

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成31年4月26日
【計算期間】	第12期（自 平成29年11月1日 至 平成30年10月31日）
【ファンド名】	日興グローバル・ファンズ （Nikko Global Funds）
【発行者名】	S M B C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・ カンパニー・エス・エイ （SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.）
【代表者の役職氏名】	取締役 辰 野 温
【本店の所在の場所】	ルクセンブルグ大公国 ルクセンブルグ L-1282 ヒルデガルト・フォン・ビンゲン通り2番 （2, rue Hildegard von Bingen, L-1282 Luxembourg, Grand Duchy of Luxembourg）
【代理人の氏名又は名称】	弁護士 大 西 信 治
【代理人の住所又は所在地】	東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング 森・濱田松本法律事務所
【事務連絡者氏名】	弁護士 大 西 信 治
【連絡場所】	東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング 森・濱田松本法律事務所
【電話番号】	03（6212）8316
【縦覧に供する場所】	該当事項なし。

【提出書類】	募集事項等記載書面	
【提出先】	関東財務局長	
【提出日】	平成31年4月26日	
【発行者名】	S M B C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ (SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.)	
【代表者の役職氏名】	取締役 辰 野 温	
【代理人の氏名又は名称】	弁護士 大 西 信 治	
【代理人の住所又は所在地】	東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング 森・濱田松本法律事務所	
【届出の対象とした募集（売出） 外国投資信託受益証券に係る ファンドの名称】	日興グローバル・ファンズ (Nikko Global Funds)	
【届出の対象とした募集（売出） 外国投資信託受益証券の金額】	日本大型株式ファンド	1兆円を上限とする。
	日本小型株式ファンド	1兆円を上限とする。
	グローバル株式ファンド	1兆円を上限とする。
	エマージング株式ファンド	1兆円を上限とする。
	グローバル債券ファンド	1兆円を上限とする。
	ハイイールド債券ファンド	1兆円を上限とする。
	オルタナティブ・ファンド	1兆円を上限とする。
	不動産（REIT）ファンド	1兆円を上限とする。
	コモディティ・ファンド	1兆円を上限とする。
【縦覧に供する場所】	該当事項なし。	

（注1）金融商品取引法（昭和23年法律第25号）第5条第12項の規定により、募集事項等記載書面を有価証券報告書と併せて提出することにより、有価証券届出書を提出したものとみなされる。

（注2）日興グローバル・ファンズ（以下「ファンド」という。）は、ケイマン諸島の法律に基づいて設定されているが、ファンド証券は円建のため、本書の金額表示は、別段の記載がない限り円貨をもって行う。

（注3）本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入して記載してある。従って、合計の数字が一致しない場合がある。また、円貨への換算は本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入して記載してある。従って、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もある。

（注4）本書の中で、計算期間（以下「会計年度」ということがある。）とは毎年11月1日に始まり翌年の10月31日に終わる1年を指す。ただし、第1会計年度は2006年11月20日（運用開始日）から2007年10月31日までの期間を指す。

【証券情報】

（１）【ファンドの名称】

日興グローバル・ファンズ

（Nikko Global Funds）

（注）日興グローバル・ファンズ（以下「ファンド」という。）は、2019年４月26日現在、日本大型株式ファンド（Japan Large Cap Equity Fund）、日本小型株式ファンド（Japan Small Cap Equity Fund）、グローバル株式ファンド（Global Equity Fund）、エマージング株式ファンド（Emerging Equity Fund）、グローバル債券ファンド（Global Bond Fund）、ハイイールド債券ファンド（High Yield Bond Fund）、オルタナティブ・ファンド（Alternative Fund）、不動産（REIT）ファンド（Real Estate（REIT）Fund）およびコモディティ・ファンド（Commodity Fund）（以下、それぞれを「サブ・ファンド」という。）の９本のサブ・ファンドを有するアンブレラ・ファンドである。なお、アンブレラとは、その下で一または複数の投資信託（サブ・ファンド）を設定できる仕組みのものを指す。

（２）【外国投資信託受益証券の形態等】

記名式無額面受益証券で、各サブ・ファンドの受益証券は同一種類である。（以下、個別に、または総称して「受益証券」または「ファンド証券」という。）

S M B C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ（以下「管理会社」という。）の依頼により、信用格付業者から提供されもしくは閲覧に供された信用格付、または信用格付業者から提供されもしくは閲覧に供される予定の信用格付はない。

受益証券は追加型である。

（３）【発行（売出）価額の総額】

日本大型株式ファンド	１兆円を上限とする。
日本小型株式ファンド	１兆円を上限とする。
グローバル株式ファンド	１兆円を上限とする。
エマージング株式ファンド	１兆円を上限とする。
グローバル債券ファンド	１兆円を上限とする。
ハイイールド債券ファンド	１兆円を上限とする。
オルタナティブ・ファンド	１兆円を上限とする。
不動産（REIT）ファンド	１兆円を上限とする。
コモディティ・ファンド	１兆円を上限とする。

（注１）ファンドは、ケイマン諸島の法律に基づいて設定されているが、ファンド証券は円建のため、本書の金額表示は、別段の記載がない限り円貨をもって行う。

（注２）本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入して記載してある。従って、合計の数字が一致しない場合がある。また、円貨への換算は本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入して記載してある。従って、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もある。

（４）【発行（売出）価格】

各サブ・ファンドの受益証券について、管理事務代行会社により算出される当該発行日における受益証券１口当たり純資産価格（以下「発行価格」という）。

（注１）「発行日」とは、各営業日または管理会社が随時決定したその他の日をいう。

「営業日」とは、ルクセンブルグ、スイス（ジュネーブ）およびケイマン諸島における銀行が営業している日で、かつ日本において第一種金融商品取引業を含む金融商品取引業者が営業している日、またはサブ・ファンドに関して管理会社が随時決定するその他の日をいう。

（注２）サブ・ファンドの１口当たり純資産価格は通常10,000口当たりで公表される。

（注３）受益証券１口当たりの発行価格については、下記（８）申込取扱場所に問い合わせること。

（５）【申込手数料】

日本国内における取得申込みに関して、販売会社は、日興ファンドラップー任型における取扱いについては申込手数料を徴収しないが、別途、日興ファンドラップー任型におけるサービスの対価としての手数料を徴収することがある。

上記によらない場合は、管理会社と販売会社（以下に定義される。）が別途合意した申込手数料が前記「（４）発行（売）価格」に記載された、発行価格に加算されることがある。かかる手数料の詳細については、S M B C日興証券株式会社またはその他の販売取扱会社（以下に定義される。）の本支店等まで問い合わせのこと。

（６）【申込単位】

受益証券は、日興ファンドラップー任型において申し込む場合は、受益証券の金額または口数で申し込むことができ、受益証券の申込単位は、１円以上１円単位または１口以上１口単位とする。１口未満の受益証券は発行されないものとする。また、金額による申込みに関し、管理事務代行会社により計算され、発行される受益証券の口数に端数が生じた場合、当該口数は切り上げるものとする。

上記によらない場合は、受益証券の申込単位は、管理会社と販売会社が別途合意したところに従い、通常、口数での申込みとする。かかる申込単位の詳細については、S M B C日興証券株式会社またはその他の販売取扱会社（以下に定義される。）の本支店等まで問い合わせのこと。

（注）管理会社および販売会社が契約により別途合意する場合には、それに従うものとし、上記と異なる取扱いとすることができる。

（７）【申込期間】

2019年５月１日（木曜日）から2020年４月30日（木曜日）まで

（注１）日本における申込受付時間は、原則として、販売会社の日本における営業日（以下「日本における営業日」という。）の午後４時までとする。上記時刻以降の申込みは、日本における翌営業日の申込みとして取り扱われる。

（注２）受益証券は、米国の居住者もしくは法人またはケイマン諸島の居住者もしくはケイマン諸島に住所地を有する者（ケイマン諸島で設立された免税会社または通常の非居住会社を除く。）に該当しない者に限り、申込みを行うことができる（本書別紙「定義」「適格投資家」参照）。

（８）【申込取扱場所】

S M B C日興証券株式会社

東京都千代田区丸の内三丁目３番１号

ホームページ・アドレス：<https://www.smbcnikko.co.jp/>

電話番号：03-5644-3111（受付時間：日本における営業日の８：４０～１７：１０）

（以下「S M B C日興証券」または「販売会社」という。）

（注）上記販売会社の日本における本支店において、申込みの取扱いを行う。

（９）【払込期日】

投資者は、受益証券の取得申込注文の成立を販売会社が確認した日（以下「日本における約定日」という。）から起算して日本における４営業日目に申込金額および申込手数料（もしあれば）を販売取扱会社に支払うものとする。日本における各約定日に関する申込金額の総額は、販売会社によって、最終的に保管会社であるS M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社のサブ・ファンド口座に、適用される発行日の後４営業日目の日（以下「払込期日」という。）までに円貨で払い込まれる。

（１０）【払込取扱場所】

前記（８）申込取扱場所に同じ。

（１１）【振替機関に関する事項】

該当事項なし。

（12）【その他】

（イ）申込証拠金はない。

（ロ）引受等の概要

S M B C日興証券は、管理会社との間で、日本におけるファンド証券の販売および買戻しに関する2016年7月8日付の修正および再録受益証券販売・買戻契約（改正済）を締結している。

販売会社は、直接または他の販売・買戻し取扱会社（以下「販売取扱会社」という。なお、販売会社が直接日本の受益者に販売する場合については、販売会社も含むものとする。）を通じて間接的に受けたファンド証券の販売・買戻・転換請求の管理事務代行会社への取次ぎを行う場合がある。

（注）販売取扱会社とは、販売会社とファンド証券の取次業務にかかる契約を締結し、投資者からのファンド証券の申込または買戻請求を販売会社に取り次ぎ、投資者からの申込金額の受入れまたは投資者に対する買戻代金の支払等にかかる事務等を取り扱う取次金融商品取引業者および（または）取次登録金融機関をいう。

管理会社は、S M B C日興証券をサブ・ファンドに関して日本における代行協会員に指定している。

（注）代行協会員とは、外国投資信託証券の発行者と契約を締結し、受益証券1口当たり純資産価格の公表を行い、また目論見書、運用報告書その他の書類を販売会社等に送付する等の業務を行う会社をいう。

（ハ）申込みの方法

受益証券の取得申込みを行う投資者は、販売取扱会社と外国証券の取引に関する契約を締結する。このため、販売取扱会社は「外国証券取引口座約款」およびその他所定の約款を投資者に交付し、投資者は当該約款に基づく取引口座の設定を申し込む旨を記載した申込書を提出する。申込金額および申込手数料は、日本円で支払われる。

申込金額は、販売会社により取得申込みについては各払込期日までに最終的に保管会社に日本円で払い込まれる。

（二）日本以外の地域における発行

日本以外の地域における販売は現在行われておらず、また米国においても受益証券の販売は行われていない。

信託証書的一方当事者である管理会社は、ルクセンブルグ金融監督委員会（Commission de Surveillance du Secteur Financier）（以下「CSSF」という。）の規制を受けているが、ファンドは、ルクセンブルグの投資信託ではなく、ルクセンブルグの法律に服しておらず、ルクセンブルグ大公国におけるまたはルクセンブルグ大公国からの販売のための登録を行っていない。ファンドは、ルクセンブルグ大公国の監督官庁による認可を受けておらず、ルクセンブルグ当局の監督に服していない。ファンドの受益証券は、欧州連合に所在するいかなるタイプの投資家に対しても販売されない。ルクセンブルグ大公国の監督官庁を通じて行われる規制された投資信託の投資者の保護は、ファンドの投資者には提供されない。

ファンド証券は証券取引所に上場される予定はなく、ファンド証券のための公開市場の存在は予定されていない。

【有価証券報告書】

第一部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

（１）【ファンドの目的及び基本的性格】

a. ファンドの目的、信託金の限度額

アンブレラ型ユニット・トラストとして設立された日興グローバル・ファンズ（以下「ファンド」という。）は、ケイマン諸島のシリーズ・ユニット・トラストの集合体である。ファンドの各シリーズ・ユニット・トラスト（以下、各々を「サブ・ファンド」という。）は、受託会社と管理会社との間でそれぞれ締結された2017年4月20日付で修正および再録された2006年9月20日付基本信託証書（随時、修正および追補される。）（以下、「基本信託証書」という。）およびその関連する2006年9月20日付追補信託証書（以下、各々を「追補信託証書」といい、基本信託証書と併せて「信託証書」という。）に基づいて設定されている。

2019年4月26日現在、以下の9本のサブ・ファンドがファンドのサブ・ファンドであり、各サブ・ファンドが日本において販売される。

日本大型株式ファンド（Japan Large Cap Equity Fund）、
日本小型株式ファンド（Japan Small Cap Equity Fund）、
グローバル株式ファンド（Global Equity Fund）、
エマージング株式ファンド（Emerging Equity Fund）、
グローバル債券ファンド（Global Bond Fund）、
ハイイールド債券ファンド（High Yield Bond Fund）、
オルタナティブ・ファンド（Alternative Fund）、
不動産（REIT）ファンド（Real Estate（REIT）Fund）および
コモディティ・ファンド（Commodity Fund）

すべてのサブ・ファンドの受益証券の基準通貨は、日本円とする。

各サブ・ファンドの信託財産を形成する資産は、サブ・ファンド毎に分別して管理され、各サブ・ファンドに帰属する負債は、他のサブ・ファンドの負債と分離されている。

信託証書は、ケイマン諸島の法律に準拠する。すべての受益者は、信託証書および信託証書を補足する関係する信託証書に定める規定の利益を受ける権利を有し、かかる規定に拘束され、かつかかる規定について通知を受けたとみなされる。（a）本書に定める規定と（b）将来規定される信託証書および当該追補信託証書に定める規定との間に不一致がある場合は、後者の規定が優先する。

受託会社および管理会社は、基本信託証書に基づいて、受益者決議またはサブ・ファンド決議による承認を得ることなく、ファンドの独立した信託としてその他のサブ・ファンドを設定する権限を有する。

サブ・ファンドのうち、日本大型株式ファンド、日本小型株式ファンド、グローバル株式ファンド、エマージング株式ファンド、グローバル債券ファンド、ハイイールド債券ファンド、オルタナティブ・ファンド、不動産（REIT）ファンドおよびコモディティ・ファンドの投資目的は、分散投資運用により、長期にわたり投資元本の最適な成長を達成することである。

各サブ・ファンドは、「ファンド・オブ・ファンズ」である。各サブ・ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産をサブ・ファンド毎に設立された各トレーディング・カンパニー（以下「トレーディング・カンパニー」という。）を通じて投資する。各トレーディング・カンパニーは、当該サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社の

ために完全所有されており、また、トレーディング・カンパニーの投資証券は当該サブ・ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）となる。

サブ・ファンドについて、信託金の限度額には、特に定めがない。

b．ファンドの基本的性格

ファンドは、基本信託証書およびサブ・ファンド信託証書に基づいて受託会社および管理会社によって設定された。

各受益証券は、サブ・ファンドの不可分の受益権を表章する。

サブ・ファンドの投資運用および投資指図については管理会社が責任を負い、もっぱら管理会社がサブ・ファンドの全体的な投資ガイドラインの枠内でサブ・ファンドの投資運用についてすべての責任を負う。管理会社は、その権限および責任の一部を投資運用会社に委任している。投資運用会社は、本書に記載する投資目的および投資制限に従って、サブ・ファンドに関してそれぞれの信託財産に含まれる資産を運用し、取得し、購入し、売却する投資対象を決定すると共に、受託会社または受託会社の代理人が行うその他の取引を決定する責任を負う。

受託会社および管理会社は、サブ・ファンドの資産を保管する任務を保管会社に委託している。更に、サブ・ファンドの管理事務を管理事務代行会社に委託しており、管理事務代行会社は、サブ・ファンドに関する管理事務業務を担当し、サブ・ファンドの登録名義書換事務代行を務める。管理事務代行会社は、ファンド証券の受益証券1口当たり純資産価格を計算し、受益証券の発行および買戻しを円滑化する責任を負う。

サブ・ファンドは、関係する信託証書に定める一定の状況下で早期に終了しない限り、2006年9月20日から149年後に終了する予定である。

すべてのサブ・ファンドの純資産総額の合計が15億円または管理会社と受託会社が販売会社と協議の上決定する額のいずれかを下回った場合等に、終了することができる。

受託会社および管理会社は、基本信託証書に基づいて、受益者決議またはサブ・ファンド決議による承認を得ることなく、それぞれに独立したファンドの信託としてその他のサブ・ファンドを設定する権限を有する。

各受益証券は、関係するサブ・ファンドの不可分の受益権を表章する。受益証券は、受託会社または管理会社の債務ではなく、保証もされていない。各サブ・ファンドの投資収益は、当該サブ・ファンドの受益証券1口当たり純資産価格の上昇または下落（場合による。）および当該サブ・ファンドの資産の運用成績のみに依拠する。各サブ・ファンドが清算される場合に、各受益証券に関して受益者に対して支払われる金額は、受益証券1口当たり純資産価格と同額である。

受託会社および管理会社は、サブ・ファンドに関して、独立したクラスまたはシリーズとして受益証券を随時指定し、発行するとともに、以下の方法などを含めて、各クラスまたはシリーズをその他のクラスまたはシリーズと差別化する権限を有するものとする。

- （ ）各クラスまたはシリーズの受益証券が関係するサブ・ファンドの信託財産の資産および債務に参加する方法および各クラスまたはシリーズの受益証券1口当たり純資産価格を計算する方法。
- （ ）受託会社および／または管理会社が任命したサービス提供者に支払うべき報酬（運用報酬、申込手数料、募集手数料、買戻手数料等を含むが、これらに限定されない。）を、各クラスまたはシリーズの受益者から徴収し請求する方法。
- （ ）為替ヘッジに起因する費用および損益を各クラスまたはシリーズの受益証券の保有者から徴収し、請求する方法。
- （ ）当該サブ・ファンドに関するその他資産または債務を各クラスまたはシリーズの受益証券に帰属させ、負担させる方法。

管理会社および受託会社は、受益証券のクラスまたはシリーズに関して分別勘定を設けることができるが、必ずしも分別勘定を設ける必要はない。

日本における受益者は、販売取扱会社を通じて管理事務代行会社に通知することにより、いずれかの買戻日現在で保有する受益証券の買戻しを請求することができる。買戻価格は、当該買戻日の受益証券1口当たり純資産価格とする。

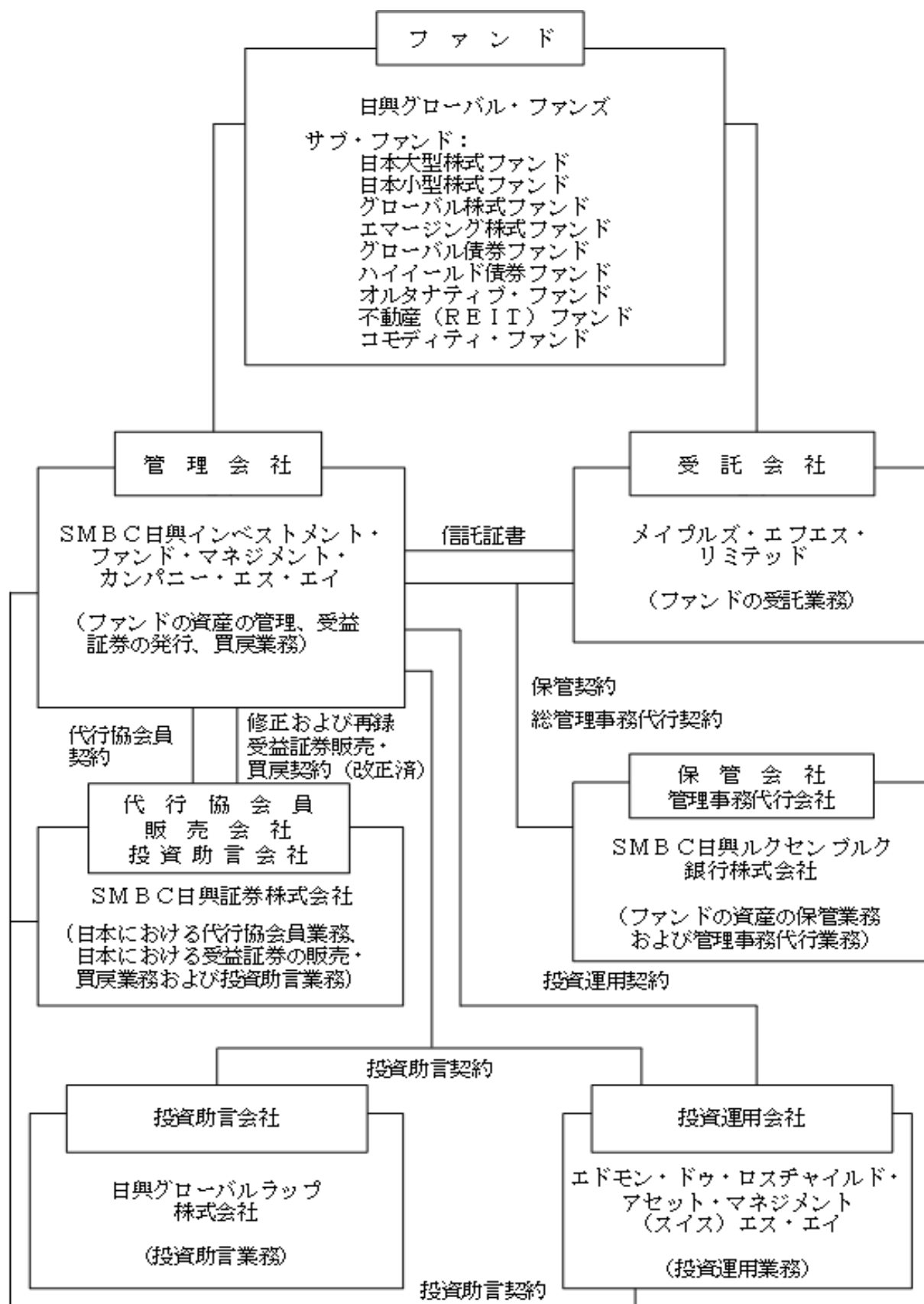
ファンドは、オルタナティブ投資ファンド運用者に関するルクセンブルグの改正された2013年7月12日の法律（以下「2013年法」という。）第1条第41項およびオルタナティブ投資ファンド運用者に関する2011年6月8日付欧州議会および理事会通達2011/61/EU（随時改正される。）（以下「AIFMD」という。）に規定されたEU以外のオルタナティブ投資ファンドとしての資格を有している。欧州連合加盟国でファンドの販売活動は行われない。

（２）【ファンドの沿革】

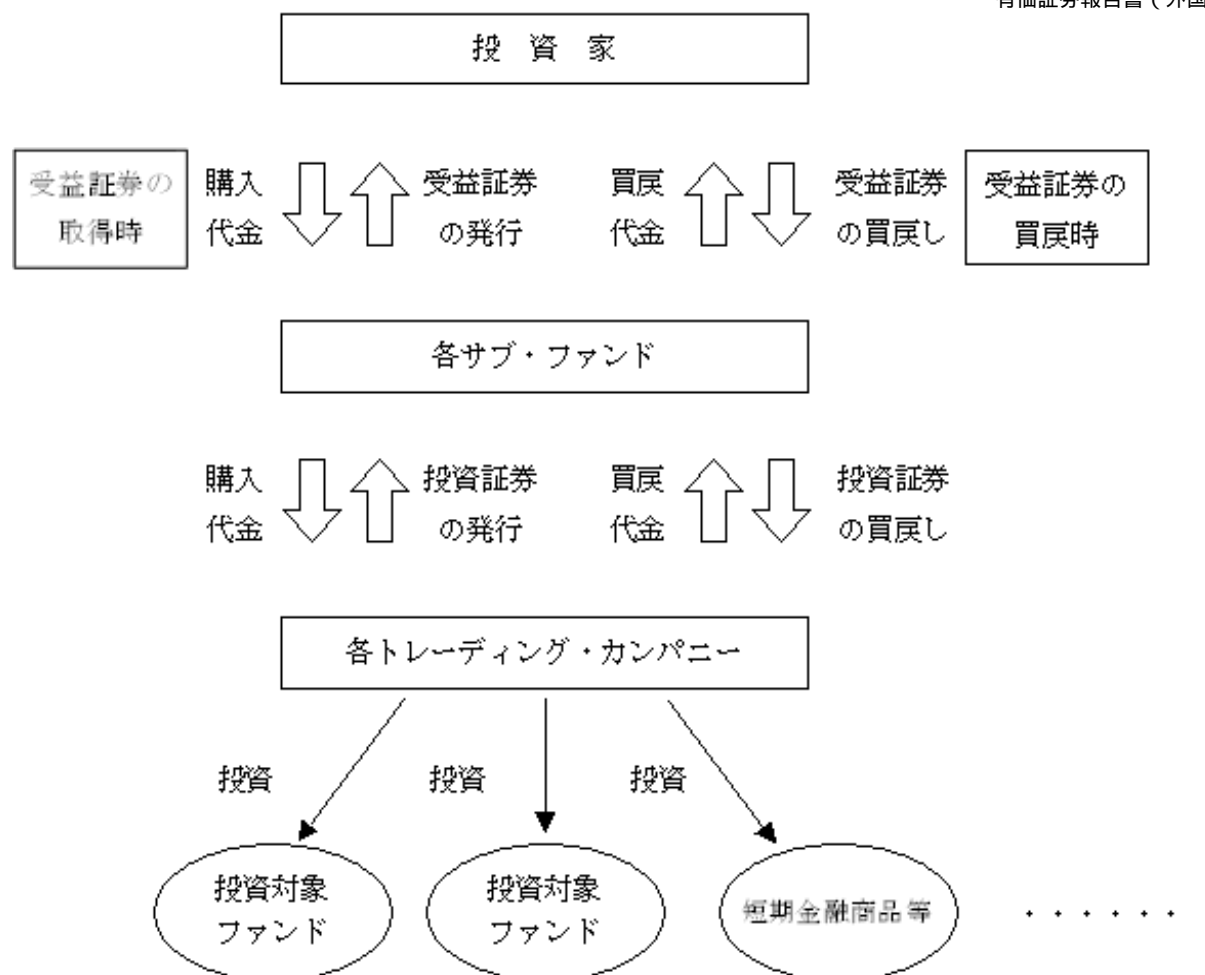
1992年2月27日	管理会社設立
2006年9月20日	2006年9月20日付基本信託証書および追補信託証書締結
2006年10月16日	サブ・ファンドの募集開始
2006年11月20日	サブ・ファンドの運用開始（設定日）
2008年3月25日	信託証書の追補証書締結
2013年4月26日	追補信託証書締結
2015年6月15日	追補信託証書締結
2017年4月20日	修正および再録基本信託証書締結

(3) 【ファンドの仕組み】

ファンドの仕組み



(注) 各サブ・ファンドは、ファンド・オブ・ファンズとして以下の仕組みを有している。



管理会社とファンドの関係法人の名称、ファンドの運営上の役割および契約等の概要

名 称	ファンドの運営上の役割	契約等の概要
S M B C 日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ (SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.)	管理会社	信託証書（2017年4月20日付で修正および再録された2006年9月20日付基本信託証書および2006年9月20日付追補信託証書をいう。）を受託会社との間で締結。管理会社はサブ・ファンドの資産の管理、受益証券の発行、買戻業務を行う。
メイプルズ・エフエス・リミテッド (MaplesFS Limited)	受託会社	信託証書（2017年4月20日付で修正および再録された2006年9月20日付基本信託証書および2006年9月20日付追補信託証書をいう。）を管理会社との間で締結。受託会社はサブ・ファンドの資産の受託会社としての業務を行う。
S M B C 日興ルクセンブルク銀行株式会社 (SMBC Nikko Bank (Luxembourg) S.A.)	保管会社 管理事務代行会社	2006年9月20日付で受託会社および管理会社との間で保管契約（注1）を締結。保管会社は、サブ・ファンドの資産の保管を行う。 2015年7月15日付で管理会社および受託会社との間で総管理事務代行契約（注2）を締結。サブ・ファンドの管理事務代行業務について、委任されている。

S M B C日興証券株式会社	代行協会員 販売会社 投資助言会社	2006年9月28日付で管理会社との間で代行協会員契約（注3）を締結。日本において代行協会員業務を行う。 2016年7月8日付で管理会社との間で修正および再録受益証券販売・買戻契約（改正済）（注4）を締結。日本において販売・買戻業務を行う。 2018年4月26日付で管理会社および投資運用会社との間で投資助言契約（注5）を締結。投資助言業務を行う。
エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（スイス）エス・エイ （Edmond de Rothschild Asset Management (Suisse) S.A.）	投資運用会社	2018年4月26日付で管理会社との間で投資運用契約（注6）を締結。投資運用業務を提供する。
日興グローバルラップ株式会社	投資助言会社	2018年4月26日付で管理会社および投資運用会社との間で投資助言契約（注5）を締結。投資助言業務を提供する。

- （注1）保管契約とは、受託会社および管理会社によって資産の保管者として任命された保管会社が、サブ・ファンドの名義による保管勘定の開設および維持ならびに証券および現金等の保管および管理等の保管業務を行うことを約する契約である。
- （注2）総管理事務代行契約とは、管理会社がその権限の一部を管理事務代行会社に授権する契約である。
- （注3）代行協会員契約とは、代行協会員が受益証券に関する目論見書の配布、受益証券1口当たり純資産価格の公表ならびに日本の法令および日本証券業協会規則により作成を要する運用報告書等の文書の配布等を行うことを約する契約である。
- （注4）受益証券販売・買戻契約とは、受益証券の日本における募集の目的で管理会社から交付を受けた受益証券を販売会社が、法令・規則および目論見書に準拠して販売することおよび受益者からの買戻注文を管理会社に取次ぐことを約する契約である。
- （注5）投資助言契約とは、管理会社及び投資運用会社によって選任された投資助言会社が、投資助言業務を提供することを約する契約である。
- （注6）投資運用契約とは、管理会社によって選任された投資運用会社が、サブ・ファンドの資産の投資および再投資を運用管理することを約する契約である。

管理会社の概要

（ ）設立準拠法

管理会社は、1992年2月27日に、ルクセンブルクの1915年8月10日商事会社に関する法律（随時改正される。）（以下「1915年法」という。）に基づき、ルクセンブルグにおいて無期限の存続期間を有する株式会社として設立された。その定款は、当初1992年4月4日にメモリアルに公告された。定款は、直近では2017年5月29日付公正証書によって修正され、2017年6月14日にルクイ・エレクトロニック・デ・ソシエテ・エ・アソシアシオンを通じて公告された。管理会社の登記上の事務所は、ルクセンブルグ L-1282 ヒルデガルト・フォン・ピンゲン通り2番である。管理会社は、ルクセンブルグの商業登記簿にB39 615番として登録されている。

管理会社は、AIFMDに基づきオルタナティブ投資ファンド運用者（以下「AIFM」という。）として認可を受けている。

（ ）会社の目的

管理会社の目的は、ルクセンブルグ国内または同国外を住所地とするか否かにかかわらず投資信託（以下「UCI」という。）（UCIに関するルクセンブルグの2010年12月17日の法律（随時改正される。）（以下「2010年法」という。）第125 - 2条に規定された）を管理することである。ただし、管理会社は、最低でも1つのルクセンブルグのUCIを管理しなければならない。

（ ）資本金の額

2019年2月末日現在、管理会社の資本金は5,446,220ユーロ（約6億8,671万円）で、同日現在全額払込済である。なお、1株額面20ユーロ（約2,522円）の記名式株式272,311株を発行済である。

（注）ユーロの円換算額は便宜上、2019年2月28日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1ユーロ＝126.09円）による。以下、ユーロの円金額表示は別段の記載がない限り、すべてこれによる。

（ ）会社の沿革

1992年2月27日設立。

（ ）大株主の状況

（2019年2月末日現在）

名 称	住 所	所有株式数	比 率
S M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社	ルクセンブルグ大公国 ルクセンブルグ L-1282 ヒルデガルト・フォン・ビンゲン通り2番	272,311株	100%

（4）【ファンドに係る法制度の概要】

準拠法の名称

ファンドは、ケイマン諸島の信託法（2019年改正）（以下「ケイマン諸島信託法」という。）に基づき設立されている。ファンドは、また、ケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法（2015年改正）（以下「ミューチュアル・ファンド法」という。）および一般投資家向け投資信託（日本）規則（2018年改正）（以下「ミューチュアル・ファンド規則」という。）により規制される。

準拠法の内容

（イ）ケイマン諸島信託法

ケイマン諸島の信託の法律は、基本的には英国の信託法に従っており、英国の信託法のほとんどの部分を採用しており、信託に関する英国判例法のほとんどを採用している。更に、ケイマン諸島信託法は、英国の1925年受託者法を実質的に基礎としている。投資者は、受託会社に対して資金を払い込み、投資者（受益者）の利益のために投資運用会社が運用する間、受託会社は、一般的に保管者としてこれを保持する。各受益者は、信託資産の持分比率に応じて権利を有する。

受託会社は、通常の忠実義務に服し、かつ受益者に対して説明の義務を負う。その機能、義務および責任の詳細は、ユニット・トラストの信託証書に記載される。

大部分のユニット・トラストは、免除信託として登録申請される。その場合、信託証書、ケイマン諸島の居住者またはケイマン諸島を本拠地とする者を（限られた一定の場合を除き）受益者とし、ない旨宣言した受託会社の法定の宣誓書が、登録料と共に信託登記官に届出される。

免除信託の受託会社は、受託会社、受益者、および信託財産が50年間ケイマン諸島の課税に服さないとの約定を取得することができる。

ケイマン諸島の信託は、150年まで存続することができ、一定の場合は無期限に存続できる。

ケイマン諸島信託法に特定の要件はないが、免除信託の受託会社は、信託証書の変更を信託登記官に提出することが推奨されている。

免除信託は、信託登記官に対して、当初手数料および年次手数料を支払わなければならない。

（ロ）ミューチュアル・ファンド法

後記「監督官庁の概要」の記載を参照。

（ハ）ミューチュアル・ファンド規則

ミューチュアル・ファンド規則は、日本で公衆に向けて販売されるケイマン諸島の一般投資家向け投資信託に関する法的枠組みを定めたものである。

ミューチュアル・ファンド規則は、新規の一般投資家向け投資信託に対し、ケイマン諸島金融庁（以下「CIMA」という。）への投資信託免許の申請を義務付けている。かかる投資信託免許の交付にはCIMAが適当とみなす条件の適用がある。かかる条件のひとつとして一般投資家向け投資信託はミューチュアル・ファンド規則に従って事業を行わねばならない。

ミューチュアル・ファンド規則は、一般投資家向け投資信託の設立文書に、証券に付随する権利および制限、資産と負債の評価に関する条件、純資産総額ならびに証券の発行価格および買戻価格の計算方法、証券の発行条件（証券に付随する権利および制限の変更にかかる条件および状況（もしあれば）を含む。）、証券の譲渡または転換の条件、証券の買戻しまたは買戻しの停止の条件ならびに監査人の任命の条項を入れることを義務付けている。

ミューチュアル・ファンド規則は、一般投資家向け投資信託に対し、ミューチュアル・ファンド法に基づきCIMAにより認可された管理事務代行会社を任命し、維持することを義務付けている。管理事務代行会社を変更する場合、CIMA、一般投資家向け投資信託の投資者および他の業務提供会社に対し、変更の1か月前までに書面で通知しなければならない。一般投資家向け投資信託は、CIMAの事前承認を得ない限り、管理事務代行会社を変更することができない。

また、管理事務代行会社は、投資者名簿の写しを通常の営業時間中に投資者が閲覧できるようにし、かつ、請求に応じて証券の最新の発行価格、償還価格および買戻価格を無料で提供しなければならない。

一般投資家向け投資信託は、ケイマン諸島、承認された法域またはCIMAにより認可されたその他の法域において規制されている資産保管会社（またはプライムブローカー）を任命し、これを維持しなければならない。一般投資家向け投資信託は、資産保管会社を変更する場合、CIMA、一般投資家向け投資信託の投資者および他の業務提供会社に対し、1か月前までに書面で通知しなければならない。「承認された法域」とは、犯罪収益に関する法律（2019年改正）（以下「犯罪収益に関する法律」という。）の下でケイマン諸島のマネー・ロンダリング防止対策グループにより承認された法域をいう。

一般投資家向け投資信託は、ケイマン諸島、承認された法域もしくはCIMAにより認可されたその他の法域において設立されたか、または適法に事業を行っている投資顧問会社を任命し、これを維持しなければならない。投資顧問会社を変更する場合、CIMA、投資者および他の業務提供会社に対し、変更の1か月前までに書面で通知しなければならない。また、投資顧問会社の取締役を変更する場合には、投資顧問会社が運用する各一般投資家向け投資信託の運営者の事前承認を得なければならない。運営者は、かかる変更が行われる場合、CIMAに対し、1か月前までに書面で通知しなければならない。

一般投資家向け投資信託は、ミューチュアル・ファンド法に従い、各会計年度が終了してから6か月以内に監査済財務諸表を含む財務報告書を作成の上、CIMAに提出し、投資者に交付しなければならない。中間財務諸表は、一般投資家向け投資信託の英文目論見書において投資者に対し明示された方法に従い作成し、交付しなければならない。

（５）【開示制度の概要】

ケイマン諸島における開示

（イ）ケイマン諸島金融庁への開示

ファンドは、英文目論見書を発行しなければならない。英文目論見書は、受益証券についてすべての重要な内容を記載し、投資者となろうとする者がファンドに投資するか否かについて十分な情報に

基づく決定をなすうるために必要なその他の情報を記載しなければならない。英文目論見書は、ファンドについての詳細を記載した申請書とともにCIMAに提出しなければならない。

ファンドは、CIMAが承認した監査人を選任し、会計年度終了後6か月以内に監査済会計書類を提出しなければならない。監査人は、監査の過程において、ファンドに以下に掲げるいずれかの事由があると信ずべき理由があることを知ったときは、CIMAに報告する法的義務を負っている。

- () 弁済期に債務を履行できないか、または履行できないであろうこと。
- () 投資者または債権者に有害な方法で自発的にその事業を遂行しもしくは事業を解散し、またはその旨意図していること。
- () 会計を適切に監査しうる程度に十分な会計記録を備置せずに事業を遂行し、または遂行しようと意図していること。
- () 詐欺的または犯罪的手法で事業を遂行し、または遂行しようと意図していること。
- () 下記に違反する方法で事業を遂行し、または遂行しようと意図していること。
 - ミューチュアル・ファンド法および同法に基づく規則
 - 金融庁法(2018年改正)(以下「金融庁法」という。)
 - マネー・ロンダリング防止規則(2018年改正)(以下「マネー・ロンダリング防止規則」という。)
 - 免許条件

ファンドの監査人は、デロイト・アンド・トゥシュ(ケイマン諸島)である。ファンドの会計書類は、ルクセンブルグにおいて一般に公正妥当と認められる会計基準に基づいて作成される。

ファンドは、翌年4月30日までには前年10月31日に終了する会計年度の監査済会計書類をCIMAに提出する。

管理事務代行会社は、(a)ファンド資産の一部または全部が英文目論見書に記載された投資目的および投資制限に従って投資されていないこと、または(b)受託会社もしくは管理会社はその設立文書または英文目論見書に定める規定に従って、ファンドの業務または投資活動を実質的に遂行していないことを認識した場合速やかに、(a)当該事実を受託会社に書面で報告し、(b)当該報告書の写しおよび報告に適用ある状況の説明をCIMAに提出し、その報告書またはその適切な要約を、ファンドの次回の年次報告書、および次回の半期報告書または定期報告書が次回の年次報告書に先立ち交付される場合には半期報告書または定期報告書に記載しなければならない。

管理事務代行会社は、(a)ファンドの募集または償還もしくは買戻しの停止および当該停止理由、ならびに(b)ファンドを清算する意向および当該清算理由について、実務上可能な限り速やかに書面でCIMAに通知しなければならない。

受託会社は、各会計年度末の6か月後から20日以内にCIMAにファンドの事業について書面で報告書を提出するか、または提出するよう手配しなければならない。当該報告書には、ファンドに関する以下の事項を記載しなくてはならない。

- (a) すべての旧名称を含むファンドの名称
- (b) 投資者により保有されている各組入証券の純資産総額
- (c) 前報告期間からの純資産総額および各組入証券の変動率
- (d) 純資産総額
- (e) 当該報告期間の新規募集口数および価額
- (f) 当該報告期間の償還または買戻しの口数および価額
- (g) 報告期間末における発行済有価証券総数

受託会社は、(a)受託会社が知る限り、ファンドの投資方針、投資制限および設立文書を遵守していること、ならびに(b)ファンドが投資者または債権者の利益を損なうような運営をしていないことを確認する旨の受託会社により署名された宣誓書を、毎年、CIMAに提出するか、または提出するよう手配しなければならない。

ファンドは、管理事務代行会社の任命を変更しようとするときは、CIMA、投資者および管理事務代行会社以外の業務提供会社に、当該変更の1か月前までに、書面で通知しなければならない。

ファンドは、保管会社の任命を変更しようとするときは、CIMA、投資者および保管会社以外の業務提供会社に、当該変更の1か月前までに、書面で通知しなければならない。

ファンドは、管理会社を変更しようとするときは、CIMA、投資者およびその他の業務提供会社に、当該変更の1か月前までに、書面で通知しなければならない。

（ロ）受益者に対する開示

ファンドの会計年度は、毎年10月31日に終了する。10月31日が営業日でない場合、10月の最終純資産価格が監査済年次報告書の作成に使用される。ミューチュアル・ファンド規則により受益者への送付が要求される、ルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されたサブ・ファンドの監査済財務書類を含む年次報告書の写しは、受益者に対してかかる決算日後6か月以内に送付される。未監査の半期報告書も、関連する期間の終了後3か月以内に作成され受益者に送付される。4月30日が営業日でない場合、4月の最終純資産価格が未監査半期報告書の作成に使用される。

さらに、年次報告書および財務書類の写しは、受託会社、管理会社および管理事務代行会社の事務所にて入手可能である。

いかなる受益者に対しても、優遇措置は付与されないものとする。受益者の権利については、英文目論見書および基本信託証書に記載されている。

日本における開示

（イ）監督官庁に対する開示

（ア）金融商品取引法上の開示

管理会社は日本において1億円以上の受益証券の募集をする場合、有価証券届出書を関東財務局長に提出しなければならない。投資者およびその他希望する者は、金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム（以下「EDINET」という。）等において、これを閲覧することができる。

受益証券の販売取扱会社は、交付目論見書（金融商品取引法の規定により、あらかじめまたは同時に交付しなければならない目論見書をいう。）を投資者に交付する。また、投資者から請求があった場合には、請求目論見書（金融商品取引法の規定により、投資者から請求された場合に交付しなければならない目論見書をいう。）を交付する。管理会社は、その財務状況等を開示するために、各事業年度終了後6か月以内に有価証券報告書を、また、各半期終了後3か月以内に半期報告書を、更に、サブ・ファンドに関する重要な事項について変更があった場合にはそのつど臨時報告書を、それぞれ関東財務局長に提出する。投資者およびその他希望する者は、これらの書類をEDINET等において閲覧することができる。

（ロ）投資信託及び投資法人に関する法律上の開示

管理会社は、受益証券の募集の取扱い等を行う場合、あらかじめ、投資信託及び投資法人に関する法律（以下「投信法」という。）に従い、サブ・ファンドに係る一定の事項を金融庁長官に届け出なければならない。また、管理会社は、サブ・ファンドの信託証書を変更しようとするとき等においては、あらかじめ、変更の内容および理由等を金融庁長官に届け出なければならない。更に、管理会社は、サブ・ファンドの資産について、サブ・ファンドの各計算期間終了後遅滞なく、投信法に従って、一定の事項につき運用報告書（全体版）および交付運用報告書を作成し、金融庁長官に提出しなければならない。

（ロ）日本の受益者に対する開示

管理会社は、信託証書を変更しようとする場合であって、その変更の内容が重大なものである場合等においては、あらかじめ、日本の知れている受益者に対し、変更の内容および理由等を書面をもって通知しなければならない。

管理会社からの通知等で受益者の地位に重大な影響を及ぼす事実、販売取扱会社を通じて日本の受益者に通知される。

上記のサブ・ファンドの交付運用報告書は、日本の知れている受益者に交付され、運用報告書（全体版）は電磁的方法によりサブ・ファンドの代行協会員であるS M B C日興証券のホームページにおいて提供される。

（６）【監督官庁の概要】

ファンドは、ミューチュアル・ファンド法に基づくミューチュアル・ファンドとして規制されている。CIMAは、ミューチュアル・ファンド法を遵守させるための監督および執行の権限を有する。ミューチュアル・ファンド法に基づく規制により、一定の事項および監査済みの財務書類を毎年CIMAに提出しなければならない。規制されたミューチュアル・ファンドとして、CIMAは、いつでも受託会社に、サブ・ファンドの財務書類を監査し、同書類をCIMAが特定する一定の期日までにCIMAに提出するよう指示することができる。CIMAの要求に従わない場合、受託会社は高額の罰金を課されることがあり、CIMAは、裁判所にサブ・ファンドの清算を申し立てることができる。

ただし、CIMAが一定の状況下においてファンドまたはサブ・ファンドの活動を調査する権限を有しているものの、ファンドは、その投資活動またはサブ・ファンドのポートフォリオの組成に関して、CIMAまたはケイマン諸島のその他の政府当局による監督に服することはない。CIMAまたはケイマン諸島のその他の

政府当局は、英文目論見書の条項または利点について意見表明または承認をしていない。ケイマン諸島には投資者に利用可能な投資補償スキームは存在しない。

規制されたミューチュアル・ファンドが、履行期の到来した義務を履行できないかもしくは履行できなくなる可能性がある場合、投資者や債権者の利益を害する方法で業務を遂行もしくは遂行を企図し、または任意解散を行おうとしている場合、ファンドのような免許投資信託の場合、規制された投資信託がミューチュアル・ファンド法に反して、免許の条件を遵守せずに業務を行っているか、行おうとしている場合、規制された投資信託の指示および運営が適正かつ正当な方法で行われていない場合、または、規制された投資信託のマネジャーの地位にある者が、その任務にあたる適正かつ正当な者ではない場合、CIMAは、一定の措置を取ることができる。CIMAの権限には、受託会社の交替を要求すること、サブ・ファンドの適切な業務遂行について受託会社に助言を与える者を任命すること、またはサブ・ファンドの業務監督者を任命すること等が含まれる。CIMAは、その他の権限（その他の措置の承認を裁判所に申請する権限を含む。）を行使することができる。

受託会社またはケイマン諸島に居住する取締役または代理人は、適用ある法律に基づき、規制当局、政府機関または行政庁からの情報開示請求に対し、情報の提供を強要されることがある。かかる請求は、例えば、金融庁法に基づき、CIMAによって、CIMA自らもしくは海外の認可された規制当局のために行われ、または税務情報庁法（2017年改正）（以下「税務情報庁法」という。）もしくは貯蓄収入情報報告（EU）法（2014年改正）（以下「貯蓄収入情報報告（EU）法」という。）ならびに関連規則、契約、協定および覚書に基づき、税務情報庁によって行われる。かかる法令に基づく守秘情報の開示は、守秘義務違反とはみなされず、一定の状況下においては、受託会社、取締役または代理人は、当該請求が行われたことの開示を禁じられることがある。

2【投資方針】

（１）【投資方針】

投資目的と投資方針

日本大型株式ファンド、日本小型株式ファンド、グローバル株式ファンド、エマージング株式ファンド、グローバル債券ファンド、ハイイールド債券ファンド、オルタナティブ・ファンド、不動産（REIT）ファンドおよびコモディティ・ファンドの投資目的は、分散投資運用により、長期にわたり投資元本の最適な成長を達成することである。

各サブ・ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を各トレーディング・カンパニーを通じて投資する。トレーディング・カンパニーは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、また、トレーディング・カンパニーの投資証券は当該サブ・ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）となる。

トレーディング・カンパニー

受託会社は、各サブ・ファンドの受託者としての資格において受託会社が全額出資する投資法人として、各サブ・ファンドごとに以下のトレーディング・カンパニーを設立している。各サブ・ファンドのすべての投資資産はかかるトレーディング・カンパニーが保有し、これを通じて取引される。

日本大型株式ファンド：	NGF-JLCE トレーディング・リミテッド
日本小型株式ファンド：	NGF-JSCE トレーディング・リミテッド
グローバル株式ファンド：	NGF-GE トレーディング・リミテッド
エマージング株式ファンド：	NGF-EE トレーディング・リミテッド
グローバル債券ファンド：	NGF-GB トレーディング・リミテッド
ハイイールド債券ファンド：	NGF-HYB トレーディング・リミテッド
オルタナティブ・ファンド：	NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド
不動産（REIT）ファンド：	NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッド
コモディティ・ファンド	NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッド

投資運用会社は、別途締結される投資運用契約に基づいて、各トレーディング・カンパニーが保有する投資資産の運用に責任を負う各トレーディング・カンパニーの投資運用者として選任されている。各トレーディング・カンパニーの投資資産は、本書に記載された投資目的および投資制限に従って運用され、本書に記載されたものと同じのリスク要因に服する。

各トレーディング・カンパニーの投資証券は、サブ・ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある）を形成する。サブ・ファンドの受益証券が購入された場合、受託会社は、それに相当する額のトレーディング・カンパニーの投資証券を購入する。サブ・ファンドの受益証券が買い戻された場合、受託会社は、サブ・ファンドの受託者の資格で、それに相当する額のトレーディング・カンパニーの投資証券を買戻す。したがって、トレーディング・カンパニーの投資証券の価格評価、発行および買戻しの時期は、サブ・ファンドの受益証券の評価、発行および買戻しの時期と一致するように企図されている。トレーディング・カンパニーの投資証券の当初最低購入価格は１円である。トレーディング・カンパニーの投資証券の基準通貨は日本円である。

トレーディング・カンパニーの取締役は、受託会社と各トレーディング・カンパニーの間の契約に基づいて、受託会社により、かつ受託会社から選任される。

各トレーディング・カンパニーは、日本証券業協会の定める規則により外国投資法人として扱われるために、ミューチュアル・ファンド法に基づくミューチュアル・ファンドとして登録の申請を行った。ミューチュアル・ファンド法に基づく規制には、毎年CIMAに所定の報告および監査済み会計書類を提出することが含まれる。しかし、一旦登録されると、各トレーディング・カンパニーは、投資活動または

ポートフォリオの構築についてCIMAその他ケイマン諸島のいかなる当局の監督にも服さない。ただし、CIMAは、一定の状況下においては各トレーディング・カンパニーの活動を調査する権限を有している。CIMAその他ケイマン諸島のいかなる当局も、本書の条項または実体に対して評価を下し、または承認していない。ケイマン諸島の投資者に利用可能な投資報酬スキームは存在しない。各トレーディング・カンパニーは、規制ミューチュアル・ファンドとして、CIMAの監督に服する。CIMAはいつでも、指定した期間内において、規制ミューチュアル・ファンドに対して、会計書類の監査を行い、CIMAに提出するよう指示することができる。かかるCIMAの要請に従わなかった場合、規制ミューチュアル・ファンドの取締役は相当額の罰金が課されることがあり、また、CIMAが裁判所に対して、当該規制ミューチュアル・ファンドの清算を申請することもある。規制ミューチュアル・ファンドが、期限が到来した債務を履行することができずもしくはできない見込みが高い、または、投資者もしくは債権者を害する方法で事業を継続もしくは継続しようと試み、もしくは自ら清算すると判断した場合、CIMAは一定の措置を講じることができる。ほかのCIMAの権限としては、取締役の交替の要請、行為の適切性について規制ミューチュアル・ファンドに助言する者を選任し、または規制ミューチュアル・ファンドの支配権を承継する者を選任すること等が含まれる。CIMAには、その他の措置について裁判所の承認を得ることができること等、他の救済措置も存在する。

ルクセンブルグ大公国、ルクセンブルグ L-1282 ヒルデガルト・フォン・ビンゲン通り2番に所在するS M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社は、（i）別途締結される総管理事務代行契約に基づき、各トレーディング・カンパニーの管理事務代行会社、および（ii）別途締結される保管契約の条項に基づき各トレーディング・カンパニーの保管会社を選任されている。サブ・ファンドと各トレーディング・カンパニー間の費用に関する契約に基づき、各トレーディング・カンパニーに関する一定の報酬および費用はサブ・ファンド・レベルで計上される。

各トレーディング・カンパニーの監査人は、デロイト・アンド・トゥシュ（ケイマン諸島）である。

投資目的および方針の変更

サブ・ファンドの投資目的および／または投資方針に関する重大な変更を行う場合、当該事項を英文目論見書および／または関連する付属書に盛り込み、当該重大な変更の効力が発生する前に、関係するサブ・ファンドの受益者に対し通知されるものとする。これにより受益者は、その重大な変更を受諾しない場合には、その変更の効力発生日までに、当該受益証券の買戻しを行うことができる。

（２）【投資対象】

各トレーディング・カンパニーの投資対象は、次のとおりである。

日本大型株式ファンド：NGF-JLCE トレーディング・リミテッド

日本大型株式ファンドのトレーディング・カンパニーであるNGF-JLCEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-JLCEトレーディング」という。）は、主にオープン・エンド型投資信託の発行する受益証券または投資証券に投資することにより当該目的を達成することを目指す。当該投資信託の投資方針は、主として、日本に登記上の事務所を置く大企業および中小企業の発行する日本の金融商品取引所に上場されているかまたは日本の規制された市場で取引されている株式に投資することである。NGF-JLCEトレーディングは、上記に類似した投資目的を有する上場ファンドに投資することができる。

2019年7月31日以降、NGF-JLCEトレーディングは、主に、欧州委員会指令により規制されている譲渡性のある証券を投資対象とする投資信託（「UCITS」）の受益証券または投資証券に投資することにより当該目的を達成することを目指す。当該投資信託の投資方針は、主として、日本に登記上の事務所を置く大企業および中小企業の発行する日本の金融商品取引所に上場されているかまたは日本の規制された市場で取引されている株式に投資することである。NGF-JLCEトレーディングは、UCITSファンド（上場投資信託（「ETF」）およびその他の上場ファンドを含む。）への主な投資に加えて、上記に類似した投資目的を有する非UCITSファンド（上場または非上場の場合があり、非UCITSであるETFを含むことがある。）に投資することができるが、一つの非UCITSファンドへの投資は各々NGF-JLCEトレーディングの純資産総額の10パーセントを超えてはならない。

付随的に、NGF-JLCEトレーディングの純資産を下記に投資することができる。

- ・ 短期金融商品
- ・ 株価インデックスのパフォーマンスに連動する金融商品
- ・ 上記の証券に投資することを投資方針とし、または上記の証券でポートフォリオが構成されるクローズド・エンド型投資信託

投資のスタイル、産業または業種の分散に関する制限または制約はない。

NGF-JLCEトレーディングは、組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に金融派生商品（ただし差金決済されない為替予約取引を除く。）に投資することができる。NGF-JLCEトレーディングは、ポートフォリオの効率的な運用および組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に差金決済されない為替予約取引に投資することができる。

投資運用会社は、通常の状態においては、NGF-JLCEトレーディングのポートフォリオの円貨以外の通貨エクスポージャーを0%から約100%の範囲でヘッジすることが可能と考えている。

NGF-JLCEトレーディングはまた、流動資産を保有することができる。当該資産は、当座預金に預託するか、または日常的に取引され一流の発行体により発行もしくは保証されている短期金融商品の形で維持することができる。

日本小型株式ファンド：NGF-JSCE トレーディング・リミテッド

日本小型株式ファンドのトレーディング・カンパニーであるNGF-JSCEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-JSCEトレーディング」という。）は、主にオープン・エンド型投資信託の発行する受益証券または投資証券に投資することにより当該目的を達成することを目指す。当該投資信託の投資方針は、主として、日本に登記上の事務所を置く中小企業の発行する日本の金融商品取引所に上場されているかまたは日本の規制された市場で取引されている株式に投資することである。NGF-JSCEトレーディングは、上記に類似した投資目的を有する上場ファンドに投資することができる。

2019年7月31日以降、NGF-JSCEトレーディングは、主に、欧州委員会指令により規制されている譲渡性のある証券を投資対象とする投資信託（「UCITS」）の受益証券または投資証券に投資することにより当該目的を達成することを目指す。当該投資信託の投資方針は、主として、日本に登記上の事務所を置

く中小企業の発行する日本の金融商品取引所に上場されているかまたは日本の規制された市場で取引されている株式に投資することである。NGF-JSCEトレーディングは、UCITSファンド（上場投資信託（「ETF」）およびその他の上場ファンドを含む。）への主な投資に加えて、上記に類似した投資目的を有する非UCITSファンド（上場または非上場の場合があり、非UCITSであるETFを含むことがある。）に投資することができるが、一つの非UCITSファンドへの投資は各々NGF-JSCEトレーディングの純資産総額の10パーセントを超えてはならない。

付随的に、NGF-JSCEトレーディングの純資産を下記に投資することができる。

- ・ 短期金融商品
- ・ 株価インデックスのパフォーマンスに連動する金融商品
- ・ 上記の証券に投資することを投資方針とし、または上記の証券でポートフォリオが構成されるクローズド・エンド型投資信託

投資のスタイル、産業または業種の分散に関する制限または制約はない。

NGF-JSCEトレーディングは、組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に金融派生商品（ただし差金決済されない為替予約取引を除く。）に投資することができる。NGF-JSCEトレーディングは、ポートフォリオの効率的な運用および組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に差金決済されない為替予約取引に投資することができる。

投資運用会社は、通常の状態においては、NGF-JSCEトレーディングのポートフォリオの円貨以外の通貨エクスポージャーを0%から約100%の範囲でヘッジすることが可能と考えている。

NGF-JSCEトレーディングはまた、流動資産を保有することができる。当該資産は、当座預金に預託するか、または日常的に取引され一流の発行体により発行もしくは保証されている短期金融商品の形で維持することができる。

グローバル株式ファンド：NGF-GEトレーディング・リミテッド

グローバル株式ファンドのトレーディング・カンパニーであるNGF-GEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-GEトレーディング」という。）は、主にオープン・エンド型投資信託の発行する受益証券または投資証券に投資することにより当該目的を達成することを目指す。当該投資信託の投資方針は、主として、北米、欧州またはアジア太平洋諸国に登記上の事務所を置く大企業および中小企業の発行する北米、欧州またはアジア太平洋諸国の証券取引所に上場されているかまたは北米、欧州またはアジア太平洋諸国の規制された市場で取引されている株式に投資することである。NGF-GEトレーディングは、上記に類似した投資目的を有する上場ファンドに投資することができる。

2019年7月31日以降、NGF-GEトレーディングは、主に、欧州委員会指令により規制されている譲渡性のある証券を投資対象とする投資信託（「UCITS」）の受益証券または投資証券に投資することにより当該目的を達成することを目指す。当該投資信託の投資方針は、主として、北米、欧州またはアジア太平洋諸国に登記上の事務所を置く大企業および中小企業の発行する北米、欧州またはアジア太平洋諸国の証券取引所に上場されているかまたは北米、欧州またはアジア太平洋諸国の規制された市場で取引されている株式に投資することである。NGF-GEトレーディングは、UCITSファンド（上場投資信託（「ETF」）およびその他の上場ファンドを含む。）への主な投資に加えて、上記に類似した投資目的を有する非UCITSファンド（上場または非上場の場合があり、非UCITSであるETFを含むことがある。）に投資することができるが、一つの非UCITSファンドへの投資は各々NGF-GEトレーディングの純資産総額の10パーセントを超えてはならない。

付随的に、NGF-GEトレーディングの純資産を下記に投資することができる。

- ・ 短期金融商品
- ・ 株価インデックスのパフォーマンスに連動する金融商品
- ・ 上記の証券に投資することを投資方針とし、または上記の証券でポートフォリオが構成されるクローズド・エンド型投資信託

投資のスタイル、産業、業種、地理的分散または通貨について、制限または制約はない。

NGF-GEトレーディングは、組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に金融派生商品（ただし差金決済されない為替予約取引を除く。）に投資することができる。NGF-GEトレーディングは、ポートフォリオの効率的な運用および組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に差金決済されない為替予約取引に投資することができる。

為替ヘッジのため、NGF-GEトレーディングは、投資家に為替リスクのダイナミックな管理を提供することを投資方針とする通貨戦略ファンドに投資することができる。したがって、通貨戦略ファンドのパフォーマンスは関係する数種の為替の値動きに関するということを考慮することが投資家に要される。

投資運用会社は、通常の状態においては、NGF-GEトレーディングのポートフォリオの円貨以外の通貨エクスポージャーを0%から約100%の範囲でヘッジすることが可能と考えている。

NGF-GEトレーディングはまた、流動資産を保有することができる。当該資産は、当座預金に預託するか、または日常的に取引され一流の発行体により発行もしくは保証されている短期金融商品の形で維持することができる。

エマージング株式ファンド：NGF-EEトレーディング・リミテッド

エマージング株式ファンドのトレーディング・カンパニーであるNGF-EEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-EEトレーディング」という。）は、主にオープン・エンド型投資信託の発行する受益証券または投資証券に投資することにより当該目的を達成することを目指す。当該投資信託の投資方針は、主として、新興国に登記上の事務所を置く大企業および中小企業の発行する新興国の証券取引所に上場されているかまたは新興国の規制された市場で取引されている株式に投資することである。NGF-EEトレーディングは、上記に類似した投資目的を有する上場ファンドに投資することができる。

2019年7月31日以降、NGF-EEトレーディングは、主に、欧州委員会指令により規制されている譲渡性のある証券を投資対象とする投資信託（「UCITS」）の受益証券または投資証券に投資することにより当該目的を達成することを目指す。当該投資信託の投資方針は、主として、新興国に登記上の事務所を置く大企業および中小企業の発行する新興国の証券取引所に上場されているかまたは新興国の規制された市場で取引されている株式に投資することである。NGF-EEトレーディングは、UCITSファンド（上場投資信託（「ETF」）およびその他の上場ファンドを含む。）への主な投資に加えて、上記に類似した投資目的を有する非UCITSファンド（上場または非上場の場合があり、非UCITSであるETFを含むことがある。）に投資することができるが、一つの非UCITSファンドへの投資は各々NGF-EEトレーディングの純資産総額の10パーセントを超えてはならない。

付随的に、NGF-EEトレーディングの純資産を下記に投資することができる。

- ・ 短期金融商品
- ・ 株価インデックスのパフォーマンスに連動する金融商品
- ・ 上記の証券に投資することを投資方針とし、または上記の証券でポートフォリオが構成されるクローズド・エンド型投資信託

投資のスタイル、産業、業種、地理的分散または通貨について、制限または制約はない。

NGF-EEトレーディングは、組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に金融派生商品（ただし差金決済されない為替予約取引を除く。）に投資することができる。NGF-EEトレーディングは、ポートフォリオの効率的な運用および組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に差金決済されない為替予約取引に投資することができる。

為替ヘッジのため、NGF-EEトレーディングは、投資家に為替リスクのダイナミックな管理を提供することを投資方針とする通貨戦略ファンドに投資することができる。したがって、通貨戦略ファンドのパフォーマンスは関係する数種の為替の値動きに関するということを考慮することが投資家に要される。

投資運用会社は、通常の状態においては、NGF-EEトレーディングのポートフォリオの円貨以外の通貨エクスポージャーを0%から約100%の範囲でヘッジすることが可能と考えている。

NGF-EEトレーディングはまた、流動資産を保有することができる。当該資産は、当座預金に預託するか、または日常的に取引され一流の発行体により発行もしくは保証されている短期金融商品の形で維持することができる。

グローバル債券ファンド：NGF-GBトレーディング・リミテッド

グローバル債券ファンドのトレーディング・カンパニーであるNGF-GBトレーディング・リミテッド（以下「NGF-GBトレーディング」という。）は、主にオープン・エンド型投資信託の発行する受益証券または投資証券に投資することにより当該目的を達成することを目指す。当該投資信託の投資方針は、主として、世界規模で幅広い投資適格債券に投資することである。かかる債券の形態は、主として、普通債、変動利付債、またはインフレ指数もしくはその他のインデックスもしくは証券に連動する証券である。また、かかる金融商品は、国、準公的機関、政府機関または会社により発行されることがあり、証券取引所に上場され、もしくは規制された市場で取引されることがある。NGF-GBトレーディングは、上記に類似した投資目的を有する上場ファンドに投資することができる。

2019年7月31日以降、NGF-GBトレーディングは、主に、欧州委員会指令により規制されている譲渡性のある証券を投資対象とする投資信託（「UCITS」）の受益証券または投資証券に投資することにより当該目的を達成することを目指す。当該投資信託の投資方針は、主として、世界規模で幅広い投資適格債券に投資することである。かかる債券の形態は、主として、普通債、変動利付債、またはインフレ指数もしくはその他のインデックスもしくは証券に連動する証券である。また、かかる金融商品は、国、準公的機関、政府機関または会社により発行されることがあり、証券取引所に上場され、もしくは規制された市場で取引されることがある。NGF-GBトレーディングは、UCITSファンド（上場投資信託（「ETF」）およびその他の上場ファンドを含む。）への主な投資に加えて、上記に類似した投資目的を有する非UCITSファンド（上場または非上場の場合があり、非UCITSであるETFを含むことがある。）に投資することができるが、一つの非UCITSファンドへの投資は各々NGF-GBトレーディングの純資産総額の10パーセントを超えてはならない。

付随的に、NGF-GBトレーディングの純資産を下記に投資することができる。

- ・ 短期金融商品
- ・ 債券インデックスのパフォーマンスに連動する金融商品
- ・ 上記の証券に投資することを投資方針とし、または上記の証券でポートフォリオが構成されるクローズド・エンド型投資信託
- ・ 非投資適格債（資産の20%を上限とする。）

NGF-GBトレーディングは、組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に金融派生商品（ただし差金決済されない為替予約取引を除く。）に投資することができる。NGF-GBトレーディングは、ポートフォリオの効率的な運用および組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に差金決済されない為替予約取引に投資することができる。

為替ヘッジのため、NGF-GBトレーディングは、投資家に為替リスクのダイナミックな管理を提供することを投資方針とする通貨戦略ファンドに投資することができる。したがって、通貨戦略ファンドのパフォーマンスは関係する数種の為替の値動きに関するということを考慮することが投資家に要される。

投資運用会社は、通常の状態においては、NGF-GBトレーディングのポートフォリオの円貨以外の通貨エクスポージャーを0%から約100%の範囲でヘッジすることが可能と考えている。

NGF-GBトレーディングはまた、流動資産を保有することができる。当該資産は、当座預金に預託するか、または日常的に取引され一流の発行体により発行もしくは保証されている短期金融商品の形で維持することができる。

ハイイールド債券ファンド：NGF-HYB トレーディング・リミテッド

ハイイールド債券ファンドのトレーディング・カンパニーであるNGF-HYBトレーディング・リミテッド（以下「NGF-HYBトレーディング」という。）は、主にオープン・エンド型投資信託の発行する受益証券または投資証券に投資することにより当該目的を達成することを目指す。当該投資信託の投資方針は、主として、世界規模で幅広い債券に投資することである。かかる債券の形態は、主として、社債、政府債、仕組債、変動利付債、普通債、転換社債、ローン、資産担保证券、クレジット・デフォルト・スワップ、または他のインデックス、もしくは金融商品を指標化した証券である。かかる金融商品は、証券取引所に上場されているかまたは規制された市場で取引されることがある。NGF-HYBトレーディングは、上記に類似した投資目的を有する上場ファンドに投資することができる。

2019年7月31日以降、NGF-HYBトレーディングは、主に、欧州委員会指令により規制されている譲渡性のある証券を投資対象とする投資信託（「UCITS」）の受益証券または投資証券に投資することにより当該目的を達成することを目指す。当該投資信託の投資方針は、主として、世界規模で幅広い債券に投資することである。かかる債券の形態は、主として、社債、政府債、仕組債、変動利付債、普通債、転換社債、ローン、資産担保证券、クレジット・デフォルト・スワップ、または他のインデックス、もしくは金融商品を指標化した証券である。かかる金融商品は、証券取引所に上場されているかまたは規制された市場で取引されることがある。NGF-HYBトレーディングは、UCITSファンド（上場投資信託（「ETF」）およびその他の上場ファンドを含む。）への主な投資に加えて、上記に類似した投資目的を有する非UCITSファンド（上場または非上場の場合があり、非UCITSであるETFを含むことがある。）に投資することができるが、一つの非UCITSファンドへの投資は各々NGF-HYBトレーディングの純資産総額の10パーセントを超えてはならない。

付随的に、NGF-HYBトレーディングの純資産を下記に投資することができる。

- ・ 短期金融商品
- ・ 債券インデックスのパフォーマンスに連動する金融商品
- ・ 上記の証券に投資することを投資方針とし、または上記の証券でポートフォリオが構成されるクロズド・エンド型投資信託

NGF-HYBトレーディングは、組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に金融派生商品（ただし差金決済されない為替予約取引を除く。）に投資することができる。NGF-HYBトレーディングは、ポートフォリオの効率的な運用および組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に差金決済されない為替予約取引に投資することができる。

為替ヘッジのため、NGF-HYBトレーディングは、投資家に為替リスクのダイナミックな管理を提供することを投資方針とする通貨戦略ファンドに投資することができる。したがって、通貨戦略ファンドのパフォーマンスは関係する数種の為替の値動きに関するということを考慮することが投資家に要される。

投資運用会社は、通常の状態においては、NGF-HYBトレーディングのポートフォリオの円貨以外の通貨エクスポージャーを0%から約100%の範囲でヘッジすることが可能と考えている。

NGF-HYBトレーディングはまた、流動資産を保有することができる。当該資産は、当座預金に預託するか、または日常的に取引され一流の発行体により発行もしくは保証されている短期金融商品の形で維持することができる。

オルタナティブ・ファンド：NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド

オルタナティブ・ファンドのトレーディング・カンパニーであるNGF-ALTERNATIVEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-ALTERNATIVEトレーディング」という。）のポートフォリオは、主として、絶対的なリターンの達成を目指すファンドおよびヘッジ・ファンドを含むがこれらに限られない、様々な投資戦略およびターゲット・リターン・プロフィールを有するオルタナティブ・ファンドに対する投資により構成される。かかるポートフォリオ・ファンドは、株式、債券（ゼロ・クーポン債、インデックス債、転換社債を含む。）、ワラント、かかる証券のオプション、先物・先渡取引、商品（コモディティ）、短期金融商品、またはかかる証券もしくはその他の投資ビークルに対して投資を行う投資ビー

クルの投資証券もしくは受益証券を含むがこれらに限られないあらゆる種類の固定利付もしくは変動利付証券の取引、購入、売却その他の方法による取得、保有、処分、取引を行うことができる。また、かかるポートフォリオ・ファンドは、大規模な証券の空売りを行うこと、高い程度のレバレッジを利用すること、ディストレスト証券および人気銘柄への投資を行うこと、ならびにあらゆる種類の先物、オプションおよび通貨取引を含む金融証書の店頭取引および投機的取引を行うこともできる。NGF-ALTERNATIVEトレーディングは、上記に類似した投資目的を有する上場ファンドに投資することができる。

2019年7月31日以降、NGF-ALTERNATIVEトレーディングは、主に、欧州委員会指令により規制されている譲渡性のある証券を投資対象とする投資信託（「UCITS」）の受益証券または投資証券に投資することにより当該目的を達成することを目指す。当該投資信託は絶対的なリターンの達成を目指すUCITSおよびヘッジ・ファンド戦略を有するUCITSを含むがこれらに限られない、オルタナティブ戦略またはターゲット・リターン・プロフィールなど様々な投資戦略を有する。かかるポートフォリオ・ファンドは、株式、債券（ゼロ・クーポン債、インデックス債、転換社債を含む。）、ワラント、かかる証券のオプション、先物・先渡し取引、商品（コモディティ）、短期金融商品、またはかかる証券もしくはその他の投資ビークルに対して投資を行う投資ビークルの投資証券もしくは受益証券を含むがこれらに限られないあらゆる種類の固定利付もしくは変動利付証券の取引、購入、売却その他の方法による取得、保有、処分、取引を行うことができる。また、かかるポートフォリオ・ファンドは、大規模な証券の空売りを行うこと、高い程度のレバレッジを利用すること、ディストレスト証券および人気銘柄への投資を行うこと、ならびにあらゆる種類の先物、オプションおよび通貨取引を含む金融証書の店頭取引および投機的取引を行うこともできる。NGF-ALTERNATIVEトレーディングは、UCITSファンド（上場投資信託（「ETF」）およびその他の上場ファンドを含む。）への主な投資に加えて、上記に類似した投資目的を有する非UCITSファンド（上場または非上場の場合があり、非UCITSであるETFを含むことがある。）に投資することができるが、一つの非UCITSファンドへの投資は各々NGF-ALTERNATIVEトレーディングの純資産総額の10パーセントを超えてはならない。

ポートフォリオ・ファンドは、流動性が低い場合がある。

産業、業種もしくは地理的分散または通貨に関する、制限または制約は存在しない。

NGF-ALTERNATIVEトレーディングは、組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に金融派生商品（ただし差金決済されない為替予約取引を除く。）に投資することができる。NGF-ALTERNATIVEトレーディングは、ポートフォリオの効率的な運用および組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に差金決済されない為替予約取引に投資することができる。

投資運用会社は、通常の状態においては、NGF-ALTERNATIVEトレーディングのポートフォリオの円貨以外の通貨エクスポージャーを0%から約100%の範囲でヘッジすることが可能と考えている。投資運用会社は、投資運用会社および管理会社との間における議論に基づき適宜改訂される投資運用契約の補足文書に記載されたヘッジ比率を遵守することに合意している。

NGF-ALTERNATIVEトレーディングはまた、流動資産を保有することができる。当該資産は、当座預金に預託するか、または日常的に取引され一流の発行体により発行もしくは保証されている短期金融商品の形で維持することができる。

不動産（REIT）ファンド：NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッド

不動産（REIT）ファンドのトレーディング・カンパニーであるNGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッド（以下「NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング」という。）のポートフォリオは、主として不動産関連ファンドに投資する。ポートフォリオ・ファンドは、流動性が低い場合がある。NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング自体は、不動産への直接の投資は行わない。ポートフォリオは、地理的エクスポージャー、マネジャーのスタイルおよび物件タイプの点で分散が図られることを目指す。NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディングは、上記に類似した投資目的を有する上場ファンドに投資する

ことができる。付随的に、NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディングの資産を、不動産分野に投資を行うことを投資方針とするオルタナティブ・ファンドに投資することもできる。

2019年7月31日以降、NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディングのポートフォリオは、主として、欧州委員会指令により規制されている譲渡性のある証券を投資対象とする投資信託（「UCITS」）である不動産関連ファンドに投資する。ポートフォリオ・ファンドは、流動性が低い場合がある。NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディング自体は、不動産への直接の投資は行わない。ポートフォリオは、地理的エクスポージャーおよび物件タイプの点で分散が図られることを目指す。NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディングは、UCITSファンド（上場投資信託（「ETF」）およびその他の上場ファンドを含む。）への主な投資に加えて、上記に類似した投資目的を有する非UCITSファンド（上場または非上場の場合があり、非UCITSであるETFを含むことがある。）に投資することができるが、一つの非UCITSファンドへの投資は各々NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディングの純資産総額の10パーセントを超えてはならない。

NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディングは、組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に金融派生商品（ただし差金決済されない為替予約取引を除く。）に投資することができる。NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディングは、ポートフォリオの効率的な運用および組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に差金決済されない為替予約取引に投資することができる。

為替ヘッジのため、NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディングは、投資家に為替リスクのダイナミックな管理を提供することを投資方針とする通貨戦略ファンドに投資することができる。したがって、通貨戦略ファンドのパフォーマンスは関係する数種の為替の値動きに関するということを考慮することが投資家に要される。

投資運用会社は、通常の状態においては、NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディングのポートフォリオの円貨以外の通貨エクスポージャーを0%から約100%の範囲でヘッジすることが可能と考えている。

NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディングはまた、流動資産を保有することができる。当該資産は、当座預金に預託するか、または日常的に取引され一流の発行体により発行もしくは保証されている短期金融商品の形で維持することができる。

コモディティ・ファンド：NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッド

コモディティ・ファンドのトレーディング・カンパニーであるNGF-COMMODITY トレーディング・リミテッド（以下「NGF-COMMODITY トレーディング」という。）は、主として、商品関連セクターの株式や、商品（エネルギー、農産物、工業用金属、貴金属および家畜を含むがこれらに限られない）またはインフレ連動債への分散投資ならびに／または商品価格の高騰時もしくは物価上昇時に比較的高い運用成績を達成すると予想される流動性の高い資産に対して投資を行うことを投資方針とするオープン・エンド型の投資信託の受益証券または投資証券に主に投資することによりその投資目的を達成することを目指す。NGF-COMMODITY トレーディングは、上記に類似した投資目的を有する上場ファンドに投資することができる。NGF-COMMODITY トレーディングの投資対象資産には、株式、指数先物、商品先物、商品指数先物およびインフレ連動債が含まれるが、これらに限られない。

2019年7月31日以降、NGF-COMMODITY トレーディングは、主として、商品関連セクターの株式や、商品（エネルギー、農産物、工業用金属、貴金属および家畜を含むがこれらに限られない）またはインフレ連動債への分散投資ならびに／または商品価格の高騰時もしくは物価上昇時に比較的高い運用成績を達成すると予想される流動性の高い資産に対して投資を行うことを投資方針とする欧州委員会指令により規制されている譲渡性のある証券を投資対象とする投資信託（「UCITS」）の受益証券または投資証券に主に投資することによりその投資目的を達成することを目指す。NGF-COMMODITY トレーディングは、UCITS ファンド（上場投資信託（「ETF」）およびその他の上場ファンドを含む。）への主な投資に加えて、上記に類似した投資目的を有する非UCITSファンド（上場または非上場の場合があり、非UCITSであるETFを含むことがある。）に投資することができるが、一つの非UCITSファンドへの投資は各々NGF-COMMODITY

トレーディングの純資産総額の10パーセントを超えてはならない。NGF-COMMODITYトレーディングの投資対象資産には、株式、指数先物、商品先物、商品指数先物およびインフレ連動債が含まれるが、これらに限られない。

NGF-COMMODITYトレーディングは、組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に金融派生商品（ただし差金決済されない為替予約取引を除く。）に投資することができる。NGF-COMMODITYトレーディングは、ポートフォリオの効率的な運用および組入証券の価格変動リスクのヘッジを目的に差金決済されない為替予約取引に投資することができる。

為替ヘッジのため、NGF-COMMODITYトレーディングは、投資家に為替リスクのダイナミックな管理を提供することを投資方針とする通貨戦略ファンドに投資することができる。したがって、通貨戦略ファンドのパフォーマンスは関係する数種の為替の値動きに関するということを考慮することが投資家に要される。

投資運用会社は、通常の状態においては、NGF-COMMODITYトレーディングのポートフォリオの円貨以外の通貨エクスポージャーを0%から約100%の範囲でヘッジすることが可能と考えている。

NGF-COMMODITYトレーディングはまた、流動資産を保有することができる。当該資産は、当座預金に預託するか、または日常的に取引され一流の発行体により発行もしくは保証されている短期金融商品の形で維持することができる。

各サブ・ファンドまたは各トレーディング・カンパニーの投資目的が達成されるという保証はなく、投資リターンまたは投資成果は時間の経過により大幅に変動することがある。

投資を行おうとする者は、本書に記載されるリスク要因に留意されたい。

純資産総額の10%を超えて投資する投資対象は、以下のとおりである（2019年1月末日現在）。

なお、投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号）に定める外国投資法人については、同法第2条第21項に定める資産運用会社に類する法人を管理会社の名称の欄に記載している。

日本大型株式ファンド

投資対象の名称	Pictet-Japanese Equity Opportunities I JPY
運用の基本方針	日本の株式の幅広く分散されたポートフォリオへの投資から得られるキャピタル・ゲインにより円建てのトータル・リターンの最大化を目指す。
主要な投資対象	日本に本社を有するか、または日本で事業の大部分を行う企業が発行する株式に総資産の3分の2以上を投資する。
管理会社の名称	Pictet Asset Management (Europe) S.A.

投資対象の名称	Eastspring Investments - Japan Dynamic Fund Class CJ
運用の基本方針	株式、株式関連証券、社債および通貨に集中したポートフォリオにより長期的な元本成長を目指す。
主要な投資対象	日本で設立されたか、日本で上場されているか、または日本に主たる活動領域を有する企業の証券に主として投資する。
管理会社の名称	Eastspring Investments (Luxembourg) S.A.

投資対象の名称	Goldman Sachs Funds SICAV - Goldman Sachs Japan Equity Portfolio
運用の基本方針	長期的な元本成長の提供を目指す。
主要な投資対象	多くの場合、日本を拠点にしているかまたは利益または収益の大半を日本から得ている日本の会社に関連する株式または同様の商品を保有する。
管理会社の名称	Goldman Sachs Asset Management Global Services Limited

投資対象の名称	Comgest Growth plc - Comgest Growth Japan JPY I Acc Class
運用の基本方針	日本に本社を有するか、または日本で主たる活動を行う、優良な長期成長企業であると投資運用会社が考える企業により構成される、専門家により運用されるポートフォリオを構築する。
主要な投資対象	日本に本社を有するか、または日本で主たる活動を行う企業によって発行され、規制市場に上場されているか、または規制市場で取引されている、優先株式、株式に転換可能な転換社債および債券を含む、株式またはエクイティ・リンク債に投資する。日本に本社を有するか、もしくは日本で主たる活動を行う企業もしくは政府が発行する証券、または日本政府が発行もしくは保証する証券に資産の3分の2以上を投資する。
管理会社の名称	Comgest Asset Management International Limited

投資対象の名称	JPMorgan Funds - Japan Equity X (acc) - JPY
運用の基本方針	主として日本の企業に投資することにより長期的な元本成長を提供する。
主要な投資対象	日本に所在するか、または日本で経済活動の主要部分を行う企業の株式に資産の67%以上を投資する。小規模企業に投資することができる。
管理会社の名称	JPMorgan Asset Management (Europe) S.à.r.l.

投資対象の名称	SPARX Funds plc - SPARX Japan Fund JPY Institutional C Class
運用の基本方針	1989年以来の日本における独自の投資経験により確立された投資顧問の徹底的な社内リサーチの専門性および広範な情報ネットワークを利用することで、過小評価されている日本の株式を選別し、取得することにより長期的な元本成長を提供する。
主要な投資対象	通常、資産の80%以上を日本の企業の株式に投資し、いかなる場合でも常に総資産の3分の2以上を日本に所在するか、または日本で経済活動の主要部分を行う企業が発行する株式に投資する。
管理会社の名称	SPARX Asset Management Co., Ltd.

投資対象の名称	Man Funds plc - Man GLG Japan CoreAlpha Equity
運用の基本方針	適切かつ長期的な元本成長のために高いトータル・リターンを提供する。
主要な投資対象	日本に所在するか、または日本での事業により相当の収益を得ている発行体の証券に主として投資する。
管理会社の名称	Man Asset Management (Ireland) Limited

日本小型株式ファンド

投資対象の名称	Eastspring Investments - Japan Smaller Companies Fund Class CJ
運用の基本方針	長期的な元本成長の最大化を目指す。
主要な投資対象	日本で設立されたか、日本で上場されたか、主に日本から運用されているか、日本で重要な事業を営んでいるか、日本から相当の収益を得ているか、またはその子会社、関係会社もしくは関連会社が日本から相当の収益を得ている企業の株式および株式関連証券に主として投資する。投資領域は、日本の全上場株式のうち、全時価総額の下位3分の1である。
管理会社の名称	Eastspring Investments (Luxembourg) S.A.

投資対象の名称	Parvest- Equity Japan Small Cap Class I Capitalisation
運用の基本方針	中期的に資産の価値を増加させることである。
主要な投資対象	日本に登録された事務所を有するか、または日本で事業の主要部分を行う企業が発行する時価総額5,000億円未満の株式および / または株式相当証券に資産の75%以上を投資する。
管理会社の名称	BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Luxembourg

投資対象の名称	Schroder International Selection Fund SICAV - Japanese Smaller Companies Class C Acc JPY
運用の基本方針	日本の小規模企業の株式および株式関連証券に投資することにより資本成長を目指す。
主要な投資対象	日本の小規模企業の株式および株式関連証券に資産の3分の2以上を投資する。日本の小規模企業とは、買付け時点で日本の株式市場の時価総額の下位30%を構成すると考えられる企業である。
管理会社の名称	Schroder Investment Management (Europe) S.A.

投資対象の名称	Janus Henderson Horizon Fund - Japanese Smaller Companies Fund
運用の基本方針	長期的な元本成長を追求する。
主要な投資対象	総資産の3分の2以上を日本の小規模企業に投資する。
管理会社の名称	Henderson Management S.A.

グローバル株式ファンド

投資対象の名称	AB FCP I - American Growth Portfolio Class S1 Shares
運用の基本方針	主に米国の発行体のエクイティ証券への投資を通じた長期的な資本成長を目的とする。
主要な投資対象	優れた増益を達成する可能性が高いと投資運用会社が判断する、限られた数の大規模で慎重に選択された優良な米国の企業のエクイティ証券（普通株式、普通株式に転換可能な証券ならびに普通株式の申込みまたは購入のための権利およびワラント）に主に投資することを追求する。通常の市況下では、ポートフォリオには約40社から60社の企業が存在し、通常、最高評価を得ている25社がポートフォリオの純資産の約70%を占める。通常の状況では、ポートフォリオは、米国に登録された事務所を有するか、または米国において経済活動の主要部分を行う企業が発行するエクイティ証券に純資産の80%以上を投資する。
管理会社の名称	AllianceBernstein (Luxembourg) S.à r.l.

投資対象の名称	Dodge & Cox Worldwide Funds plc - U.S. Stock Fund
運用の基本方針	主な目的は、元本と収益の長期的な成長の機会を受益者に提供することである。第二の目的は、合理的な経常収益の達成を追求することである。
主要な投資対象	主に米国のエクイティ証券の分散されたポートフォリオに投資する。通常の状況では、純資産価値の80%以上を普通株式、普通株式の所有権を証明する預託証券、優先株式、普通株式に転換可能な証券および普通株式を購入する権利を有する証券を含むエクイティ証券に投資する。米国で取引されている非米国企業の米ドル建て有価証券（ADR等）のうち、S&P500指数に含まれていないものに純資産の10%までを投資することができる。
管理会社の名称	Dodge & Cox

エマージング株式ファンド

投資対象の名称	Russell Investment Company plc - Acadian Emerging Markets Equity UCITS
運用の基本方針	アジア、ラテンアメリカ、アフリカおよびヨーロッパを含む新興市場の発行体の株式の分散されたポートフォリオに主として投資することにより、長期的な元本成長の達成を追求する。
主要な投資対象	普通株式および預託証券に主として投資するが、優先株を含むその他の種類の株式にも投資することができる。
管理会社の名称	Russell Investments Ireland Limited

投資対象の名称	Vontobel Fund - mtX Sustainable Emerging Markets Leaders Class I USD
運用の基本方針	米ドル建てで最大の資本成長の達成を目指す。
主要な投資対象	リスク分散の原則を尊重しつつ、新興市場を事業の拠点としているか、または新興市場で事業の大半を行い、持続可能な経済活動に貢献する企業が発行する株式、エクイティ・リンク譲渡性証券、参加証券等に主に資産を投資する。
管理会社の名称	Vontobel Asset Management S.A.

投資対象の名称	Lazard Global Active Funds plc - Lazard Emerging Markets Equity Fund
運用の基本方針	MSCIエマージング・マーケット・インデックスをアウトパフォームすることである。
主要な投資対象	主に、新興市場の発行体の株式および株式関連証券に投資する。かかる証券には、取引所および店頭市場で取引される普通株式および優先株式、ワラント、権利（保有者が企業により発行される追加の証券を申し込むことができるよう当該企業が発行する。）、預託証券ならびに株式が含まれる。
管理会社の名称	Lazard Fund Managers (Ireland) Limited

投資対象の名称	Man Funds plc - Man Numeric Emerging Markets Equity Class I USD Shares
運用の基本方針	MSCIエマージング・マーケット・インデックスへの投資から得られるリターンを上回る投資のリターンを得ることである。
主要な投資対象	主に直接的または間接的に（金融派生商品を通して）グローバル新興市場の株式に投資する。
管理会社の名称	Man Asset Management (Ireland) Limited

投資対象の名称	TT International Funds plc - TT Emerging Markets Equity Fund USD Class A2 Shares
運用の基本方針	長期的な資本成長を生み出す。

主要な投資対象	<p>以下を含むエクイティおよびエクイティ関連証券の分散されたポートフォリオに投資することにより、投資目的を達成することを追求する。</p> <ul style="list-style-type: none">- 預託証券、米国預託証券、グローバル預託証券- シングルおよびインデックス参加債券(Pノート)（銀行またはブローカーが発行する債券で、これによるリターンは、プラスかマイナスを問わず、裏付けとなる株式またはエクイティ指数のパフォーマンスを反映する。裏付けとなる株式またはエクイティ指数を所有することなく、そのパフォーマンスに参加することができる。通常、決済が困難な市場へのエクスポージャーを得るために使用される。）- エクイティを原資産として有するその他の証券、すなわち、エクイティ・リンク債（組込デリバティブを含まない。）、全額拋出型エクイティ・スワップおよび転換社債 <p>これら自体またはこれらの裏付けとなる証券は、新興市場（MSCIエマージング・マーケット・インデックスを参照して定義）で取引されており、持続可能な成長の見込みが高く、資産および収益の形での価値を表章すると投資運用会社が考えるものである。</p>
管理会社の名称	TT International

グローバル債券ファンド

投資対象の名称	Wellington Management Funds (Ireland) plc - Wellington Global Bond Fund USD Class S Accumulating Unhedged
運用の基本方針	長期的なトータル・リターン（元本の成長および収益）を目指す。世界の債券の分散化されたポートフォリオに投資して、Bloomberg Barclays Global Aggregate Indexに対するアクティブ運用を行う。
主要な投資対象	直接またはデリバティブを通じて、政府、機関、国際機関または企業の発行体が発行する（確定利付または変動利付の）債券や、モーゲージバック証券およびその他のアセットバック証券に投資する。
管理会社の名称	Wellington Management Company LLP

投資対象の名称	T. Rowe Price Funds SICAV - US Aggregate Bond Fund Class S
運用の基本方針	投資対象の価値の成長と投資対象からの収益の双方により投資証券の価値を最大化することである。
主要な投資対象	総資産の70%以上を米ドル建ての債券（政府、政府機関、国際機関、企業および銀行が発行する証券を含む。）に投資する。ポートフォリオ債券には、あらゆる種類の確定利付債券および変動利付債券、転換社債、ワラントならびにその他の譲渡可能債券（ハイ・イールド証券を含む。）が含まれることもある。資産の20%を超えてモーゲージバック証券およびアセットバック証券に投資することができる。
管理会社の名称	T. Rowe Price (Luxembourg) Management S.à r.l.

投資対象の名称	T. Rowe Price Funds SICAV - Global Aggregate Bond Fund Class S
運用の基本方針	投資対象の価値の成長と投資対象からの収益の双方により投資証券の価値を最大化することである。
主要な投資対象	総資産の70%以上を、政府、政府機関、国際機関、企業および銀行が発行する債券に投資する。ポートフォリオ債券には、あらゆる種類の確定利付債券および変動利付債券、優先株式、転換社債ならびにその他の譲渡可能債券（ハイ・イールド証券を含む。）が含まれることもある。資産の20%を超えてモーゲージバック証券およびアセットバック証券に投資することができる。
管理会社の名称	T. Rowe Price (Luxembourg) Management S.à r.l.

投資対象の名称	BlueBay Funds - BlueBay Investment Grade Euro Government Bond Fund Q - EUR
運用の基本方針	投資適格債券のポートフォリオからBloomberg Barclays Euro Aggregate Treasury Indexを上回るトータル・リターンを達成することである。

主要な投資対象	長期国債が投資適格である欧州連合内の国に所在する事業体が発行する投資適格債に純資産の3分の2以上を投資する。長期国債が投資適格である欧州連合外の国に所在する事業体が発行する投資適格債に純資産の3分の1までを投資することができる。投資適格未満の債券に純資産の15%までを投資することができる。ただし、当該証券がB-/B3未満に格付けされていないことを条件とする。純資産の3分の2以上は欧州諸国の通貨建てとなる。
管理会社の名称	BlueBay Funds Management Company S.A.

ハイイールド債券ファンド

投資対象の名称	Goldman Sachs Funds SICAV - Goldman Sachs Emerging Markets Debt Portfolio
運用の基本方針	長期的な収益および元本成長の提供を目指す。
主要な投資対象	主に、新興国の発行体のあらゆる種類の確定利付証券に投資する。その他の証券および商品には資産の3分の1を超えて投資しない。さらに、転換可能証券（他の種類の証券に転換可能な証券）には25%を超えて投資しない。
管理会社の名称	Goldman Sachs Asset Management Global Services Limited

投資対象の名称	Lord Abbett Passport Portfolios plc - Lord Abbett High Yield Fund - Class I USD Accumulating
運用の基本方針	高いトータル・リターンを生み出すために、高い収益と元本の成長の機会を追求する。
主要な投資対象	通常、主にハイ・イールド債（一般に「低格付」または「ジャンク」債と呼ばれる）に投資することによって投資目的を追求する。これには、普通株式に転換可能な証券、または普通株式を購入するワラントを有する証券が含まれる。
管理会社の名称	Lord Abbett (Ireland) Ltd.

投資対象の名称	Neuberger Berman Investment Funds plc - Neuberger Berman Emerging Market Debt - Local Currency Fund
運用の基本方針	新興市場国の現地通貨および現地金利からのリスク調整後トータル・リターン（収益と元本の成長を加えたもの）の魅力的なレベルを達成することである。
主要な投資対象	新興市場国の政府もしくは政府機関、または新興市場国に本店を有するかもしくは新興市場国で経済活動の主要部分を行う法人の発行体が発行し、かつ、当該新興市場国の通貨建てであるか、または当該新興市場国の通貨の影響を受ける債券および短期金融商品に主として投資する。
管理会社の名称	Neuberger Berman Europe Limited

投資対象の名称	Neuberger Berman Investment Funds plc - Neuberger Berman High Yield Bond Fund
運用の基本方針	ハイイールド確定利付市場からのトータル・リターン（収益と元本の成長を加えたもの）の魅力的なレベルを達成することを目指す。
主要な投資対象	公認市場に上場されているか、公認市場で取り扱われ、または取引される、それぞれ米国に本店を有するかまたは米国で経済活動の主要部分を行う米国および外国企業により発行されたハイイールド確定利付証券、および主に米ドル建てであり、米国の政府および政府機関により発行されるハイイールド確定利付証券に主に投資する。
管理会社の名称	Neuberger Berman Europe Limited

オルタナティブ・ファンド

該当なし。

不動産（REIT）ファンド

投資対象の名称	iShares II Public Limited Company - iShares Developed Markets Property Yield UCITS ETF
運用の基本方針	投資家に対するトータル・リターンを提供を目指す。
主要な投資対象	可能な限り、ベンチマークであるFTSE EPRA/NAREIT Developed Dividend + Indexの構成銘柄である株式のポートフォリオに投資する。
管理会社の名称	BlackRock Asset Management Ireland Limited

投資対象の名称	AXA World Funds - Framlington Global Real Estate Securities Class I Capitalisation USD
運用の基本方針	上場株式、株式関連証券およびデリバティブ等のアクティブ運用ポートフォリオにより、ユーロ建てで長期的な元本成長を追求する。
主要な投資対象	常に、純資産の3分の2以上を不動産業界に携わる企業が発行する譲渡可能証券に投資する。
管理会社の名称	AXA Funds Management S.A.

投資対象の名称	Brookfield Investment Funds (UCITS) p.l.c. - Brookfield Global Listed Real Estate UCITS Fund
運用の基本方針	キャピタル・ゲインおよびインカム・ゲインにより、トータル・リターンを追求する。
主要な投資対象	主に、不動産投資信託（REIT）その他不動産産業の証券に投資する。通常の市況下では主要な戦略として、ファンドは純資産（投資目的の借入額を加えた額）の80%以上を国内または米国を含む海外の取引所に上場されている不動産事業会社の公開株式に投資することにより、その投資目的の達成を目指す。また、米国政府債、変動利付ローン、短期金融商品および投資適格未満の証券を含む確定利付証券に純資産（投資目的の借入額を加えた額）の最大20%を投資することができる。
管理会社の名称	Brookfield Investment Management Inc.

投資対象の名称	Principal Global Investors Funds - Global Property Securities Fund I Class Accumulation Units
運用の基本方針	主に、世界の不動産証券のポートフォリオへの投資により、トータル・リターンの提供を追求する。
主要な投資対象	不動産業界に携わるか、または価値の大部分を不動産資産から得ている企業の公開有価証券からなるグローバルなポートフォリオに主として投資する。投資領域は、米国の不動産投資信託（REIT）または非REIT不動産事業会社および世界のその他の地域における類似する構造を含む。
管理会社の名称	Principal Global Investors (Ireland) Limited

コモディティ・ファンド

投資対象の名称	Credit Suisse Nova (Lux) - Commodity Plus IB USD
運用の基本方針	商品市場への投資による最大限の元本成長の達成を目指す。
主要な投資対象	商品市場に対するエクスポージャーを獲得するため、短期確定利付証券および短期金融商品のポートフォリオにより担保される商品関連デリバティブ商品に投資する。
管理会社の名称	Credit Suisse Fund Management S.A.

投資対象の名称	Goldman Sachs Structured Investments SICAV - GSQuartix Modified Strategy on the Bloomberg Commodity Index Total Return Portfolio Class X (USD)
運用の基本方針	Modified Strategy Goldman Sachs E166 on the Bloomberg Commodity Index Total Return (以下「本戦略」という。)に追随することにより、Bloomberg Commodity Index Total Return (以下「ベンチマーク指数」という。)を上回るパフォーマンスを目指す。
主要な投資対象	(i) (a) リバースレポ取引相手方との間におけるリバースレポ契約の締結、もしくは(b) 米国財務省短期証券の資産ポートフォリオの購入、または(a) と(b) の組み合わせ、および() ベンチマーク指数に基づく本戦略における元本成長可能性の部分への参加を目的としたスワップ取引相手方との間におけるトータル・リターン・スワップ契約の形態によるスワップ契約の締結により、投資目的の達成を目指す。
管理会社の名称	FundRock Management Company S.A.

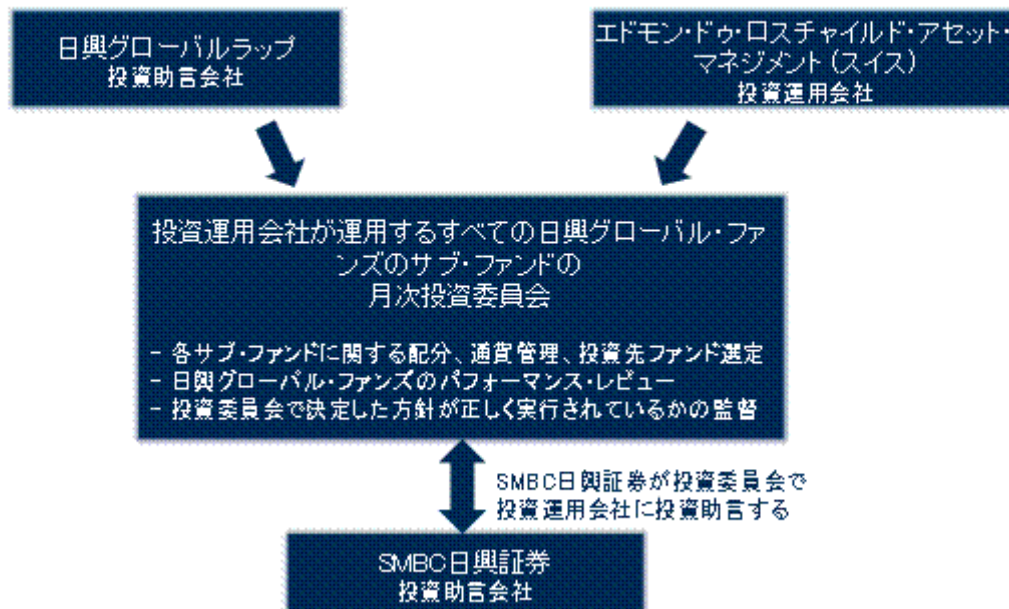
投資対象の名称	iShares III Public Limited Company - iShares Global Inflation Linked Govt Bond UCITS ETF USD (Acc) Share Class
運用の基本方針	元本および収益リターンの双方を考慮しながら、Bloomberg Barclays World Government Inflation - Linked Bond Indexのリターンを反映するトータル・リターンを投資家に提供することを目指す。
主要な投資対象	可能な限り、ベンチマークであるBloomberg Barclays World Government Inflation - Linked Bond Indexの構成銘柄である政府債のポートフォリオに投資する。
管理会社の名称	BlackRock Asset Management Ireland Limited

(3) 【運用体制】

(イ) 運用体制

ファンドの運用体制は以下に記載されるとおりである。

日興グローバル・ファンの投資チームおよび投資委員会



月次投資委員会は、投資運用会社、投資助言会社およびエドモン・ドウ・ロスチャイルド・グループのメンバーにより構成され、サブ・ファンドの運用を調整し、サブ・ファンドの投資方針、およびその実行を協議する。投資委員会は、以下の事項について検討する。

世界の市場の見通し

各サブ・ファンドの投資戦略

各サブ・ファンド内の投資先ファンド選定

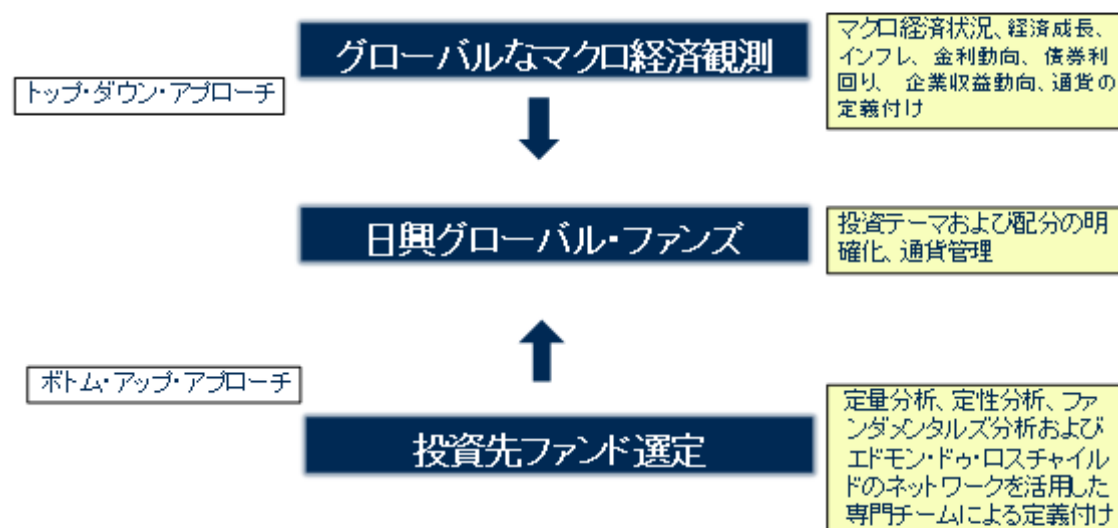
投資運用会社のポートフォリオ・マネジャーは投資委員会での助言をふまえて投資を実行することにより、日々サブ・ファンドの運用を行う。

（上記の体制は2019年2月末日現在のものであり、今後変更となる場合がある。）

（ロ）投資運用方針の意思決定プロセス

ファンドの投資運用方針は、以下のプロセスを通じて決定される。

投資プロセス



ファンドの投資プロセスは、資産タイプ、地域および業種の見通しを検討するグローバルなマクロレビューに基づくトップ・ダウン・アプローチを特徴とする。マクロの背景（成長、インフレ、金利、債券利回り、通貨および企業収益の動向）が投資テーマおよびファンド配分を明確にするための基礎として検討される。投資は、最適な投資先ファンドを用いて行われる。このような投資先ファンドは、ボトム・アップ・アプローチ、定量的な尺度と定性分析およびファンダメンタルの分析の融合に基づき専門チームにより選定される。

投資は、全体としての費用を可能な限り低く抑えるために（可能であれば）全ての選定された投資先ファンドの機関投資家クラスを用いて行われる。

(八) 職務および権限

日興グローバル・ファンズの投資委員会

日興グローバル・ファンズに関して一般に設定された投資方針(資産配分および投資先ファンド選定)の

- 定義
- 構築
- 実行

について責任を負う。

(二) 会議体もしくは委員会またはその他の内部組織

月次投資委員会

エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント(スイス)/
日興グローバルラップ

任務

- ・ 投資運用会社が運用するサブ・ファンドに関する戦略的資産配分ガイドラインの定義、実行および監視

頻度

- ・ 月次

目的

- ・ 投資方針に従った資産配分、投資先ファンド選定のための市場見通しの分析

委員長

- ・ マルチマネジメントのグループ責任者

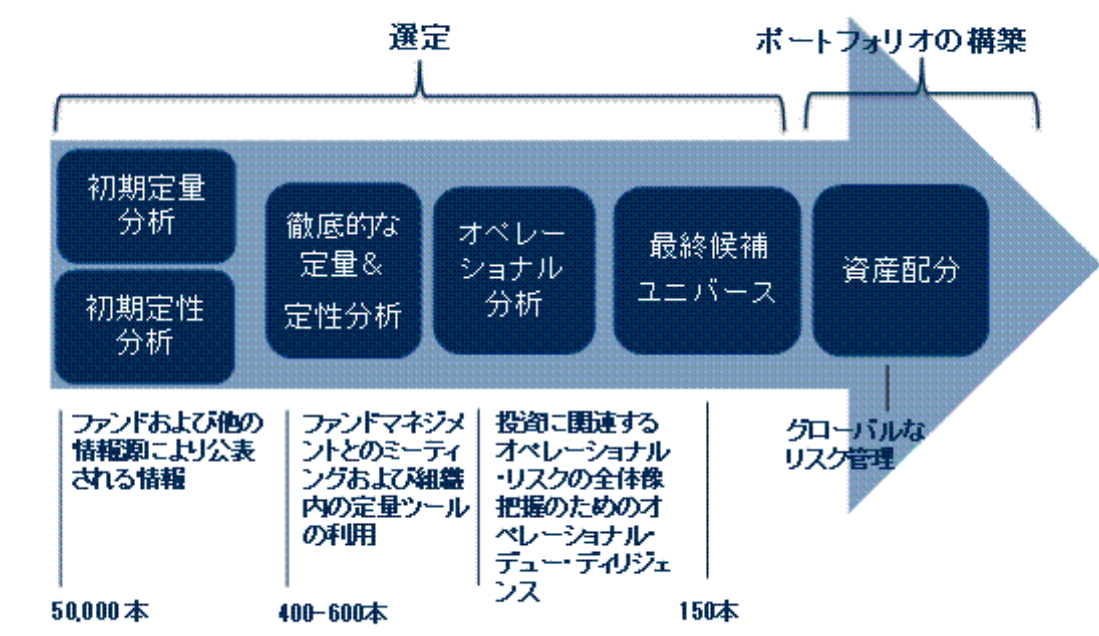
参加者

- ・ SMBC日興証券、日興グローバルラップ、エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント(スイス)およびエドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グループの代表者
-

（ホ）投資先ファンドの運用体制

投資運用会社は、マルチマネジメントのグループの責任者およびジュネーブを拠点とする投資先ファンド選定チームによるサポートを受ける。

投資先ファンド選定プロセス



（a）投資運用の実行

投資委員会による推奨に引き続いて、投資運用会社が投資決定を実行する。原則として、投資は、各サブ・ファンドのために毎日行われる。

（b）関連するリスクのモニタリング

モニタリングは、効果的なポートフォリオ配分と、各ファンドのリスク/リターン・プロフィールであるそれぞれの戦略的配分ガイドラインとを比較検討して行われる。顧客の財産を保全するため、市場状況によっては、このプロファイルから著しく逸れることがある。リスクのモニタリングは、パフォーマンスをそれぞれのリスク・プロフィールと比較検討し、また、裏付け投資のパフォーマンスを当該投資カテゴリーの代表指数と比較検討することにより、行われる。

（c）リスク管理、投資運用評価および法的管理

投資委員会は、毎月、ポートフォリオ・マネジャーとの間で、ポートフォリオ・レビュー・ミーティングを開き、各ポートフォリオのリスク要因について協議し、ファンドが過剰なリスク（資産クラス、投資テーマ、業種および戦略に関する過剰な連結集中が起こっている場合や、選定されたファンド間に過剰な相関性が存在する場合等。）にさらされているか否かを検討する。

投資行動は、指図取扱事務に関する主な事務リスク要因を考慮に入れた、投資運用会社の経営陣により承認された手続に準拠する。

（ヘ）投資運用会社

管理会社は、エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（スイス）エス・エイを、管理会社の全般的な指揮、監督および責任に服しつつ各サブ・ファンドの資産の投資および再投

資に関する投資運用会社として任命している。投資運用会社は、スイス、ジュネーブ 1204 アルクビュース通り 8 番に登記上の事務所を有する。同社は1989年 6 月27日にスイスで設立され、2017年 9 月以来、エドモン・ドゥ・ロスチャイルド（スイス）エス・エイの子会社である。エドモン・ドゥ・ロスチャイルド（スイス）エス・エイは1924年に設立されたスイスの会社であり、ジュネーブ、ヘッセ通り18番に登記上の事務所を有する。

投資運用会社、そのマネージング・ダイレクター、従業員またはコンサルタントは、投資運用契約に定められた事業活動以外の事業活動を行うことができる。

投資運用会社はスイス連邦金融市場監督機構により規制されている。

管理会社は、関係するサブ・ファンドに関する投資運用契約に基づき遂行される業務または許可される行為に関連して、あるいはその結果、投資運用会社が直接または間接的に被り、負担し、または投資運用会社に対して申立てがなされる可能性のあるあらゆる経費、損失、損害、違約金、措置、判決、訴訟、支出、負債および費用（法的費用および専門家費用を含む。）について、関係するサブ・ファンドのために、もっぱら関係するサブ・ファンドの資産から、投資運用会社を補償する。ただし、投資運用会社の悪意、故意の不履行、現実の詐欺、関係するサブ・ファンドに関する投資運用契約に基づく投資運用会社の義務および責務について適用ある法律に対する重過失、認識ある過失または違反を原因とする場合を除く。投資運用契約は、投資運用会社が管理会社に対して90日前の書面による通知を行った場合、または投資運用契約に定められたその他の状況が発生した場合に終了する。

（ト）投資助言会社

管理会社及び投資運用会社は、日興グローバルラップ株式会社およびS M B C日興証券株式会社を、各サブ・ファンドの資産の投資および再投資に関する投資助言会社として任命している。

関係するサブ・ファンドに関する関連の投資助言契約に基づく職務の遂行を行う際の当該の投資助言会社の重過失、故意の不履行、悪意、現実の詐欺または職務懈怠を理由とする場合を除き、管理会社は、当該の投資助言会社、その株主、取締役、役員、使用人、従業員および代理人が関係するサブ・ファンドに関する投資助言契約に基づく投資助言会社の職務の遂行から、またはそれに関連して請求を受け、または負担したあらゆる法的措置、法的手続、請求、要求、負債、損失、賠償責任、費用および経費（合理的に関連または付随する法律その他の専門家に対する報酬および費用を含む。）について、関係するサブ・ファンドの資産から、各投資助言会社、その株主、取締役、役員、使用人、従業員および代理人に補償を行い、これらの者に損失を与えないものとする。各投資助言契約は、管理会社または投資助言会社のいずれかより90日前の書面による通知により終了されるまで有効に存続する。各投信助言契約は、同契約に規定されたその他の状況においても終了することがある。

（チ）月次投資委員会

投資委員会は、投資運用会社であるエドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（スイス）エス・エイのファンド・スペシャリスト、エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グループの代表と投資助言会社のうち的一方である日興グローバルラップ株式会社のシニアメンバーにより構成され、ファンドの投資戦略、組入れ候補ファンドおよびその投資比率に関する方針について推奨を行う。

S M B C 日興証券株式会社は、投資家との距離が近い金融商品取引業者として、投資委員会で投資運用会社に投資助言する。

（４）【分配方針】

各分配期間（以下「現分配期間」という。）について、分配基準日の後４営業日目の日である分配日に各受益者に対し、管理会社が決定する額の分配が行われることがある。当該分配は、サブ・ファンドの投資収益および実現／未実現キャピタル・ゲインおよびその他の分配可能資産（適切とみなされる場合）から支払われる。現分配期間に関する分配は、関係する受益証券の名義人として現分配期間の最終日現在で当該分配基準日に名簿に登録されている受益者に行われ、かかる分配はすべて円の単位に切り捨てられる。

分配は、受益証券の１口当たり純資産価格または分配可能原資を考慮して行われ、受益証券の１口当たり純資産価格が当初発行価格を下回る、または分配期間中の運用実績が十分でないと管理会社が考える場合等において、管理会社は、分配を行わないことを決定することができる。

管理会社は、時宜に応じて、各サブ・ファンドに関して管理会社が決定する基準日において、また管理会社が決定する回数、各サブ・ファンドの受益者に対して管理会社が決定する額の間分配を行うことができる。

上記は、将来の分配金の支払およびその金額について保証するものではない。

受益証券の購入価格によっては、分配金の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合がある。受益証券の購入後のファンドの運用状況により、分配金額より受益証券１口当たり純資産価格の値上がり小さかった場合も同様である。すなわち、分配は、元本から行われる可能性があり、その場合、サブ・ファンドが支払う分配金が受益者の投資元本であるという事実には受益者は留意すべきである。当該支払により、サブ・ファンドの投資運用に必要な元本額が減少することになる。

（５）【投資制限】

投資制限

サブ・ファンドに適用される投資制限は以下のとおりである。

- （イ）サブ・ファンドについて空売りされる有価証券の時価総額は、各サブ・ファンドの純資産総額を超えないものとする。
- （ロ）総借入残高が各サブ・ファンドの直前の評価日時点の純資産総額の10%を超える結果となるような借入れを行うことは禁止される。ただし、合併、併合これらに類似するもののような例外的な緊急事態においては、10%の制限を一時的に超過することがある。
- （ハ）株式取得の結果、サブ・ファンドおよび管理会社が運用するすべてのミューチュアル・ファンドの保有する議決権の総数が、一発行会社の議決権付株式の50%を超えることになる場合、サブ・ファンドは、当該発行会社の株式を取得してはならない。かかる制限は、投資信託に対する投資には適用されない。（注）上記の比率の計算は、買付時点基準または時価基準のいずれかによることができる。
- （ニ）日本証券業協会が規定する外国投資信託受益証券の選別基準に要求されるとおり、サブ・ファンドは、価格の透明性を確保する方法が取られない限り、サブ・ファンドの純資産総額の15%を超

えて、私募株式、非上場株式または不動産等流動性に欠ける資産に投資しないものとする。

（注）上記の比率の計算は、買付時点基準または時価基準のいずれかによることができる。

（ホ）サブ・ファンドの資産額の50%を超えて、日本の金融商品取引法（昭和23年法律第25号（改正済））第2条第1項に規定される「有価証券」の定義に該当しない資産を構成する結果となるような投資対象の購入、投資および追加を行わない。

（ヘ）管理会社もしくは第三者の利益を図ることを目的とし、受益者の利益に反し、またはサブ・ファンドの資産の適切な運用を阻害するサブ・ファンドのための管理会社の取引は、すべて禁止される。

サブ・ファンドの投資対象の価値の変化、再構成、合併、サブ・ファンドの資産からの支払またはサブ・ファンドの受益証券の買戻しの結果としてサブ・ファンドに適用される制限値を超えた場合、管理会社は、直ちにサブ・ファンドの投資対象を売却する必要はない。しかし、管理会社は、サブ・ファンドの受益者の利益を考慮した上で、投資制限違反が判明してから合理的な期間内に制限を遵守するために合理的に可能な措置を講じるものとする。

上記の投資制限に加え、サブ・ファンドは以下の投資制限に従う。

- デリバティブ取引の制限

サブ・ファンドはトレーディング・カンパニーを通じてヘッジ目的のためにのみデリバティブ取引（差金決済されない為替予約取引を除く。）等を行っている。サブ・ファンドに関し、投資運用会社は、デリバティブ取引等の想定元本がサブ・ファンドの純資産総額を超えないように管理している（いわゆる簡便法）。

- サブ・ファンドの信用リスク管理（2019年7月31日以降）

前記「（2）投資対象」に詳述されるように、2019年7月31日以降、サブ・ファンドはトレーディング・カンパニーを通じて、主にUCITSに投資する。UCITSは欧州指令および規則、とりわけ、信用リスクの分散に関連するUCITS規則に服する。トレーディング・カンパニーは実質的にすべての資産をUCITSに投資するものであること、また、日本証券業協会は、株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよび/またはデリバティブ等エクスポージャーに関する単一の発行体および/またはカウンターパーティーに対するエクスポージャーについて、UCITSに関する指令および規則が、日本証券業協会の外国証券の取引に関する規則に適合していると考えていることから、管理会社としては、外国証券の取引に関する規則におけるトレーディング・カンパニーの信用リスクのエクスポージャーは監視され、よって、トレーディング・カンパニー、ひいてはサブ・ファンドは、2019年7月31日以降、日本証券業協会の外国証券の取引に関する規則に適合するものと考えている。

トレーディング・カンパニーが投資することができる投資対象（UCITSを除く。）に関して、トレーディング・カンパニーはその純資産の10%を超えて、単一の発行体またはカウンター・パーティーに関する以下のいずれかの証券または区分に対する投資を行わない。

（1）株式等エクスポージャー（株式および投資信託証券の保有）

（2）債券等エクスポージャー（有価証券（（1）に定めるものを除く。）、金銭債権（（3）に該当するものを除く。）および匿名組合出資持分の保有）

（3）デリバティブ等エクスポージャー（為替予約取引、貸借取引、レボ取引その他のデリバティブ取引等のデリバティブ取引その他の取引により生じる債権）

また、トレーディング・カンパニーは、合計でその純資産の20%を超えて、単一の発行体またはカウンター・パーティーに関する上記の証券または区分に対する投資を行わない。

上記（3）のデリバティブ等エクスポージャーは、以下のように算出する。

デリバティブ等エクスポージャーのうち、差金決済されない為替予約取引のエクスポージャーは、取引の相手方に対するものとし、予約期日に応じそれぞれ次の定めによる。

- ・ 120日以内に予約期日が到来するものについては零とする。
- ・ 120日を超えるものについては、評価益の額をエクスポージャーとする。

金融派生商品（差金決済されない為替予約取引を除く。）のエクスポージャーは、有価証券の発行者等および取引の相手方に対するものとし、日本証券業協会の外国証券の取引に関する規則に従って決定される。

投資目的と投資方針の厳守

管理会社は、サブ・ファンドが常に本書に記載する投資目的および投資方針または投資制限が遵守されるよう確保する責任を負う。ただし、（ ）受託会社および管理会社は、サブ・ファンド決議による承認なしにサブ・ファンドの投資目的および投資方針または投資制限およびガイドラインについて重大な不利益となる変更を行わず、（ ）受託会社および管理会社は、制限の変更がサブ・ファンドの受益者の最大の利益に資すると判断し、また当該変更が適用ある法令（日本証券業協会の規則を含む。）を遵守している範囲内において、本書に記載するサブ・ファンドに関する投資制限を変更することができ、また（ ）本書記載の方針に関する記述は、管理会社の指示により受託会社または管理会社が絶対的裁量により当該状況下で適切と思料する影響を受ける受益者への通知を発することにより、全般的にまたは個々のサブ・ファンドについて変更することができる。

ケイマン諸島の規則

管理会社は、「投資顧問」（ミューチュアル・ファンド規則に定義される。）として遵守義務を負う適用あるケイマン諸島の関係規則を遵守するものとする。したがって、管理会社は、サブ・ファンドのために、

- （イ）結果的にサブ・ファンドのために空売りされるすべての有価証券の総額がかかる空売りの直後にサブ・ファンドの純資産を超過することになる場合、かかる有価証券の空売りを行ってはならない。
- （ロ）結果的にサブ・ファンドのために行われる借入れの残高の総額がかかる借入れ直後にサブ・ファンドの純資産の10%を超えることになる場合、かかる借入れを行ってはならない。ただし、
 - （i）特殊事情（サブ・ファンドと別の投資信託、投資ファンドまたはそれ以外の種類の集団投資スキームとの合併を含むがそれらに限られない。）がある場合においては、12か月を超えない期間に限り、本（ロ）項において言及される借入制限を超えてもよいものとし、
 - （ ）（a）サブ・ファンドが、有価証券の発行手取金のすべてまたは実質的にすべてを不動産の権利を含む不動産に投資するとの方針を有し、
 - （b）管理会社が、サブ・ファンドの資産の健全な運営またはサブ・ファンドの受益者の利益保護のために、かかる制限を超える借入れが必要であると判断する場合、本（ロ）項において言及される借入制限を超えてもよいものとする。
- （ハ）株式取得の結果、管理会社が運用するすべての投資信託が保有する一会社（投資会社を除く。）の議決権付株式総数が、当該会社の発行済議決権付株式総数の50%を超えることになる場合、当該会社の議決権付株式を取得してはならない。
- （ニ）取引所に上場されていないか、または容易に換金できない投資対象を取得する結果として、取得直後にサブ・ファンドが保有するかかる投資対象の総価値がサブ・ファンドの純資産価額の15%を超えることになる場合、当該投資対象を取得してはならないが、管理会社は、当該投資対象の評価方法が英文目論見書において明確に開示されている場合、当該投資対象の取得を制限されないものとする。
- （ホ）サブ・ファンドの受益者の利益を損なうか、またはサブ・ファンドの資産の適切な運用に違反する取引（サブ・ファンドの受益者ではなく管理会社もしくは第三者の利益を図る取引を含むがこれらに限られない。）を行ってはならない。
- （ヘ）本人として自社またはその取締役と取引をしてはならない。

ただし、上記のミューチュアル・ファンド規則は、管理会社が、サブ・ファンドのために、以下に該当する会社、ユニット・トラスト、パートナーシップまたはその他の者のすべてのまたはいずれかの株式、証券、持分またはその他の投資対象を取得することを妨げるものではない。

- () 投資信託、投資ファンド、ファンド・オブ・ファンズまたはその他の種類の集団投資スキームである場合
- () マスター・ファンド、フィーダー・ファンド、その他の類似の組織もしくは会社または事業体のグループの一部を構成している場合
- () サブ・ファンドの投資目的または投資戦略を、全般的にまたは部分的に、直接促進する特別目的事業体である場合

3【投資リスク】

（１）リスク要因

サブ・ファンドの受益証券への投資には、国際金融市場におけるすべての投資に共通する大きなリスクが伴う。投資を行おうとする者は、サブ・ファンドの受益証券に投資するメリットおよび妥当性を評価する際に、特に以下の要因を入念に検討するべきである。受益証券の価格は、上昇する場合もあれば下落する場合もあるため、投資者は当初の投資額を回収できないことがある。したがって、サブ・ファンドへの投資は、投下元本をすべて失うリスクを負担できる者のみが行うべきである。サブ・ファンドは、収益水準に関係なくそれぞれの報酬と費用を支払う責任を負う。

投資を行おうとする者は、以下の特有のリスクを入念に検討するべきだが、以下のリストはすべてのリスクを網羅することを意図したものではない。

投資リスク

各サブ・ファンドが投資目的を達成できるという保証はない。管理会社は、各サブ・ファンドへの投資にはリスクが伴うことに鑑みて、各サブ・ファンドへの投資を中長期的投資と考えることを投資者に対して推奨する。

運用実績

受託会社、管理会社または投資運用会社の過去のパフォーマンスは、必ずしもサブ・ファンドの将来の見通しを示すものではない。

管理会社および投資運用会社への依存

各サブ・ファンドの投資対象への投資運用と投資指図は、関係するサブ・ファンドの投資ガイドラインの範囲内で各信託財産の投資運用について唯一の責任主体である管理会社の責任下にある。管理会社は、その一定の権限と責任を投資運用会社に委託し、投資運用会社は、各サブ・ファンドの投資対象の選定、指図、評価および監視に関する完全な裁量権を有する。

クロス・ライアビリティ

サブ・ファンドの受益証券の発行または販売を通じて受託会社が受領するすべての手取金、当該手取金が投資されるすべて資産、ならびにこれらに帰属するすべての収入および利益は、当該サブ・ファンドに係るものとして指定される。いずれかのサブ・ファンドに帰属することが容易に見極められない資産は、受託会社の裁量において、受託会社または受託会社より委託を受けた者により一または複数のサブ・ファンド間に配分される。あるサブ・ファンドの資産は、当該サブ・ファンドの負債を負担し、一般に他のサブ・ファンドの負債を負担することはない。管理会社は、債権者となりうる者との取引において、当該債権者が当該サブ・ファンドの資産のみを対象とすることができ、あるサブ・ファンドについて受託会社名義で締結されたすべての契約が当該サブ・ファンドの信託資産の範囲内に債権者の償還請求を限定する文言を含むよう確保する義務を負う。ただし、投資者は、あるサブ・ファンドの資産が別のサブ・ファンドの債務を弁済するために使われる範囲を常に数量化することは不可能である点に留意するべきである。

時間外取引およびマーケットタイミング

管理会社は、時間外取引もしくはマーケットタイミングまたはその他類似の取引方法を認めない。かかる取引実施を回避するため、受益証券の発行および買戻しは未知の価格で行われ、管理会社は、本書記載の締切時刻以降に受領した注文を受け付けない。管理会社は、マーケットタイミング行為が疑われる者からの買付注文および関連するサブ・ファンドへの転換注文を拒否する権利を有する。

各サブ・ファンドは、すべての資産を各トレーディング・カンパニーの投資証券に投資し、各トレーディング・カンパニーの投資資産は、対応するサブ・ファンドの投資資産が運用されているのと全く同一の基準に従って運用されるので、トレーディング・カンパニーおよびサブ・ファンドのリスク要因

は、相当程度一致している。トレーディング・カンパニーの投資資産の運用成績の不振は、サブ・ファンドの運用成績の不振につながる。

サブ・ファンドは、トレーディング・カンパニーへの投資を通じて間接的に以下を含むが必ずしもこれに限定されない多くの潜在的投資リスクに直面する。

投資者は、受益証券の価額が上昇または下降する可能性があることを認識しておくべきである。サブ・ファンドへの投資には相当なリスクを伴う。投資運用会社は、サブ・ファンドの投資目的および投資方針の制約の中で潜在的損失を最小限にするために設計された戦略を実施するためにその経験および能力を駆使することを意図しているが、かかる戦略が実際に行われるという保証はなく、実施された場合も成功する保証はない。受益証券の流通市場が存在する可能性は低く、受益者は買戻しによってしか受益証券を処分することができない可能性がある。投資者は、サブ・ファンドへの投資の全部または相当部分を失う可能性がある。したがって、投資者は、自らがサブ・ファンドへの投資のリスクを受忍することができるか否かを慎重に検討すべきである。以下のリスク要因に関する記載は、サブ・ファンドへの投資に伴うリスクを完全に説明するものではない。

サブ・ファンドへの投資に伴うリスクには、以下のリスクが含まれる。

市場リスク

サブ・ファンドが保有する証券の市場価格は、急速にまたは予想外の変動を示すことがある。証券価格は、証券市場全般にあるいは証券市場において代表されている特定の業界に影響する要素によって下落する可能性があるほか、現実のもしくは認知された不利な経済状況、企業収益の一般的な見通しの変化、金利もしくは為替レートの変化、または一般的な投資家心理の冷え込み等の特定の企業には必ずしも関係ない一般的な市況によって下落することもある。更に、労働力不足、生産コストの上昇および業界内の競争の激化等、特定の業界に影響する要素によって下落する可能性もある。一般に、株式は、債券よりも価格の変動が大きい。

管理会社は、欧州証券市場監督局が推奨する転換アプローチに従いコミットメント・アプローチを計算する。また、管理会社は、バリュエーション・アット・リスク（VaR）を計算することにより、通常の市況においてサブ・ファンドにより生ずるおそれのある潜在的な市場リスク損失額を明確にする。

流動性リスク

一定の状況下では、サブ・ファンドが取引を行う市場の流動性が失われ、指値での証券の売買が困難になる可能性がある。サブ・ファンドは、純資産価額の算定頻度および／または買戻日および／または買戻手続が異なる投資信託（オルタナティブ・ファンドを含む。）の受益証券または投資証券にも投資する。したがって、流動性が低下し、その結果、原債務の支払（買戻し）に遅延が生じる可能性がある。

管理会社は、各サブ・ファンドについて、当該サブ・ファンドの投資対象の流動性特性が基本信託証券または目論見書に定める買戻方針に照らして適切であることを確保する。流動性リスクは、資産および負債の両面から評価されなければならない。

信用リスク

ポートフォリオにおける信用エクスポージャーは、投資戦略の一環であり、期待収益率に対するターゲット・リスクの比率を通じて分析される。しかしながら、信用リスクは、サブ・ファンド全体のリスク選好度に沿っていなければならない。また、預託機関に対する投資後信用エクスポージャーも存在している。

買戻しによる損失の可能性

受益証券の買戻しにより、投資対象の清算が必要となることがある。かかる清算により、サブ・ファンド（およびその既存の受益者）に、かかる清算をしなかった場合には発生しなかったと考えられる費用が発生する可能性がある。

為替変動のリスク

サブ・ファンドの資産の一部は、サブ・ファンドの基準通貨以外の通貨に投資されることがあるが、サブ・ファンドの基準通貨に対するヘッジ取引が行われず、投資者がかかる通貨のリスクにさらされる可能性がある。

また、ある特定の通貨におけるオープン・ポジションまたは不完全にヘッジされるポジションに起因して、為替リスクが生じる。かかるポジションは、事業活動の当然の結果として生じることがある。為替リスクの主要な要因は、通貨の値動きおよび国際的金利変動における不完全な相関である。

他のファンドに投資を行うことに伴う運用リスク

サブ・ファンドは、投資信託（オルタナティブ・ファンドを含む。）の受益証券または投資証券に投資するので分散が欠如する可能性がある。サブ・ファンドが投資を行う投資信託の運用成績の不振は、サブ・ファンドの運用成績の不振につながる。

報酬の重層構造：他の投資信託への投資に関わる報酬

受託会社、管理会社、投資運用会社、投資助言会社、管理事務代行会社、保管会社、代行協会員、販売会社および各サブ・ファンドに関するその他のサービス提供者に支払う費用および報酬に加えて、各サブ・ファンドは間接的に、投資先ファンドの資産から支払われることがあるすべての報酬および費用（各サブ・ファンドの純資産に対する年率2%程度を上限とする料率で、投資先ファンドの受託会社、管理会社、投資顧問およびその他のサービス提供者（サブ・ファンドの受託会社、管理会社、投資顧問またはサービス提供者を兼ねることもできる。）に支払う報酬及び費用を含む。）を按分して負担する。上記の2%を上限とする報酬および費用に加え、投資先ファンドが実績報酬を支払う潜在的可能性があることに留意すべきである。

運用リスク

サブ・ファンドが保有する証券のファンダメンタルな価値に関する投資運用会社の判断が、誤りであることが判明する場合がある。

また、サブ・ファンドの資産の配分に関する投資運用会社の判断が、誤りであることが判明する場合がある。

特に検討を要する上記のリスク要因は、サブ・ファンドへの投資に伴うリスクをすべて説明することを意図したものではない。投資を行おうとする者は、サブ・ファンドへの投資を決定する前に、本書を読んだ上で、各自の専門アドバイザーと相談すべきである。

（２）リスクに対する管理体制

リスク管理の手段として、投資運用会社は月次のリスク委員会において、各サブ・ファンドのポートフォリオおよびパフォーマンスを検証し、様々なリスク要因を協議し、サブ・ファンドが過度のリスクにさらされていないか、またはサブ・ファンドが典型的でないパフォーマンス（投資戦略に関して想定されたパフォーマンスまたは参考指標のパフォーマンスから著しく乖離したパフォーマンス）を呈していないか検証する。サブ・ファンドに関連する法令、規則、投資制限等のコンプライアンスは、運用部門とは完全に分離され、各事業部門に設けられるリスク・マネジメント部によって日常的に管理される。

（上記の体制は2019年2月末日現在のものであり、今後変更となる場合がある。）

(3) リスクに関する参考情報

各サブ・ファンドの分配金再投資

1万口当たり純資産価格・年間騰落率の推移

2014年2月～2019年1月の5年間におけるサブ・ファンドの分配金再投資1万口当たり純資産価格（各月末時点）と、年間騰落率（各月末時点）の推移を示したものである。

各サブ・ファンドと他の代表的な資産クラスとの

年間騰落率の比較

左のグラフと同じ期間における年間騰落率（各月末時点）の平均と振れ幅を、サブ・ファンドと他の代表的な資産クラス（円ベース）との間で比較したものである。このグラフは、サブ・ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものである。

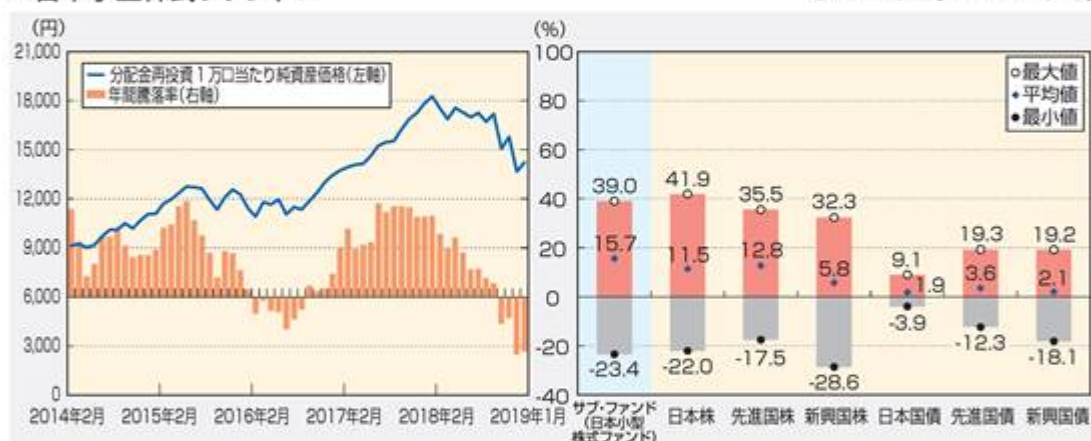
<日本大型株式ファンド>

(2014年2月～2019年1月)



<日本小型株式ファンド>

(2014年2月～2019年1月)



<グローバル株式ファンド>

(2014年2月～2019年1月)



<エマージング株式ファンド>

(2014年2月～2019年1月)



<グローバル債券ファンド>

(2014年2月～2019年1月)



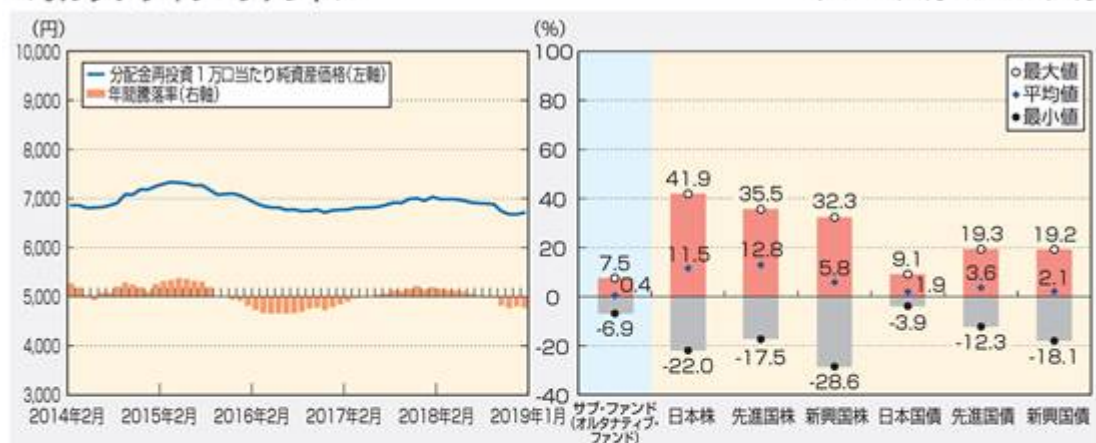
<ハイイールド債券ファンド>

(2014年2月～2019年1月)



<オルタナティブ・ファンド>

(2014年2月～2019年1月)



<不動産(REIT)ファンド>

(2014年2月～2019年1月)



<コモディティ・ファンド>

(2014年2月～2019年1月)



出所：投資助言会社、Bloomberg L.P.および指数提供会社のデータを基に森・濱田松本法律事務所が作成

- （注１）分配金再投資１万口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時に各サブ・ファンドへ再投資したとみなして算出したものである。ただし、各サブ・ファンドについては分配金の支払実績はないため、分配金再投資１万口当たり純資産価格は各受益証券の１万口当たり純資産価格と等しくなる。
- （注２）各サブ・ファンドの年間騰落率（各月末時点）は、各月末とその１年前における分配金再投資１万口当たり純資産価格を対比して、その騰落率を算出したものである。（月末が営業日でない場合は直前の営業日を月末とみなす。）
- （注３）代表的な資産クラスの年間騰落率（各月末時点）は、各月末とその１年前における下記の指数の値を対比して、その騰落率を算出したものである。（月末が休日の場合は直前の営業日を月末とみなす。）
- （注４）各サブ・ファンドと他の代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較は、上記の５年間の各月末時点における年間騰落率を用いて、それらの平均・最大・最小をグラフにして比較したものである。
- （注５）各サブ・ファンドは、代表的な資産クラスの全てに投資するものではない。

・代表的な資産クラスを表す指数

日本株.....TOPIX（配当込み）
先進国株.....FTSE先進国株価指数（除く日本、円ベース）
新興国株.....S&P新興国総合指数
日本国債.....BBGパークレイズE１年超日本国債指数
先進国債.....FTSE世界国債指数（除く日本、円ベース）
新興国債.....FTSE新興国市場国債指数（円ベース）

（注）S&P新興国総合指数は、Bloomberg L.P.で円換算している。

TOPIX（東証株価指数）は、株式会社東京証券取引所（以下「㈱東京証券取引所」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有している。なお、サブ・ファンドは、㈱東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、㈱東京証券取引所は、サブ・ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しない。

FTSE先進国株価指数（除く日本、円ベース）、FTSE世界国債指数（除く日本、円ベース）およびFTSE新興国市場国債指数（円ベース）に関するすべての権利は、London Stock Exchange Group plcまたはそのいずれかのグループ企業に帰属する。各指数は、FTSE International Limited、FTSE Fixed Income LLCまたはそれらの関連会社等によって計算されている。London Stock Exchange Group plcおよびそのグループ企業は、指数の使用、依存または誤謬から生じるいかなる負債について、何人に対しても一切の責任を負わない。

上記のリスクに関する参考情報は、あくまで過去の実績であり、将来の運用成果を保証または示唆するものではない。

4【手数料等及び税金】

（１）【申込手数料】

海外における申込手数料

受益証券の取得申込みにあたっては、申込価格の最大４％の申込手数料を課することができる。

日本国内における申込手数料

日本国内における取得申込みに関して、販売会社は、日興ファンドラップー任型における取扱いについては申込手数料を徴収しないが、別途、日興ファンドラップー任型におけるサービスの対価としての手数料を徴収することがある。

上記によらない場合は、管理会社と販売会社が別途合意した申込手数料が発行価格に加算されることがある。申込手数料は、商品および関連する投資環境の説明および情報提供等ならびに購入に関する事務手続の対価である。かかる手数料の詳細については、S M B C日興証券株式会社またはその他の販売取扱会社の本支店等まで問い合わせのこと。

（２）【買戻し手数料】

海外における買戻手数料

買戻手数料は課せられない。

日本国内における買戻手数料

買戻手数料は課せられない。

（３）【管理報酬等】

受託報酬

受託会社は、関係するサブ・ファンドの資産から、純資産総額に対して年率0.015％の受託報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われ、各サブ・ファンドについて下限を年間12,500米ドル（約139万円）、上限を年間15,000米ドル（約166万円）とする。

（注）米ドルの円換算額は便宜上、2019年２月28日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（１米ドル＝110.87円）による。以下、米ドルの円金額表示は別段の記載がない限り、すべてこれによる。

上記の報酬は、毎年見直される。受託会社が追加の業務、訴訟またはその他の特別な事項について考慮または従事することを要求される場合、管理会社との間で適宜行われる交渉により追加報酬が定められ、相反する合意がなければ、当該時点において有効なレートによる時間制で追加の報酬が受託会社から請求される。

受託会社は、サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドに関して受託会社が負担したすべての合理的な立替費用の返済を受ける。

受託報酬は、サブ・ファンドに対する受託業務の提供の対価として支払われる。

管理報酬

管理会社は、サブ・ファンドの資産から、純資産総額に対して年率0.03％の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

管理会社は、サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドに関して管理会社が負担したすべての合理的な立替費用の返済を受ける。

管理報酬は、サブ・ファンドの設定・継続開示にかかる手続、資料作成・情報提供、運用状況の監督、リスク管理、その他運営管理全般にかかる業務の対価として支払われる。

管理事務代行報酬

管理事務代行会社は、サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産総額を基礎としてすべてのサブ・ファンドの純資産総額の合計額（以下「純資産総額の合計額」という。）に応じて適用される以下の料率により算定される報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。管理事務代行会社に支払われる実際の料率は、報酬合意により更に詳細に定められる。

純資産総額の合計額のうち 1 兆3,000億円以下の部分	年率0.10%
純資産総額の合計額のうち 1 兆3,000億円を超える部分	年率0.085%

管理会社は、サブ・ファンドの資産から、管理事務代行会社に支払われる合理的な立替費用を負担する。

管理事務代行報酬は、サブ・ファンドの購入・換金（買戻し）等の受付、信託財産の評価、純資産価額の計算、会計書類作成およびこれらに付随する業務の対価として支払われる。

投資運用報酬

投資運用会社は、サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産総額を基礎として純資産総額の合計額に応じて適用される以下の料率により算定される報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

純資産総額の合計額のうち3,000億円以下の部分	年率0.30%
純資産総額の合計額のうち3,000億円を超え5,000億円以下の部分	年率0.25%
純資産総額の合計額のうち5,000億円を超え 1 兆円以下の部分	年率0.20%
純資産総額の合計額のうち 1 兆円を超え 1 兆3,000億円以下の部分	年率0.10%
純資産総額の合計額のうち 1 兆3,000億円を超える部分	年率0.08%

管理会社は、サブ・ファンドの資産から、投資運用会社に支払われる合理的な立替費用を負担する。

投資運用報酬は、サブ・ファンドに対する投資運用業務の対価として支払われる。

投資助言報酬

各投資助言会社は、サブ・ファンドの資産から、以下のとおり報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。各投資助言会社に支払われる実際の料率は、報酬合意により更に詳細に定められる。

S M B C日興証券株式会社は、サブ・ファンドの純資産総額に対して年率0.05%の報酬を受領する権利を有する。日興グローバルラップ株式会社は、純資産総額の合計額に応じて適用される以下の料率により算定される報酬を受領する権利を有する。

純資産総額の合計額のうち 1 兆3,000億円以下の部分	年率0.13%
純資産総額の合計額のうち 1 兆3,000億円を超える部分	年率0.115%

管理会社は、サブ・ファンドの資産から、投資助言会社に支払われる合理的な立替費用を負担する。

投資助言報酬は、サブ・ファンドに対する投資助言業務の対価として支払われる。

保管報酬

保管会社は、サブ・ファンドの資産から、純資産総額に対して年率0.01%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

管理会社は、サブ・ファンドの資産から、保管会社に支払われる合理的な立替費用を負担する。

保管報酬は、サブ・ファンド信託財産の保管、入出金の処理、信託財産の決済およびこれらに付随する業務の対価として支払われる。

販売報酬

販売会社は、サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産総額を基礎として純資産総額の合計額に応じて適用される以下の料率により算定される報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

純資産総額の合計額のうち3,000億円以下の部分	年率0.02%
純資産総額の合計額のうち3,000億円を超え5,000億円以下の部分	年率0.07%
純資産総額の合計額のうち5,000億円を超え1兆円以下の部分	年率0.12%
純資産総額の合計額のうち1兆円を超える部分	年率0.22%

管理会社は、サブ・ファンドの資産から、販売会社に支払われる合理的な立替費用を負担する。

販売報酬は、サブ・ファンドの購入・買戻しの取扱、運用報告書の交付等購入後の情報提供およびこれらに付随する業務の対価として支払われる。

代行協会員報酬

代行協会員は、サブ・ファンドの資産から、純資産総額に対して年率0.03%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

管理会社は、サブ・ファンドの資産から、代行協会員に支払われる合理的な立替費用を負担する。

代行協会員報酬は、目論見書、運用報告書等の販売会社等への送付、1口当たり純資産価格の公表およびこれらに付随する業務の対価として支払われる。

2018年10月31日に終了した会計年度中の各報酬額については、以下のとおりである。（日本債券ファンドを含む。）

受託報酬	16,660,371円
管理報酬	3,680,963,312円
管理事務代行報酬	1,138,146,534円
投資運用報酬	222,052,933円
投資助言報酬	2,050,100,707円
保管報酬	113,865,744円
販売報酬	82,364,169円
代行協会員報酬	341,446,897円

（４）【その他の手数料等】

その他費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができない。

その他の手数料

（ ）設立費用

ファンドの設立に関連する費用（以下「設立費用」という。）は償却された。

（ ）仲介手数料

有価証券の売買に関連する仲介料および手数料は関係する信託財産から支弁する。

（ ）その他の運営費用

受託会社、管理会社、投資運用会社、投資助言会社、保管会社、管理事務代行会社、代行協会員および販売会社は、自らの費用で、各自のサービスを履行するために必要な事務員、事務スペースおよび事務機器を提供する責任を負う。各サブ・ファンドはそれぞれの事業活動に付随するその他すべての費用を負担する。かかる費用には法令遵守の費用ならびにそのための監査人および法律顧問の報酬、保管料、受益証券の実質的所有者を含めた受益者のために必要な言語で年次報告書、半期報告書およびファンド、管理会社および／または受託会社に適用される法規に基づいて必要なその他の報告書または書類を作成し、配布する費用、会計、記帳および純資産総額の計算費用、受益

者向け通知を作成し、配布する費用、弁護士および監査人の報酬、資産、収入、報酬および費用に対してファンドまたはサブ・ファンドが請求されるすべての税金、上記に類するすべての一般管理費（受益証券の募集または販売に直接関係する費用を含む。）、借入金および融資残高の利息およびコミットメント・ライン手数料、所得税、源泉徴収税等の租税、受益者および投資を行おうとする者との通信費用などを含む。各サブ・ファンドは、その他の投資会社への投資に関連する申込手数料および買戻手数料ならびに組入証券の取引に関連する仲介手数料を支払う義務を負う場合がある。

2018年10月31日に終了した会計年度中のその他の費用（2018年10月31日付で償還した日本債券ファンドの償還費用を含む。）は、77,115,328円である。

投資先ファンドの管理報酬等

サブ・ファンドは投資先ファンドの資産から支払われることがあるすべての報酬および費用（投資先ファンドの受託会社、管理会社、投資顧問会社、その他の関係会社に支払うべき報酬および費用を含む。）を間接的に負担する。ただし、投資対象となる投資先ファンドがファンドの投資方針に従い随時変動するため、各投資先ファンドの金額、料率、上限額や計算方法は記載していないが、これらの投資先ファンドに係るすべての報酬および費用は、個々のサブ・ファンドの純資産総額に対し、それぞれ上限年率2%程度となる^{（注）}。また、投資先ファンドの中には、実績報酬が課されるものもある。上記の2%程度を上限とする報酬および費用に加え、投資先ファンドが実績報酬を支払う潜在的可能性があることに留意すべきである。

（ご参考）投資先ファンドの管理報酬等の実際の料率

2019年2月末日現在、日興グローバル・ファンズ全体でみた投資先ファンドの管理報酬等の料率は、年率0.92%程度となる（この料率は、9本のサブ・ファンドで投資している全ての投資先ファンドの管理報酬等（実績報酬を除く）の合計金額を、9本のサブ・ファンドの純資産総額の合計金額で除したものである）。また、9本のサブ・ファンド別にみた投資先ファンドの管理報酬等の料率は、各サブ・ファンドの純資産総額に対して年率0.46%～1.19%程度となる。ただし、受益者が実際に負担する投資先ファンドの管理報酬等の料率は、9本のサブ・ファンドの組み合わせに応じて異なる。

（注）サブ・ファンドが間接的に負担する投資先ファンドの報酬および費用は、実際には、個々のサブ・ファンドにおける投資先ファンドの純資産総額に対し、投資先ファンドの固定または上限の料率が示されている報酬および費用を用いて、投資先ファンドの投資比率で加重平均して計算している。

上記報酬およびその他費用・手数料等の合計額およびその上限額ならびにこれらの計算方法については、サブ・ファンドおよびトレーディング・カンパニーの運用状況や受益証券の保有期間等に応じて異なるため表示することができない。

（５）【課税上の取扱い】

投資家は、各自が国籍、住所または本籍を有する国の法律に基づく受益証券の購入、保有、売却または買戻しに関する税務上、為替管理上またはその他の効果に関して、各自の専門家の顧問と相談すべきである。様々な法域で受益者に適用される法律の数に照らして、本書に受益証券の購入、保有または処分に関する各地域の税効果のまとめはない。

投資の場合と同様に、受益証券に投資した時点の税務上の地位または予定する税務上の地位が永久に続くという保証はない。下記 および は現在施行中の法律および慣行に基づいており、変更される場合がある。

日本

2019年3月末日現在、日本の受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなる。

ファンドが税法上公募外国公社債投資信託である場合

- （イ）受益証券は、特定口座を取り扱う金融商品取引業者の特定口座において取り扱うことができる。
- （ロ）国内における支払の取扱者を通じて支払を受ける場合、ファンドの分配金は、公募国内公社債投資信託の普通分配金と同じ取扱いとなる。
- （ハ）国内における支払の取扱者を通じて支払を受ける場合、日本の個人受益者が支払を受けるファンドの分配金については、20.315%（所得税15.315%、住民税5%）（2038年1月1日以後は20%（所得税15%、住民税5%））の税率による源泉徴収が日本国内で行われる。
日本の個人受益者は、申告分離課税が適用されるので原則として確定申告をすることになるが、確定申告不要を選択することにより、源泉徴収された税額のみで課税関係を終了させることもできる。
確定申告不要を選択しない場合、一定の上場株式等（租税特別措置法に定める上場株式等をいう。以下同じ。）の譲渡損失（繰越損失を含む。）との損益通算が可能である。
- （ニ）日本の法人受益者が支払を受けるファンドの分配金（表示通貨ベースの償還金額と元本相当額との差益を含む。）については、国内における支払の取扱者を通じて支払を受ける場合、所得税のみ15.315%の税率による源泉徴収が日本国内で行われ（一定の公共法人等（所得税法別表第一に掲げる内国法人をいう。以下同じ。）または金融機関等を除く。）、一定の場合、支払調書が税務署長に提出される（2038年1月1日以後は15%の税率となる。））。
- （ホ）日本の個人受益者が、受益証券を買戻請求等により譲渡した場合は、上場株式等に係る譲渡益課税の対象とされ、受益証券の譲渡益（譲渡価額から取得価額等を控除した金額（邦貨換算額）をいう。以下同じ。）に対して、源泉徴収選択口座において、20.315%（所得税15.315%、住民税5%）（2038年1月1日以後は20%（所得税15%、住民税5%））の税率による源泉徴収が日本国内で行われる。受益証券の譲渡損益は申告分離課税の対象となり、税率は源泉徴収税率と同一であるが、確定申告不要を選択した場合は源泉徴収された税額のみで課税関係は終了する。
譲渡損益は、一定の他の上場株式等の譲渡損益および一定の上場株式等の配当所得等との損益通算が可能である。確定申告を行う場合、一定の譲渡損失の翌年以降3年間の繰越も可能である。
- （ヘ）日本の個人受益者の場合、ファンドの償還についても譲渡があったものとみなされ、（ホ）と同様の取扱いとなる。

（ト）日本の個人受益者についての分配金ならびに譲渡および買戻しの対価については、一定の場合、支払調書が税務署長に提出される。

（注）日本の受益者は、個人であるか法人であるかにかかわらず、ケイマン諸島に住所または登記上の営業所もしくは恒久的施設を有しない場合、受益証券への投資に対しケイマン諸島税務当局により課税されることは一切ない。

ファンドが税法上公募外国株式投資信託である場合

（イ）受益証券は、特定口座を取り扱う金融商品取引業者の特定口座において取り扱うことができる。

（ロ）国内における支払の取扱者を通じて支払を受ける場合、ファンドの分配金は、公募国内株式投資信託の普通分配金と同じ取扱いとなる。

（ハ）国内における支払の取扱者を通じて支払を受ける場合、日本の個人受益者が支払を受けるファンドの分配金については、20.315%（所得税15.315%、住民税5%）（2038年1月1日以後は20%（所得税15%、住民税5%））の税率による源泉徴収が行われる。

日本の個人受益者は、総合課税または申告分離課税のいずれかを選択して確定申告をすることもできるが、確定申告不要を選択することにより、源泉徴収された税額のみで課税関係を終了させることもできる。

申告分離課税を選択した場合、一定の上場株式等の譲渡損失（繰越損失を含む。）との損益通算が可能である。

（二）日本の法人受益者が支払を受けるファンドの分配金（表示通貨ベースの償還金額と元本相当額との差益を含む。）については、国内における支払の取扱者を通じて支払を受ける場合、所得税のみ15.315%の税率による源泉徴収が日本国内で行われ（一定の公共法人等を除く。）、一定の場合、支払調書が税務署長に提出される（2038年1月1日以後は15%の税率となる。）。

（ホ）日本の個人受益者が、受益証券を買戻請求等により譲渡した場合は、上場株式等に係る譲渡益課税の対象とされ、受益証券の譲渡益に対して、源泉徴収選択口座において、20.315%（所得税15.315%、住民税5%）（2038年1月1日以後は20%（所得税15%、住民税5%））の税率による源泉徴収が行われる。受益証券の譲渡損益は申告分離課税の対象となり、税率は源泉徴収税率と同一であるが、確定申告不要を選択した場合は源泉徴収された税額のみで課税関係は終了する。

譲渡損益は、一定の他の上場株式等の譲渡損益および一定の上場株式等の配当所得等との損益通算が可能である。確定申告を行う場合、一定の譲渡損失の翌年以降3年間の繰越も可能である。

（ヘ）日本の個人受益者の場合、ファンドの償還についても譲渡があったものとみなされ、（ホ）と同様の取扱いとなる。

（ト）日本の個人受益者についての分配金ならびに譲渡および買戻しの対価については、一定の場合、支払調書が税務署長に提出される。

（注）日本の受益者は、個人であるか法人であるかにかかわらず、ケイマン諸島に住所または登記上の営業所もしくは恒久的施設を有しない場合、受益証券への投資に対しケイマン諸島税務当局により課税されることは一切ない。

ファンドは、税法上、公募外国株式投資信託として取り扱われる。ただし、将来における税務当局の判断によりこれと異なる取扱いがなされる可能性もある。

税制等の変更により上記 ないし に記載されている取扱いは変更されることがある。

税金の取扱いの詳細については、税務専門家等に確認することを推奨する。

ケイマン諸島

現行法に基づいて、ケイマン諸島政府は受託会社または受益者に対して所得税、法人税、キャピタル・ゲイン税、遺産税、相続税、贈与税または源泉徴収税を賦課しない。また、ファンドに関する受託会社による、またはファンドに関する受託会社に対する支払に対して適用されるケイマン諸島が当

事者となっている二重課税防止条約はない。本書の日付現在、ケイマン諸島において外国為替管理は行われていない。

受託会社は、ケイマン諸島信託法第81条に従って、ファンドに関しケイマン諸島総督から保証書を受領した。かかる保証書には、ファンドの設立の日付から向こう50年間にケイマン諸島で制定される所得、資本資産、資本利得またはキャピタル・ゲインに租税を課す法律および相続税的な性格を有する租税を課す法律は、サブ・ファンドを構成する資産もしくはサブ・ファンドに起因する所得、またはかかる資産もしくは所得に関連してサブ・ファンドの受託会社もしくは受益者には適用されないことが明記されている。受益証券の譲渡または買戻しに関してケイマン諸島で課される印紙税はない。

ケイマン諸島-金融口座情報の自動的交換

ケイマン諸島は、国際的な税務コンプライアンスの向上および情報交換の促進のため、米国との間で政府間協定に調印した（以下「US IGA」という。）。また、ケイマン諸島は、80か国を超える他の諸国とともに、金融口座情報の自動的交換に関するOECD基準 - 共通報告基準（以下「CRS」といい、US IGAとあわせて「AEOI」という。）を実施するための多国間協定に調印した。

US IGAおよびCRSの効力を生じさせるため、ケイマン諸島規則が発行された（以下「AEOI規則」と総称する。）。AEOI規則に基づき、ケイマン諸島税務情報局は、US IGAおよびCRSの適用に関する手引書を公表している。

ケイマン諸島のすべての「金融機関」は、AEOI規則の登録、デュー・ディリジェンスおよび報告要件を遵守する義務を負う。ただし、一または複数のAEOI制度に関して「非報告金融機関（関連するAEOI規則に定義される。）」となることを認める免除に依拠することができる場合はこの限りではなく、この場合、かかる金融機関にはCRSに基づく登録要件のみが適用される。ファンドおよび／またはサブ・ファンドは、いかなる非報告金融機関の免除にも依拠することを企図していないため、AEOI規則のすべての要件を遵守することを意図している。

AEOI規則により、ファンドおよび／またはサブ・ファンドは、特に、（ ）（US IGAに該当する場合のみ）グローバル仲介人識別番号（以下「GIIN」という。）を取得するために内国歳入庁（以下「IRS」という。）に登録すること、（ ）ケイマン諸島税務情報局に登録し、これにより「報告金融機関」としての自らの地位をケイマン諸島税務情報局に通知すること、（ ）CRSに基づく義務を履行する方法を定めた方針および手続に関する文書を作成し、実行すること、（ ）「報告対象口座」とみなされるか否かを確認するため、自らの口座のデュー・ディリジェンスを実施すること、および（ ）かかる報告対象口座に関する情報をケイマン諸島税務情報局に報告することを義務付けられている。ケイマン諸島税務情報局は、毎年、ある報告対象口座に関連する海外の財政当局（例えば、米国報告対象口座の場合はIRS）に対し、ケイマン諸島税務情報局に報告された情報を自動的に送信する。

ファンドおよび／またはサブ・ファンドに対して課される可能性のある源泉徴収税の詳細については、米国税に関する開示も参照のこと。

ファンドおよび／もしくはサブ・ファンドへの投資ならびに／またはこれらへの投資の継続により、投資者は、ファンドおよび／またはサブ・ファンドに対する追加情報の提供が必要となる可能性があること、ファンドのAEOI規則への遵守が投資者情報の開示につながる可能性があること、および投資者情報が海外の財政当局との間で交換される可能性があることを了解したとみなされるものとする。投資者が（結果にかかわらず）要求された情報を提供しない場合、受託会社は、その裁量において、対象となる投資者の強制買戻しを含むがこれに限られない対応措置を講じおよび／またはあらゆる救済措置を求める権利を留保する。

その他の国

受託会社はケイマン諸島では課税されないが、サブ・ファンドはサブ・ファンドの投資に起因する所得または利得に関してその他の国で源泉徴収される租税を支払う責任を負うことがある。

5【運用状況】

(1)【投資状況】

投資別および地域別の投資状況

<日本大型株式ファンド>

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ケイマン諸島	184,566,645,509	100.06
現金・その他の資産（負債控除後）		- 117,257,446	- 0.06
合計（純資産総額）		184,449,388,063	100.00

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-JLCE トレーディング・リミテッドの投資状況である。

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ルクセンブルグ	108,008,239,724	58.52
	アイルランド	75,639,435,942	40.98
小計		183,647,675,666	99.50
現金・その他の資産（負債控除後）		919,066,135	0.50
合計（純資産総額）		184,566,741,801	100.00

（注1）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

（注2）サブ・ファンドの特定の資産の「時価合計（円）」欄に記載された金額は、サブ・ファンドと組入投資信託に用いているシステムの性質により誤差が生じるため、組入投資信託の「時価合計（円）」の「合計（純資産総額）」欄に記載された金額と一致しない場合がある。

<日本小型株式ファンド>

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ケイマン諸島	66,846,689,218	100.07
現金・その他の資産（負債控除後）		- 43,838,348	- 0.07
合計（純資産総額）		66,802,850,870	100.00

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-JSCE トレーディング・リミテッドの投資状況である。

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ルクセンブルグ	50,184,417,828	75.07
	アイルランド	16,199,791,655	24.23
小計		66,384,209,483	99.31
現金・その他の資産（負債控除後）		462,532,047	0.69
合計（純資産総額）		66,846,741,530	100.00

（注1）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

（注2）サブ・ファンドの特定の資産の「時価合計（円）」欄に記載された金額は、サブ・ファンドと組入投資信託に用いているシステムの性質により誤差が生じるため、組入投資信託の「時価合計（円）」の「合計（純資産総額）」欄に記載された金額と一致しない場合がある。

<グローバル株式ファンド>

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ケイマン諸島	157,015,557,892	100.06
現金・その他の資産（負債控除後）		- 98,331,140	- 0.06
合計（純資産総額）		156,917,226,752	100.00

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-GE トレーディング・リミテッドの投資状況である。

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ルクセンブルグ	104,405,112,412	66.49
	アイルランド	49,517,741,121	31.54
小計		153,922,853,533	98.03
現金・その他の資産（負債控除後）		3,092,698,839	1.97
合計（純資産総額）		157,015,552,372	100.00

（注1）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

（注2）サブ・ファンドの特定の資産の「時価合計（円）」欄に記載された金額は、サブ・ファンドと組入投資信託に用いているシステムの性質により誤差が生じるため、組入投資信託の「時価合計（円）」の「合計（純資産総額）」欄に記載された金額と一致しない場合がある。

<エマージング株式ファンド>

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ケイマン諸島	61,593,925,543	100.06
現金・その他の資産（負債控除後）		- 39,857,248	- 0.06
合計（純資産総額）		61,554,068,295	100.00

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-EE トレーディング・リミテッドの投資状況である。

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	アイルランド	42,178,548,000	68.48
	ルクセンブルグ	17,878,362,388	29.03
小計		60,056,910,388	97.50
現金・その他の資産（負債控除後）		1,537,049,719	2.50
合計（純資産総額）		61,593,960,107	100.00

（注1）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

（注2）サブ・ファンドの特定の資産の「時価合計（円）」欄に記載された金額は、サブ・ファンドと組入投資信託に用いているシステムの性質により誤差が生じるため、組入投資信託の「時価合計（円）」の「合計（純資産総額）」欄に記載された金額と一致しない場合がある。

<グローバル債券ファンド>

（2019年1月末日現在）

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ケイマン諸島	126,448,095,443	100.06
現金・その他の資産（負債控除後）		- 81,904,407	- 0.06
合計（純資産総額）		126,366,191,036	100.00

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-GB トレーディング・リミテッドの投資状況である。

（2019年1月末日現在）

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ルクセンブルグ	82,076,981,154	64.91
	アイルランド	41,992,592,564	33.21
小計		124,069,573,718	98.12
現金・その他の資産（負債控除後）		2,378,441,167	1.88
合計（純資産総額）		126,448,014,885	100.00

（注1）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

（注2）サブ・ファンドの特定の資産の「時価合計（円）」欄に記載された金額は、サブ・ファンドと組入投資信託に用いているシステムの性質により誤差が生じるため、組入投資信託の「時価合計（円）」の「合計（純資産総額）」欄に記載された金額と一致しない場合がある。

<ハイレールド債券ファンド>

（2019年1月末日現在）

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ケイマン諸島	65,462,416,982	100.07
現金・その他の資産（負債控除後）		- 43,395,721	- 0.07
合計（純資産総額）		65,419,021,261	100.00

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-HYB トレーディング・リミテッドの投資状況である。

（2019年1月末日現在）

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ルクセンブルグ	33,581,781,816	51.30
	アイルランド	30,481,983,752	46.56
小計		64,063,765,568	97.86
現金・その他の資産（負債控除後）		1,398,661,282	2.14
合計（純資産総額）		65,462,426,850	100.00

（注1）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

（注2）サブ・ファンドの特定の資産の「時価合計（円）」欄に記載された金額は、サブ・ファンドと組入投資信託に用いているシステムの性質により誤差が生じるため、組入投資信託の「時価合計（円）」の「合計（純資産総額）」欄に記載された金額と一致しない場合がある。

<オルタナティブ・ファンド>

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ケイマン諸島	325,164,435,662	100.06
現金・その他の資産（負債控除後）		- 207,816,548	- 0.06
合計（純資産総額）		324,956,619,114	100.00

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-ALTERNATIVEトレーディング・リミテッドの投資状況である。

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ルクセンブルグ	166,277,659,547	51.14
	アイルランド	120,180,409,382	36.96
	ケイマン諸島	28,574,625,367	8.79
小計		315,032,694,296	96.88
現金・その他の資産（負債控除後）		10,132,169,655	3.12
合計（純資産総額）		325,164,863,951	100.00

（注1）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

（注2）サブ・ファンドの特定の資産の「時価合計（円）」欄に記載された金額は、サブ・ファンドと組入投資信託に用いているシステムの性質により誤差が生じるため、組入投資信託の「時価合計（円）」の「合計（純資産総額）」欄に記載された金額と一致しない場合がある。

<不動産（REIT）ファンド>

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ケイマン諸島	45,010,817,842	100.06
現金・その他の資産（負債控除後）		- 29,197,345	- 0.06
合計（純資産総額）		44,981,620,497	100.00

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッドの投資状況である。

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	アイルランド	28,404,238,309	63.11
	ルクセンブルグ	14,584,268,396	32.40
	日本	894,970,909	1.99
小計		43,883,477,614	97.50
現金・その他の資産（負債控除後）		1,127,236,145	2.50
合計（純資産総額）		45,010,713,759	100.00

（注1）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

（注2）サブ・ファンドの特定の資産の「時価合計（円）」欄に記載された金額は、サブ・ファンドと組入投資信託に用いているシステムの性質により誤差が生じるため、組入投資信託の「時価合計（円）」の「合計（純資産総額）」欄に記載された金額と一致しない場合がある。

<コモディティ・ファンド>

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ケイマン諸島	18,253,195,764	100.08
現金・その他の資産（負債控除後）		- 13,842,671	- 0.08
合計（純資産総額）		18,239,353,093	100.00

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-COMMODITY トレーディング・リミテッドの投資状況である。

(2019年1月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託	ルクセンブルグ	14,326,450,189	78.49
	アイルランド	3,503,948,154	19.20
小計		17,830,398,343	97.68
現金・その他の資産（負債控除後）		422,880,871	2.32
合計（純資産総額）		18,253,279,214	100.00

（注1）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

（注2）サブ・ファンドの特定の資産の「時価合計（円）」欄に記載された金額は、サブ・ファンドと組入投資信託に用いているシステムの性質により誤差が生じるため、組入投資信託の「時価合計（円）」の「合計（純資産総額）」欄に記載された金額と一致しない場合がある。

（２）【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

<日本大型株式ファンド>

（2019年１月末日現在）

銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資 比率 （％）
				単価	金額	単価	金額	
NGF-JLCE TRADING LTD	ケイマン諸島	投資信託	51,343,680,718	3.46	177,527,975,437	3.59	184,566,645,509	100.06

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-JLCE トレーディング・リミテッドの投資有価証券である。

（2019年１月末日現在）

順位	銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資 比率 （％）
					単価	金額	単価	金額	
1	PICTET JAPAN EQUITY OPPOR I JPY ACC	ルクセンブルグ	投資信託	3,502,511	10,203.92	35,739,338,486	10,551.01	36,955,025,752	20.02
2	EASTSPRING INV JAP DYNAM FD CJ ACC	ルクセンブルグ	投資信託	25,986,892	987.09	25,651,310,062	1,007.00	26,168,799,870	14.18
3	GOLDMAN SACHS JAPAN EQ P- I FUND ACC	ルクセンブルグ	投資信託	1,935,394	12,078.28	23,376,230,734	12,375.65	23,951,753,595	12.98
4	COMGEST GROWTH PLC JAPAN JPY I ACC	アイルランド	投資信託	17,773,278	1,352.33	24,035,377,642	1,189.00	21,132,426,981	11.45
5	JPM FUNDS-JAPAN EQUITY FUND X ACC	ルクセンブルグ	投資信託	1,984,515	12,706.00	25,215,250,723	10,548.00	20,932,660,507	11.34
6	SPARX JAPAN FD PLC JPY-IC	アイルランド	投資信託	2,215,389	10,064.76	22,297,349,323	9,385.00	20,791,425,586	11.26
7	MAN GLG JPN COREALPHA EQ I JPY ACC	アイルランド	投資信託	1,018,065	18,911.42	19,253,056,199	20,270.00	20,636,180,104	11.18
8	MORANT WRIGHT SAKURA FD B JPY ACC	アイルランド	投資信託	14,544,233	994.51	14,464,330,394	899.28	13,079,403,271	7.09

（注）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

<日本小型株式ファンド>

（2019年１月末日現在）

銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資 比率 （％）
				単価	金額	単価	金額	
NGF-JSCE TRADING LTD	ケイマン諸島	投資信託	40,838,865,875	1.58	64,512,673,925	1.64	66,846,689,218	100.07

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-JSCE トレーディング・リミテッドの投資有価証券である。

（2019年１月末日現在）

順位	銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資 比率 （％）
					単価	金額	単価	金額	
1	EASTSPRING INV JAP SM CO CJ JP ACC	ルクセンブルグ	投資信託	3,661,770	2,617.51	9,584,730,502	2,589.00	9,480,323,293	14.18
2	PARVEST EQUITY JPN SMC I JPY ACC	ルクセンブルグ	投資信託	733,581	11,352.00	8,327,607,907	11,943.00	8,761,158,265	13.11
3	SCHRODER ISF JPN SMALL COMP-C ACC	ルクセンブルグ	投資信託	49,546,768	153.96	7,628,232,177	155.81	7,720,025,670	11.55
4	JANUS HENDERS JAP SMC - I2- JPY ACC	ルクセンブルグ	投資信託	1,458,009	5,008.53	7,302,480,735	5,050.59	7,363,805,912	11.02
5	SWISSCANTO LU EQ S/M CAP JP-DT ACC	ルクセンブルグ	投資信託	311,455	16,467.45	5,128,870,305	19,573.98	6,096,414,002	9.12
6	PINEBRIDGE JPN SMALL CAP EQ-Y3-DIS	アイルランド	投資信託	826,582	6,590.99	5,447,990,274	7,274.31	6,012,813,966	8.99
7	SUMITRUST JPN SMAL CAP FD A JPY ACC	アイルランド	投資信託	402,240	16,758.55	6,740,959,783	13,884.70	5,584,980,663	8.35
8	ABERDEEN GL-JPN SML COMP- I2-YEN ACC	ルクセンブルグ	投資信託	3,791,203	1,415.90	5,367,982,805	1,422.88	5,394,419,020	8.07
9	PRIVILEGE SMAM JP SM JPY UA ACC	ルクセンブルグ	投資信託	382,655	16,143.09	6,177,232,625	14,029.01	5,368,271,666	8.03
10	BNY MLN JPN SMALL CAP EQUITY W ACC	アイルランド	投資信託	25,215,717	198.26	4,999,153,262	182.51	4,601,997,026	6.88

（注）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

<グローバル株式ファンド>

（2019年１月末日現在）

銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資比率 （％）
				単価	金額	単価	金額	
NGF-GE TRADING LTD	ケイマン諸島	投資信託	8,823,956,844	16.99	149,904,638,612	17.79	157,015,557,892	100.06

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-GE トレーディング・リミテッドの投資有価証券である。

（2019年1月末日現在）

順位	銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資比率 （％）
					単価	金額	単価	金額	
1	AB SICAV - AMERICAN GROWTH-S1 ACC	ルクセンブルグ	投資信託	1,632,698	12,361.60	20,182,763,211	12,513.74	20,431,161,681	13.01
2	DODGE & COX-US STOCK-USD ACC	アイルランド	投資信託	6,520,208	2,674.60	17,438,924,134	2,767.18	18,042,589,714	11.49
3	EDGEWOOD L SL - US SL GTH USD ACC	ルクセンブルグ	投資信託	655,420	23,690.05	15,526,934,034	23,821.66	15,613,190,557	9.94
4	GOLDMAN SACHS EUROPE CORE FD IA ACC	ルクセンブルグ	投資信託	6,009,189	2,167.48	13,024,796,018	2,080.46	12,501,874,913	7.96
5	WMF(LUX)- WELL US RES EQ USD S ACC	ルクセンブルグ	投資信託	1,166,309	8,828.37	10,296,602,137	10,145.28	11,832,527,390	7.54
6	ABN AMRO MM ARIST US EQ I USD ACC	ルクセンブルグ	投資信託	639,659	18,019.19	11,526,136,939	18,254.58	11,676,705,700	7.44
7	ISHARES EDGE MSCI USA VALUE FAC ETF	アイルランド	投資信託	14,672,751	727.48	10,674,145,843	693.70	10,178,454,609	6.48
8	LAZARD US EQ CONCENTRATED FUND ACC	アイルランド	投資信託	618,167	12,673.27	7,834,195,891	12,966.20	8,015,279,796	5.10
9	ROBECO BP US LG CAP EQ I USD ACC	ルクセンブルグ	投資信託	296,506	27,851.45	8,258,123,249	26,552.96	7,873,110,842	5.01
10	JPM FDS JPM EUR STRAT VAL X EUR ACC	ルクセンブルグ	投資信託	461,927	16,755.95	7,740,024,963	15,395.41	7,111,554,236	4.53
11	WMF(IRL)-WELL STRAT EUR EQ FD ACC	アイルランド	投資信託	2,490,249	3,046.20	7,585,784,119	2,831.51	7,051,168,181	4.49
12	MFS MERIDIAN EUR RES I1 EUR FD ACC	ルクセンブルグ	投資信託	226,062	25,531.98	5,771,810,125	27,796.97	6,283,838,602	4.00
13	VANGUARD PACIFIC EX JPN INDX I ACC	アイルランド	投資信託	236,190	23,369.39	5,519,616,649	26,378.12	6,230,248,821	3.97
14	INVESCO PAN EURO STRUCT EQT -S- ACC	ルクセンブルグ	投資信託	4,062,230	1,366.71	5,551,900,075	1,175.80	4,776,382,459	3.04
15	T ROWE PRICE US SMAL CO EQ FD S ACC	ルクセンブルグ	投資信託	2,117,724	1,569.12	3,322,964,178	1,527.66	3,235,157,218	2.06
16	EDR OF CS O HDG LONG USD 1000V ACC	ルクセンブルグ	投資信託	494,768	5,316.57	2,630,466,897	6,204.14	3,069,608,814	1.95

（注）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

<エマージング株式ファンド>

（2019年1月末日現在）

銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資比率 （％）
				単価	金額	単価	金額	
NGF-EE TRADING LTD	ケイマン諸島	投資信託	48,417,187,866	1.26	61,074,722,082	1.27	61,593,925,543	100.06

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-EE トレーディング・リミテッドの投資有価証券である。

（2019年1月末日現在）

順位	銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資比率 （％）
					単価	金額	単価	金額	
1	ACADIAN EM MK EQ UCIT II C USD ACC	アイルランド	投資信託	5,815,878	1,694.53	9,855,187,557	1,767.95	10,282,186,074	16.69
2	VONTOBEL FD-MTX SUST EMG MKT I ACC	ルクセンブルグ	投資信託	449,632	17,279.33	7,769,339,149	16,501.97	7,419,814,194	12.05
3	LAZARD GL ACTIVE-EM MK EQ-A ACC	アイルランド	投資信託	61,710,300	120.50	7,435,857,535	110.96	6,847,314,676	11.12
4	MAN NUM EMERGING EQ I USD ACC	アイルランド	投資信託	474,711	12,054.42	5,722,363,722	13,870.70	6,584,573,211	10.69
5	TT EMERGING MKT EQ FD USD A2 ACC	アイルランド	投資信託	4,721,166	1,434.55	6,772,771,313	1,310.52	6,187,198,861	10.05
6	HERMES GLB EMRG MKT FUND F USD ACC	アイルランド	投資信託	17,885,093	332.85	5,953,138,862	304.64	5,448,512,421	8.85
7	T ROWE PRICE EMER MKT EQ FD S ACC	ルクセンブルグ	投資信託	3,530,054	1,499.86	5,294,588,209	1,416.75	5,001,212,977	8.12
8	AB FCP I EMER MKT GROWTH S1USD ACC	ルクセンブルグ	投資信託	735,617	6,425.58	4,726,766,270	5,204.91	3,828,820,893	6.22
9	PZENA EMRG MKT VALUE FD USD A ACC	アイルランド	投資信託	286,270	12,818.33	3,669,503,146	12,888.64	3,689,630,117	5.99
10	FIRST ST CHINA GROWTH FD-I ACC	アイルランド	投資信託	183,144	15,509.81	2,840,528,035	17,140.24	3,139,132,640	5.10
11	EDR OF CS O HDG LONG USD 1000V ACC	ルクセンブルグ	投資信託	262,488	5,317.04	1,395,658,665	6,204.15	1,628,514,324	2.64

（注）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

<グローバル債券ファンド>

（2019年1月末日現在）

銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資比率 （％）
				単価	金額	単価	金額	
NGF-GB TRADING LTD	ケイマン諸島	投資信託	18,259,787,740	6.99	127,701,916,576	6.92	126,448,095,443	100.06

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-GB トレーディング・リミテッドの投資有価証券である。

（2019年1月末日現在）

順位	銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資比率 （％）
					単価	金額	単価	金額	
1	WMF(1RL)-WELL GBL BD FD S USD ACC	アイルランド	投資信託	17,100,043	2,419.37	41,371,280,167	2,455.70	41,992,592,564	33.21
2	T ROWE PRICE US AGG BD FD S USD ACC	ルクセンブルグ	投資信託	18,928,826	1,096.21	20,749,876,241	1,110.13	21,013,530,889	16.62
3	T ROWE PRICE GL AGG BD S FD ACC	ルクセンブルグ	投資信託	17,446,448	1,076.63	18,783,363,202	1,065.55	18,590,142,083	14.70
4	BLUEBAY INVT GR EURO GV Q EUR ACC	ルクセンブルグ	投資信託	1,112,388	13,596.15	15,124,190,776	13,172.49	14,652,920,254	11.59
5	SCHRODER ISF EUR CORP BND C EUR ACC	ルクセンブルグ	投資信託	3,633,941	2,973.53	10,805,638,023	2,984.15	10,844,238,339	8.58
6	AXA IM FIIS-US CORP BOND FD A ACC	ルクセンブルグ	投資信託	434,413	20,831.62	9,049,526,774	21,288.26	9,247,898,735	7.31
7	ROBECO EURO GOVT BD I USD FUND ACC	ルクセンブルグ	投資信託	420,443	11,824.46	4,971,511,919	12,074.47	5,076,626,866	4.01
8	EDR OF CS O HDG LONG USD 1000V ACC	ルクセンブルグ	投資信託	427,396	4,990.11	2,132,754,387	6,204.14	2,651,623,988	2.10

（注）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

<ハイイールド債券ファンド>

（2019年1月末日現在）

銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資比率 （％）
				単価	金額	単価	金額	
NGF-HYB TRADING LTD	ケイマン諸島	投資信託	47,449,255,947	1.38	65,468,030,818	1.38	65,462,416,982	100.07

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-HYB トレーディング・リミテッドの投資有価証券である。

（2019年1月末日現在）

順位	銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資比率 （％）
					単価	金額	単価	金額	
1	GOLDMAN SACHS EMMKT DBT P I USD ACC	ルクセンブルグ	投資信託	8,455,374	1,675.68	14,168,489,807	1,665.74	14,084,492,347	21.52
2	LORD ABBETT HIGH YLD USD I ACC	アイルランド	投資信託	8,636,472	1,429.63	12,346,926,278	1,385.22	11,963,421,391	18.28
3	NEUBRGR BERMAN IF-EMD LOC CUR I2 ACC	アイルランド	投資信託	9,305,307	995.03	9,259,101,392	999.23	9,298,134,730	14.20
4	NEUBRGR BERMAN IF-HIGH YLD BD I ACC	アイルランド	投資信託	3,641,095	2,353.75	8,570,242,091	2,532.32	9,220,427,631	14.09
5	CANDRIAM BONDS EUR HI YLD V EUR ACC	ルクセンブルグ	投資信託	20,723	220,321.93	4,565,731,381	230,373.41	4,774,028,265	7.29
6	BLACKROCK GL EMMKT LC BD I2 USD ACC	ルクセンブルグ	投資信託	1,763,886	2,777.58	4,899,336,395	2,675.85	4,719,887,437	7.21
7	AMUNDI FD - PIONEER US HI YLD I ACC	ルクセンブルグ	投資信託	2,616,478	1,609.02	4,209,953,855	1,752.73	4,585,975,760	7.01
8	NORDEA 1 EUR HIGH YLD BD BI EUR ACC	ルクセンブルグ	投資信託	873,266	4,219.23	3,684,506,146	4,442.06	3,879,102,537	5.93
9	EDR OF CS 0 HDG LONG USD 1000V ACC	ルクセンブルグ	投資信託	247,947	4,967.83	1,231,757,569	6,204.13	1,538,295,470	2.35

（注）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

<オルタナティブ・ファンド>

（2019年1月末日現在）

銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資比率 （％）
				単価	金額	単価	金額	
NGF-ALTERNATIVE TRADING LTD	ケイマン諸島	投資信託	30,818,320,609	10.74	330,950,182,684	10.55	325,164,435,662	100.06

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッドの投資有価証券である。

（2019年1月末日現在）

順位	銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資比率 （％）
					単価	金額	単価	金額	
1	MW FDS-MW LIQD ALPHA FD A USD ACC	アイルランド	投資信託	2,313,590	11,676.97	27,015,722,169	13,262.61	30,684,241,320	9.44
2	SCHRODER GAIA EGERTON EQU C JPY ACC	ルクセンブルグ	投資信託	1,198,464	25,043.37	30,013,578,101	24,036.94	28,807,412,307	8.86
3	MERIAN GLOBAL EQ ABS RET USD I ACC	アイルランド	投資信託	142,685,269	176.23	25,144,759,086	182.11	25,984,695,945	7.99
4	MLIS-MARSHALL WACE TP JPY B ACC	ルクセンブルグ	投資信託	23,829,576	992.13	23,641,952,998	950.46	22,649,058,594	6.97
5	GAM STAR CAT BOND FD INST A USD ACC	アイルランド	投資信託	12,964,283	1,466.35	19,010,160,040	1,533.65	19,882,650,518	6.11
6	LFIS VISION - PREMIA OPP A1 JPY ACC	ルクセンブルグ	投資信託	191,165	99,943.82	19,105,761,228	100,694.22	19,249,209,995	5.92
7	MUZINICH LG SH CRD Y1-NJ JPY ACC FD	アイルランド	投資信託	17,765,217,749	1.00	17,760,010,423	0.99	17,584,012,527	5.41
8	FD LOG ALT-IPM SYST MACRO I USD ACC	アイルランド	投資信託	137,447	112,200.23	15,421,584,333	117,974.02	16,215,174,569	4.99
9	BLACKROCK STR GL EV DRV I2 JPY ACC	ルクセンブルグ	投資信託	1,418,226	10,064.04	14,273,080,268	10,273.01	14,569,452,037	4.48
10	HELIUM PERFORMANCE-E JPY FD ACC	ルクセンブルグ	投資信託	145,333	99,999.98	14,533,297,800	99,847.49	14,511,135,974	4.46
11	JPM INVT FD GL MACRO OPP I JPY ACC	ルクセンブルグ	投資信託	1,185,301	10,234.66	12,131,153,853	10,632.00	12,602,123,038	3.88
12	BLACKROCK STRAT EUR AB - I2E ACC	ルクセンブルグ	投資信託	588,404	17,377.75	10,225,140,060	17,362.16	10,215,962,166	3.14
13	BLACKROCK ST FD- BR ST ADV I2RFH ACC	ルクセンブルグ	投資信託	953,503	10,945.69	10,436,751,760	10,276.01	9,798,205,746	3.01
14	GSA TREND FUND LIMITED JPY ACC	ケイマン諸島	投資信託	1,053,242(注2)	-	10,426,894,071	-	9,749,638,766	3.00
15	PICTET TOTAL RETURN AGORA HI JP ACC	ルクセンブルグ	投資信託	552,038	16,528.49	9,124,352,592	17,483.01	9,651,287,310	2.97

16	T ROWE PRICE-DYN GL BD FD SH JPY AC	ルクセンブルグ	投資信託	981,354	9,989.40	9,803,142,178	9,813.00	9,630,027,685	2.96
17	GBL SOVEREIGN OPP FD LTD S JPY ACC	ケイマン諸島	投資信託	1,050,819	9,164.28	9,630,000,000	9,013.50	9,471,557,507	2.91
18	FORT GLOB OFFSH-GLOB CONT C JPY ACC	ケイマン諸島	投資信託	99,571	99,908.61	9,948,000,000	93,937.28	9,353,429,094	2.88
19	JPM US OPPORT LS EQ FD S2 JPY ACC	ルクセンブルグ	投資信託	830,595	9,985.90	8,294,239,664	9,867.00	8,195,484,762	2.52
20	MLIS-MILLBURN DIVERSIF JPY X5 ACC	ルクセンブルグ	投資信託	6,264,429	995.18	6,234,246,890	1,021.37	6,398,299,933	1.97
21	PARUS FUND PLC USD -C- ACC	アイルランド	投資信託	113,948	55,782.17	6,356,266,665	53,534.32	6,100,128,420	1.88
22	MW FDS-MW LIQD ALPHA FD B JPY ACC	アイルランド	投資信託	347,701	10,512.34	3,655,152,055	10,726.19	3,729,506,083	1.15
23	LUX INVEST FUND US EQUITY (注3) PLUS A	ルクセンブルグ	投資信託	6,751	144,810.03	977,612,480	0.00	0	0.00

（注1）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

（注2）GSA TREND FUND LIMITED JPY ACCについては、2019年1月末日の基準価格で当該受益証券を買い付けているが、2019年1月31日より後に割り当てられる受益証券もあるため、本表では保有口数の一部および単価を記載していない。

（注3）Luxembourg Investment Fund US Equity Plus A は、その資産のほぼすべてを Bernard L. Madoff Investment Securities LLC（いわゆる「マドフ・ファンド」）に投資していたが、2008年12月にバーナード・L・マドフ（Bernard L. Madoff）が詐欺容疑で逮捕され、同人およびマドフ・ファンドの資産が凍結されたことから、オルタナティブ・ファンドは、当面の間、同ファンドの時価評価額を計上しないこととした。

<不動産（REIT）ファンド>

（2019年1月末日現在）

銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資比率 （％）
				単価	金額	単価	金額	
NGF-REAL ESTATE(REIT)TRADING LTD	ケイマン諸島	投資信託	40,802,082,983	1.04	42,307,922,305	1.10	45,010,817,842	100.06

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッドの投資有価証券である。

（2019年1月末日現在）

順位	銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資比率 （％）
					単価	金額	単価	金額	
1	ISHARES DEVELOPED MK PROP UCITS DIS	アイルランド	投資信託	4,027,462	2,727.61	10,985,357,097	2,860.69	11,521,311,467	25.60
2	AXA WF - FRAMLINGTON GLB RE SEC I ACC	ルクセンブルグ	投資信託	994,278	10,928.63	10,866,093,768	11,278.56	11,214,028,344	24.91
3	BROOKFIELD GL.RE.INST.(E) USD ACC	アイルランド	投資信託	2,056,556	3,918.61	8,058,848,230	4,111.08	8,454,674,496	18.78
4	PRINCIPAL GIF GL PROP SEC USD I ACC	アイルランド	投資信託	2,594,223	2,966.21	7,695,000,739	3,248.85	8,428,252,346	18.72
5	COHEN&STEERS GLOB RE SEC FD IX ACC	ルクセンブルグ	投資信託	1,305,089	1,572.92	2,052,804,115	1,668.46	2,177,492,093	4.84
6	EDR OF CS O HDG LONG USD 1000V ACC	ルクセンブルグ	投資信託	192,250	5,263.71	1,011,948,515	6,204.15	1,192,747,959	2.65
7	ISHARES JAPAN REIT ETF	日本	投資信託	469,801	1,839.86	864,368,649	1,905.00	894,970,909	1.99

（注）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

<コモディティ・ファンド>

（2019年1月末日現在）

銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資 比率 （％）
				単価	金額	単価	金額	
NGF-COMMODITY TRADING LTD	ケイマン諸島	投資信託	24,515,083,557	0.81	19,741,446,275	0.74	18,253,195,764	100.08

（注）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

以下は、組入投資信託であるNGF-COMMODITY トレーディング・リミテッドの投資有価証券である。

（2019年1月末日現在）

順位	銘柄	国・地域名	種類	保有口数	取得原価（円）		時価（円）		投資 比率 （％）
					単価	金額	単価	金額	
1	CS NOVA LUX-COMDTY PLUS IB USD ACC	ルクセンブルグ	投資信託	96,275	81,280.96	7,825,324,786	71,990.40	6,930,875,898	37.97
2	GS-GSQUARTIX MOD STRAT FD X USD ACC	ルクセンブルグ	投資信託	6,584,856	1,102.27	7,258,260,160	1,049.78	6,912,636,213	37.87
3	ISHARES GBL INF LK GVT BD UCITS ACC	アイルランド	投資信託	206,750	16,813.22	3,476,134,001	16,947.75	3,503,948,154	19.20
4	EDR OF CS O HDG LONG USD 1000V ACC	ルクセンブルグ	投資信託	77,841	5,165.36	402,076,763	6,204.16	482,938,078	2.65

（注）投資比率とは、組入投資信託の純資産総額に対する当該資産の時価比率をいう。

【投資不動産物件】

該当事項なし（2019年1月末日現在）。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項なし（2019年1月末日現在）。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

下記会計年度末および2018年2月から2019年1月における各月末の純資産の推移は次のとおりである。

<日本大型株式ファンド>

	純資産総額 (円)	1 口当たり純資産価格 (円)
第三会計年度	8,432,486,830	0.5537
第四会計年度	4,471,966,908	0.5187
第五会計年度	3,038,420,565	0.4983
第六会計年度	2,219,149,702	0.4785
第七会計年度	3,781,577,921	0.7820
第八会計年度	28,466,333,744	0.8421
第九会計年度	76,921,675,297	1.0228
第十会計年度	97,421,132,926	0.9295
第十一会計年度	160,921,977,942	1.2101
第十二会計年度	181,488,258,390	1.1238
2018年2月末日	182,829,727,368	1.2433
3月末日	165,558,265,713	1.1921
4月末日	174,254,083,896	1.2352
5月末日	176,746,691,593	1.2192
6月末日	175,144,489,679	1.2047
7月末日	182,362,362,190	1.2304
8月末日	185,020,266,596	1.2224
9月末日	202,366,372,791	1.2740
10月末日	181,488,258,390	1.1238
11月末日	192,730,602,804	1.1679
12月末日	174,416,455,667	1.0439
2019年1月末日	184,449,388,063	1.0867

<日本小型株式ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第三会計年度	1,500,238,071	0.5826
第四会計年度	775,426,466	0.5201
第五会計年度	514,084,038	0.5243
第六会計年度	391,617,420	0.5332
第七会計年度	694,372,174	0.8758
第八会計年度	9,963,706,541	1.0182
第九会計年度	26,677,963,105	1.2096
第十会計年度	39,566,259,019	1.2375
第十一会計年度	64,508,903,320	1.6890
第十二会計年度	67,348,624,776	1.5063
2018年2月末日	74,046,748,104	1.7532
3月末日	67,221,831,069	1.6878
4月末日	71,042,523,325	1.7560
5月末日	71,867,175,799	1.7284
6月末日	71,276,301,168	1.6999
7月末日	73,778,735,635	1.7259
8月末日	72,990,414,068	1.6720
9月末日	75,634,744,141	1.7187
10月末日	67,348,624,776	1.5063
11月末日	72,117,753,298	1.5785
12月末日	63,252,590,374	1.3673
2019年1月末日	66,802,850,870	1.4217

<グローバル株式ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第三会計年度	7,633,960,505	0.6169
第四会計年度	4,472,891,814	0.5945
第五会計年度	3,195,307,463	0.5802
第六会計年度(注)	2,257,188,267	0.6224
第七会計年度	3,815,112,024	0.9751
第八会計年度	26,225,943,979	1.1369
第九会計年度	61,938,154,276	1.2719
第十会計年度	78,980,529,944	1.0651
第十一会計年度	132,909,533,125	1.3417
第十二会計年度	152,282,019,243	1.3174
2018年2月末日	146,712,232,309	1.3458
3月末日	137,713,573,743	1.2846
4月末日	146,344,317,484	1.3438
5月末日	150,869,485,298	1.3495
6月末日	150,305,465,158	1.3615
7月末日	158,291,211,720	1.4070
8月末日	164,272,441,326	1.4268
9月末日	165,256,549,388	1.4538
10月末日	152,282,019,243	1.3174
11月末日	159,946,664,350	1.3497
12月末日	144,065,941,935	1.2000
2019年1月末日	156,917,226,752	1.2858

(注) ニューヨーク証券取引所休場に伴い、当サブ・ファンドの2012年10月30日および同月31日の純資産価格の計算は停止された。このため、第六会計年度末日(2012年10月末日)の数値は、同月29日付の純資産総額および1口当たり純資産価格(同日現在の発行済口数: 3,626,775,201口)である。

<エマージング株式ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第三会計年度	3,561,168,431	0.8373
第四会計年度	2,218,889,526	0.8908
第五会計年度	1,649,454,361	0.7662
第六会計年度	1,250,561,998	0.7783
第七会計年度	1,702,158,438	1.0524
第八会計年度	11,093,039,128	1.1555
第九会計年度	22,453,940,996	1.0538
第十会計年度	29,943,744,050	0.9711
第十一会計年度	46,941,067,414	1.2688
第十二会計年度	56,532,171,166	1.0657
2018年2月末日	53,622,575,565	1.3208
3月末日	52,009,230,544	1.2628
4月末日	52,722,976,108	1.2613
5月末日	52,704,364,394	1.2287
6月末日	53,857,163,619	1.1710
7月末日	57,181,505,347	1.2221
8月末日	55,349,041,461	1.1658
9月末日	62,482,606,522	1.1870
10月末日	56,532,171,166	1.0657
11月末日	60,689,930,430	1.1287
12月末日	56,689,311,539	1.0477
2019年1月末日	61,554,068,295	1.1237

<グローバル債券ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第三会計年度	4,540,789,236	0.8633
第四会計年度	3,333,566,706	0.7785
第五会計年度	1,686,867,056	0.7493
第六会計年度	764,623,400	0.7816
第七会計年度	1,830,222,819	0.9136
第八会計年度	12,417,033,885	1.0081
第九会計年度	27,888,179,762	1.0308
第十会計年度	50,080,626,645	0.9145
第十一会計年度	103,196,850,722	0.9817
第十二会計年度	121,313,276,121	0.9605
2018年2月末日	112,124,281,658	0.9482
3月末日	118,409,713,405	0.9497
4月末日	121,977,082,897	0.9587
5月末日	123,358,000,739	0.9420
6月末日	127,474,207,862	0.9551
7月末日	131,155,229,667	0.9640
8月末日	133,695,171,107	0.9584
9月末日	121,224,798,168	0.9752
10月末日	121,313,276,121	0.9605
11月末日	124,736,754,390	0.9636
12月末日	124,851,620,570	0.9504
2019年1月末日	126,366,191,036	0.9455

<ハイイールド債券ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第三会計年度	2,292,225,274	0.7850
第四会計年度	963,594,001	0.7974
第五会計年度	619,369,555	0.7765
第六会計年度 (注)	509,374,559	0.8629
第七会計年度	730,795,349	1.0967
第八会計年度	5,863,403,655	1.2356
第九会計年度	18,218,355,390	1.2261
第十会計年度	37,772,846,502	1.1357
第十一会計年度	70,986,715,061	1.2775
第十二会計年度	64,793,339,453	1.2190
2018年2月末日	72,942,664,698	1.2387
3月末日	73,988,942,094	1.2266
4月末日	75,495,884,864	1.2444
5月末日	73,859,853,327	1.2093
6月末日	74,220,487,454	1.2090
7月末日	76,280,319,693	1.2404
8月末日	74,568,813,132	1.2076
9月末日	66,420,675,817	1.2493
10月末日	64,793,339,453	1.2190
11月末日	65,197,149,965	1.2210
12月末日	63,185,983,719	1.1773
2019年1月末日	65,419,021,261	1.2049

(注) ニューヨーク証券取引所休場に伴い、当サブ・ファンドの2012年10月30日および同月31日の純資産価格の計算は停止された。このため、第六会計年度末日(2012年10月末日)の数値は、同月29日付の純資産総額および1口当たり純資産価格(同日現在の発行済口数:590,273,845口)である。

<オルタナティブ・ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第三会計年度	9,852,951,082	0.7136
第四会計年度	4,463,952,016	0.6450
第五会計年度	2,415,670,262	0.6024
第六会計年度	2,560,950,629	0.5925
第七会計年度	4,275,591,459	0.6745
第八会計年度	46,713,494,774	0.7079
第九会計年度	131,618,898,394	0.7090
第十会計年度	214,292,992,652	0.6775
第十一会計年度	294,722,089,725	0.6992
第十二会計年度	320,653,945,524	0.6743
2018年2月末日	318,738,532,764	0.6989
3月末日	316,276,501,298	0.6988
4月末日	319,632,887,639	0.6984
5月末日	323,915,442,612	0.6962
6月末日	326,833,999,889	0.6921
7月末日	329,093,265,322	0.6905
8月末日	331,291,856,308	0.6898
9月末日	327,139,651,888	0.6883
10月末日	320,653,945,524	0.6743
11月末日	318,683,428,224	0.6679
12月末日	319,923,594,823	0.6679
2019年1月末日	324,956,619,114	0.6713

<不動産（REIT）ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第三会計年度	1,774,508,132	0.4800
第四会計年度	906,736,053	0.5268
第五会計年度	599,093,195	0.5047
第六会計年度 (注)	483,025,382	0.5705
第七会計年度	705,771,606	0.7597
第八会計年度	5,683,283,976	0.9000
第九会計年度	13,126,327,049	0.9832
第十会計年度	18,220,099,449	0.8295
第十一会計年度	32,707,013,481	0.9331
第十二会計年度	41,707,494,281	0.9376
2018年2月末日	34,176,751,440	0.8770
3月末日	36,637,063,552	0.8815
4月末日	38,442,887,697	0.9080
5月末日	40,215,859,276	0.9237
6月末日	39,895,869,643	0.9492
7月末日	41,090,429,232	0.9594
8月末日	42,538,532,987	0.9714
9月末日	42,290,292,891	0.9663
10月末日	41,707,494,281	0.9376
11月末日	43,891,027,718	0.9643
12月末日	40,673,494,315	0.8819
2019年1月末日	44,981,620,497	0.9593

(注) ニューヨーク証券取引所休場に伴い、当サブ・ファンドの2012年10月30日および同月31日の純資産価格の計算は停止された。このため、第六会計年度末日(2012年10月末日)の数値は、同月29日付の純資産総額および1口当たり純資産価格(同日現在の発行済口数: 846,623,374口)である。

<コモディティ・ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第三会計年度	1,376,773,103	0.8587
第四会計年度	614,608,557	0.8122
第五会計年度	432,354,843	0.8013
第六会計年度	310,606,038	0.7529
第七会計年度	407,255,500	0.8250
第八会計年度	3,161,300,815	0.8651
第九会計年度	5,953,447,732	0.7334
第十会計年度	8,715,101,604	0.6377
第十一会計年度	14,308,533,026	0.6797
第十二会計年度	18,299,295,804	0.6651
2018年2月末日	15,531,833,110	0.6658
3月末日	15,732,304,815	0.6539
4月末日	16,728,683,447	0.6831
5月末日	17,244,788,826	0.6848
6月末日	16,735,344,174	0.6735
7月末日	16,927,057,761	0.6689
8月末日	16,905,213,133	0.6574
9月末日	18,387,197,501	0.6774
10月末日	18,299,295,804	0.6651
11月末日	18,420,580,080	0.6578
12月末日	17,560,936,499	0.6209
2019年1月末日	18,239,353,093	0.6358

<参考情報>

<純資産総額および1万口当たり純資産価格の推移>（2009年1月末日～2019年1月末日）

日本大型株式ファンド



（注）上記の運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を保証または示唆するものではない。以下同じ。

日本小型株式ファンド



グローバル株式ファンド



（注）ニューヨーク証券取引所休場に伴い、当サブ・ファンドの2012年10月30日および同月31日の純資産価格の計算は停止された。このため、2012年10月末日の数値は、同月29日付の純資産総額および1万口当たり純資産価格である。

エマージング株式ファンド



グローバル債券ファンド



ハイイールド債券ファンド



（注）ニューヨーク証券取引所休場に伴い、当サブ・ファンドの2012年10月30日および同月31日の純資産価格の計算は停止された。このため、2012年10月末日の数値は、同月29日付の純資産総額および1万口当たり純資産価格である。

オルタナティブ・ファンド



不動産（REIT）ファンド



（注）ニューヨーク証券取引所休場に伴い、当サブ・ファンドの2012年10月30日および同月31日の純資産価格の計算は停止された。このため、2012年10月末日の数値は、同月29日付の純資産総額および1万口当たり純資産価格である。

コモディティ・ファンド



【分配の推移】

該当事項なし。

【収益率の推移】

<日本大型株式ファンド>

会計年度	収益率（注）
第三会計年度	11.79%
第四会計年度	- 6.32%
第五会計年度	- 3.93%
第六会計年度	- 3.97%
第七会計年度	63.43%
第八会計年度	7.69%
第九会計年度	21.46%
第十会計年度	- 9.12%
第十一会計年度	30.19%
第十二会計年度	- 7.13%

（注）収益率（％）＝ $100 \times (a - b) / b$

a ＝ 当該会計年度末現在の1口当たり純資産価格（当該会計年度の分配金（税引き前）の合計額を加えた額）

b ＝ 当該会計年度の直前の会計年度末現在の1口当たり純資産価格（分配落ちの額）

以下同じ。

なお、グローバル株式ファンド、ハイイールド債券ファンドおよび不動産（REIT）ファンドに関する第六会計年度末現在の1口当たり純資産価格は、ニューヨーク証券取引所休場に伴い、当該サブ・ファンドの2012年10月30日および同月31日の純資産価格の計算が停止されたことから、同月29日付の価格をもとに算出している。

<日本小型株式ファンド>

会計年度	収益率（注）
第三会計年度	14.03%
第四会計年度	- 10.73%
第五会計年度	0.81%
第六会計年度	1.70%
第七会計年度	64.25%
第八会計年度	16.26%
第九会計年度	18.80%
第十会計年度	2.31%
第十一会計年度	36.48%
第十二会計年度	- 10.82%

<グローバル株式ファンド>

会計年度	収益率（注）
第三会計年度	18.16%
第四会計年度	- 3.63%
第五会計年度	- 2.41%
第六会計年度	7.27%
第七会計年度	56.67%
第八会計年度	16.59%
第九会計年度	11.87%
第十会計年度	- 16.26%
第十一会計年度	25.97%
第十二会計年度	- 1.81%

<エマージング株式ファンド>

会計年度	収益率（注）
第三会計年度	48.04%
第四会計年度	6.39%
第五会計年度	- 13.99%
第六会計年度	1.58%
第七会計年度	35.22%
第八会計年度	9.80%
第九会計年度	- 8.80%
第十会計年度	- 7.85%
第十一会計年度	30.66%
第十二会計年度	- 16.01%

<グローバル債券ファンド>

会計年度	収益率（注）
第三会計年度	9.09%
第四会計年度	- 9.82%
第五会計年度	- 3.75%
第六会計年度	4.31%
第七会計年度	16.89%
第八会計年度	10.34%
第九会計年度	2.25%
第十会計年度	- 11.28%
第十一会計年度	7.35%
第十二会計年度	- 2.16%

<ハイイールド債券ファンド>

会計年度	収益率（注）
第三会計年度	27.50%
第四会計年度	1.58%
第五会計年度	- 2.62%
第六会計年度	11.13%
第七会計年度	27.09%
第八会計年度	12.67%
第九会計年度	- 0.77%
第十会計年度	- 7.37%
第十一会計年度	12.49%
第十二会計年度	- 4.58%

<オルタナティブ・ファンド>

会計年度	収益率（注）
第三会計年度	- 3.29%
第四会計年度	- 9.61%
第五会計年度	- 6.60%
第六会計年度	- 1.64%
第七会計年度	13.84%
第八会計年度	4.95%
第九会計年度	0.16%
第十会計年度	- 4.44%
第十一会計年度	3.20%
第十二会計年度	- 3.56%

<不動産（REIT）ファンド>

会計年度	収益率（注）
第三会計年度	16.70%
第四会計年度	9.75%
第五会計年度	- 4.20%
第六会計年度	13.04%
第七会計年度	33.16%
第八会計年度	18.47%
第九会計年度	9.24%
第十会計年度	- 15.63%
第十一会計年度	12.49%
第十二会計年度	0.48%

<コモディティ・ファンド>

会計年度	収益率（注）
------	--------

第三会計年度	8.97%
第四会計年度	- 5.42%
第五会計年度	- 1.34%
第六会計年度	- 6.04%
第七会計年度	9.58%
第八会計年度	4.86%
第九会計年度	- 15.22%
第十会計年度	- 13.05%
第十一会計年度	6.59%
第十二会計年度	- 2.15%

< 参考情報 >

日本大型株式ファンド



(注1) 収益率 (%) = $100 \times (a - b) / b$

a = 当該会計年度末または当該期間末現在の1口当たり純資産価格（当該会計年度または当該期間の分配金（税引き前）の合計額を加えた額）

b = 当該会計年度または当該期間の直前の会計年度末現在の1口当たり純資産価格（分配落ちの額）
以下同じ。

なお、グローバル株式ファンド、ハイイールド債券ファンドおよび不動産（REIT）ファンドに関する第六会計年度末現在の1口当たり純資産価格は、ニューヨーク証券取引所休場に伴い、当該サブ・ファンドの2012年10月30日および同月31日の純資産価格の計算が停止されたことから、同月29日付の価格をもとに算出している。

(注2) ファンドの運用実績は、あくまで過去の実績であり、将来の運用成果を保証または示唆するものではない。以下同じ。

日本小型株式ファンド



グローバル株式ファンド



エマージング株式ファンド



グローバル債券ファンド



ハイイールド債券ファンド



オルタナティブ・ファンド



不動産（REIT）ファンド



コモディティ・ファンド



（４）【販売及び買戻しの実績】

下記会計年度中の販売および買戻しの実績ならびに下記会計年度中末現在の発行数口数は次のとおりである。

<日本大型株式ファンド>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第三会計年度	2,799,804,373	23,241,295,072	15,230,612,793
	(2,799,804,373)	(23,241,295,072)	(15,230,612,793)
第四会計年度	116,321,098	6,724,951,334	8,621,982,557
	(116,321,098)	(6,724,951,334)	(8,621,982,557)
第五会計年度	479,053,509	3,003,806,008	6,097,230,058
	(479,053,509)	(3,003,806,008)	(6,097,230,058)
第六会計年度	129,723,982	1,589,273,701	4,637,680,339
	(129,723,982)	(1,589,273,701)	(4,637,680,339)
第七会計年度	1,436,927,191	1,238,764,068	4,835,843,462
	(1,436,927,191)	(1,238,764,068)	(4,835,843,462)
第八会計年度	31,336,378,649	2,369,462,634	33,802,759,477
	(31,336,378,649)	(2,369,462,634)	(33,802,759,477)
第九会計年度	45,308,615,256	3,904,294,971	75,207,079,762
	(45,308,615,256)	(3,904,294,971)	(75,207,079,762)
第十会計年度	42,945,198,755	13,340,198,929	104,812,079,588
	(42,945,198,755)	(13,340,198,929)	(104,812,079,588)
第十一会計年度	58,718,122,535	30,548,656,594	132,981,545,529
	(58,718,122,535)	(30,548,656,594)	(132,981,545,529)
第十二会計年度	53,464,827,639	24,957,228,150	161,489,145,018
	(53,464,827,639)	(24,957,228,150)	(161,489,145,018)

（注）（ ）の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数である。以下同じ。

<日本小型株式ファンド>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第三会計年度	312,008,259	4,248,604,275	2,574,937,630
	(312,008,259)	(4,248,604,275)	(2,574,937,630)
第四会計年度	28,326,830	1,112,332,726	1,490,931,734
	(28,326,830)	(1,112,332,726)	(1,490,931,734)
第五会計年度	26,167,136	536,644,010	980,454,860
	(26,167,136)	(536,644,010)	(980,454,860)
第六会計年度	16,992,228	262,933,794	734,513,294
	(16,992,228)	(262,933,794)	(734,513,294)
第七会計年度	234,707,376	176,377,566	792,843,104
	(234,707,376)	(176,377,566)	(792,843,104)
第八会計年度	9,153,662,716	161,087,859	9,785,417,961
	(9,153,662,716)	(161,087,859)	(9,785,417,961)
第九会計年度	13,428,436,572	1,158,399,747	22,055,454,786
	(13,428,436,572)	(1,158,399,747)	(22,055,454,786)
第十会計年度	12,895,573,801	2,979,474,033	31,971,554,554
	(12,895,573,801)	(2,979,474,033)	(31,971,554,554)
第十一会計年度	17,806,116,329	11,583,479,323	38,194,191,560
	(17,806,116,329)	(11,583,479,323)	(38,194,191,560)
第十二会計年度	13,818,462,086	7,300,351,726	44,712,301,920
	(13,818,462,086)	(7,300,351,726)	(44,712,301,920)

<グローバル株式ファンド>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第三会計年度	3,536,667,567	18,844,725,706	12,374,893,480
	(3,536,667,567)	(18,844,725,706)	(12,374,893,480)
第四会計年度	453,199,519	5,303,919,659	7,524,173,340
	(453,199,519)	(5,303,919,659)	(7,524,173,340)
第五会計年度	565,491,329	2,582,599,612	5,507,065,057
	(565,491,329)	(2,582,599,612)	(5,507,065,057)
第六会計年度	1,799,996	1,891,503,837	3,617,361,216
	(1,799,996)	(1,891,503,837)	(3,617,361,216)
第七会計年度	1,134,101,291	839,012,856	3,912,449,651
	(1,134,101,291)	(839,012,856)	(3,912,449,651)
第八会計年度	23,538,233,008	4,381,727,903	23,068,954,756
	(23,538,233,008)	(4,381,727,903)	(23,068,954,756)
第九会計年度	28,869,951,110	3,241,959,513	48,696,946,353
	(28,869,951,110)	(3,241,959,513)	(48,696,946,353)
第十会計年度	30,158,223,399	4,703,049,440	74,152,120,312
	(30,158,223,399)	(4,703,049,440)	(74,152,120,312)
第十一会計年度	43,356,351,390	18,449,602,554	99,058,869,148
	(43,356,351,390)	(18,449,602,554)	(99,058,869,148)
第十二会計年度	35,999,925,053	19,466,738,823	115,592,055,378
	(35,999,925,053)	(19,466,738,823)	(115,592,055,378)

<エマージング株式ファンド>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第三会計年度	2,968,876,840	5,489,890,242	4,253,238,898
	(2,968,876,840)	(5,489,890,242)	(4,253,238,898)
第四会計年度	212,274,892	1,974,696,270	2,490,817,520
	(212,274,892)	(1,974,696,270)	(2,490,817,520)
第五会計年度	518,373,343	856,503,777	2,152,687,086
	(518,373,343)	(856,503,777)	(2,152,687,086)
第六会計年度	51,286,689	597,196,413	1,606,777,362
	(51,286,689)	(597,196,413)	(1,606,777,362)
第七会計年度	359,856,673	349,229,488	1,617,404,547
	(359,856,673)	(349,229,488)	(1,617,404,547)
第八会計年度	8,355,695,649	373,032,068	9,600,068,128
	(8,355,695,649)	(373,032,068)	(9,600,068,128)
第九会計年度	12,948,255,810	1,239,979,226	21,308,344,712
	(12,948,255,810)	(1,239,979,226)	(21,308,344,712)
第十会計年度	12,176,383,740	2,648,316,342	30,836,412,110
	(12,176,383,740)	(2,648,316,342)	(30,836,412,110)
第十一会計年度	14,064,501,657	7,903,136,064	36,997,777,703
	(14,064,501,657)	(7,903,136,064)	(36,997,777,703)
第十二会計年度	20,990,320,484	4,940,161,837	53,047,936,350
	(20,990,320,484)	(4,940,161,837)	(53,047,936,350)

<グローバル債券ファンド>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第三会計年度	3,269,598,973	8,855,204,784	5,259,654,774
	(3,269,598,973)	(8,855,204,784)	(5,259,654,774)
第四会計年度	1,530,998,329	2,508,464,089	4,282,189,014
	(1,530,998,329)	(2,508,464,089)	(4,282,189,014)
第五会計年度	14,280,527	2,045,228,702	2,251,240,839
	(14,280,527)	(2,045,228,702)	(2,251,240,839)
第六会計年度	5,729,832	1,278,658,564	978,312,107
	(5,729,832)	(1,278,658,564)	(978,312,107)
第七会計年度	1,219,467,558	194,509,890	2,003,269,775
	(1,219,467,558)	(194,509,890)	(2,003,269,775)
第八会計年度	20,446,320,904	10,132,206,174	12,317,384,505
	(20,446,320,904)	(10,132,206,174)	(12,317,384,505)
第九会計年度	17,870,506,463	3,132,153,968	27,055,737,000
	(17,870,506,463)	(3,132,153,968)	(27,055,737,000)
第十会計年度	32,014,709,777	4,309,996,291	54,760,450,486
	(32,014,709,777)	(4,309,996,291)	(54,760,450,486)
第十一会計年度	57,629,391,820	7,271,114,328	105,118,727,978
	(57,629,391,820)	(7,271,114,328)	(105,118,727,978)
第十二会計年度	49,196,887,440	28,009,461,485	126,306,153,933
	(49,196,887,440)	(28,009,461,485)	(126,306,153,933)

<ハイイールド債券ファンド>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第三会計年度	1,273,206,679	8,411,091,777	2,920,170,546
	(1,273,206,679)	(8,411,091,777)	(2,920,170,546)
第四会計年度	13,587,502	1,725,371,234	1,208,386,814
	(13,587,502)	(1,725,371,234)	(1,208,386,814)
第五会計年度	34,874,097	445,603,303	797,657,608
	(34,874,097)	(445,603,303)	(797,657,608)
第六会計年度	60,031,203	268,459,562	589,229,249
	(60,031,203)	(268,459,562)	(589,229,249)
第七会計年度	237,178,050	160,024,170	666,383,129
	(237,178,050)	(160,024,170)	(666,383,129)
第八会計年度	4,819,572,854	740,493,216	4,745,462,767
	(4,819,572,854)	(740,493,216)	(4,745,462,767)
第九会計年度	10,969,123,780	855,913,457	14,858,673,090
	(10,969,123,780)	(855,913,457)	(14,858,673,090)
第十会計年度	20,588,159,702	2,187,003,503	33,259,829,289
	(20,588,159,702)	(2,187,003,503)	(33,259,829,289)
第十一会計年度	29,367,424,649	7,059,182,838	55,568,071,100
	(29,367,424,649)	(7,059,182,838)	(55,568,071,100)
第十二会計年度	20,964,239,052	23,380,672,224	53,151,637,928
	(20,964,239,052)	(23,380,672,224)	(53,151,637,928)

<オルタナティブ・ファンド>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第三会計年度	6,051,340,531	21,999,307,658	13,808,294,247
	(6,051,340,531)	(21,999,307,658)	(13,808,294,247)
第四会計年度	125,532,640	7,013,454,355	6,920,372,532
	(125,532,640)	(7,013,454,355)	(6,920,372,532)
第五会計年度	239,154,584	3,149,757,988	4,009,769,128
	(239,154,584)	(3,149,757,988)	(4,009,769,128)
第六会計年度	1,390,781,580	1,078,027,116	4,322,523,592
	(1,390,781,580)	(1,078,027,116)	(4,322,523,592)
第七会計年度	2,805,234,362	789,188,974	6,338,568,980
	(2,805,234,362)	(789,188,974)	(6,338,568,980)
第八会計年度	61,262,966,718	1,615,734,314	65,985,801,384
	(61,262,966,718)	(1,615,734,314)	(65,985,801,384)
第九会計年度	138,345,151,513	18,690,390,065	185,640,562,832
	(138,345,151,513)	(18,690,390,065)	(185,640,562,832)
第十会計年度	172,912,279,468	42,266,790,528	316,286,051,772
	(172,912,279,468)	(42,266,790,528)	(316,286,051,772)
第十一会計年度	164,948,995,135	59,736,722,706	421,498,324,201
	(164,948,995,135)	(59,736,722,706)	(421,498,324,201)
第十二会計年度	132,151,236,410	78,144,304,666	475,505,255,945
	(132,151,236,410)	(78,144,304,666)	(475,505,255,945)

<不動産（REIT）ファンド>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第三会計年度	3,323,365,328	5,002,915,116	3,697,271,243
	(3,323,365,328)	(5,002,915,116)	(3,697,271,243)
第四会計年度	27,090,613	2,003,100,638	1,721,261,218
	(27,090,613)	(2,003,100,638)	(1,721,261,218)
第五会計年度	89,439,641	623,707,541	1,186,993,318
	(89,439,641)	(623,707,541)	(1,186,993,318)
第六会計年度	10,639,229	353,093,370	844,539,177
	(10,639,229)	(353,093,370)	(844,539,177)
第七会計年度	294,764,716	210,341,954	928,961,939
	(294,764,716)	(210,341,954)	(928,961,939)
第八会計年度	6,295,245,966	909,732,688	6,314,475,217
	(6,295,245,966)	(909,732,688)	(6,314,475,217)
第九会計年度	8,008,539,516	972,310,267	13,350,704,466
	(8,008,539,516)	(972,310,267)	(13,350,704,466)
第十会計年度	9,808,932,376	1,194,533,671	21,965,103,171
	(9,808,932,376)	(1,194,533,671)	(21,965,103,171)
第十一会計年度	15,678,222,359	2,590,320,348	35,053,005,182
	(15,678,222,359)	(2,590,320,348)	(35,053,005,182)
第十二会計年度	15,674,208,928	6,244,293,288	44,482,920,822
	(15,674,208,928)	(6,244,293,288)	(44,482,920,822)

<コモディティ・ファンド>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第三会計年度	143,191,898	3,829,670,129	1,603,402,763
	(143,191,898)	(3,829,670,129)	(1,603,402,763)
第四会計年度	7,217,804	853,918,980	756,701,587
	(7,217,804)	(853,918,980)	(756,701,587)
第五会計年度	56,322,766	273,428,510	539,595,843
	(56,322,766)	(273,428,510)	(539,595,843)
第六会計年度	15,438,685	142,509,380	412,525,148
	(15,438,685)	(142,509,380)	(412,525,148)
第七会計年度	156,563,521	75,444,497	493,644,172
	(156,563,521)	(75,444,497)	(493,644,172)
第八会計年度	3,457,787,793	296,962,855	3,654,469,110
	(3,457,787,793)	(296,962,855)	(3,654,469,110)
第九会計年度	4,918,950,591	455,431,365	8,117,988,336
	(4,918,950,591)	(455,431,365)	(8,117,988,336)
第十会計年度	6,343,428,382	793,889,619	13,667,527,099
	(6,343,428,382)	(793,889,619)	(13,667,527,099)
第十一会計年度	9,305,682,044	1,923,068,704	21,050,140,439
	(9,305,682,044)	(1,923,068,704)	(21,050,140,439)
第十二会計年度	9,647,893,645	3,186,326,572	27,511,707,512
	(9,647,893,645)	(3,186,326,572)	(27,511,707,512)

第2【管理及び運営】

1【申込（販売）手続等】

（1）海外における販売

申込手続

受益証券の購入は、購入を希望する受益証券を明記した記入済みの申込通知書を管理事務代行会社へ送付することによって行われる。申込通知書は、管理事務代行会社から提供される。申込人は、自らが適格投資家であることを証明しなければならない。当該申込通知書が管理会社および管理事務代行会社が満足するように記入されている場合、管理会社は関係する受益証券を発行し、管理事務代行会社は当該受益証券を申込人の名義で登録する。

申込期間

受益証券は、以下に定める取得申込通知の手続に従って、各発行日に、関係する発行日現在の受益証券1口当たり純資産価格（以下「発行価格」という。）で発行され、販売されることになる。発行価格は、停止決定がない限り、関係する発行日に管理事務代行会社が計算し、公表する。

受益証券は、管理事務代行会社が発行日の前営業日に受け取った取得申込通知に関して、発行日現在で発行される。受益証券取得の意思を有する投資者は、発行日の前営業日の午後4時（日本時間）までに販売会社に取得する受益証券の口数を記載した取得申込通知を提出しなければならない。また、販売会社は、午後6時（日本時間）までに取得申込通知を管理事務代行会社に取り次がなければならない。管理事務代行会社が一旦受け取った取得申込通知は、撤回不能である。

受益証券は、受益証券の金額または口数で申し込むことができる。各サブ・ファンドについて、1発行日当たりの投資者毎の受益証券の申込単位は1円以上1円単位または1口以上1口単位とする。1口未満の受益証券は発行されず、発行される受益証券の口数は切り上げられる。

申込代金の支払は、投資者が管理事務代行会社と他の通貨による支払を行う取決めをしていない限り、日本円で行われるものとする。その他の自由に交換可能な通貨で行われた支払は、日本円に換算され、換算した金額が（換算費用を差し引いた上で）申込代金の支払に充当される。通貨の換算が遅延したり、投資家にコストが発生したりすることがある。

発行価格の4%（上限）に、申し込まれた受益証券の口数を乗じた金額を限度とする販売手数料が販売会社により課される場合がある。

申込代金（販売会社が留保する販売手数料を除く。）は、関係する発行日の後4営業日目までに（または当該4営業日目の日において決済を行うことができない場合、当該4営業日目の日以降で決済を行うことができる最初の日）、または管理会社が随時決定したその他の日に、保管会社が即時現金化可能な資金で受け取るものとする。

管理会社は、その独自の裁量により、保管会社が上記の支払を受領しなかった結果として発生した損失（管理会社の重過失または故意の不法行為を起因する損失を除く。）について、サブ・ファンドを補償することを申込人に対して求める権利を留保する。

適格投資家

受益証券は、適格投資家に対して、または適格投資家の利益のためだけに販売され、発行される。更に、サブ・ファンドの方針により、販売することが違法となる投資者に受益証券を販売してはならない。受託会社は、管理会社と協議した上で、上記の禁止事項に反して販売され、または購入された受益証券の買戻しを強制する権利を有し、かかる権利を行使するつもりである。

受益証券は、1933年米国証券法のもとで登録されておらず（また、ファンドも1940年米国投資会社法のもとで登録されておらず）、かつ、米国内で募集されておらず、また、1933年米国証券法および1940年米国投資会社法のもとでの免除規定に依拠する場合を除き、直接的または間接的に、米国、その領土もしくは属領もしくはその法域において、または、その国民、市民もしくは居住者または当該

地に通常居住している者（かかる自然人および当該地で設立または組織された法人またはパートナーシップの財団を含む。）に対し、もしくはその利益のために、募集または販売することはできない。

ファンドは、FATCAを遵守する参加外国金融機関である（受益証券の登録名義人となる）販売会社および販売取扱会社によってのみ販売される。管理会社は、米国の法律および規則を遵守するために適切とみなされる場合には、米国人により保有される受益証券を買い戻すことができ、また米国人への譲渡の登録を拒絶することができる。

申込書もしくは受益者の登録簿に含まれるまたは管理会社との取引関係上追加収集される、識別されたまたは識別され得る自然人（データ主体）（疑義を避けるために付言するならば、販売会社の代表者または正式な署名者を含む。）に関するすべての情報は、95 / 46 / EC指令を廃止し、また、個人データの処理に関する自然人の保護および当該データの自由な移転に関する2016年4月27日付EU規則2016 / 679（EU一般データ保護規則）ならびに個人データの保護に関して適用される法令または規制に従って、データ管理者として行為する管理会社によって処理される。

ケイマン諸島のマネー・ロンダリング防止規則

マネー・ロンダリングの防止を目的とした法律または規則を遵守するために、ファンドの受託会社としての地位を有する受託会社、管理会社および管理事務代行会社（以下、総称して「関係各社」という。）はマネー・ロンダリング防止手続を設定・維持する義務を負い、また、受益証券の購入申込者に対して自身の身元、実質的所有者 / 支配者の身元（適用ある場合）と資金源を確認するための証拠資料の提供を要求することができる。関係各社は、許容される場合であって、一定の要件を充足する場合には、マネー・ロンダリング防止手続（デュー・ディリジェンス情報の取得を含む。）を適切な者に委託することもできる。

関係各社は、受益者（すなわち購入申込者または譲受人）自身の身元および実質的所有者 / 支配者の身元（適用ある場合）を確認するために必要な情報を要求する権利を有する。事情が許す場合には、関係各社は、随時改正されるケイマン諸島のマネー・ロンダリング防止規則またはその他の適用ある法律に基づく免除規定が適用される場合、申込時に完全なデュー・ディリジェンスを要求しないこととすることもできる。ただし、受益証券の持分に基づく支払いまたは持分の譲渡の前に、詳細な身元確認が必要となる場合がある。

購入申込者が身元確認のために要求された情報の提供を怠るか、もしくは遅延した場合、関係各社は、申込みを拒絶すること、または申込みが既に約定している場合は、その持分の停止もしくは買戻しを行うことができ、かかる場合、受領された申込金は、利息を付さずに送金元の口座に返金される。

関係各社は、受益者に対して買戻代金または分配金を支払うことが適用法令を遵守していないこととなる可能性があるかと疑うか、もしくは遵守していない可能性があるかと助言されている場合、または関係各社による適用ある法律もしくは規制の遵守を確保するために買戻代金または分配金の支払の拒絶が必要もしくは適切と考えられる場合、当該受益者に対する買戻代金または分配金の支払を拒絶することができる。

ケイマン諸島内の者は、他の者が犯罪行為もしくはマネー・ロンダリングに従事していること、またはテロ行為もしくはテロリストの資金提供および資産に関与していることを知りもしくはそのような疑惑を抱き、または、知りもしくは疑惑を抱く合理的な理由がある場合であって、かかる認識または疑惑に関する情報を規制されたセクターにおける業務の遂行、その他の取引、職業、業務または雇用の過程において得た場合、当該者は、かかる認識または疑惑を、（ ）犯罪行為もしくはマネー・ロンダリングに関するものである場合には、ケイマン諸島の犯罪収益に関する法律に基づいてケイマン諸島の財務報告当局（以下「FRA」という。）に対して、または、（ ）テロ行為またはテロリストの資金提供もしくは資産に関するものである場合には、ケイマン諸島テロリズム法（2018年改正）に基づいて巡査以上の階級の警察官またはFRAに対して、通報する義務を負う。かかる通報は、法律等で課せられた情報の秘匿または開示制限の違反とはみなされない。

受託会社またはケイマン諸島に居住する代理人は、上述した適用ある法律に基づき、規制当局、政府機関または行政庁からの情報開示請求に対し、情報（受益者に関する情報および該当する場合には受益者の実質的所有者および支配者の情報を含むがそれらに限られない。）の提供を強要されることがある。かかる請求は、例えば、金融庁法に基づき、CIMAによって、CIMA自らもしくは海外の認可された規制当局のために行われ、または税務情報庁法もしくは貯蓄収入情報報告（EU）法ならびに関連規則、契約、協定および覚書に基づき、税務情報庁によって行われる。かかる法令に基づく守秘情報の開示は、守秘義務違反とはみなされず、一定の状況下においては、ファンド、受託会社または代理人は、当該請求が行われたことの開示を禁じられることがある。

マネー・ロンダリング防止責任者

SNIF@smbcnikko-ifmc.comのアドレスで管理会社に対して連絡することにより、投資者は、現在のサブ・ファンドに関するマネー・ロンダリング防止遵守責任者、マネー・ロンダリング報告責任者およびマネー・ロンダリング報告副責任者の詳細（連絡先の詳細を含む。）を入手することができる。

制裁

サブ・ファンドの受益証券は販売会社および／または販売取扱会社を通じてのみ販売されるという事実により、販売会社および／または販売取扱会社は、管理会社に対し、申込人および受益者（および、自身が、また、自身が知り得る限りまたは自身が信じる限り、実質所有者、管理者または授權された者（以下、本項において「関係者」という。）（もしあれば））が（ ）米国財務省海外資産管理局（以下「OFAC」という。）によって維持されている、またはEUおよび／または英国の規則（後者は、制定法によりケイマン諸島に適用されるため）に基づく制裁対象企業または個人のリストに氏名（名称）が掲載されていないこと、（ ）国際連合、OFAC、EUおよび／または英国によって課せられた制裁の対象である国もしくは領土に事業拠点を置いていないこと、またはかかる国もしくは領土を本拠地としていないこと、または（ ）国際連合、OFAC、EUまたは英国によって課せられた制裁（英国によって課せられた制裁は、制定法によりケイマン諸島に適用される。）の対象（以下「制裁対象」と総称する。）でないことを継続的に表明することが要求されている。

申込人または関係者が制裁対象である、または制裁対象になった場合、受託会社または管理会社は、申込人に通知することなく、申込人が制裁対象でなくなるまで、またはかかる取引を継続するために適用法に基づく許可が取得されるまで、申込人との追加の取引および／または申込人のサブ・ファンドの持ち分に関する取引を直ちに停止することが要求される可能性がある（以下「制裁対象者事象」という。）。受託会社ならびに管理会社、名義書換機関、販売者および副販売者または受託会社のその他の業務提供者は、制裁対象者事象により申込人が被ったあらゆる負債、費用、経費、損害および／または損失（直接または間接の損失、利益の喪失、収益の損失、評判の低下およびあらゆる金利、課徴金、法的費用、ならびにその他のあらゆる専門家費用および経費を含むがこれらに限定されない。）に対する責任を一切負わないものとする。

所有確認書

受益者名簿に記載する受益証券口数に対する登録保有者の所有権を証する券面は発行されない。ただし、券面の発行を求める受益者の請求に応じて、受益者が費用を負担する場合は、この限りではない。表明、包含、解釈された信託の通知は、受益者名簿には記載されない。上記の規定にかかわらず、管理事務代行会社は、合理的に可能な限り早急に、サブ・ファンドの受益証券の取得申込みまたは買戻しに関する販売会社への確認書を、ファックスまたは合意したその他の手段で投資者に送付する。

管理事務代行会社は、各サブ・ファンドの受益者名簿を維持する責任を負い、受益証券のすべての発行、転換および譲渡を記録するものとする。発行されたすべての受益証券は、サブ・ファンドの受益者名簿に登録され、受益者名簿は受益証券の所有に関する決定的証拠となるものとする。受益証券

は一人の名前または四名を限度とする共同名で登録することができる。各受益者名簿は、管理事務代行会社の事務所で、通常の営業時間内に受益者が自由に閲覧できるものとする。

受益者は、自らの個人情報に変更があった場合は、速やかに書面で管理事務代行会社に通知しなければならない。

その他

管理事務代行会社は、管理会社と協議した上で、単独の裁量により、理由を述べることなく受益証券の取得申込みの一部または全部を拒絶する権利を留保する。取得申込みが拒絶された場合、申込代金は、申込者のリスクにより利息を付されることなく、申込者に返金される。

受益証券の発行は、関係する信託証書に記載する理由で、管理事務代行会社または管理会社の裁量により中止される場合がある。

各受益者は、販売会社または管理事務代行会社（場合による。）に登録された自身の情報に変更（投資者が適格投資家でなくなることを意味する変更を含む。）があった場合、書面で販売会社または管理事務代行会社（場合による。）に通知するとともに、上記の変更に關係して販売会社または管理事務代行会社（場合による。）が合理的に請求した追加書類を、販売会社または管理事務代行会社（場合による。）に提出しなければならない。

譲渡制限

すべての受益者は、管理会社または販売会社が単独の裁量で適宜承認した書式の証書によって、保有する受益証券を譲渡することができる。ただし、譲受人は、その時点で適用ある法域の法律規定、政府等の要求事項もしくは規則または管理会社もしくは販売会社の方針を遵守するために管理会社または販売会社の要求する情報を提出すること、および管理会社または販売会社が事前に書面で譲渡を承認し、管理事務代行会社に通知することを条件とする。更に、譲受人は、（ ）受益証券を適格投資家に譲渡すること、（ ）譲受人は自己の計算で受益証券を取得すること、および（ ）管理会社または販売会社が単独の裁量で要求したその他の事項に関して、書面で管理会社または販売会社に表明する義務を負うこととする。

管理会社または販売会社は、すべての譲渡証書に譲渡人および譲受人または譲渡人および譲受人の代理人が署名することを義務づけることができる。譲渡が登録され、譲受人の氏名が受益者名簿に記入されるまでは、譲渡人が依然として受益者であり、譲渡の対象となった受益証券に対する権利を有するとみなされるものとする。

（２）日本における販売

日本においては、申込期間中の営業日に、受益証券の申込が行われる。その場合、販売取扱会社は、「外国証券取引口座約款」を投資者に交付し、投資者は、当該約款に基づく取引口座の設定を申し込む旨を記載した申込書を提出する。投資者は、日本における約定日から起算して日本における４営業日目に、申込金額および申込手数料を販売取扱会社に支払うものとする。

継続申込みについては、日本の投資者は日本における各発行日の前営業日の午後４時までに取得の申込みをすることができる。

販売会社は、日本の投資者によりなされた取得申込注文を各発行日の午後６時（日本時間）までに管理会社に取り次ぐものとする。発行日とは、各営業日または管理会社が随時決定したその他の日をいう。発行価格は通常、発行日に算出される。通常、販売会社は発行日の日本における翌営業日に注文の成立を確認することができ、かかる確認した日を日本における約定日という。

日興ファンドラップー任型における取扱いについては、各サブ・ファンドについて、一発行日当たりの投資者毎の受益証券の申込単位は１円以上１円単位または１口以上１口単位である。ただし、日興ファンドラップー任型によらない場合は、管理会社および販売会社が別途合意したところに従うものとし、通常、口数での申込みとする。かかる申込単位の詳細については、S M B C日興証券株式会社またはその他の販売取扱会社の本支店等まで問い合わせのこと。

受益証券の取得申込みにあたって、以下のとおり申込手数料が課される。

日本国内における取得申込みに関して、販売会社は、日興ファンドラップー任型における取扱いについては申込手数料を徴収しないが、別途、日興ファンドラップー任型におけるサービスの対価としての手数料を徴収することがある。

上記によらない場合は、管理会社と販売会社が別途合意した申込手数料が発行価格に加算されることがある。かかる手数料の詳細については、S M B C日興証券株式会社またはその他の販売取扱会社の本支店等まで問い合わせのこと。

投資者は、ファンド証券の保管を販売会社に委託した場合、申込金額および申込手数料の支払いと引換えに、取引残高報告書または他の通知書を販売取扱会社から受領する。申込金額および申込手数料の支払いは、日本円によるものとする。

なお、日本証券業協会の協会員である販売会社は、サブ・ファンド9本の純資産の合計が1億円未満となる等、同協会の定める「外国証券の取引に関する規則」の中の「外国投資信託受益証券の選別基準」にファンド証券が適合しなくなったときは、ファンド証券の日本における販売を行うことができない。

販売会社は、購入者が過度な取引を行った履歴がある場合、受益証券の取得申込注文を、その単独の判断において拒否する合理的な努力を行うことについて合意している。受益証券の短期取引をすべて防止できる保証はない。

受益証券は、1933年米国証券法のもとで登録されておらず（また、ファンドも1940年米国投資会社法のもとで登録されておらず）、かつ、米国内で募集されておらず、また、1933年米国証券法および1940年米国投資会社法のもとでの免除規定に依拠する場合を除き、直接的または間接的に、米国、その領土もしくは属領もしくはその法域において、または、その国民、市民もしくは居住者または当該地に通常居住している者（かかる自然人および当該地で設立または組織された法人またはパートナーシップの財団を含む。）に対し、もしくはその利益のために、募集または販売することはできない。

ファンドは、FATCAを遵守する参加外国金融機関である（受益証券の登録名義人となる）販売会社および販売取扱会社によってのみ販売される。管理会社は、米国の法律および規則を遵守するために適切とみなされる場合には、米国人により保有される受益証券を買い戻すことができ、また米国人への譲渡の登録を拒絶することができる。

上記「（1）海外における販売」は、日本における販売についても適用されることがある。

譲渡制限

受益者は、管理会社または販売会社から事前に書面で同意（かかる同意は付与または留保されることがある。）を得ることなく、自らが保有する受益証券を譲渡することはできない。すべての受益者は、管理会社または販売会社が単独の裁量で適宜承認した書式の証書によって、保有する受益証券を譲渡することができる。ただし、譲受人は、その時点で適用ある法域の法律規定、政府等の要求事項もしくは規則または管理会社もしくは販売会社の方針を遵守するために管理会社または販売会社の要求する情報を提出すること、および管理会社または販売会社が事前に書面で譲渡を承認し、管理事務代行会社へ通知することを条件とする。更に、譲受人は、（ ）受益証券を適格投資家に譲渡すること、（ ）譲受人は自己の計算で受益証券を取得すること、および（ ）受託会社が単独の裁量で要求したその他の事項に関して、書面で管理会社または販売会社に表明する義務を負うこととする。

管理会社または販売会社は、すべての譲渡証書に譲渡人および譲受人または譲渡人および譲受人の代理人が署名することを義務づけることができる。譲渡が登録され、譲受人の氏名が受益者名簿に記入されるまでは、譲渡人が依然として受益者であり、譲渡の対象となった受益証券に対する権利を有するとみなされるものとする。

2【買戻し手続等】

（１）海外における買戻し

買戻し手続

受益証券は、買戻請求通知の手続に従って、いずれかの買戻日に、かかる買戻日現在の受益証券１口当たり純資産価格（以下「買戻価格」という。）で買い戻すことができる。買戻価格は、停止決定されない限り、管理事務代行会社により、買戻日に計算され、公表される。受益証券の買戻価格の計算において、管理事務代行会社は、投資運用会社と協議の上で、買戻請求に応じる資金を提供するための資産の換金において、サブ・ファンドの勘定で生じるであろう財務・販売手数料を反映するための妥当な引当金と思量される金額を、受益証券１口当たり純資産価格から控除することができる。

受益証券の買戻しは、管理事務代行会社が前営業日に受領した買戻請求通知に関して各買戻日現在で行うことができる。買戻請求通知は、買い戻す受益証券の口数または金額を明記した上で、当該買戻日の前営業日の午後４時（日本時間）までに販売会社に提出しなければならない。販売会社は、同日午後６時（日本時間）までに買戻通知を管理事務代行会社に取り次がなければならない。管理事務代行会社が一旦受け取った買戻請求通知は、撤回不能である。

受益証券は、口数または金額で買戻しを受けることができる。買戻日におけるサブ・ファンドの各受益者の買戻しのための最低口数は、１口以上１口の整数倍である。買戻日におけるサブ・ファンドの受益者の最低買戻額は、１円（１円の整数倍）である。１口未満の受益証券の買戻しは行われず、買戻される受益証券の数は切り捨てられる。

買戻しの制限

いずれかの買戻日におけるサブ・ファンドの買戻請求通知の合計が、（サブ・ファンドの資産に適用される買戻制限などの要素を考慮した上で）サブ・ファンドの発行済受益証券の20%を超える場合（または管理会社が単独の裁量により決定した割合または金額を超え、本書に定める投資目的および投資制限に基づく信託財産の運用を著しく損なうと思われる場合）、管理会社は、（i）当該買戻通知に関する買戻代金の支払要件を充足するために管理会社が十分な資産を換金するまで、当該買戻日を延期するか、もしくはサブ・ファンドの純資産総額の計算を延期するか、または（ ）買い戻す受益証券をサブ・ファンドの発行済受益証券の20%（または管理会社が決定したサブ・ファンドの発行済受益証券に対するその他の割合または金額）に制限することを決定することができ、受益者の請求は按分して縮減され、残りはその後の買戻日に、その後の買戻日に受け取った買戻通知に優先して買い戻されるものとする。

純資産総額の算定が停止決定されている期間中は、受益証券の買戻しは行われない（詳細については「純資産総額の計算の停止」の項参照）。

管理会社は流動性管理システムを用い、ファンドの流動性リスクを監視する手法を実施し、ファンドのため、管理会社が受益者からの買戻請求に随時応じられるだけのポートフォリオの流動性を通常確保している。

買戻代金の支払

買戻代金は、原則として買戻日の後４営業日以内の日（または当該４営業日目の日において決済を行うことができない場合、当該４営業日目の日以降で決済を行うことができる最初の日）に、関係する受益者が管理事務代行会社に与えた指示に従って、受益者のリスクと費用において、直接振込によって支払われるものとする。買戻代金に分配前の利息は付されないものとする。

強制的買戻し

管理会社は受託会社に代わり、以下をはじめとする理由により、１営業日前から５営業日前までの間にサブ・ファンドの受益者に書面による通知をすることにより、それまでに買戻しが行われていないサブ・ファンドの受益証券の一部または全部を、特定の日における受益証券１口当たり純資産価格で買い戻すことができる。

- (a) サブ・ファンドの受益証券が、直接または実質的に以下の者によって所有されていると受託会社もしくは管理会社が認識し、またはそのように認識する理由がある場合。
- () いずれかの国または政府機関が定めた法律または要件に違反するため、受益証券を保有する資格がない者（その結果として、サブ・ファンドの信託財産、受託会社または管理会社が負わずに済む納税責任を負い、または被らずに済む金銭的不利益を被る場合を含む。）、
 - () 適格投資家でない者、または適格投資家でない者のためもしくはその利益のために受益証券を取得した者、または
 - () サブ・ファンドの信託財産、受託会社または管理会社が負わずに済む納税責任を負い、または法律面、金銭面、規制面もしくは重大な運営面で結果的に被らずに済む金銭的不利益を被ることになると管理会社が判断する状況下にある者。
- (b) 受益者が保有する受益証券の口数が、本書に定めるサブ・ファンドに関して必要な最低の口数（もしあれば）に満たない場合。
- (c) 受益証券の移転により、受益者が保有または保持するサブ・ファンドの受益証券の口数が、本書に定めるサブ・ファンドに関して必要な最低の口数（もしあれば）に満たなくなった場合。
- (d) ある受益者による買戻請求を受諾した場合に、結果的にサブ・ファンドの発行済受益証券の口数またはかかる受益証券の純資産総額が、本書に定める最低口数または最低金額（もしあれば）を下回ることになる場合。
- (e) 受益者が保有する受益証券に関して支払うべき公租公課が、受託会社が支払を求める通知を送付してから30日間未払いのままである場合。
- (f) 受益者が行いたいいずれかの表明が真正でないか、もしくは真正でなくなった場合または受益者が引き続き受益証券を所有することにより、サブ・ファンドもしくはサブ・ファンドの受益者に不利な税効果が及ぶ過大なリスクを負う場合。
- (g) 受益者が受益証券に関する取得申込代金を支払わない場合。
- (h) 受託会社または管理会社が、買戻しを行うことがサブ・ファンドの受益者の利益に適うと合理的に判断する場合。
- (i) サブ・ファンドの純資産総額が投資プログラムを遂行するのに不十分であると管理会社が判断する場合。
- (j) 受益者が引き続き受益証券を所有することにより、サブ・ファンドまたはサブ・ファンドの受益者の利益を損なう可能性がある場合。
- (k) ケイマン諸島当局の命令に基づく場合。

上記(a)の場合、上記の代わりに、受託会社または管理会社は、受益者に対して、保有する受益証券を譲渡するよう命じることができ、受益者はかかる通知を受け取り次第、速やかに受益証券を適格投資家に譲渡して、受託会社または管理会社に譲渡の証拠を提出するものとする。

なお、管理会社が米国の法律および規則の遵守を確保するために適切と判断する場合、管理会社は米国人が保有するファンド証券の買戻しを行い、また米国人への移転の登録を拒絶することができる。

(2) 日本における買戻し

受益証券は、以下に定める手続に従って、各買戻日に、かかる買戻日現在の受益証券1口当たり純資産価格（以下「買戻価格」という。）で買い戻すことができる。買戻価格は、通常、関係する買戻日に、管理事務代行会社が計算し、公表する。

日本の受益者は、以下の制限に従い、日本における営業日の午後4時までに販売取扱会社に通知を行うことにより、日興ファンドラップ一任型においては、1円以上1円単位または1口以上1口単位による受益証券の買戻しを請求することができる。日興ファンドラップ一任型によらない場合は、受益証券の買戻単位は、管理会社と販売会社が別途合意したところに従い、通常、口数での買戻しの請求とす

る。かかる買戻単位の詳細については、S M B C日興証券株式会社またはその他の販売取扱会社の本店等まで問い合わせのこと。買戻請求は当該買戻日の前営業日午後4時まで販売取扱会社に申込まなければならない。販売会社は同日午後6時（日本時間）までに買戻通知を管理事務代行会社に取り次がなければならない。

大量の買戻請求があった場合、上記「（1）海外における買戻し」の「買戻しの制限」が適用されることがある。

日本の投資者に対する買戻代金の支払いは、外国証券取引口座約款の定めるところに従い、原則として、日本における約定日（販売会社が買戻日の日本における翌営業日に注文の成立を確認した日、ただし、買戻日の1営業日前の申込みが必要である。）から起算して日本における4営業日目の日に、販売会社または販売取扱会社を通じて、日本円で支払われるものとする。買戻手数料は課せられない。

上記「（1）海外における買戻し」は、日本における買戻しについても適用されることがある。

3【受益証券の転換】

(1) 海外における転換

転換の停止期間中を除き、関係するサブ・ファンドの追補信託証書もしくは本書に記載される当該サブ・ファンドに適用される制限または条件を充たした場合限り、受益者は転換日において、保有するサブ・ファンド（以下「原サブ・ファンド」という。）の受益証券の全部または一部を既存の別のサブ・ファンド（以下「新サブ・ファンド」という。）の受益証券に転換することを請求する権利を有する。転換通知の受領により、（i）原サブ・ファンドの関係する受益証券の買戻請求通知の受領と（ ）新サブ・ファンドに関する取得申込通知の受領が同時になされたものとみなされるものとする。転換の結果、受益者が保有する受益証券の口数が、原サブ・ファンドおよび新サブ・ファンドの最低保有口数（もしあれば）未満となるような場合には、転換は行われぬものとする。受益者は、関係するサブ・ファンドの追補信託証書または本書に定められた方法に従って適切に記載した転換通知を、販売会社（または管理会社が定めたそのほかの者）に対して、関係するサブ・ファンドの追補信託証書または本書に定められた日時までに送付しなければならない。管理会社は、その単独の裁量により、各サブ・ファンド（またはサブ・ファンドの受益証券のクラスもしくはシリーズ）の受益証券の転換に関して異なる条件および制限を課することができる。一旦転換通知が提出された後は、管理会社が別途用意する場合を除き、受益者はこれを撤回することはできない。

管理会社は、その裁量により、一定の転換手数料を仲介者または販売者に支払わせることができるが、かかる転換手数料は、いかなる場合においても原サブ・ファンドの受益証券に適用される買戻日現在における受益証券の純資産額の1%を超えないものとする。

サブ・ファンドの追補信託証書または本書によって別途定められる場合を除き、保有する全部または一部の原サブ・ファンドの受益証券が新サブ・ファンドの受益証券に転換される際の転換比率は、次の算式に従って定められる。

$$A = \frac{B \times \text{NAV1}}{\text{NAV2} \times (1+r)}$$

A：転換により新たに発行されることとなる新サブ・ファンドの受益証券の口数。1口未満の受益証券は発行されない。1口未満の受益証券に関する残額は、新サブ・ファンドに計上するものとする。

B：転換が行われる原サブ・ファンドの受益証券の口数。

NAV1：関係する買戻日に適用される為替レートに基づき、転換によって発行される受益証券の基準通貨に転換された当該買戻日現在の原サブ・ファンドの受益証券の純資産総額。

r：仲介者または販売者が存在する場合に、それらの者に支払われる転換手数料率（必要な場合には課される税金を含む。）。

NAV2：適用される発行日における新サブ・ファンドの受益証券1口当たり純資産価格（申込手数料を除く。）。ただし、原サブ・ファンドの関係する買戻日が新サブ・ファンドの発行日ではない場合、新サブ・ファンドの次の発行日における受益証券1口当たり純資産価格が適用され、同日付で転換が行われるが、当該買戻日から適用される発行日までの期間、受益者に対して利息は支払われない。

受益者は、あらゆる転換日において、金額を基礎とした転換を請求することもできる。その場合、次の算式が適用される。

$$A = \frac{X}{\text{NAV2} \times (1+r)}$$

X：転換の請求が行われた金額（発行される受益証券の基準通貨に転換される。）。

原サブ・ファンドまたは新サブ・ファンドの受益証券1口当たり純資産価格の決定が停止されている時には、サブ・ファンドの受益証券の転換も停止される。

（受益者が有するすべての受益証券についての転換請求の場合を除き）転換通知は、サブ・ファンドの追補信託証書または本書に定められた転換の最低口数または金額（もしあれば）以上の整数である数または金額について行わなければならない。転換通知が受益証券の転換の最低口数または金額未満の口数または金額について行われた場合、管理会社は、その単独の裁量により、かかる受益証券の転換を実施することができるが、管理会社および受託会社は、かかる転換を行う義務を負わないものとする。

転換通知が提出された日から、関係する受益証券が通常買い戻されべき日である原サブ・ファンドの買い戻しまでの期間（もしあれば）、受益者は、転換通知の対象である原サブ・ファンドの受益証券の保有を継続する。

（２）日本における転換

前記（１）と同様の方法により、受益者は、日本においても日興ファンドラップー任型において受益証券の転換を請求することができるが、その場合、転換手数料は課されない。日興ファンドラップー任型における取扱いによらない場合、販売会社の裁量により認める場合を除き、日本において転換が行われない。

4【資産管理等の概要】

（１）【資産の評価】

（イ）純資産総額の決定

管理会社は、サブ・ファンドの各評価日の直近の最新市場価格を用い、サブ・ファンドの受益証券の純資産総額を自ら計算するか、または管理事務代行会社に計算させるものとする。管理会社が異なる決定を下さない限り、受益証券１口当たり純資産価格は、サブ・ファンドの基準通貨で計算するものとする。

各評価日現在の各サブ・ファンドの純資産総額は、以下の要領で算定するものとする。

- １．最初に、サブ・ファンドの前の評価日が終了した時点の取得申込みおよび買戻しに関する受取勘定および支払勘定を調整してから、サブ・ファンドの当該評価日に関する信託財産の純資産総額の実現または未実現の増減分を配分する。
- ２．次に、資産または負債の増減分を配分する。
- ３．最後に、サブ・ファンドの評価日の時点で受益者に分配する金額を除外する（もしあれば）。

各サブ・ファンドのすべての受益証券について、受益証券１口当たり純資産価格は同一である。各サブ・ファンドの受益証券１口当たり純資産価格は、サブ・ファンドの各評価日現在で以下の要領で算定するものとする。

- １．最初に、サブ・ファンドの純資産総額を、評価日が終了した時点の取得申込分および買戻分を織り込む前の時点のサブ・ファンドの発行済受益証券の総数で除す。
- ２．次に、四捨五入して小数点第６位まで算出する。ただし、円建の受益証券（もしあれば）はこの限りではなく（本書において異なる定めがある場合を除く。）、四捨五入して小数第４位まで算出するものとする。

管理会社または管理事務代行会社によるサブ・ファンドの純資産総額のすべての算定は、サブ・ファンドの受益者にとって最終かつ確定的であり、故意の不履行、重過失または詐欺がない限り、受託会社または管理事務代行会社に対する請求権は発生しないものとする。また管理会社または管理事務代行会社は、明らかな誤りがない限り、副管理会社またはその他の第三者が提供した評価を信頼することについて、絶対的保護を受けるものとする。受託会社は、いかなる場合も信託財産の資産の評価または管理会社もしくは管理事務代行会社によるいずれかのサブ・ファンドの純資産総額の計算（または計算の誤り）に関して責任を負わないものとする。

純資産総額の計算に際して、管理事務代行会社は、管理会社から別段の指示を受けない限り、または補遺信託証書もしくは本書に別段の記載がない限り、以下に定める評価手続を適用するものとする。

- （a）集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、評価日（または当該日現在で計算されない場合は計算が行われたその直前の日）現在の純資産総額で評価する。
- （b）証券取引所で取引されている有価証券は、当該証券取引所または管理事務代行会社と協議した上で管理会社が選んだ証券取引所において、ヨーロッパおよび米国の市場で取引される有価証券については評価日現在の最新の市場価格の始値で、アジア、オーストラリアおよびニュージーランドの市場で取引される有価証券については評価日現在の最新の終値で評価する。
- （c）証券取引所では取引されていないものの、店頭市場で取引されている有価証券は、管理事務代行会社と協議した上で管理会社が選任した信頼できる情報源に基づいて評価する。
- （d）サブ・ファンドが保有しているスワップ等の店頭商品は、管理事務代行会社と協議した上で管理会社が適当と判断するディーラーから入手した価格に基づいて、管理会社の裁量により誠実に評価する。
- （e）短期金融商品および銀行預金は、原価に経過利息を加えて評価する。

（f）評価を行う日に本項に定める特定の資産の取引所または市場が営業していない場合、かかる取引所または市場が最後に営業していた日に算定した評価を用いる。

（g）上記以外のすべての資産および負債は、特定の市場価格がない資産および負債を含めて、管理事務代行会社と協議した上で管理会社はその裁量により誠実に評価する。

上記の規定は、関係する信託財産またはその一部の価値を計算し、発行済みまたは発行済みとみなされる受益証券の口数で除す場合には、以下の規定に服する。

1. 発行することに合意したすべてのサブ・ファンドの受益証券は発行済みとみなすものとし、サブ・ファンドの信託財産は発行することに合意したサブ・ファンドの受益証券に関して受け取る予定の現金またはその他の財物の額を含むとみなすものとする。
2. 買戻請求の結果、受益証券の買戻しおよび消却によってサブ・ファンドの信託財産を減額する予定であるが、減額が完了していない場合、対象となる受益証券は買い戻され、発行されていないものとみなし、またサブ・ファンドの信託財産を評価する際には当該買戻しに基づきサブ・ファンドの信託財産から支払うべき金額だけ信託財産を減額するものとする。
3. 投資対象を購入（もしくは取得）または売却（もしくは処分）することに合意したものの、取得または処分が完了していない場合、かかる投資対象は、取得または処分が正式に完了したものであるとして、取得の場合は織り込み、処分の場合は除き、取得の場合は総取得価格を織り込み、処分の場合は正味処分価格を除くものとする。
4. 関係する信託財産またはその一部の価値を計算する日までに発生した利益に関する租税に関して、管理会社または管理事務代行会社が支払いまたは還付申請を予定する金額を織り込むものとする。
5. 発生済みで未払いの収益的費用（上記に該当するものを除く。）およびその時点で未払いの借入金合計額を差し引くものとする。
6. サブ・ファンドの設定に関連して発生し、関係する信託財産から支払われる設立費用は、ルクセンブルグで一般に公正妥当と認められた会計原則に従って5年を超えない期間で償却するものとする。

外国通貨で差し引かれるべきだが、差し引かれていない投資対象もしくは現金の価値もしくは金額または当座勘定もしくは預金勘定の金額は、支払い責任を負うプレミアムまたはディスカウントおよび為替費用を考慮し、管理事務代行会社と協議した上で管理会社が状況に応じて適当と判断するレートで関係する基準通貨に換算するものとする。受託会社、管理事務代行会社および管理会社は、その時点で最も低い市場の売り呼び値または最も高い市場の買い呼び値であると判断した価格がそうでないことが判明した場合でも、一切責任を負わないものとする。

（ロ）純資産総額の計算の停止

受託会社または管理会社は、サブ・ファンドに関する受益証券1口当たり純資産価格の算定、受益証券の発行、買戻し、転換を、その単独の裁量により、以下の場合を含むいかなる理由に基づいても停止することができる。

1. その時点でサブ・ファンドの大部分の直接または間接の投資対象が上場されている証券取引所が通常の週末および休日以外の理由で閉鎖している期間、または取引が制限され、もしくは停止している期間。
2. 緊急事態に相当すると受託会社が判断する事態またはその他の事情が存在する結果として、サブ・ファンドによる投資対象の評価もしくは処分を合理的に実施することができないか、または評価もしくは処分をすれば受益者の利益が大幅に損なわれる期間。
3. サブ・ファンドの直接または間接の投資対象の価額もしくは証券市場の最新価格を算定するために通常使用している通信手段が故障している期間、またはその他の理由でサブ・ファンドが直接または間接に所有する投資対象の価額が合理的に迅速かつ正確に確認できない期間。

4. 投資対象の取得または処分に伴う資金の送金を通常の為替レートで実行できないと受託会社が管理会社と協議した上で判断する期間。
5. サブ・ファンド、管理会社またはそれらの関連会社、子会社もしくは関係者またはサブ・ファンドのその他のサービス提供者に関連して、受託会社または管理事務代行会社に適用されるマネー・ロンダリング防止規則を遵守するためにそうすることが必要であると受託会社または受託会社の代理人としての管理事務代行会社が判断する期間。

上記の停止が一週間を超えそうな場合、停止から7日以内に関係するサブ・ファンドの受益者全員に書面で通知するとともに、停止が解除され次第、速やかにその旨を通知するものとする。

（２）【保管】

海外において販売される受益証券については、受益証券の確認書が受益者の責任において保管される。

日本の投資者に販売される受益証券の確認書は、販売会社の名義で保管され、日本の受益者に対しては、販売取扱会社から受益証券の取引残高報告書が定期的に交付される。

（３）【信託期間】

各サブ・ファンドは、関係する信託証書に定める一定の状況下で早期に終了しない限り、2006年9月20日から149年後に終了する予定である。なお、サブ・ファンドは、2006年11月20日に運用が開始された。

すべてのサブ・ファンドの純資産総額の合計が15億円または管理会社と受託会社が販売会社と協議の上決定する額のいずれかを下回った場合、ファンドは終了することができる。

（４）【計算期間】

サブ・ファンドの計算期間は、各年の10月31日に終了する。

（５）【その他】

（イ）発行限度額

受益証券の発行限度口数は設けられていない。

（ロ）ファンドまたはサブ・ファンドの解散

サブ・ファンド（または場合によりファンド）は、以下のいずれかの事項が最初に発生した時に終了する。

- （a）サブ・ファンド（もしくは場合によりファンド）の存続もしくは他の法域への移転が違法になる場合、または受託会社または管理会社の合理的な見解により非現実的もしくは不適切になる場合。
- （b）すべてのサブ・ファンドの純資産総額の合計が、15億円または管理会社もしくは受託会社が随時定めるその他の金額を下回り、管理会社と受託会社が、販売会社と協議した上で、ファンドの終了を決定した場合。
- （c）受益者が、サブ・ファンド決議（または場合により受益者決議）により終了を決定した場合。
- （d）基本信託証書の締結日に開始し、同日の149年後に終了する期間が終了した時。
- （e）受託会社が退任の意思を書面により通知した場合、または受託会社が強制的もしくは任意的清算を開始した場合、管理会社が、当該通知の受領または清算の開始後90日以内に、受託会社の後任として受託会社の業務を承継する用意のある他の会社を任命すること、または任命を手配することができない場合。
- （f）管理会社が退任の意思を書面により通知した場合、または管理会社が強制的もしくは任意的清算を開始した場合、受託会社が、当該通知の受領または清算の開始後90日以内に、管理会社の

後任として管理会社の業務を承継する用意のある他の会社を任命すること、または任命を手配することができない場合。

（g）受託会社または管理会社が、その絶対的な裁量により終了を決定をする場合。

サブ・ファンドが終了した場合には、受託会社は、直ちにサブ・ファンドのすべての受益者に対してかかる終了を通知するものとする。

（ハ）信託証書の変更

各信託証書に定める条件に従って、受託会社および管理会社は、関係するサブ・ファンドの受益者に書面の通知をした上で、管理会社が関係するサブ・ファンドの受益者の最善の利益に適うと判断する範囲および要領で、信託証書に定める規定を変更し、修正し、または追加することができる。

管理会社および受託会社が、（ ）かかる修正、変更、削除、追加によっても既存の受益者の利益は大幅に損なわれず、また受益者に対する管理会社または受託会社の責任は免除されない、または（ ）かかる修正、変更、削除、追加が、（法的拘束力の有無にかかわらず）会計上、法律上もしくは当局の要求により必要であると判断することを書面で保証しない限り、かかる修正、変更、削除、追加をなすには関係するサブ・ファンドの受益者の受益者決議（信託証書に定義する。）またはサブ・ファンドの決議（場合により）による承認を得ることを要するものとする。

修正、変更、削除、追加は、受益者に対して保有する受益証券に関して追加の支払や何らかの義務を課すものであってはならない。

（二）関係法人との契約の更改等に関する手続

総管理事務代行契約

総管理事務代行契約は、一方当事者から他方当事者に対し、90暦日前までに書面による通知をすることにより終了することができる。

総管理事務代行契約は、ルクセンブルグの法律に準拠し、同法により解釈されるものとし、同法に基づき変更することができる。

保管契約

保管契約は、一方当事者から他方当事者に対し、90日前までに書面による通知をすることにより終了することができる。

保管契約は、ケイマン諸島の法律に準拠し、同法により解釈されるものとし、同法に基づき変更することができる。

代行協会員契約

代行協会員契約は、一方当事者から他方当事者に対し、3か月以上前までに書面による通知をすることにより終了することができる。

同契約は、日本国の法律に準拠し、同法により解釈されるものとし、同法に基づき変更することができる。

受益証券販売・買戻契約

受益証券販売・買戻契約は、一方当事者から他方当事者に対し、3か月以上前までに書面による通知をすることにより終了することができる。

同契約は、日本国の法律に準拠し、同法により解釈されるものとし、同法に基づき変更することができる。

投資運用契約

投資運用契約は、一方当事者から他方当事者に対し、90日前までに書面による通知をすることにより終了することができる。

投資運用契約は、ルクセンブルグの法律に準拠し、同法により解釈されるものとし、同法に基づき変更することができる。

投資助言契約

投資助言契約は、管理会社が投資助言会社に対し、90日前までに書面による通知を行うことにより投資助言会社を解任した場合、または投資助言会社が管理会社に対し、90日前までに書面による通知を行うことにより辞任した場合に終了する。

投資助言契約は、ルクセンブルグの法律に準拠し、同法により解釈されるものとし、同法に基づき変更することができる。

5【受益者の権利等】

（１）【受益者の権利等】

受益者が管理会社または受託会社に対し受益権を直接行使するためには、ファンド証券の名義人として登録されていなければならない。

従って、販売会社にファンド証券の保管を委託している日本の受益者は、ファンド証券の登録名義人でないため、直接受益権を行使することはできない。これらの日本の受益者は、販売取扱会社との間の外国証券取引口座約款に基づき販売取扱会社をして受益権を自己に代わって行使させることができる。ファンド証券の保管を販売会社に委託しない日本の受益者は、本人の責任において権利行使を行う。

受益者の有する権利は次のとおりである。受益証券の買戻しおよびサブ・ファンドの終了に関する金額の分配および支払はそれまでにサブ・ファンドのすべての債務を払い終えることに劣後する。

（ ）分配請求権

受益者は、管理会社の決定したサブ・ファンドの分配金を、ファンド証券口数に応じて請求する権利を有する。

（ ）買戻請求権

受益者は、ファンド証券の買戻しを信託証書の規定および本書の記載に従って請求することができる。

（ ）残余財産分配請求権

ファンドが清算される場合、受益者は、保有するファンド証券の持分に応じて残金財産の分配を請求する権利を有する。

（ ）受益者集会に関する権利

受益者は、制限された議決権を有する。各信託証書は、投資方針、投資制限またはサブ・ファンドのガイドラインに重大な変更を加える場合、サブ・ファンドを償還する場合、信託証書に一定の変更（以下参照）を加える場合などに、サブ・ファンド決議を必要とする。サブ・ファンド決議は、（a）サブ・ファンドの発行済受益証券の純資産総額の過半数を保有する者が書面で承認した決議、または（b）サブ・ファンドの受益証券の純資産総額の過半数を保有し、議決権を有する者本人もしくは代理人が出席しサブ・ファンドの受益者集会で承認可決されることによりなされる。

各信託証書はまた、例えば全サブ・ファンドに関してなす受託会社の解任、全サブ・ファンドに関してなす受託会社による管理会社の解任に関する承認、サブ・ファンドの他の法域への移動に関する承認、全サブ・ファンドの償却、または全サブ・ファンドの信託証書の変更に関する承認について、受益者決議が必要である旨を規定している。（a）全サブ・ファンドの発行済受益証券の純資産総額の過半数を保有する者が書面で承認した決議、または（b）全サブ・ファンドの受益証券の純資産総額の過半数を保有し、議決権を有する者本人もしくは代理人が出席し全サブ・ファンドの受益者集会で可決された決議としてのファンドの受益者決議を必要とする。

受益者集会の定足数は、すべてのサブ・ファンド（または場合により関係するサブ・ファンドまたはサブ・ファンドの関係するクラスもしくはシリーズ）の純資産総額の最低10分の1を保有する2名の受益者とする。

受益者集会における出席者数、定足数および議決権数の要件ならびに受益者の議決権は、基本信託証書に記載されている。受益証券に付された一切の権利または制限に従い、投票において、決議（受益者決議またはサブ・ファンド決議を含む）、議決権または定足数に関する計算は、当該集会の基準

日の直前の評価日現在の１口当たり純資産価格を参照して実行される。集会においてまたは異なるシリーズの受益証券の所持人を含むもしくはこれに関わる決議においては投票時にまたは書面の決議において、各受益証券に帰属する議決権は１口当たり純資産価格（当該集会の基準日の直前の評価日現在の１口当たり純資産価格を参照して計算される。）に基づくものとする。

業務提供者に対する受益者の権利

受益者は、投資運用会社、投資顧問会社、副投資運用会社、保管会社、管理事務代行会社、登録・名義書換代行会社、所在地代行会社、支払代行会社、受託会社、ファンドの監査人、または管理会社もしくは適用ある場合は受託会社により随時任命されたファンドもしくは管理会社の他の業務提供者に対する直接の契約上の権利を一切有しない。2013年法に基づき、受益者の保管会社に対する責任追及は、管理会社を通じて行われる。受益者がかかる旨の書面による通知を行ったにもかかわらず、管理会社が、当該通知受領後３か月以内に行動を起こさない場合、当該受益者は、保管会社の責任を直接追及することができる。

（２）【為替管理上の取扱い】

受益証券の分配金、買戻代金等の送金に関して、ケイマン諸島における外国為替管理上の制限はない。

（３）【本邦における代理人】

森・濱田松本法律事務所 東京都千代田区丸の内二丁目６番１号 丸の内パークビルディング
上記代理人は、管理会社から日本国内において、

- （ ）管理会社またはサブ・ファンドに対するケイマン諸島および日本の法律上の問題ならびに日本証券業協会の規則の問題についての一切の通信、請求、訴状、その他の訴訟関係書類を受領する権限、および
- （ ）日本における受益証券の募集、販売および買戻しの取引に関する一切の紛争、争点および見解の相違に関連して一切の裁判上および裁判外の行為を行う権限を委任されている。また財務省関東財務局長に対する受益証券の募集に関する届出および継続開示に関する代理人および金融庁長官に関する届出代理人は、
弁護士 大西 信治
東京都千代田区丸の内二丁目６番１号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所
である。

（４）【裁判管轄等】

日本の投資者が取得したファンド証券の取引に関連する訴訟の裁判管轄権は下記の裁判所が有することを管理会社は承認している。

東京地方裁判所 東京都千代田区霞が関一丁目１番４号
確定した判決の執行手続は、関連する法域の適用法律に従って行われる。

第3【ファンドの経理状況】

- a . ファンドの直近2会計年度の日本文の財務書類は、ルクセンブルグにおいて一般に認められた会計原則に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。
- b . ファンドの原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるデロイト・アンド・トゥシュから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c . ファンドの原文の財務書類は、日本円で表示されている。
- d . ファンドの原文の財務書類は、日興グローバル・ファンズおよび2018年10月31日に償還した日本債券ファンドを含む全てのサブ・ファンドにつき一括して作成されている。他方、日本文の作成にあたっては、基本的に日本債券ファンドに関する部分を除いて翻訳している。

1【財務諸表】

(1)【2018年10月31日終了年度】

【貸借対照表】

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2018年10月31日現在

結合計算書

(日本円で表示)

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 1,000,775,579,549円）	2.3	1,025,094,382,459
投資有価証券売却に係る未収金		1,516,867,145
受益証券発行に係る未収金		822,984,761
銀行預金		13,439,026
その他の資産		229,719
資産合計		1,027,447,903,110
負債		
買戻しに係る未払金		1,516,867,145
投資有価証券購入に係る未払金		822,984,761
未払投資運用報酬	4	222,052,933
未払投資助言報酬	6	171,221,765
未払管理事務代行報酬	5	95,130,307
未払販売報酬	4	82,364,169
未払管理報酬	4	28,530,510
未払代行協会員報酬	8	28,530,084
未払専門家報酬		19,506,666
未払印刷および公告費		17,113,252
未払保管報酬	7	9,510,142
未払償還費用	10	6,302,940
未払受託報酬	3	1,508,452
未払弁護士報酬		1,249,130
その他の未払費用		237,762
負債合計		3,023,110,018
純資産額		1,024,424,793,092

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2018年10月31日現在

日本大型株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 168,385,527,691円）	2.3	181,610,681,470
受益証券発行に係る未収金		148,410,546
投資有価証券売却に係る未収金		123,925,993
資産合計		181,883,018,009
負債		
買戻しに係る未払金		123,925,993
投資有価証券購入に係る未払金		148,410,546
未払投資運用報酬	4	40,916,317
未払投資助言報酬	6	31,522,437
未払管理事務代行報酬	5	17,513,787
未払販売報酬	4	15,127,810
未払管理報酬	4	5,252,545
未払代行協会会員報酬	8	5,252,467
未払専門家報酬		2,219,302
未払印刷および公告費		2,406,161
未払保管報酬	7	1,750,850
未払受託報酬	3	153,402
未払弁護士報酬		285,707
その他の未払費用		22,295
負債合計		394,759,619
純資産額		181,488,258,390
発行済受益証券口数		161,489,145,018口
1口当たり純資産価格		1.1238

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2018年10月31日現在

日本小型株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 61,149,298,818円）	2.3	67,395,778,765
受益証券発行に係る未収金		55,354,551
投資有価証券売却に係る未収金		45,888,509
資産合計		67,497,021,825
負債		
買戻しに係る未払金		45,888,509
投資有価証券購入に係る未払金		55,354,551
未払投資運用報酬	4	15,222,193
未払投資助言報酬	6	11,716,098
未払管理事務代行報酬	5	6,509,439
未払販売報酬	4	5,608,012
未払管理報酬	4	1,952,233
未払代行協会員報酬	8	1,952,206
未払専門家報酬		1,865,458
未払印刷および公告費		1,498,720
未払保管報酬	7	650,741
未払受託報酬	3	153,402
未払弁護士報酬		3,192
その他の未払費用		22,295
負債合計		148,397,049
純資産額		67,348,624,776
発行済受益証券口数		44,712,301,920口
1口当たり純資産価格		1.5063

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2018年10月31日現在

グローバル株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 141,624,495,442円）	2.3	152,382,128,416
受益証券発行に係る未収金		134,030,352
投資有価証券売却に係る未収金		109,396,211
資産合計		152,625,554,979
負債		
買戻しに係る未払金		109,396,211
投資有価証券購入に係る未払金		134,030,352
未払投資運用報酬	4	33,244,662
未払投資助言報酬	6	25,609,846
未払管理事務代行報酬	5	14,228,762
未払販売報酬	4	12,287,382
未払管理報酬	4	4,267,341
未払代行協会員報酬	8	4,267,277
未払専門家報酬		2,259,408
未払印刷および公告費		2,147,922
未払保管報酬	7	1,422,448
未払受託報酬	3	153,402
未払弁護士報酬		198,428
その他の未払費用		22,295
負債合計		343,535,736
純資産額		152,282,019,243
発行済受益証券口数		115,592,055,378口
1口当たり純資産価格		1.3174

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2018年10月31日現在

エマージング株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 59,314,618,807円）	2.3	56,571,677,261
受益証券発行に係る未収金		40,107,715
投資有価証券売却に係る未収金		96,929,743
その他の資産		26,782
資産合計		56,708,741,501
負債		
買戻しに係る未払金		96,929,743
投資有価証券購入に係る未払金		40,107,715
未払投資運用報酬	4	12,444,378
未払投資助言報酬	6	9,589,981
未払管理事務代行報酬	5	5,328,170
未払販売報酬	4	4,605,777
未払管理報酬	4	1,597,964
未払代行協会員報酬	8	1,597,941
未払専門家報酬		2,259,408
未払印刷および公告費		1,400,912
未払保管報酬	7	532,649
未払受託報酬	3	153,402
その他の未払費用		22,295
負債合計		176,570,335
純資産額		56,532,171,166
発行済受益証券口数		53,047,936,350口
1口当たり純資産価格		1.0657

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2018年10月31日現在

グローバル債券ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 120,882,702,424円）	2.3	121,390,662,007
受益証券発行に係る未収金		95,586,221
投資有価証券売却に係る未収金		102,771,256
資産合計		121,589,019,484
負債		
買戻しに係る未払金		102,771,256
投資有価証券購入に係る未払金		95,586,221
未払投資運用報酬	4	25,396,437
未払投資助言報酬	6	19,601,452
未払管理事務代行報酬	5	10,890,502
未払販売報酬	4	9,453,180
未払管理報酬	4	3,266,179
未払代行協会員報酬	8	3,266,130
未払専門家報酬		2,259,408
未払印刷および公告費		1,870,915
未払保管報酬	7	1,088,725
未払受託報酬	3	153,402
未払弁護士報酬		117,261
その他の未払費用		22,295
負債合計		275,743,363
純資産額		121,313,276,121
発行済受益証券口数		126,306,153,933口
1口当たり純資産価格		0.9605

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2018年10月31日現在

ハイイールド債券ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 64,194,376,790円）	2.3	64,836,826,023
受益証券発行に係る未収金		56,431,238
投資有価証券売却に係る未収金		109,591,196
その他の資産		13,514
資産合計		65,002,861,971
負債		
買戻しに係る未払金		109,591,196
投資有価証券購入に係る未払金		56,431,238
未払投資運用報酬	4	13,788,738
未払投資助言報酬	6	10,641,042
未払管理事務代行報酬	5	5,912,131
未払販売報酬	4	5,130,090
未払管理報酬	4	1,773,105
未払代行協会員報酬	8	1,773,080
未払専門家報酬		2,259,408
未払印刷および公告費		1,455,763
未払保管報酬	7	591,030
未払受託報酬	3	153,402
その他の未払費用		22,295
負債合計		209,522,518
純資産額		64,793,339,453
発行済受益証券口数		53,151,637,928口
1口当たり純資産価格		1.2190

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2018年10月31日現在

オルタナティブ・ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 326,086,539,411円）	2.3	320,856,919,999
受益証券発行に係る未収金		246,324,655
投資有価証券売却に係る未収金		863,522,867
資産合計		321,966,767,521
負債		
買戻しに係る未払金		863,522,867
投資有価証券購入に係る未払金		246,324,655
未払投資運用報酬	4	68,389,547
未払投資助言報酬	6	52,775,605
未払管理事務代行報酬	5	29,321,950
未払販売報酬	4	25,440,709
未払管理報酬	4	8,793,978
未払代行協会員報酬	8	8,793,847
未払専門家報酬		2,259,408
未払印刷および公告費		3,503,003
未払保管報酬	7	2,931,332
未払受託報酬	3	153,402
未払弁護士報酬		589,399
その他の未払費用		22,295
負債合計		1,312,821,997
純資産額		320,653,945,524
発行済受益証券口数		475,505,255,945口
1口当たり純資産価格		0.6743

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2018年10月31日現在

不動産（REIT）ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 40,089,451,422円）	2.3	41,735,767,523
受益証券発行に係る未収金		32,783,117
投資有価証券売却に係る未収金		27,822,222
その他の資産		68,376
資産合計		41,796,441,238
負債		
買戻しに係る未払金		27,822,222
投資有価証券購入に係る未払金		32,783,117
未払投資運用報酬	4	8,716,102
未払投資助言報酬	6	6,726,884
未払管理事務代行報酬	5	3,737,437
未払販売報酬	4	3,243,708
未払管理報酬	4	1,120,889
未払代行協会員報酬	8	1,120,870
未払専門家報酬		1,865,458
未払印刷および公告費		1,260,949
未払保管報酬	7	373,624
未払受託報酬	3	153,402
その他の未払費用		22,295
負債合計		88,946,957
純資産額		41,707,494,281
発行済受益証券口数		44,482,920,822口
1口当たり純資産価格		0.9376

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2018年10月31日現在

コモディティ・ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 19,048,568,744円）	2.3	18,313,940,995
受益証券発行に係る未収金		13,956,366
投資有価証券売却に係る未収金		37,019,148
その他の資産		121,047
資産合計		18,365,037,556
負債		
買戻しに係る未払金		37,019,148
投資有価証券購入に係る未払金		13,956,366
未払投資運用報酬	4	3,912,886
未払投資助言報酬	6	3,021,396
未払管理事務代行報酬	5	1,678,676
未払販売報酬	4	1,458,895
未払管理報酬	4	503,448
未払代行協会員報酬	8	503,438
未払専門家報酬		2,259,408
未払印刷および公告費		1,084,586
未払保管報酬	7	167,808
未払受託報酬	3	153,402
その他の未払費用		22,295
負債合計		65,741,752
純資産額		18,299,295,804
発行済受益証券口数		27,511,707,512口
1口当たり純資産価格		0.6651

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

【損益計算書】

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

結合計算書

(日本円で表示)

	注	日本円
収益		
その他の収益		20,615
収益合計		20,615
費用		
管理報酬	4	3,680,963,312
投資助言報酬	6	2,050,100,707
管理事務代行報酬	5	1,138,146,534
代行協会員報酬	8	341,446,897
投資運用報酬	4	222,052,933
保管報酬	7	113,865,744
販売報酬	4	82,364,169
印刷および公告費		27,612,739
専門家報酬		19,323,908
弁護士報酬		20,425,887
受託報酬	3	16,660,371
償還費用	10	6,409,344
登録料		2,657,310
その他の報酬		686,140
費用合計		7,722,715,995
投資純損失		(7,722,695,380)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	15,096,863,107
外国為替	2.6	(174,031)
投資純損失および当期実現利益		7,373,993,696
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(62,438,343,363)
運用による純資産の純減少		(55,064,349,667)
資本の変動		
受益証券発行手取額		391,797,394,551
受益証券買戻支払額		(397,210,304,345)
資本の純変動		(5,412,909,794)
期首現在純資産額		1,084,902,052,553
期末現在純資産額		1,024,424,793,092

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

日本大型株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	571,455,602
投資助言報酬	6	322,786,797
管理事務代行報酬	5	179,203,914
代行協会員報酬	8	53,761,376
投資運用報酬	4	40,916,317
保管報酬	7	17,928,201
販売報酬	4	15,127,810
印刷および公告費		4,054,505
専門家報酬		2,199,042
弁護士報酬		2,489,913
受託報酬	3	1,669,365
登録料		265,731
その他の報酬		67,134
費用合計		1,211,925,707
投資純損失		(1,211,925,707)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	5,493,581,831
外国為替	2.6	(15,088)
投資純損失および当期実現利益		4,281,641,036
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(19,189,833,797)
運用による純資産の純減少		(14,908,192,761)
資本の変動		
受益証券発行手取額		65,851,633,271
受益証券買戻支払額		(30,377,160,062)
資本の純変動		35,474,473,209
期首現在純資産額		160,921,977,942
期末現在純資産額		181,488,258,390

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

日本小型株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	229,930,635
投資助言報酬	6	128,992,296
管理事務代行報酬	5	71,612,890
代行協会員報酬	8	21,483,950
投資運用報酬	4	15,222,193
保管報酬	7	7,164,394
販売報酬	4	5,608,012
印刷および公告費		2,207,492
専門家報酬		1,844,881
弁護士報酬		1,765,358
受託報酬	3	1,669,365
登録料		265,731
その他の報酬		67,134
費用合計		487,834,331
投資純損失		(487,834,331)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	2,958,109,793
外国為替	2.6	(14,382)
投資純損失および当期実現利益		2,470,261,080
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(10,914,952,561)
運用による純資産の純減少		(8,444,691,481)
資本の変動		
受益証券発行手取額		23,728,240,657
受益証券買戻支払額		(12,443,827,720)
資本の純変動		11,284,412,937
期首現在純資産額		64,508,903,320
期末現在純資産額		67,348,624,776

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書

2018年10月31日終了年度

グローバル株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	481,280,883
投資助言報酬	6	270,993,713
管理事務代行報酬	5	150,449,048
代行協会員報酬	8	45,134,931
投資運用報酬	4	33,244,662
保管報酬	7	15,051,482
販売報酬	4	12,287,382
印刷および公告費		3,513,397
専門家報酬		2,239,184
弁護士報酬		2,271,500
受託報酬	3	1,669,365
登録料		265,731
その他の報酬		67,134
費用合計		1,018,468,412
投資純損失		(1,018,468,412)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	3,412,789,022
外国為替	2.6	(14,999)
投資純損失および当期実現利益		2,394,305,611
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(5,594,573,643)
運用による純資産の純減少		(3,200,268,032)
資本の変動		
受益証券発行手取額		49,319,608,563
受益証券買戻支払額		(26,746,854,413)
資本の純変動		22,572,754,150
期首現在純資産額		132,909,533,125
期末現在純資産額		152,282,019,243

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

エマージング株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	171,485,039
投資助言報酬	6	96,983,087
管理事務代行報酬	5	53,842,492
代行協会員報酬	8	16,152,747
投資運用報酬	4	12,444,378
保管報酬	7	5,386,527
販売報酬	4	4,605,777
印刷および公告費		1,950,662
専門家報酬		2,239,184
弁護士報酬		1,769,442
受託報酬	3	1,669,365
登録料		265,731
その他の報酬		67,134
費用合計		368,861,565
投資純損失		(368,861,565)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	710,747,696
外国為替	2.6	(14,820)
投資純損失および当期実現利益		341,871,311
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(10,351,179,540)
運用による純資産の純減少		(10,009,308,229)
資本の変動		
受益証券発行手取額		25,699,043,490
受益証券買戻支払額		(6,098,631,509)
資本の純変動		19,600,411,981
期首現在純資産額		46,941,067,414
期末現在純資産額		56,532,171,166

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

グローバル債券ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	384,468,593
投資助言報酬	6	215,698,588
管理事務代行報酬	5	119,749,995
代行協会員報酬	8	35,925,219
投資運用報酬	4	25,396,437
保管報酬	7	11,980,258
販売報酬	4	9,453,180
印刷および公告費		2,952,884
専門家報酬		2,239,184
弁護士報酬		2,045,883
受託報酬	3	1,669,365
登録料		265,731
その他の報酬		67,134
費用合計		811,912,451
投資純損失		(811,912,451)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	184,180,701
外国為替	2.6	(14,829)
投資純損失および当期実現利益		(627,746,579)
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(1,557,587,488)
運用による純資産の純減少		(2,185,334,067)
資本の変動		
受益証券発行手取額		47,319,378,728
受益証券買戻支払額		(27,017,619,262)
資本の純変動		20,301,759,466
期首現在純資産額		103,196,850,722
期末現在純資産額		121,313,276,121

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

ハイイールド債券ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	237,547,667
投資助言報酬	6	131,928,244
管理事務代行報酬	5	73,241,338
代行協会員報酬	8	21,972,594
投資運用報酬	4	13,788,738
保管報酬	7	7,327,430
販売報酬	4	5,130,090
印刷および公告費		2,167,659
専門家報酬		2,239,184
弁護士報酬		1,732,243
受託報酬	3	1,669,365
登録料		265,731
その他の報酬		67,134
費用合計		499,077,417
投資純損失		(499,077,417)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	553,257,760
外国為替	2.6	(14,608)
投資純損失および当期実現利益		54,165,735
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(3,491,380,179)
運用による純資産の純減少		(3,437,214,444)
資本の変動		
受益証券発行手取額		25,996,671,184
受益証券買戻支払額		(28,752,832,348)
資本の純変動		(2,756,161,164)
期首現在純資産額		70,986,715,061
期末現在純資産額		64,793,339,453

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

オルタナティブ・ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	1,027,148,684
投資助言報酬	6	576,635,111
管理事務代行報酬	5	320,131,599
代行協会員報酬	8	96,040,188
投資運用報酬	4	68,389,547
保管報酬	7	32,027,470
販売報酬	4	25,440,709
印刷および公告費		6,260,577
専門家報酬		2,239,184
弁護士報酬		3,357,468
受託報酬	3	1,669,365
登録料		265,731
その他の報酬		67,134
費用合計		2,159,672,767
投資純損失		(2,159,672,767)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	581,999,140
外国為替	2.6	(16,076)
投資純損失および当期実現利益		(1,577,689,703)
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(10,191,378,339)
運用による純資産の純減少		(11,769,068,042)
資本の変動		
受益証券発行手取額		91,934,247,740
受益証券買戻支払額		(54,233,323,899)
資本の純変動		37,700,923,841
期首現在純資産額		294,722,089,725
期末現在純資産額		320,653,945,524

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

不動産（REIT）ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	122,191,559
投資助言報酬	6	69,007,924
管理事務代行報酬	5	38,311,419
代行協会員報酬	8	11,493,413
投資運用報酬	4	8,716,102
保管報酬	7	3,832,733
販売報酬	4	3,243,708
印刷および公告費		1,673,617
専門家報酬		1,844,881
弁護士報酬		1,544,952
受託報酬	3	1,669,365
登録料		265,731
その他の報酬		67,134
費用合計		263,862,538
投資純損失		(263,862,538)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	266,718,408
外国為替	2.6	(14,228)
投資純損失および当期実現利益		2,841,642
以下に係る未実現評価益の純変動		
投資有価証券	2.3	348,656,797
運用による純資産の純増加		351,498,439
資本の変動		
受益証券発行手取額		14,512,061,347
受益証券買戻支払額		(5,863,078,986)
資本の純変動		8,648,982,361
期首現在純資産額		32,707,013,481
期末現在純資産額		41,707,494,281

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

コモディティ・ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	51,958,656
投資助言報酬	6	29,491,119
管理事務代行報酬	5	16,372,610
代行協会員報酬	8	4,911,723
投資運用報酬	4	3,912,886
保管報酬	7	1,637,878
販売報酬	4	1,458,895
印刷および公告費		1,320,115
専門家報酬		2,239,184
弁護士報酬		1,440,019
受託報酬	3	1,669,362
登録料		265,731
その他の報酬		67,134
費用合計		116,745,312
投資純損失		(116,745,312)
以下に係る実現純（損失）		
投資有価証券	2.3	(93,139,136)
外国為替	2.6	(14,266)
投資純損失および当期実現損失		(209,898,714)
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(148,616,095)
運用による純資産の純減少		(358,514,809)
資本の変動		
受益証券発行手取額		6,486,606,568
受益証券買戻支払額		(2,137,328,981)
資本の純変動		4,349,277,587
期首現在純資産額		14,308,533,026
期末現在純資産額		18,299,295,804

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

統 計 情 報

	日本大型株式 ファンド	日本小型株式 ファンド	グローバル株式 ファンド	エマージング 株式ファンド
期末現在発行済 受益証券口数				
2016年10月31日	104,812,079,588	31,971,554,554	74,152,120,312	30,836,412,110
2017年10月31日	132,981,545,529	38,194,191,560	99,058,869,148	36,997,777,703
期中発行口数	53,464,827,639	13,818,462,086	35,999,925,053	20,990,320,484
買戻受益証券口数	(24,957,228,150)	(7,300,351,726)	(19,466,738,823)	(4,940,161,837)
2018年10月31日	161,489,145,018	44,712,301,920	115,592,055,378	53,047,936,350
期末現在純資産額				
	日本円	日本円	日本円	日本円
2016年10月31日	97,421,132,926	39,566,259,019	78,980,529,944	29,943,744,050
2017年10月31日	160,921,977,942	64,508,903,320	132,909,533,125	46,941,067,414
2018年10月31日	181,488,258,390	67,348,624,776	152,282,019,243	56,532,171,166
期末現在1口当たり 純資産価格				
	日本円	日本円	日本円	日本円
2016年10月31日	0.9295	1.2375	1.0651	0.9711
2017年10月31日	1.2101	1.6890	1.3417	1.2688
2018年10月31日	1.1238	1.5063	1.3174	1.0657

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

統計情報（続き）

	グローバル債券 ファンド	ハイイールド 債券ファンド	オルタナティブ・ ファンド	不動産（REIT） ファンド	コモディティ・ ファンド
期末現在発行済 受益証券口数					
2016年10月31日	54,760,450,486	33,259,829,289	316,286,051,772	21,965,103,171	13,667,527,099
2017年10月31日	105,118,727,978	55,568,071,100	421,498,324,201	35,053,005,182	21,050,140,439
期中発行口数	49,196,887,440	20,964,239,052	132,151,236,410	15,674,208,928	9,647,893,645
買戻受益証券口数	(28,009,461,485)	(23,380,672,224)	(78,144,304,666)	(6,244,293,288)	(3,186,326,572)
2018年10月31日	126,306,153,933	53,151,637,928	475,505,255,945	44,482,920,822	27,511,707,512
期末現在純資産額					
	日本円	日本円	日本円	日本円	日本円
2016年10月31日	50,080,626,645	37,772,846,502	214,292,992,652	18,220,099,449	8,715,101,604
2017年10月31日	103,196,850,722	70,986,715,061	294,722,089,725	32,707,013,481	14,308,533,026
2018年10月31日	121,313,276,121	64,793,339,453	320,653,945,524	41,707,494,281	18,299,295,804
期末現在1口当たり 純資産価格					
	日本円	日本円	日本円	日本円	日本円
2016年10月31日	0.9145	1.1357	0.6775	0.8295	0.6377
2017年10月31日	0.9817	1.2775	0.6992	0.9331	0.6797
2018年10月31日	0.9605	1.2190	0.6743	0.9376	0.6651

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

財務書類に対する注記

2018年10月31日現在

注１．活動

日興グローバル・ファンズ（以下「ファンド」という。）は、アンブレラ型ユニット・トラストとして設立された、ケイマン諸島のシリーズ・ユニット・トラストの集合体である。

2018年10月31日現在、以下の９本のサブ・ファンドおよびそれぞれのトレーディング・カンパニー（以下、各々を「トレーディング・カンパニー」、総称して「トレーディング・カンパニーズ」という。）が運用されている。

サブ・ファンド	関連するトレーディング・カンパニー
日本大型株式ファンド	NGF-JLCEトレーディング・リミテッド
日本小型株式ファンド	NGF-JSCEトレーディング・リミテッド
グローバル株式ファンド	NGF-GEトレーディング・リミテッド
エマージング株式ファンド	NGF-EEトレーディング・リミテッド
グローバル債券ファンド	NGF-GBトレーディング・リミテッド
ハイイールド債券ファンド	NGF-HYBトレーディング・リミテッド
オルタナティブ・ファンド	NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド
不動産（REIT）ファンド	NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッド
コモディティ・ファンド	NGF-COMMODITYトレーディング・リミテッド

日本債券ファンドは2018年10月31日付で償還した。そのトレーディング・カンパニーのNGF-JBトレーディング・リミテッドも償還する予定である。

2018年10月31日現在、運用中の各サブ・ファンドは、基本信託証書および各個別の信託証書に従って構成されていた。

各サブ・ファンドの投資目的は、分散投資を通じて、長期に亘り投資元本の最適な増加を達成することである。

日本大型株式ファンド

日本大型株式ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-JLCEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-JLCEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-JLCEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-JLCEトレーディングの投資証券は日本大型株式ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

日本大型株式ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-JLCEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

日本小型株式ファンド

日本小型株式ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-JSCEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-JSCEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-JSCEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-JSCEトレーディングの投資証券は日本小型株式ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

日本小型株式ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-JSCEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

グローバル株式ファンド

グローバル株式ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-GEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-GEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-GEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-GEトレーディングの投資証券はグローバル株式ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

グローバル株式ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-GEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

エマージング株式ファンド

エマージング株式ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-EEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-EEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-EEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-EEトレーディングの投資証券はエマージング株式ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

エマージング株式ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-EEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

日本債券ファンド（償還）

日本債券ファンド（償還）は、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-JBトレーディング・リミテッド（以下「NGF-JBトレーディング」という。）を通じて投資を行っていた。NGF-JBトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-JBトレーディングの投資証券は日本債券ファンド（償還）の主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成していた。

日本債券ファンド（償還）の財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-JBトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

グローバル債券ファンド

グローバル債券ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-GBトレーディング・リミテッド（以下「NGF-GBトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-GBトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-GBトレーディングの投資証券はグローバル債券ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

グローバル債券ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-GBトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

ハイイールド債券ファンド

ハイイールド債券ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-HYBトレーディング・リミテッド（以下「NGF-HYBトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-HYBトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-HYBトレーディングの投資証券はハイイールド債券ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

ハイイールド債券ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-HYBトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

オルタナティブ・ファンド

オルタナティブ・ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-ALTERNATIVEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-ALTERNATIVEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-ALTERNATIVEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-ALTERNATIVEトレーディングの投資証券はオルタナティブ・ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

オルタナティブ・ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-ALTERNATIVEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

不動産（REIT）ファンド

不動産（REIT）ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッド（以下「NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディングの投資証券は不動産（REIT）ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

不動産（REIT）ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

コモディティ・ファンド

コモディティ・ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-COMMODITYトレーディング・リミテッド（以下「NGF-COMMODITYトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-COMMODITYトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-COMMODITYトレーディングの投資証券はコモディティ・ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

コモディティ・ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-COMMODITYトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

注2．重要な会計方針

2.1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2018年10月31日付の日本債券ファンド（償還）の償還後、日本債券ファンドの財務書類は、継続企業の前提以外の基準を使用して作成されている。

2.2 純資産計算書ならびに運用計算書および純資産変動計算書

ファンドの結合財務書類は日本円で表示されている。純資産計算書の結合計算書ならびに運用計算書および純資産変動計算書の結合計算書は、サブ・ファンドの純資産計算書ならびに運用計算書および純資産変動計算書の合計である。

2.3 投資有価証券の評価

サブ・ファンドの各トレーディング・カンパニーへの投資は、管理事務代行会社によって計算された関連するトレーディング・カンパニーの純資産総額に基づき評価される。

未実現評価損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現評価損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現純損益は、平均原価法を用いて計算される。

2.4 設立費用

設立費用は、全額償却済である。

2.5 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

2.6 外貨換算

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、2018年10月31日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現純損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価に関連して生じる未実現外国為替評価損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の外国為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算書に直接計上される。

注3．受託報酬

受託会社は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.015%の受託報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われ、下限を年間12,500米ドル、上限を年間15,000米ドルとする。

注4．管理報酬、販売報酬および投資運用報酬

2018年9月30日まで、管理会社は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.35%以下の管理報酬を受領する権利を有していた。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われた。そのうちの年率0.32%以下は、全てのサブ・ファンドの純資産総額（これ以降、「純資産総額」として言及される。）に応じて適用されていた下記の料率で、投資運用報酬として投資運用会社に、また販売報酬として販売会社に支払われていた。

- ・ 純資産総額のうち3,000億円以下の部分：0.30%（投資運用報酬）および0.02%（販売報酬）
- ・ 純資産総額3,000億円を超え5,000億円以下の部分：0.25%（投資運用報酬）および0.07%（販売報酬）
- ・ 純資産総額5,000億円を超え1兆円以下の部分：0.20%（投資運用報酬）および0.12%（販売報酬）
- ・ 純資産総額1兆円を超え1兆3,000億円以下の部分：0.10%（投資運用報酬）および0.22%（販売報酬）
- ・ 純資産総額1兆3,000億円を超える部分：2018年7月30日までは0.05%（投資運用報酬）および0.27%（販売報酬）、2018年7月31日から2018年9月30日までは0.08%（投資運用報酬）および0.22%（販売報酬）

2018年10月1日以降、下記が適用されている。

管理会社は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.03%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

販売会社は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に基づき計算され、四半期毎に後払いで支払われる報酬（年率）を受領する権利を有する。かかる報酬は、全てのサブ・ファンドの純資産総額に応じて適用される下記の料率で各評価日に計上され、計算される。

- ・ 純資産総額のうち3,000億円以下の部分：0.02%
- ・ 純資産総額3,000億円を超え5,000億円以下の部分：0.07%
- ・ 純資産総額5,000億円を超え1兆円以下の部分：0.12%
- ・ 純資産総額1兆円を超える部分：0.22%

投資運用会社は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に基づき計算され、四半期毎に後払いで支払われる報酬（年率）を受領する権利を有する。かかる報酬は、全てのサブ・ファンドの純資産総額に応じて適用される下記の料率で各評価日に計上され、計算される。

- ・ 純資産総額のうち3,000億円以下の部分：0.30%
- ・ 純資産総額3,000億円を超え5,000億円以下の部分：0.25%
- ・ 純資産総額5,000億円を超え1兆円以下の部分：0.20%
- ・ 純資産総額1兆円を超え1兆3,000億円以下の部分：0.10%
- ・ 純資産総額1兆3,000億円を超える部分：0.08%

注5．管理事務代行報酬

2018年7月30日まで、管理事務代行会社は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.10%の報酬を受領する権利を有していた。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われた。

2018年7月31日以降、管理事務代行会社は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に基づき計算され、四半期毎に後払いで支払われる報酬（年率）を受領する権利を有する。かかる報酬は、全てのサブ・ファンドの純資産総額に応じて適用される下記の料率で各評価日に計上され、計算される。

- ・ 純資産総額のうち1兆3,000億円以下の部分：0.10%
- ・ 純資産総額1兆3,000億円を超える部分：0.085%

注6．投資助言報酬

2018年7月30日まで、投資助言会社は、各投資助言会社の資格において、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.13%の報酬を日興グローバルラップ株式会社のためにおよび0.05%の報酬をSMBC日興証券株式会社のために受領する権利を有していた。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われた。

2018年7月31日以降、各投資助言会社は、各サブ・ファンドの資産から、下記の通り、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる報酬を受領する権利を有する。

- ・ SMBC日興証券株式会社のために：サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.05%
- ・ 日興グローバルラップ株式会社のために：純資産総額1兆3,000億円以下の部分はサブ・ファンドの純資産額に対して年率0.13%、純資産総額1兆3,000億円を超える部分はサブ・ファンドの純資産額に対して年率0.115%

注7．保管報酬

保管会社は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.01%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

注8．代行協会員報酬

代行協会員は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.03%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

注9．（日本債券ファンドに固有の注記であるため記載省略）

注10．日本債券ファンド（償還）の償還費用

日本債券ファンド（償還）の償還費用には弁護士報酬、専門家費用および報告費用が含まれ、約920,000円、27,600米ドル、18,500ユーロの合計と見積もられた。

注11．（日本債券ファンドに固有の注記であるため記載省略）

注12．税金**12.1 ケイマン諸島**

ケイマン諸島において、所得税またはキャピタル・ゲイン税が賦課されることはなく、ファンドは、ケイマン諸島総督から、設定日以降50年間にわたりすべての現地における所得税、キャピタル・ゲイン税および資本税を免除されることが明記された保証書を受領している。そのため、所得税引当金は、本財務書類に計上されていない。

12.2 その他の国々

ファンドは、その他の国々を源泉とする特定の収益に対し源泉徴収税またはその他の税金を課される可能性がある。受益証券を購入しようとする者は、各々の法域で適用される法律の下で、受益証券の購入、保有および買戻しにより発生する可能性のある課税関係またはその他の帰結を判断するため、各自が市民権、住所および居住地を有する国の法律および税務専門家に相談すべきである。

注13．関連会社取引

管理会社、受託会社、管理事務代行会社および保管会社、投資助言会社ならびに代行協会員および販売会社は、ファンドの関係法人とみなされる。関係法人への報酬は、各サブ・ファンドの2018年10月31日終了年度の運用計算書および純資産変動計算書に計上され、財務書類に対する注記に詳述されている。

注14．受益証券の申込および買戻しに関する条項

受益証券は、英文目論見書に記載される取得申込通知の手続きに従って、いずれかの発行日に、関連する受益証券の当該発行日現在の受益証券1口当たり純資産価格（以下「発行価格」という。）で発行され購入される。発行価格は、停止手続きに服しつつ、管理事務代行会社により、当該発行日に計算され公表される。

受益証券は、英文目論見書に記載される買戻請求通知の手続きに従って、いずれかの買戻日に、関連する受益証券の当該買戻日現在の受益証券1口当たり純資産価格（以下「買戻価格」という。）で買い戻すことができる。買戻価格は、停止手続きに服しつつ、管理事務代行会社により、当該買戻日に計算され公表される。

注15．2018年10月31日現在の投資対象の評価

各サブ・ファンドの2018年10月31日現在の純資産額は、基本信託証書に記載される評価原則に従って算出されている。特に、トレーディング・カンパニーが保有する集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日において入手可能な純資産額で評価されている。（かかる評価日現在の純資産額が入手できない場合、直前日現在の純資産額が使用される。）

トレーディング・カンパニーの投資対象が、2018年10月31日現在の純資産額で評価されたとした場合、トレーディング・カンパニーの純資産額は以下の金額（日本円）となる。

通貨/トレーディング・カンパニー	NGF-JLCE トレーディング・リミテッド	NGF-JSCE トレーディング・リミテッド	NGF-GE トレーディング・リミテッド	NGF-EE トレーディング・リミテッド
日本円	186,137,568,236	69,247,516,451	154,679,032,039	57,545,435,162

通貨／トレーディング・カンパニー	NGF-GB トレーディング・リミテッド	NGF-HYB トレーディング・リミテッド	NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド	NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディング・リミテッド	NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッド
日本円	121,219,097,938	64,817,325,435	322,104,250,458	41,510,578,379	18,271,960,532

上記の場合、2018年10月31日現在の各サブ・ファンドの純資産額および受益証券 1 口当たり純資産価格（日本円）は以下の通りとなる。

	日興グローバル・ファンズ - 日本大型株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - 日本小型株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - グローバル株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - エマージング株式ファンド	
再計算純資産額	186,015,145,156	69,200,362,462	154,578,922,866	57,505,929,067	
再計算 1 口当たり純資産価格	1.1519	1.5477	1.3373	1.0840	
	日興グローバル・ファンズ - グローバル債券ファンド	日興グローバル・ファンズ - ハイイールド債券ファンド	日興グローバル・ファンズ - オルタナティブ・ファンド	日興グローバル・ファンズ - 不動産 (REIT) ファンド	日興グローバル・ファンズ - コモディティ・ファンド
再計算純資産額	121,141,712,052	64,773,838,865	321,901,275,983	41,482,305,137	18,257,315,341
再計算 1 口当たり純資産価格	0.9591	1.2187	0.6770	0.9325	0.6636

2018年10月31日現在の各サブ・ファンドの公式および再計算 1 口当たり純資産価格の間の差異は以下の通りである。

	日興グローバル・ファンズ - 日本大型株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - 日本小型株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - グローバル株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - エマージング株式ファンド	
公式 1 口当たり純資産価格	1.1238	1.5063	1.3174	1.0657	
再計算 1 口当たり純資産価格	1.1519	1.5477	1.3373	1.0840	
百分率差	2.50	2.75	1.51	1.72	
	日興グローバル・ファンズ - グローバル債券ファンド	日興グローバル・ファンズ - ハイイールド債券ファンド	日興グローバル・ファンズ - オルタナティブ・ファンド	日興グローバル・ファンズ - 不動産 (REIT) ファンド	日興グローバル・ファンズ - コモディティ・ファンド
公式 1 口当たり純資産価格	0.9605	1.2190	0.6743	0.9376	0.6651
再計算 1 口当たり純資産価格	0.9591	1.2187	0.6770	0.9325	0.6636
百分率差	(0.15)	(0.02)	0.40	(0.54)	(0.23)

注16．後発事象

2018年10月31日付の日本債券ファンド（償還）の償還後、清算手取金が2018年11月7日の海外での受渡日に支払われた。

【投資有価証券明細表等】

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

日本大型株式ファンド

(日本円で表示)

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託		日本円	日本円	%
144,257,966,265 NGF-JLCEトレーディング・リミテッド	日本円	168,385,527,691	181,610,681,470	100.07
投資信託合計		168,385,527,691	181,610,681,470	100.07
投資有価証券合計		168,385,527,691	181,610,681,470	100.07

(注) 各トレーディング・カンパニーの純資産計算書の「純資産額(円)」ならびに運用計算書および純資産変動計算書の「期末現在純資産額(円)」欄に記載された金額は、トレーディング・カンパニーとサブ・ファンドに用いているシステムの性質により誤差が生じるため、各サブ・ファンドの投資有価証券明細表における「投資信託の純資産総額(円)」欄に記載された金額と一致しない場合がある。以下同じ。

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

日本大型株式ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	100.07
		100.07
投資有価証券合計		100.07

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

日本小型株式ファンド

（日本円で表示）

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
38,935,266,796	NGF-JSCEトレーディング・リミテッド	日本円	61,149,298,818	67,395,778,765	100.07
投資信託合計			61,149,298,818	67,395,778,765	100.07
投資有価証券合計			61,149,298,818	67,395,778,765	100.07

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

日本小型株式ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	100.07
		100.07
投資有価証券合計		100.07

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

グローバル株式ファンド

（日本円で表示）

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
103,259,512,927	NGF-GEトレーディング・リミテッド	日本円	141,624,495,442	152,382,128,416	100.07
投資信託合計			141,624,495,442	152,382,128,416	100.07
投資有価証券合計			141,624,495,442	152,382,128,416	100.07

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

グローバル株式ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	100.07
		100.07
投資有価証券合計		100.07

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表

2018年10月31日現在

エマージング株式ファンド

（日本円で表示）

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
46,973,958,135	NGF-EEトレーディング・リミテッド	日本円	59,314,618,807	56,571,677,261	100.07
投資信託合計			59,314,618,807	56,571,677,261	100.07
投資有価証券合計			59,314,618,807	56,571,677,261	100.07

投資有価証券の分類

2018年10月31日現在

エマージング株式ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	100.07
		100.07
投資有価証券合計		100.07

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

グローバル債券ファンド

（日本円で表示）

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
111,951,989,752	NGF-GBトレーディング・リミテッド	日本円	120,882,702,424	121,390,662,007	100.06
投資信託合計			120,882,702,424	121,390,662,007	100.06
投資有価証券合計			120,882,702,424	121,390,662,007	100.06

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

グローバル債券ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	100.06
		100.06
投資有価証券合計		100.06

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

ハイイールド債券ファンド

（日本円で表示）

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
46,531,714,756	NGF-HYBトレーディング・リミテッド	日本円	64,194,376,790	64,836,826,023	100.07
投資信託合計			64,194,376,790	64,836,826,023	100.07
投資有価証券合計			64,194,376,790	64,836,826,023	100.07

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

ハイイールド債券ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	100.07
		100.07
投資有価証券合計		100.07

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

オルタナティブ・ファンド

（日本円で表示）

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
423,937,266,301	NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド	日本円	326,086,539,411	320,856,919,999	100.06
投資信託合計			326,086,539,411	320,856,919,999	100.06
投資有価証券合計			326,086,539,411	320,856,919,999	100.06

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

オルタナティブ・ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	100.06
		100.06
投資有価証券合計		100.06

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

不動産（REIT）ファンド

（日本円で表示）

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
38,778,878,071	NGF-REAL ESTATE（REIT） トレーディング・リミテッド	日本円	40,089,451,422	41,735,767,523	100.07
投資信託合計			40,089,451,422	41,735,767,523	100.07
投資有価証券合計			40,089,451,422	41,735,767,523	100.07

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

不動産（REIT）ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	100.07
		100.07
投資有価証券合計		100.07

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

コモディティ・ファンド

（日本円で表示）

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
23,556,119,923	NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッド	日本円	19,048,568,744	18,313,940,995	100.08
投資信託合計			19,048,568,744	18,313,940,995	100.08
投資有価証券合計			19,048,568,744	18,313,940,995	100.08

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

コモディティ・ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	100.08
		100.08
投資有価証券合計		100.08

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

（財務書類については、原文（英語版）のみが独立監査人によって監査されている。関係する監査報告書が言及しているのは、原文（英語版）のみである。財務書類の原文（英語版）の翻訳は、管理会社の取締役会の責任において作成されたものであり、独立監査人により検討または検証されていない。監査報告書および／または財務書類の原文（英語版）と日本語の間に相違があった場合には、原文（英語版）が優先される。）

[次へ](#)

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2018

Combined statement

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 1,000,775,579,549)	2.3	1,025,094,382,459
Receivable on investments sold		1,516,867,145
Receivable on subscriptions		822,984,761
Cash at bank		13,439,026
Other assets		229,719
Total assets		1,027,447,903,110
Liabilities		
Payable on repurchases		1,516,867,145
Payable on investments purchased		822,984,761
Investment Manager fees payable	4	222,052,933
Investment Advisory fees payable	6	171,221,765
Administrator fees payable	5	95,130,307
Distributor fees payable	4	82,364,169
Manager fees payable	4	28,530,510
Agent Company fees payable	8	28,530,084
Professional expenses payable		19,506,666
Printing and publishing expenses payable		17,113,252
Custodian fees payable	7	9,510,142
Termination expenses payable	10	6,302,940
Trustee fees payable	3	1,508,452
Legal expenses payable		1,249,130
Other expenses payable		237,762
Total liabilities		3,023,110,018
Net assets		1,024,424,793,092

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2018

Japan Large Cap Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 168,385,527,691)	2.3	181,610,681,470
Receivable on subscriptions		148,410,546
Receivable on investments sold		123,925,993
Total assets		181,883,018,009
Liabilities		
Payable on repurchases		123,925,993
Payable on investments purchased		148,410,546
Investment Manager fees payable	4	40,916,317
Investment Advisory fees payable	6	31,522,437
Administrator fees payable	5	17,513,787
Distributor fees payable	4	15,127,810
Manager fees payable	4	5,252,545
Agent Company fees payable	8	5,252,467
Professional expenses payable		2,219,302
Printing and publishing expenses payable		2,406,161
Custodian fees payable	7	1,750,850
Trustee fees payable	3	153,402
Legal expenses payable		285,707
Other expenses payable		22,295
Total liabilities		394,759,619
Net assets		181,488,258,390
Number of units outstanding		161,489,145,018
Net asset value per unit		1.1238

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2018

Japan Small Cap Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 61,149,298,818)	2.3	67,395,778,765
Receivable on subscriptions		55,354,551
Receivable on investments sold		45,888,509
Total assets		67,497,021,825
Liabilities		
Payable on repurchases		45,888,509
Payable on investments purchased		55,354,551
Investment Manager fees payable	4	15,222,193
Investment Advisory fees payable	6	11,716,098
Administrator fees payable	5	6,509,439
Distributor fees payable	4	5,608,012
Manager fees payable	4	1,952,233
Agent Company fees payable	8	1,952,206
Professional expenses payable		1,865,458
Printing and publishing expenses payable		1,498,720
Custodian fees payable	7	650,741
Trustee fees payable	3	153,402
Legal expenses payable		3,192
Other expenses payable		22,295
Total liabilities		148,397,049
Net assets		67,348,624,776
Number of units outstanding		44,712,301,920
Net asset value per unit		1.5063

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2018

Global Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 141,624,495,442)	2.3	152,382,128,416
Receivable on subscriptions		134,030,352
Receivable on investments sold		109,396,211
Total assets		152,625,554,979
Liabilities		
Payable on repurchases		109,396,211
Payable on investments purchased		134,030,352
Investment Manager fees payable	4	33,244,662
Investment Advisory fees payable	6	25,609,846
Administrator fees payable	5	14,228,762
Distributor fees payable	4	12,287,382
Manager fees payable	4	4,267,341
Agent Company fees payable	8	4,267,277
Professional expenses payable		2,259,408
Printing and publishing expenses payable		2,147,922
Custodian fees payable	7	1,422,448
Trustee fees payable	3	153,402
Legal expenses payable		198,428
Other expenses payable		22,295
Total liabilities		343,535,736
Net assets		152,282,019,243
Number of units outstanding		115,592,055,378
Net asset value per unit		1.3174

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2018

Emerging Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 59,314,618,807)	2.3	56,571,677,261
Receivable on subscriptions		40,107,715
Receivable on investments sold		96,929,743
Other assets		26,782
Total assets		56,708,741,501
Liabilities		
Payable on repurchases		96,929,743
Payable on investments purchased		40,107,715
Investment Manager fees payable	4	12,444,378
Investment Advisory fees payable	6	9,589,981
Administrator fees payable	5	5,328,170
Distributor fees payable	4	4,605,777
Manager fees payable	4	1,597,964
Agent Company fees payable	8	1,597,941
Professional expenses payable		2,259,408
Printing and publishing expenses payable		1,400,912
Custodian fees payable	7	532,649
Trustee fees payable	3	153,402
Other expenses payable		22,295
Total liabilities		176,570,335
Net assets		56,532,171,166
Number of units outstanding		53,047,936,350
Net asset value per unit		1.0657

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2018

Global Bond Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 120,882,702,424)	2.3	121,390,662,007
Receivable on subscriptions		95,586,221
Receivable on investments sold		102,771,256
Total assets		121,589,019,484
Liabilities		
Payable on repurchases		102,771,256
Payable on investments purchased		95,586,221
Investment Manager fees payable	4	25,396,437
Investment Advisory fees payable	6	19,601,452
Administrator fees payable	5	10,890,502
Distributor fees payable	4	9,453,180
Manager fees payable	4	3,266,179
Agent Company fees payable	8	3,266,130
Professional expenses payable		2,259,408
Printing and publishing expenses payable		1,870,915
Custodian fees payable	7	1,088,725
Trustee fees payable	3	153,402
Legal expenses payable		117,261
Other expenses payable		22,295
Total liabilities		275,743,363
Net assets		121,313,276,121
Number of units outstanding		126,306,153,933
Net asset value per unit		0.9605

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2018

High Yield Bond Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 64,194,376,790)	2.3	64,836,826,023
Receivable on subscriptions		56,431,238
Receivable on investments sold		109,591,196
Other assets		13,514
Total assets		65,002,861,971
Liabilities		
Payable on repurchases		109,591,196
Payable on investments purchased		56,431,238
Investment Manager fees payable	4	13,788,738
Investment Advisory fees payable	6	10,641,042
Administrator fees payable	5	5,912,131
Distributor fees payable	4	5,130,090
Manager fees payable	4	1,773,105
Agent Company fees payable	8	1,773,080
Professional expenses payable		2,259,408
Printing and publishing expenses payable		1,455,763
Custodian fees payable	7	591,030
Trustee fees payable	3	153,402
Other expenses payable		22,295
Total liabilities		209,522,518
Net assets		64,793,339,453
Number of units outstanding		53,151,637,928
Net asset value per unit		1.2190

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2018

Alternative Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 326,086,539,411)	2.3	320,856,919,999
Receivable on subscriptions		246,324,655
Receivable on investments sold		863,522,867
Total assets		321,966,767,521
Liabilities		
Payable on repurchases		863,522,867
Payable on investments purchased		246,324,655
Investment Manager fees payable	4	68,389,547
Investment Advisory fees payable	6	52,775,605
Administrator fees payable	5	29,321,950
Distributor fees payable	4	25,440,709
Manager fees payable	4	8,793,978
Agent Company fees payable	8	8,793,847
Professional expenses payable		2,259,408
Printing and publishing expenses payable		3,503,003
Custodian fees payable	7	2,931,332
Trustee fees payable	3	153,402
Legal expenses payable		589,399
Other expenses payable		22,295
Total liabilities		1,312,821,997
Net assets		320,653,945,524
Number of units outstanding		475,505,255,945
Net asset value per unit		0.6743

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2018

Real Estate (REIT) Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 40,089,451,422)	2.3	41,735,767,523
Receivable on subscriptions		32,783,117
Receivable on investments sold		27,822,222
Other assets		68,376
Total assets		41,796,441,238
Liabilities		
Payable on repurchases		27,822,222
Payable on investments purchased		32,783,117
Investment Manager fees payable	4	8,716,102
Investment Advisory fees payable	6	6,726,884
Administrator fees payable	5	3,737,437
Distributor fees payable	4	3,243,708
Manager fees payable	4	1,120,889
Agent Company fees payable	8	1,120,870
Professional expenses payable		1,865,458
Printing and publishing expenses payable		1,260,949
Custodian fees payable	7	373,624
Trustee fees payable	3	153,402
Other expenses payable		22,295
Total liabilities		88,946,957
Net assets		41,707,494,281
Number of units outstanding		44,482,920,822
Net asset value per unit		0.9376

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2018

Commodity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 19,048,568,744)	2.3	18,313,940,995
Receivable on subscriptions		13,956,366
Receivable on investments sold		37,019,148
Other assets		121,047
Total assets		18,365,037,556
Liabilities		
Payable on repurchases		37,019,148
Payable on investments purchased		13,956,366
Investment Manager fees payable	4	3,912,886
Investment Advisory fees payable	6	3,021,396
Administrator fees payable	5	1,678,676
Distributor fees payable	4	1,458,895
Manager fees payable	4	503,448
Agent Company fees payable	8	503,438
Professional expenses payable		2,259,408
Printing and publishing expenses payable		1,084,586
Custodian fees payable	7	167,808
Trustee fees payable	3	153,402
Other expenses payable		22,295
Total liabilities		65,741,752
Net assets		18,299,295,804
Number of units outstanding		27,511,707,512
Net asset value per unit		0.6651

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2018

Combined statement

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Income		
Other income		20,615
Total income		20,615
Expenses		
Manager fees	4	3,680,963,312
Investment Advisory fees	6	2,050,100,707
Administrator fees	5	1,138,146,534
Agent Company fees	8	341,446,897
Investment Manager fees	4	222,052,933
Custodian fees	7	113,865,744
Distributor fees	4	82,364,169
Printing and publishing expenses		27,612,739
Professional expenses		19,323,908
Legal expenses		20,425,887
Trustee fees	3	16,660,371
Termination expenses	10	6,409,344
Registration fees		2,657,310
Other fees		686,140
Total expenses		7,722,715,995
Net investment loss		(7,722,695,380)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	15,096,863,107
Foreign exchange	2.6	(174,031)
Net investment loss and realised gain for the year		7,373,993,696
Net change in unrealised (depreciation) on		
Investments	2.3	(62,438,343,363)
Net decrease in net assets as a result of operations		(55,064,349,667)
Movement in capital		
Subscriptions of units		391,797,394,551
Repurchases of units		(397,210,304,345)
Net movement in capital		(5,412,909,794)
Net assets at the beginning of the year		1,084,902,052,553
Net assets at the end of the year		1,024,424,793,092

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2018

Japan Large Cap Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	571,455,602
Investment Advisory fees	6	322,786,797
Administrator fees	5	179,203,914
Agent Company fees	8	53,761,376
Investment Manager fees	4	40,916,317
Custodian fees	7	17,928,201
Distributor fees	4	15,127,810
Printing and publishing expenses		4,054,505
Professional expenses		2,199,042
Legal expenses		2,489,913
Trustee fees	3	1,669,365
Registration fees		265,731
Other fees		67,134
Total expenses		1,211,925,707
Net investment loss		(1,211,925,707)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	5,493,581,831
Foreign exchange	2.6	(15,088)
Net investment loss and realised gain for the year		4,281,641,036
Net change in unrealised (depreciation) on		
Investments	2.3	(19,189,833,797)
Net decrease in net assets as a result of operations		(14,908,192,761)
Movement in capital		
Subscriptions of units		65,851,633,271
Repurchases of units		(30,377,160,062)
Net movement in capital		35,474,473,209
Net assets at the beginning of the year		160,921,977,942
Net assets at the end of the year		181,488,258,390

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2018

Japan Small Cap Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	229,930,635
Investment Advisory fees	6	128,992,296
Administrator fees	5	71,612,890
Agent Company fees	8	21,483,950
Investment Manager fees	4	15,222,193
Custodian fees	7	7,164,394
Distributor fees	4	5,608,012
Printing and publishing expenses		2,207,492
Professional expenses		1,844,881
Legal expenses		1,765,358
Trustee fees	3	1,669,365
Registration fees		265,731
Other fees		67,134
Total expenses		487,834,331
Net investment loss		(487,834,331)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	2,958,109,793
Foreign exchange	2.6	(14,382)
Net investment loss and realised gain for the year		2,470,261,080
Net change in unrealised (depreciation) on		
Investments	2.3	(10,914,952,561)
Net decrease in net assets as a result of operations		(8,444,691,481)
Movement in capital		
Subscriptions of units		23,728,240,657
Repurchases of units		(12,443,827,720)
Net movement in capital		11,284,412,937
Net assets at the beginning of the year		64,508,903,320
Net assets at the end of the year		67,348,624,776

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2018

Global Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	481,280,883
Investment Advisory fees	6	270,993,713
Administrator fees	5	150,449,048
Agent Company fees	8	45,134,931
Investment Manager fees	4	33,244,662
Custodian fees	7	15,051,482
Distributor fees	4	12,287,382
Printing and publishing expenses		3,513,397
Professional expenses		2,239,184
Legal expenses		2,271,500
Trustee fees	3	1,669,365
Registration fees		265,731
Other fees		67,134
Total expenses		1,018,468,412
Net investment loss		(1,018,468,412)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	3,412,789,022
Foreign exchange	2.6	(14,999)
Net investment loss and realised gain for the year		2,394,305,611
Net change in unrealised (depreciation) on		
Investments	2.3	(5,594,573,643)
Net decrease in net assets as a result of operations		(3,200,268,032)
Movement in capital		
Subscriptions of units		49,319,608,563
Repurchases of units		(26,746,854,413)
Net movement in capital		22,572,754,150
Net assets at the beginning of the year		132,909,533,125
Net assets at the end of the year		152,282,019,243

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2018

Emerging Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	171,485,039
Investment Advisory fees	6	96,983,087
Administrator fees	5	53,842,492
Agent Company fees	8	16,152,747
Investment Manager fees	4	12,444,378
Custodian fees	7	5,386,527
Distributor fees	4	4,605,777
Printing and publishing expenses		1,950,662
Professional expenses		2,239,184
Legal expenses		1,769,442
Trustee fees	3	1,669,365
Registration fees		265,731
Other fees		67,134
Total expenses		368,861,565
Net investment loss		(368,861,565)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	710,747,696
Foreign exchange	2.6	(14,820)
Net investment loss and realised gain for the year		341,871,311
Net change in unrealised (depreciation) on		
Investments	2.3	(10,351,179,540)
Net decrease in net assets as a result of operations		(10,009,308,229)
Movement in capital		
Subscriptions of units		25,699,043,490
Repurchases of units		(6,098,631,509)
Net movement in capital		19,600,411,981
Net assets at the beginning of the year		46,941,067,414
Net assets at the end of the year		56,532,171,166

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2018

Global Bond Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	384,468,593
Investment Advisory fees	6	215,698,588
Administrator fees	5	119,749,995
Agent Company fees	8	35,925,219
Investment Manager fees	4	25,396,437
Custodian fees	7	11,980,258
Distributor fees	4	9,453,180
Printing and publishing expenses		2,952,884
Professional expenses		2,239,184
Legal expenses		2,045,883
Trustee fees	3	1,669,365
Registration fees		265,731
Other fees		67,134
Total expenses		811,912,451
Net investment loss		(811,912,451)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	184,180,701
Foreign exchange	2.6	(14,829)
Net investment loss and realised gain for the year		(627,746,579)
Net change in unrealised (depreciation) on		
Investments	2.3	(1,557,587,488)
Net decrease in net assets as a result of operations		(2,185,334,067)
Movement in capital		
Subscriptions of units		47,319,378,728
Repurchases of units		(27,017,619,262)
Net movement in capital		20,301,759,466
Net assets at the beginning of the year		103,196,850,722
Net assets at the end of the year		121,313,276,121

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2018

High Yield Bond Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	237,547,667
Investment Advisory fees	6	131,928,244
Administrator fees	5	73,241,338
Agent Company fees	8	21,972,594
Investment Manager fees	4	13,788,738
Custodian fees	7	7,327,430
Distributor fees	4	5,130,090
Printing and publishing expenses		2,167,659
Professional expenses		2,239,184
Legal expenses		1,732,243
Trustee fees	3	1,669,365
Registration fees		265,731
Other fees		67,134
Total expenses		499,077,417
Net investment loss		(499,077,417)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	553,257,760
Foreign exchange	2.6	(14,608)
Net investment loss and realised gain for the year		54,165,735
Net change in unrealised (depreciation) on		
Investments	2.3	(3,491,380,179)
Net decrease in net assets as a result of operations		(3,437,214,444)
Movement in capital		
Subscriptions of units		25,996,671,184
Repurchases of units		(28,752,832,348)
Net movement in capital		(2,756,161,164)
Net assets at the beginning of the year		70,986,715,061
Net assets at the end of the year		64,793,339,453

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2018

Alternative Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	1,027,148,684
Investment Advisory fees	6	576,635,111
Administrator fees	5	320,131,599
Agent Company fees	8	96,040,188
Investment Manager fees	4	68,389,547
Custodian fees	7	32,027,470
Distributor fees	4	25,440,709
Printing and publishing expenses		6,260,577
Professional expenses		2,239,184
Legal expenses		3,357,468
Trustee fees	3	1,669,365
Registration fees		265,731
Other fees		67,134
Total expenses		2,159,672,767
Net investment loss		(2,159,672,767)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	581,999,140
Foreign exchange	2.6	(16,076)
Net investment loss and realised gain for the year		(1,577,689,703)
Net change in unrealised (depreciation) on		
Investments	2.3	(10,191,378,339)
Net decrease in net assets as a result of operations		(11,769,068,042)
Movement in capital		
Subscriptions of units		91,934,247,740
Repurchases of units		(54,233,323,899)
Net movement in capital		37,700,923,841
Net assets at the beginning of the year		294,722,089,725
Net assets at the end of the year		320,653,945,524

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2018

Real Estate (REIT) Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	122,191,559
Investment Advisory fees	6	69,007,924
Administrator fees	5	38,311,419
Agent Company fees	8	11,493,413
Investment Manager fees	4	8,716,102
Custodian fees	7	3,832,733
Distributor fees	4	3,243,708
Printing and publishing expenses		1,673,617
Professional expenses		1,844,881
Legal expenses		1,544,952
Trustee fees	3	1,669,365
Registration fees		265,731
Other fees		67,134
Total expenses		263,862,538
Net investment loss		(263,862,538)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	266,718,408
Foreign exchange	2.6	(14,228)
Net investment loss and realised gain for the year		2,841,642
Net change in unrealised appreciation on		
Investments	2.3	348,656,797
Net increase in net assets as a result of operations		351,498,439
Movement in capital		
Subscriptions of units		14,512,061,347
Repurchases of units		(5,863,078,986)
Net movement in capital		8,648,982,361
Net assets at the beginning of the year		32,707,013,481
Net assets at the end of the year		41,707,494,281

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2018

Commodity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	51,958,656
Investment Advisory fees	6	29,491,119
Administrator fees	5	16,372,610
Agent Company fees	8	4,911,723
Investment Manager fees	4	3,912,886
Custodian fees	7	1,637,878
Distributor fees	4	1,458,895
Printing and publishing expenses		1,320,115
Professional expenses		2,239,184
Legal expenses		1,440,019
Trustee fees	3	1,669,362
Registration fees		265,731
Other fees		67,134
Total expenses		116,745,312
Net investment loss		(116,745,312)
Net realised (loss) on		
Investments	2.3	(93,139,136)
Foreign exchange	2.6	(14,266)
Net investment loss and realised loss for the year		(209,898,714)
Net change in unrealised (depreciation) on		
Investments	2.3	(148,616,095)
Net decrease in net assets as a result of operations		(358,514,809)
Movement in capital		
Subscriptions of units		6,486,606,568
Repurchases of units		(2,137,328,981)
Net movement in capital		4,349,277,587
Net assets at the beginning of the year		14,308,533,026
Net assets at the end of the year		18,299,295,804

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statistical information

	Japan Large Cap Equity Fund	Japan Small Cap Equity Fund	Global Equity Fund	Emerging Equity Fund	Japanese Bond Fund (terminated)
Number of units outstanding at the end of the year					
October 31, 2016	104,812,079,588	31,971,554,554	74,152,120,312	30,836,412,110	100,555,153,457
October 31, 2017	132,981,545,529	38,194,191,560	99,058,869,148	36,997,777,703	157,759,567,184
Units issued	53,464,827,639	13,818,462,086	35,999,925,053	20,990,320,484	39,543,594,167
Units repurchased	(24,957,228,150)	(7,300,351,726)	(19,466,738,823)	(4,940,161,837)	(197,294,461,351)
October 31, 2018	161,489,145,018	44,712,301,920	115,592,055,378	53,047,936,350	8,700,000
Net assets at the end of the year					
	JPY	JPY	JPY	JPY	JPY
October 31, 2016	97,421,132,926	39,566,259,019	78,980,529,944	29,943,744,050	106,395,570,097
October 31, 2017	160,921,977,942	64,508,903,320	132,909,533,125	46,941,067,414	163,699,368,737
October 31, 2018	181,488,258,390	67,348,624,776	152,282,019,243	56,532,171,166	6,368,334
Net asset value per unit at the end of the year					
	JPY	JPY	JPY	JPY	JPY
October 31, 2016	0.9295	1.2375	1.0651	0.9711	1.0581
October 31, 2017	1.2101	1.6890	1.3417	1.2688	1.0377
October 31, 2018	1.1238	1.5063	1.3174	1.0657	0.73199

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statistical information (continued)

	Global Bond Fund	High Yield Bond Fund	Alternative Fund	Real Estate (REIT) Fund	Commodity Fund
Number of units outstanding at the end of the year					
October 31, 2016	54,760,450,486	33,259,829,289	316,286,051,772	21,965,103,171	13,667,527,099
October 31, 2017	105,118,727,978	55,568,071,100	421,498,324,201	35,053,005,182	21,050,140,439
Units issued	49,196,887,440	20,964,239,052	132,151,236,410	15,674,208,928	9,647,893,645
Units repurchased	(28,009,461,485)	(23,380,672,224)	(78,144,304,666)	(6,244,293,288)	(3,186,326,572)
October 31, 2018	126,306,153,933	53,151,637,928	475,505,255,945	44,482,920,822	27,511,707,512
Net assets at the end of the year					
	JPY	JPY	JPY	JPY	JPY
October 31, 2016	50,080,626,645	37,772,846,502	214,292,992,652	18,220,099,449	8,715,101,604
October 31, 2017	103,196,850,722	70,986,715,061	294,722,089,725	32,707,013,481	14,308,533,026
October 31, 2018	121,313,276,121	64,793,339,453	320,653,945,524	41,707,494,281	18,299,295,804
Net asset value per unit at the end of the year					
	JPY	JPY	JPY	JPY	JPY
October 31, 2016	0.9145	1.1357	0.6775	0.8295	0.6377
October 31, 2017	0.9817	1.2775	0.6992	0.9331	0.6797
October 31, 2018	0.9605	1.2190	0.6743	0.9376	0.6651

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Notes to the financial statements

(As at October 31, 2018)

Note 1 - Activity

NIKKO GLOBAL FUNDS (the “Trust”), which has been established as an umbrella unit trust, is a group of Cayman Islands series unit trusts.

As at October 31, 2018, the following nine Series Trusts and their respective trading companies (each, a “Trading Company” and, together, the “Trading Companies”) are in operation:

Series Trust	Related Trading Company
Japan Large Cap Equity Fund	NGF-JLCE Trading Ltd.
Japan Small Cap Equity Fund	NGF-JSCE Trading Ltd.
Global Equity Fund	NGF-GE Trading Ltd.
Emerging Equity Fund	NGF-EE Trading Ltd.
Global Bond Fund	NGF-GB Trading Ltd.
High Yield Bond Fund	NGF-HYB Trading Ltd.
Alternative Fund	NGF-ALTERNATIVE Trading Ltd.
Real Estate (REIT) Fund	NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading Ltd.
Commodity Fund	NGF-COMMODITY Trading Ltd.

Japanese Bond Fund terminated as of October 31, 2018. It is intended that its trading company NGF-JB Trading Ltd. will be terminated as well.

The Series Trusts in operation as at October 31, 2018 were constituted pursuant to the Master Trust Deed and separate Series Trust Deeds.

The investment objective of each of the Series Trusts is to obtain an optimal growth of capital invested over the long term by management of a diversified portfolio.

Japan Large Cap Equity Fund

Japan Large Cap Equity Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-JLCE Trading Ltd. (“NGF-JLCE Trading”), a single trading company. NGF-JLCE Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-JLCE Trading form the main assets (and may be the only assets) of Japan Large Cap Equity Fund.

The financial statements of Japan Large Cap Equity Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-JLCE Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Japan Small Cap Equity Fund

Japan Small Cap Equity Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-JSCE Trading Ltd. (“NGF-JSCE Trading”), a single trading company. NGF-JSCE Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-JSCE Trading form the main assets (and may be the only assets) of Japan Small Cap Equity Fund.

The financial statements of Japan Small Cap Equity Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-JSCE Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Global Equity Fund

Global Equity Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-GE Trading Ltd. (“NGF-GE Trading”), a single trading company. NGF-GE Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-GE Trading form the main assets (and may be the only assets) of Global Equity Fund.

The financial statements of Global Equity Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-GE Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Emerging Equity Fund

Emerging Equity Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-EE Trading Ltd. (“NGF-EE Trading”), a single trading company. NGF-EE Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-EE Trading form the main assets (and may be the only assets) of Emerging Equity Fund.

The financial statements of Emerging Equity Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-EE Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Japanese Bond Fund (terminated)

Japanese Bond Fund (terminated) invested all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-JB Trading Ltd. (“NGF-JB Trading”), a single trading company. NGF-JB Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-JB Trading formed the main assets (and may be the only assets) of Japanese Bond Fund (terminated).

The financial statements of Japanese Bond Fund (terminated) should be read in conjunction with the financial statements of NGF-JB Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Global Bond Fund

Global Bond Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-GB Trading Ltd. (“NGF-GB Trading”), a single trading company. NGF-GB Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series trust and the shares of NGF-GB Trading form the main assets (and may be the only assets) of Global Bond Fund.

The financial statements of Global Bond Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-GB Trading, which are disclosed in separate financial statements.

High Yield Bond Fund

High Yield Bond Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-HYB Trading Ltd. (“NGF-HYB Trading”), a single trading company. NGF-HYB Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-HYB Trading form the main assets (and may be the only assets) of High Yield Bond Fund.

The financial statements of High Yield Bond Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-HYB Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Alternative Fund

Alternative Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-ALTERNATIVE Trading Ltd. (“NGF-ALTERNATIVE Trading”), a single trading company. NGF-ALTERNATIVE Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-ALTERNATIVE Trading form the main assets (and may be the only assets) of Alternative Fund.

The financial statements of Alternative Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-ALTERNATIVE Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Real Estate (REIT) Fund

Real Estate (REIT) Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading Ltd. (“NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading”), a single trading company. NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading form the main assets (and may be the only assets) of Real Estate (REIT) Fund.

The financial statements of Real Estate (REIT) Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Commodity Fund

Commodity Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-COMMODITY Trading Ltd. (“NGF-COMMODITY Trading”), a single trading company. NGF-COMMODITY Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-COMMODITY Trading form the main assets (and may be the only assets) of Commodity Fund.

The financial statements of Commodity Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-COMMODITY Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Note 2 - Significant accounting policies

2.1 - Presentation of financial statements

The financial statements are prepared in accordance with Luxembourg generally accepted accounting principles applicable to investment funds.

Following the termination of Japanese Bond Fund (terminated) as of October 31, 2018, the financial statements of Japanese Bond Fund have been prepared on a basis other than that of a going concern.

2.2 - Statements of net assets and of operations and changes in net assets

The combined financial statements of the Trust are expressed in JPY. The combined statement of net assets and the combined statement of operations and changes in net assets represent the sum of the Series Trusts' statements of net assets and statements of operations and changes in net assets.

2.3 - Valuation of the investments

The Series Trusts' investment in their respective Trading Company is valued based on the net asset value of the relevant Trading Company as prepared by the Administrator.

The net change in unrealised appreciation/depreciation comprises changes in the net asset value of the investments for the year and the reversal of prior year unrealised appreciation and depreciation for investments which were realised in the reporting year.

Net realised gain and loss on the disposal of investments are calculated using the average cost method.

2.4 - Formation expenses

Formation expenses have been fully amortised.

2.5 - Interest income

Interest income is accrued on a daily basis.

2.6 - Foreign currency translation

Assets and liabilities expressed in currencies other than JPY are translated at exchange rates prevailing as at October 31, 2018. Transactions in currencies other than JPY are translated into JPY at exchange rates prevailing at the transaction dates.

Net realised gain and loss on foreign exchange are recorded in the statement of operations and changes in net assets for the year.

Unrealised foreign exchange appreciation/depreciation arising in connection with the valuation of the securities in the portfolio at net asset value is included in net change in unrealised appreciation/depreciation on investments. Other foreign exchange gains/losses are directly taken into the statement of operations and changes in net assets.

Note 3 - Trustee fees

The Trustee is entitled to receive out of the assets of each Series Trust a trustee fee at the rate of 0.015% per annum of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears with a minimum of USD 12,500 per annum and a maximum of USD 15,000 per annum.

Note 4 - Manager fees, Distributor fees and Investment Manager fees

Until September 30, 2018, the Manager was entitled to receive, out of the assets of each Series Trust, a management fee at the rate of up to 0.35% per annum of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears, out of which up to 0.32% per annum were paid to the Investment Manager as Investment Manager's Fees and to the Distributor as Distributor's Fees at the following rates which applied depending on the aggregate net assets of all the Series Trusts (hereinafter referred to as "aggregate net assets"):

- For portion of aggregate net assets equal to or less than JPY 300 billion: 0.30% (Investment Manager's Fees) and 0.02% (Distributor's Fees)
- For portion of aggregate net assets over JPY 300 billion to equal to or less than JPY 500 billion: 0.25% (Investment Manager's Fees) and 0.07% (Distributor's Fees)
- For portion of aggregate net assets over JPY 500 billion to equal to or less than JPY 1,000 billion: 0.20% (Investment Manager's Fees) and 0.12% (Distributor's Fees)
- For portion of aggregate net assets over JPY 1,000 billion to equal to or less than JPY 1,300 billion: 0.10% (Investment Manager's Fees) and 0.22% (Distributor's Fees)
- For portion of aggregate net assets over JPY 1,300 billion: 0.05 % (Investment Manager's Fees) and 0.27% (Distributor's Fees) until July 30, 2018 and 0.08% (Investment Manager's Fees) and 0.22% (Distributor's Fees) from July 31 until September 30, 2018

Since October 1, 2018, the following structure applies.

The Manager is entitled to receive, out of the assets of each Series Trust, a fee at the rate of 0.03% per annum of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears.

The Distributor is entitled to receive, out of the assets of each Series Trust, fees per annum payable quarterly in arrears, calculated on the basis of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each Valuation Day, at the following rates which apply depending on the aggregate of the total net assets of all the Series Trusts:

- For portion of aggregate net assets equal to or less than JPY 300 billion: 0.02%
- For portion of aggregate net assets over JPY 300 billion to equal to or less than JPY 500 billion: 0.07%
- For portion of aggregate net assets over JPY 500 billion to equal to or less than JPY 1,000 billion: 0.12%
- For portion of aggregate net assets over JPY 1,000 billion: 0.22%

The Investment Manager is entitled to receive, out of the assets of each Series Trust, fees per annum payable quarterly in arrears, calculated on the basis of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each Valuation Day, at the following rates which apply depending on the aggregate of the total net assets of all the Series Trusts:

- For portion of aggregate net assets equal to or less than JPY 300 billion: 0.30%
- For portion of aggregate net assets over JPY 300 billion to equal to or less than JPY 500 billion: 0.25%
- For portion of aggregate net assets over JPY 500 billion to equal to or less than JPY 1,000 billion: 0.20%
- For portion of aggregate net assets over JPY 1,000 billion to equal to or less than JPY 1,300 billion: 0.10%
- For portion of aggregate net assets over JPY 1,300 billion: 0.08%

Note 5 - Administrator fees

Until July 30, 2018, the Administrator was entitled to receive out of the assets of each Series Trust a fee at the rate of 0.10% per annum of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears.

Since July 31, 2018, the Administrator is entitled to receive out of the assets of each Series Trust a fee per annum payable quarterly in arrears, calculated on the basis of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day, at the following rates which apply depending on the aggregate net assets of all the Series Trusts:

- For portion of the aggregate net assets equal to or less than JPY 1,300 billion: 0.10%
- For portion of the aggregate net assets over JPY 1,300 billion: 0.085%

Note 6 - Investment Advisory fees

Until July 30, 2018, the Investment Advisers, each in their capacity as investment adviser, were entitled to receive out of the assets of each Series Trust a fee per annum at the rate of 0.13% for Nikko Global Wrap Ltd. and of 0.05% for SMBC Nikko Securities Inc. of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears.

Since July 31, 2018, each Investment Adviser is entitled to receive out of the assets of each Series Trust a fee, accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears, as below:

- For SMBC Nikko Securities Inc.: 0.05% per annum of the net assets of the Series Trust.
- For Nikko Global Wrap Ltd.: 0.13% per annum of the net assets of the Series Trust for the portion of the aggregate net assets equal to or less than JPY 1,300 billion and 0.115% per annum of the net assets of the Series Trust for the portion of aggregate net assets over JPY 1,300 billion.

Note 7 - Custodian fees

The Custodian is entitled to receive out of the assets of each Series Trust a fee at the rate of 0.01% per annum of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears.

Note 8 - Agent Company fees

The Agent Company is entitled to receive out of the assets of each Series Trust a fee at the rate of 0.03% per annum of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears.

Note 9 - Charges and expenses regarding Japanese Bond Fund (terminated)

Until the termination of Japanese Bond Fund (terminated) as of October 31, 2018, for all fees linked to the net asset value in connection with Japanese Bond Fund (terminated) except Trustee fees, reduced fee rates corresponding to 50% of the fee rates indicated in notes 4 to 8 applied for the relevant quarter if the ten-year Japanese government bonds rate (the “JGB Rate”) was below 0% as of the rate reference date, which was the 20th calendar day of the last month of each calendar quarter (i.e. March 20, June 20, September 20, and December 20), or, if such day was not a business day in Japan, the following business day in Japan.

Regarding Trustee fees, if the JGB Rate was below 0% as of the rate reference date, the amount of USD 12,500 per annum applied for the relevant quarter.

Note 10 - Termination expenses of Japanese Bond Fund (terminated)

The termination expenses of Japanese Bond Fund (terminated) include legal fees, professional expenses and reporting fees and were estimated to the total of approximately JPY 920,000, USD 27,600 and EUR 18,500.

Note 11 - Cash injection in NGF-JB Trading Ltd.

A redemption of 99.14% of the units of Japanese Bond Fund (terminated) followed by the sale of a portion of NGF-JB Trading Ltd.’s portfolio and a maturing forward transaction caused NGF-JB Trading Ltd. to suffer a loss of JPY 101,435,105 after the calculation of the net asset value as of September 18, 2018, diluting the valuation of Japanese Bond Fund (terminated) for its remaining unitholders. As a commercial gesture, the Distributor proceeded with a cash injection of JPY 101,368,013 in NGF-JB Trading Ltd. to compensate for this loss. The amount injected on this occasion was ultimately borne by the Manager’s group companies and by the Investment Manager’s group companies.

Note 12 - Taxation

12.1 - Cayman Islands

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and the Trust has received an undertaking from the Governor-in-Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local income, profits and capital taxes for a period of 50 years from the date of incorporation. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements.

12.2 - Other countries

The Trust may be subject to withholding or other taxes on certain income sourced in other countries. Prospective purchasers should consult legal and tax advisors in the countries of their citizenship, residence and domicile to determine the possible tax or other consequences of purchasing, holding and repurchasing units under the laws of their respective jurisdiction.

Note 13 - Related party transactions

The Manager, the Trustee, the Administrator and Custodian, the Investment Advisers, and the Agent Company and Distributor are considered as related parties to the Trust. Related party fees are recorded in the statements of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2018 of each Series Trust and are detailed in the notes to the financial statements.

Note 14 - Terms of subscriptions and repurchases of units

Units may be issued and subscribed as of each issue day at the net asset value per unit as of the relevant issue day for the relevant unit (“Issue Price”), subject to the subscription notice procedure described in the Offering Memorandum. The Issue Price shall, subject to any suspension, be calculated and published by the Administrator on the relevant issue day.

Units may be repurchased as of any repurchase day at the net asset value per unit as of the relevant repurchase day for the relevant unit (“Repurchase Price”), subject to the repurchase notice procedure described in the Offering Memorandum. The Repurchase Price shall, subject to any suspension, be calculated and published by the Administrator on the relevant repurchase day.

Note 15 - Valuation of the investments as at October 31, 2018

The net assets of each Series Trust as at October 31, 2018 have been calculated in accordance with the valuation principles laid out in the Master Trust Deed. In particular, collective investment schemes, investment funds and mutual funds held by the Trading Companies are valued at the net asset value available as of the relevant valuation day (or, if a net asset value as of such valuation day is not available, a net asset value as of the immediately preceding day is used).

If the underlying investments of the Trading Companies had been valued at the net asset value dated October 31, 2018, the net assets of the Trading Companies would have amounted in JPY to:

Currency / Trading Company	NGF-JLCE Trading Ltd.	NGF-JSCE Trading Ltd.	NGF-GE Trading Ltd.	NGF-EE Trading Ltd.	NGF-JB Trading Ltd.
JPY	186,137,568,236	69,247,516,451	154,679,032,039	57,545,435,162	-

Currency / Trading Company	NGF-GB Trading Ltd.	NGF-HYB Trading Ltd.	NGF-ALTERNATIVE Trading Ltd.	NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading Ltd.	NGF-COMMODITY Trading Ltd.
JPY	121,219,097,938	64,817,325,435	322,104,250,458	41,510,578,379	18,271,960,532

This would have resulted in the following net assets and net asset value per unit in JPY for each Series Trust as at October 31, 2018:

	Nikko Global Funds - Japan Large Cap Equity Fund	Nikko Global Funds - Japan Small Cap Equity Fund	Nikko Global Funds - Global Equity Fund	Nikko Global Funds - Emerging Equity Fund	Nikko Global Funds - Japanese Bond Fund
Recalculated net assets	186,015,145,156	69,200,362,462	154,578,922,866	57,505,929,067	6,368,334
Recalculated net asset value per unit	1.1519	1.5477	1.3373	1.0840	0.73199

	Nikko Global Funds - Global Bond Fund	Nikko Global Funds - High Yield Bond Fund	Nikko Global Funds - Alternative Fund	Nikko Global Funds - Real Estate (REIT) Fund	Nikko Global Funds - Commodity Fund
Recalculated net assets	121,141,712,052	64,773,838,865	321,901,275,983	41,482,305,137	18,257,315,341
Recalculated net asset value per unit	0.9591	1.2187	0.6770	0.9325	0.6636

The differences between the official and the recalculated net asset value per unit of each Series Trust as at October 31, 2018 are as follows:

	Nikko Global Funds - Japan Large Cap Equity Fund	Nikko Global Funds - Japan Small Cap Equity Fund	Nikko Global Funds - Global Equity Fund	Nikko Global Funds - Emerging Equity Fund	Nikko Global Funds - Japanese Bond Fund
Official net asset value per unit	1.1238	1.5063	1.3174	1.0657	0.73199
Recalculated net asset value per unit	1.1519	1.5477	1.3373	1.0840	0.73199
Difference in %	2.50	2.75	1.51	1.72	-

	Nikko Global Funds - Global Bond Fund	Nikko Global Funds - High Yield Bond Fund	Nikko Global Funds - Alternative Fund	Nikko Global Funds - Real Estate (REIT) Fund	Nikko Global Funds - Commodity Fund
Official net asset value per unit	0.9605	1.2190	0.6743	0.9376	0.6651
Recalculated net asset value per unit	0.9591	1.2187	0.6770	0.9325	0.6636
Difference in %	(0.15)	(0.02)	0.40	(0.54)	(0.23)

Note 16 - Subsequent events

Following the termination of Japanese Bond Fund (terminated) as of October 31, 2018, liquidation proceeds amounting to JPY 6,368,334 were paid out on value date November 7, 2018.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Schedule of investments as at October 31, 2018

Japan Large Cap Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

Quantity	Description	Currency	Cost	Net asset value	Ratio*
Investment fund			JPY	JPY	%
144,257,966,265	NGF-JLCE Trading Ltd.	JPY	168,385,527,691	181,610,681,470	100.07
Total investment fund			168,385,527,691	181,610,681,470	100.07
Total investments			168,385,527,691	181,610,681,470	100.07

Classification of investments as at October 31, 2018

Japan Large Cap Equity Fund

Classification of investments by country and by economic sector

Country	Economic sector	Ratio*
Cayman Islands		
	Trusts, Funds And Similar Financial Entities	100.07
		100.07
Total investments		100.07

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

(*) Weight of the net asset value against the net assets expressed in %.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Schedule of investments as at October 31, 2018

Japan Small Cap Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

Quantity	Description	Currency	Cost	Net asset value	Ratio*
Investment fund			JPY	JPY	%
38,935,266,796	NGF-JSCE Trading Ltd.	JPY	61,149,298,818	67,395,778,765	100.07
Total investment fund			61,149,298,818	67,395,778,765	100.07
Total investments			61,149,298,818	67,395,778,765	100.07

Classification of investments as at October 31, 2018

Japan Small Cap Equity Fund

Classification of investments by country and by economic sector

Country	Economic sector	Ratio*
Cayman Islands		
	Trusts, Funds And Similar Financial Entities	100.07
		100.07
Total investments		100.07

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

(*) Weight of the net asset value against the net assets expressed in %.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Schedule of investments as at October 31, 2018

Global Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

Quantity	Description	Currency	Cost	Net asset value	Ratio*
Investment fund			JPY	JPY	%
103,259,512,927	NGF-GE Trading Ltd.	JPY	141,624,495,442	152,382,128,416	100.07
Total investment fund			141,624,495,442	152,382,128,416	100.07
Total investments			141,624,495,442	152,382,128,416	100.07

Classification of investments as at October 31, 2018

Global Equity Fund

Classification of investments by country and by economic sector

Country	Economic sector	Ratio*
Cayman Islands		
	Trusts, Funds And Similar Financial Entities	100.07
		100.07
Total investments		100.07

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

(*) Weight of the net asset value against the net assets expressed in %.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Schedule of investments as at October 31, 2018

Emerging Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

Quantity	Description	Currency	Cost	Net asset value	Ratio*
Investment fund			JPY	JPY	%
46,973,958,135	NGF-EE Trading Ltd.	JPY	59,314,618,807	56,571,677,261	100.07
Total investment fund			59,314,618,807	56,571,677,261	100.07
Total investments			59,314,618,807	56,571,677,261	100.07

Classification of investments as at October 31, 2018

Emerging Equity Fund

Classification of investments by country and by economic sector

Country	Economic sector	Ratio*
Cayman Islands		
	Trusts, Funds And Similar Financial Entities	100.07
		100.07
Total investments		100.07

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

(*) Weight of the net asset value against the net assets expressed in %.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Schedule of investments as at October 31, 2018

Global Bond Fund

(Expressed in Japanese yen)

Quantity	Description	Currency	Cost	Net asset value	Ratio*
Investment fund			JPY	JPY	%
111,951,989,752	NGF-GB Trading Ltd.	JPY	120,882,702,424	121,390,662,007	100.06
Total investment fund			120,882,702,424	121,390,662,007	100.06
Total investments			120,882,702,424	121,390,662,007	100.06

Classification of investments as at October 31, 2018

Global Bond Fund

Classification of investments by country and by economic sector

Country	Economic sector	Ratio*
Cayman Islands		
	Trusts, Funds And Similar Financial Entities	100.06
		100.06
Total investments		100.06

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

(*) Weight of the net asset value against the net assets expressed in %.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Schedule of investments as at October 31, 2018

High Yield Bond Fund

(Expressed in Japanese yen)

Quantity	Description	Currency	Cost	Net asset value	Ratio*
Investment fund			JPY	JPY	%
46,531,714,756	NGF-HYB Trading Ltd.	JPY	64,194,376,790	64,836,826,023	100.07
Total investment fund			64,194,376,790	64,836,826,023	100.07
Total investments			64,194,376,790	64,836,826,023	100.07

Classification of investments as at October 31, 2018

High Yield Bond Fund

Classification of investments by country and by economic sector

Country	Economic sector	Ratio*
Cayman Islands		
	Trusts, Funds And Similar Financial Entities	100.07
		100.07
Total investments		100.07

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

(*) Weight of the net asset value against the net assets expressed in %.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Schedule of investments as at October 31, 2018

Alternative Fund

(Expressed in Japanese yen)

Quantity	Description	Currency	Cost	Net asset value	Ratio*
Investment fund			JPY	JPY	%
423,937,266,301	NGF-ALTERNATIVE Trading Ltd.	JPY	326,086,539,411	320,856,919,999	100.06
Total investment fund			326,086,539,411	320,856,919,999	100.06
Total investments			326,086,539,411	320,856,919,999	100.06

Classification of investments as at October 31, 2018

Alternative Fund

Classification of investments by country and by economic sector

Country	Economic sector	Ratio*
Cayman Islands		
	Trusts, Funds And Similar Financial Entities	100.06
		100.06
Total investments		100.06

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

(*) Weight of the net asset value against the net assets expressed in %.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Schedule of investments as at October 31, 2018

Real Estate (REIT) Fund

(Expressed in Japanese yen)

Quantity	Description	Currency	Cost	Net asset value	Ratio*
Investment fund			JPY	JPY	%
38,778,878,071	NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading Ltd.	JPY	40,089,451,422	41,735,767,523	100.07
Total investment fund			40,089,451,422	41,735,767,523	100.07
Total investments			40,089,451,422	41,735,767,523	100.07

Classification of investments as at October 31, 2018

Real Estate (REIT) Fund

Classification of investments by country and by economic sector

Country	Economic sector	Ratio*
Cayman Islands		
	Trusts, Funds And Similar Financial Entities	100.07
		100.07
Total investments		100.07

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

(*) Weight of the net asset value against the net assets expressed in %.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Schedule of investments as at October 31, 2018

Commodity Fund

(Expressed in Japanese yen)

Quantity	Description	Currency	Cost	Net asset value	Ratio*
Investment fund			JPY	JPY	%
23,556,119,923	NGF-COMMODITY Trading Ltd.	JPY	19,048,568,744	18,313,940,995	100.08
Total investment fund			19,048,568,744	18,313,940,995	100.08
Total investments			19,048,568,744	18,313,940,995	100.08

Classification of investments as at October 31, 2018

Commodity Fund

Classification of investments by country and by economic sector

Country	Economic sector	Ratio*
Cayman Islands		
	Trusts, Funds And Similar Financial Entities	100.08
		100.08
Total investments		100.08

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

(*) Weight of the net asset value against the net assets expressed in %.

[次へ](#)

< 参考情報 >

NGF-JLCEトレーディング・リミテッド

純資産計算書

2018年10月31日現在

（日本円で表示）

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 180,803,438,108円）	180,314,931,091
銀行預金	1,545,332,751
投資有価証券売却未収金	490,445,616
投資証券発行に係る未収金	148,410,546

資産合計	182,499,120,004
------	-----------------

負債

投資有価証券購入未払金	764,193,909
投資証券買戻に係る未払金	123,925,993

負債合計	888,119,902
------	-------------

純資産額	181,611,000,102
------	-----------------

発行済投資証券口数	144,257,966,265口
1口当たり純資産価格	1.2589

NGF-JLCEトレーディング・リミテッド

運用計算書および純資産変動計算書 2018年10月31日終了年度

（日本円で表示）

日本円

収益

その他収益	153,751,765
-------	-------------

収益合計	153,751,765
-------------	--------------------

費用

投資先ファンドの管理報酬	11,231,588
保管費用	9,121,905
銀行利息	2,331,010
取引費用	548,908

費用合計	23,233,411
-------------	-------------------

投資純利益	130,518,354
--------------	--------------------

以下に係る実現純（損）益

投資有価証券	18,299,957,526
外国為替	(197,866)

投資純利益および当期実現利益	18,430,278,014
-----------------------	-----------------------

以下に係る未実現評価（損）の純変動

投資有価証券	(32,126,262,493)
--------	------------------

運用による純資産の純減少	(13,695,984,479)
---------------------	-------------------------

資本の変動

投資証券発行手取額	65,851,633,271
投資証券買戻支払額	(31,561,990,401)

資本の純変動	34,289,642,870
---------------	-----------------------

期首現在純資産額	161,017,341,711
-----------------	------------------------

期末現在純資産額	181,611,000,102
-----------------	------------------------

NGF-JLCEトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

（日本円で表示）

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託			日本円	日本円	%
16,621,804	COMGEST GROWTH PLC JAPAN JPY I ACC	日本円	22,647,819,518	20,195,492,205	11.12
24,505,182	EASTSPRING INV JAP DYNAM FD CJ ACC	日本円	24,155,591,251	25,534,400,037	14.06
1,862,260	GOLDMAN SACHS JAPAN EQ P-I FUND ACC	日本円	22,449,681,936	23,734,193,105	13.07
1,879,980	JPM FUNDS-JAPAN EQUITY FUND X ACC	日本円	24,070,215,297	20,510,578,417	11.29
956,993	MAN GLG JPN COREALPHA EQ I JPY ACC	日本円	17,949,500,414	20,083,463,786	11.06
13,887,336	MORANT WRIGHT SAKURA FD B JPY ACC	日本円	13,891,078,287	12,937,655,121	7.13
3,348,754	PICTET JAPAN EQUITY OPPOR I JPY ACC	日本円	34,089,338,486	36,661,484,954	20.19
2,139,139	SPARX JAPAN FD PLC JPY-IC	日本円	21,550,212,919	20,657,663,466	11.37
オープン・エンド型投資信託合計			180,803,438,108	180,314,931,091	99.29
投資有価証券合計			180,803,438,108	180,314,931,091	99.29

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	58.61
		58.61
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	40.68
		40.68
投資有価証券合計		99.29

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

NGF-JLCEトレーディング・リミテッド

（2018年10月31日現在）

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現評価損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現評価損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現純損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現純損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替評価損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

NGF-JSCEトレーディング・リミテッド

純資産計算書

2018年10月31日現在

（日本円で表示）

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 61,892,215,294円）	65,799,047,700
銀行預金	1,193,797,927
投資有価証券売却未収金	1,070,459,049
投資証券発行に係る未収金	55,354,551

資産合計	68,118,659,227
------	----------------

負債

投資有価証券購入未払金	676,800,500
投資証券買戻に係る未払金	45,888,509

負債合計	722,689,009
------	-------------

純資産額	67,395,970,218
------	----------------

発行済投資証券口数	38,935,266,796口
1口当たり純資産価格	1.7310

NGF-JSCEトレーディング・リミテッド

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

（日本円で表示）

日本円

収益

投資先ファンドのTER（総費用比率）の返戻金 12,335,095

収益合計

12,335,095

費用

保管費用 3,658,498

銀行利息 1,098,006

取引費用 572,540

費用合計

5,329,044

投資純利益

7,006,051

以下に係る実現（損）益

投資有価証券 5,748,558,947

外国為替 (269,670)

投資純利益および当期実現利益

5,755,295,328

以下に係る未実現評価（損）の純変動

投資有価証券 (13,712,033,327)

運用による純資産の純減少

(7,956,737,999)

資本の変動

投資証券発行手取額 23,728,240,657

投資証券買戻支払額 (12,924,893,582)

資本の純変動

10,803,347,075

期首現在純資産額

64,549,361,142

期末現在純資産額

67,395,970,218

NGF-JSCEトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

（日本円で表示）

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%
3,789,938 ABERDEEN GL-JPN SML COMP-I2-YEN ACC	日本円	5,367,703,993	5,516,262,277	8.18
3,575,180 BNY MLN JPN SMALL CAP EQUITY W ACC	日本円	676,800,500	676,800,500	1.00
3,542,092 EASTSPRING INV JAP SM CO CJ JP ACC	日本円	9,257,878,501	9,730,126,973	14.44
1,550,604 JANUS HENDERS JAP SMC -I2- JPY ACC	日本円	7,776,760,935	8,325,287,947	12.35
773,429 PARVEST EQUITY JPN SMC I JPY ACC	日本円	8,706,627,198	9,814,809,670	14.58
793,709 PINEBRIDGE JPN SMALL CAP EQ-Y3-DIS	日本円	5,191,001,897	6,095,716,770	9.04
360,076 PRIVILEGE SMAM JP SM JPY UA ACC	日本円	5,861,322,089	5,173,572,312	7.68
52,338,637 SCHRODER ISF JPN SMALL COMP-C ACC	日本円	8,033,595,473	8,642,051,140	12.82
355,881 SUMITRUST JPN SMAL CAP FD A JPY ACC	日本円	6,037,992,776	5,453,040,003	8.09
304,792 SWISSCANTO LU EQ S/M CAP JP-DT ACC	日本円	4,982,531,932	6,371,380,108	9.45
オープン・エンド型投資信託合計		61,892,215,294	65,799,047,700	97.63
投資有価証券合計		61,892,215,294	65,799,047,700	97.63

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	70.05
	ファンド運用活動	9.44
		79.49
アイルランド		
	ファンド運用活動	17.13
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	1.01
		18.14
投資有価証券合計		97.63

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

NGF-JSCEトレーディング・リミテッド

（2018年10月31日現在）

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現評価損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現評価損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現純損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現純損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替評価損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

NGF-GEトレーディング・リミテッド

純資産計算書

2018年10月31日現在

（日本円で表示）

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 145,155,796,297円） 149,486,300,306

銀行預金 3,424,517,937

投資証券発行に係る未収金 134,030,352

資産合計

153,044,848,595

負債

投資有価証券購入未払金 553,602,624

投資証券買戻に係る未払金 109,396,211

負債合計

662,998,835

純資産額

152,381,849,760

発行済投資証券口数 103,259,512,927口

1口当たり純資産価格 1.4757

NGF-GEトレーディング・リミテッド

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

（日本円で表示）

日本円

収益

投資先ファンドのTER（総費用比率）の返戻金	8,560,584
銀行利息	2,962,496

収益合計	11,523,080
------	------------

費用

投資先ファンドの管理報酬	13,806,604
保管費用	7,323,038
取引費用	580,359
その他の費用	3,293

費用合計	21,713,294
------	------------

投資純損失	(10,190,214)
-------	--------------

以下に係る実現純（損）益

投資有価証券	7,963,892,486
外国為替	(94,009,586)

投資純損失および当期実現利益	7,859,692,686
----------------	---------------

以下に係る未実現評価（損）の純変動

投資有価証券	(10,041,445,714)
--------	------------------

運用による純資産の純減少	(2,181,753,028)
--------------	-----------------

資本の変動

投資証券発行手取額	49,319,608,563
投資証券買戻支払額	(27,746,807,225)

資本の純変動	21,572,801,338
--------	----------------

期首現在純資産額	132,990,801,450
----------	-----------------

期末現在純資産額	152,381,849,760
----------	-----------------

NGF-GEトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表

2018年10月31日現在

（日本円で表示）

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%
1,150,149 AB SICAV - AMERICAN GROWTH-S1 ACC	米ドル	13,963,973,718	14,442,297,999	9.48
703,723 ABN AMRO MM ARIST US EQ I USD ACC	米ドル	12,680,509,446	13,090,642,187	8.59
6,121,930 DODGE & COX-US STOCK-USD ACC	米ドル	16,371,675,286	17,602,888,098	11.55
517,910 EDGEWOOD L SL - US SL GTH USD ACC	米ドル	12,199,867,306	12,684,459,759	8.32
494,768 EDR OF CS O HDG LONG USD 1000V ACC	米ドル	2,630,466,897	3,343,948,614	2.19
5,761,400 GOLDMAN SACHS EUROPE CORE FD IA ACC	ユーロ	12,509,366,161	12,112,829,636	7.95
3,903,198 INVESCO PAN EURO STRUCT EQT -S- ACC	ユーロ	5,362,198,307	4,596,833,131	3.02
13,247,847 ISHARES EDGE MSCI USA VALUE FAC ETF	米ドル	9,646,541,741	9,897,788,413	6.50
339,291 JPM FDS JPM EUR STRAT VAL X EUR ACC	ユーロ	5,795,343,096	5,313,587,032	3.49
931,451 LAZARD US EQ CONCENTRATED FUND ACC	米ドル	11,826,223,779	12,310,840,855	8.08
217,781 MFS MERIDIAN EUR RES I1 EUR FD ACC	ユーロ	5,539,499,798	6,103,006,359	4.01
1,948,027 T ROWE PRICE US SMAL CO EQ FD S ACC	米ドル	3,082,083,814	2,981,349,580	1.94
236,109 VANGUARD PACIFIC EX JPN INDX I ACC	米ドル	5,517,530,361	6,017,543,738	3.95
1,233,056 WMF (LUX) WELL US RES EQ USD S ACC	米ドル	10,765,775,837	12,945,672,864	8.50
1,155,628 WMF(CAY) WELL GB OPP EXJP JPY S ACC	日本円	11,551,459,493	10,675,689,524	7.01
1,840,350 WMF(IRL) WELL STRAT EUR EQ FD ACC	ユーロ	5,713,281,257	5,366,922,517	3.52
オープン・エンド型投資信託合計		145,155,796,297	149,486,300,306	98.10
投資有価証券合計		145,155,796,297	149,486,300,306	98.10

投資有価証券の分類

2018年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	39.51
	ファンド運用活動	17.98
		57.49
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	33.60
		33.60
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	7.01
		7.01
投資有価証券合計		98.10

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

NGF-GEトレーディング・リミテッド

（2018年10月31日現在）

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現評価損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現評価損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現純損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現純損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替評価損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

NGF-EEトレーディング・リミテッド

純資産計算書

2018年10月31日現在

（日本円で表示）

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 59,831,828,389円） 55,098,334,154

銀行預金 1,586,915,710

投資証券発行に係る未収金 40,107,715

資産合計

56,725,357,579

負債

投資証券買戻に係る未払金 96,929,743

投資有価証券購入未払金 56,809,997

負債合計

153,739,740

純資産額

56,571,617,839

発行済投資証券口数 46,973,958,135口

1口当たり純資産価格 1.2043

NGF-EEトレーディング・リミテッド

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

（日本円で表示）

日本円

収益

投資先ファンドのTER（総費用比率）の返戻金	29,271,589
銀行利息	2,262,711
その他の収益	213,085

収益合計	31,747,385
------	------------

費用

投資先ファンドの管理報酬	19,677,804
保管費用	2,567,638
取引費用	492,880

費用合計	22,738,322
------	------------

投資純利益	9,009,063
-------	-----------

以下に係る実現純（損）益

投資有価証券	4,327,711,622
外国為替	11,283,827
為替予約契約	(423,145)

投資純利益および当期実現利益	4,347,581,367
----------------	---------------

以下に係る未実現評価（損）の純変動

投資有価証券	(13,988,168,099)
--------	------------------

運用による純資産の純減少	(9,640,586,732)
--------------	-----------------

資本の変動

投資証券発行手取額	25,699,043,490
投資証券買戻支払額	(6,459,403,028)

資本の純変動	19,239,640,462
--------	----------------

期首現在純資産額	46,972,564,109
----------	----------------

期末現在純資産額	56,571,617,839
----------	----------------

NGF-EEトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

（日本円で表示）

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%
714,062 AB FCP I EMER MKT GROWTH S1USD ACC	米ドル	4,618,750,929	3,457,810,201	6.11
6,206,369 ACADIAN EM MK EQ UCIT II C USD ACC	米ドル	10,523,004,458	10,509,436,807	18.58
272,488 EDR OF CS O HDG LONG USD 1000V ACC	米ドル	1,448,828,954	1,841,645,538	3.27
179,126 FIRST ST CHINA GROWTH FD-I ACC	米ドル	2,774,774,532	2,888,925,596	5.11
474,711 MAN NUM EMERGING EQ I USD ACC	米ドル	5,722,363,722	6,426,986,150	11.36
18,108,382 HERMES GLB EMRG MKT FUND F USD ACC	米ドル	6,028,936,380	5,119,388,276	9.05
72,105,880 LAZARD GL ACTIVE-EM MK EQ-A ACC	米ドル	8,707,111,076	7,509,462,733	13.27
3,540,912 T ROWE PRICE EMER MKT EQ FD S ACC	米ドル	5,342,274,225	4,606,096,524	8.14
4,726,625 TT EMERGING MKT EQ FD USD A2 ACC	米ドル	6,804,398,157	5,823,429,301	10.29
452,709 VONTOBEL FD-MTX SUST EMG MKT I ACC	米ドル	7,861,385,956	6,915,153,028	12.22
オープン・エンド型投資信託合計		59,831,828,389	55,098,334,154	97.40
投資有価証券合計		59,831,828,389	55,098,334,154	97.40

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	67.66
		67.66
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	23.63
	ファンド運用活動	6.11
		29.74
投資有価証券合計		97.40

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

NGF-EEトレーディング・リミテッド

（2018年10月31日現在）

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現評価損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現評価損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現純損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現純損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替評価損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

6 為替予約契約

為替予約契約は、満期までの残存期間にわたり決算日現在の適切な先物相場で評価される。為替予約契約による未実現評価損益および実現損益の純変動は、運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

NGF-GBトレーディング・リミテッド

純資産計算書

2018年10月31日現在

（日本円で表示）

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 116,397,151,945円） 119,202,133,211

銀行預金 2,737,654,127

投資証券発行に係る未収金 95,586,221

資産合計

122,035,373,559

負債

投資有価証券購入未払金 541,517,217

投資証券買戻に係る未払金 102,771,256

負債合計

644,288,473

純資産合計

121,391,085,086

発行済投資証券口数 111,951,989,752口

1口当たり純資産価格 1.0843

NGF-GBトレーディング・リミテッド

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

（日本円で表示）

日本円

収益

投資先ファンドのTER（総費用比率）の返戻金	11,174,844
銀行利息	2,823,435

収益合計	13,998,279
------	------------

費用

投資先ファンドの管理報酬	56,462,185
保管費用	5,711,048
取引費用	452,141

費用合計

62,625,374

投資純損失	(48,627,095)
-------	--------------

以下に係る実現純利益

投資有価証券	1,393,669,267
外国為替	23,560,776

投資純損失および当期実現利益	1,368,602,948
----------------	---------------

以下に係る未実現評価（損）の純変動

投資有価証券	(2,741,759,366)
--------	-----------------

運用による純資産の純減少	(1,373,156,418)
--------------	-----------------

資本の変動

投資証券発行手取額	47,319,378,728
投資証券買戻支払額	(27,816,272,489)

資本の純変動	19,503,106,239
--------	----------------

期首現在純資産額	103,261,135,265
----------	-----------------

期末現在純資産額	121,391,085,086
----------	-----------------

NGF-GBトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

（日本円で表示）

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%
405,774 AXA IM FIIS-US CORP BOND FD A ACC	米ドル	8,430,635,867	8,802,996,685	7.25
1,047,310 BLUEBAY INVT GR EURO GV Q EUR ACC	ユーロ	14,271,731,910	13,821,920,974	11.39
427,396 EDR OF CS 0 HDG LONG USD 1000V ACC	米ドル	2,132,754,387	2,888,607,286	2.39
16,303,969 WMF (IRL)-WELL GBL BD FD S USD ACC	米ドル	39,402,405,673	40,352,146,662	33.24
413,451 ROBECO EURO GOVT BD I USD FUND ACC	米ドル	4,885,749,134	5,041,064,715	4.15
3,363,341 SCHRODER ISF EUR CORP BND C EUR ACC	ユーロ	9,994,758,004	10,311,099,714	8.49
16,432,670 T ROWE PRICE GL AGG BD S FD ACC	米ドル	17,687,695,085	17,825,707,484	14.68
17,892,901 T ROWE PRICE US AGG BD FD S USD ACC	米ドル	19,591,421,885	20,158,589,691	16.61
オープン・エンド型投資信託合計		116,397,151,945	119,202,133,211	98.20
投資有価証券合計		116,397,151,945	119,202,133,211	98.20

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	57.71
	ファンド運用活動	7.25
		64.96
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティー	33.24
		33.24
投資有価証券合計		98.20

（*）百分率で表示された純資産合計に対する純資産総額の比率

NGF-GBトレーディング・リミテッド

（2018年10月31日現在）

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現評価損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現評価損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現純損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現純損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替評価損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

NGF-HYBトレーディング・リミテッド

純資産計算書

2018年10月31日現在

（日本円で表示）

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 61,854,897,754円） 63,413,874,730

銀行預金 1,528,139,164

投資証券発行に係る未収金 56,431,238

資産合計

64,998,445,132

負債

投資証券買戻に係る未払金 109,591,196

投資有価証券購入未払金 51,949,659

負債合計

161,540,855

純資産額

64,836,904,277

発行済投資証券口数 46,531,714,756口

1口当たり純資産価格 1.3934

NGF-HYBトレーディング・リミテッド

運用計算書および純資産変動計算書
2018年10月31日終了年度

（日本円で表示）

日本円

収益

投資先ファンドのTER（総費用比率）の返戻金	7,978,373
銀行利息	5,586,958

収益合計	13,565,331
------	------------

費用

保管費用	3,619,831
取引費用	384,104
その他の費用	3,293

費用合計	4,007,228
------	-----------

投資純利益	9,558,103
-------	-----------

以下に係る実現純（損）益

投資有価証券	1,909,849,208
外国為替	(21,954,384)

投資純利益および当期実現利益	1,897,452,927
----------------	---------------

以下に係る未実現評価（損）の純変動

投資有価証券	(4,835,322,257)
--------	-----------------

運用による純資産の純減少	(2,937,869,330)
--------------	-----------------

資本の変動

投資証券発行手取額	25,996,671,184
投資証券買戻支払額	(29,254,134,775)

資本の純変動	(3,257,463,591)
--------	-----------------

期首現在純資産額	71,032,237,198
----------	----------------

期末現在純資産額	64,836,904,277
----------	----------------

NGF-HYBトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

（日本円で表示）

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%
2,514,805 AMUNDI FD - PIONEER US HI YLD I ACC	米ドル	4,032,011,258	4,534,325,729	6.99
2,733,115 BLACKROCK GL EMKT LC BD I2 USD ACC	米ドル	7,591,449,675	7,051,852,059	10.88
19,764 CANDRIAM BONDS EUR HI YLD V EUR ACC	ユーロ	4,347,644,168	4,678,371,469	7.22
229,806 EDR OF CS 0 HDG LONG USD 1000V ACC	米ドル	1,120,792,735	1,553,167,946	2.41
8,368,591 GOLDMAN SACHS EMMKT DBT P I USD ACC	米ドル	14,024,409,857	13,896,276,421	21.43
8,229,707 LORD ABBETT HGH YLD USD I ACC	米ドル	11,790,555,280	11,775,922,955	18.16
7,236,725 NEUBRGR BERMAN IF-EMD LOC CUR I2 ACC	米ドル	7,251,563,152	6,998,874,685	10.79
3,488,546 NEUBRGR BERMAN IF-HIGH YLD BD I ACC	米ドル	8,189,700,380	9,091,738,028	14.02
832,801 NORDEA 1 EUR HGH YLD BD BI EUR ACC	ユーロ	3,506,771,249	3,833,345,438	5.91
オープン・エンド型投資信託合計		61,854,897,754	63,413,874,730	97.81
投資有価証券合計		61,854,897,754	63,413,874,730	97.81

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	47.85
	ファンド運用活動	6.98
		54.83
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	42.98
		42.98
投資有価証券合計		97.81

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

NGF-HYBトレーディング・リミテッド

（2018年10月31日現在）

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現評価損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現評価損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現純損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現純損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替評価損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

NGF-ALTERNATIVEトレーディング・リミテッド

純資産計算書

2018年10月31日現在

（日本円で表示）

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 301,077,585,477円） 307,042,976,148

銀行預金 16,665,322,081

投資証券発行に係る未収金 246,324,655

資産合計

323,954,622,884

負債

為替予約契約に係る未実現純評価損 2,231,172,522

投資証券買戻に係る未払金 863,522,867

投資有価証券購入未払金 5,000,000

負債合計

3,099,695,389

純資産額

320,854,927,495

発行済投資証券口数 423,937,266,301口

1口当たり純資産価格 0.7568

NGF-ALTERNATIVEトレーディング・リミテッド

運用計算書および純資産変動計算書

2018年10月31日終了年度

（日本円で表示）

日本円

収益

投資先ファンドのTER（総費用比率）返戻金	72,484,584
銀行利息	36,685,021

収益合計	109,169,605
------	-------------

費用

投資先ファンドの管理報酬	18,321,193
保管費用	13,353,983
取引費用	1,831,546
その他の費用	16,540

費用合計	33,523,262
------	------------

投資純利益	75,646,343
-------	------------

以下に係る実現純（損）益

投資有価証券	6,543,354,407
外国為替	371,160,635
為替予約契約	(6,752,316,781)

投資純利益および当期実現利益	237,844,604
----------------	-------------

以下に係る未実現評価（損）益の純変動

為替予約契約	5,003,043,985
投資有価証券	(14,850,988,043)

運用による純資産の純減少	(9,610,099,454)
--------------	-----------------

資本の変動

投資証券発行手取額	91,934,247,740
投資証券買戻支払額	(56,366,448,747)

資本の純変動	35,567,798,993
--------	----------------

期首現在純資産額	294,897,227,956
----------	-----------------

期末現在純資産額	320,854,927,495
----------	-----------------

NGF-ALTERNATIVEトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表

2018年10月31日現在

（日本円で表示）

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%
980,552 BLACKROCK ST FD- BR ST ADV I2RFH ACC	日本円	10,732,826,553	9,929,338,047	3.09
976,396 BLACKROCK STR GL EV DRV I2 JPY ACC	日本円	9,736,366,666	9,740,803,179	3.04
133,779 FD LOG ALT-IPM SYST MACRO I USD ACC	米ドル	14,970,008,263	16,545,726,727	5.16
99,571 FORT GLOB OFFSH-GLOB CONT C JPY ACC	日本円	9,948,000,000	9,364,017,534	2.92
12,964,283 GAM STAR CAT BOND FD INST A USD ACC	米ドル	19,010,160,040	20,742,849,326	6.46
976,743 GSA TREND FUND LIMITED JPY ACC	日本円	9,728,894,071	9,367,465,945	2.92
195,414 HELIUM PERFORMANCE-E JPY FD ACC	日本円	19,541,439,600	19,338,208,628	6.03
1,214,862 JPM INVT FD GL MACRO OPP I JPY ACC	日本円	12,433,693,239	13,101,066,901	4.08
830,595 JPM US OPPORT LS EQ FD S2 JPY ACC	日本円	8,294,239,664	8,296,817,400	2.59
196,712 LFIS VISION - PREMIA OPP A1 JPY ACC	日本円	19,660,085,763	19,780,353,540	6.16
6,751 LUX INVEST FUND US EQUITY PLUS A **	米ドル	977,612,480	-	-
133,265,476 MERIAN GLOBAL EQ ABS RET USD I ACC	米ドル	23,418,041,710	25,657,997,992	8.00
21,122,070 MLIS-MARSHALL WACE TP JPY B ACC	日本円	21,151,952,998	20,471,087,601	6.38
6,578,344 MLIS-MILLBURN DIVERSIF JPY X5 ACC	日本円	6,546,648,935	6,656,757,433	2.07
18,096,293,397 MUZINICH LG SH CRD YI-NJ JPY ACC FD	日本円	18,090,989,026	17,980,477,119	5.60
2,313,590 MW FDS-MW LIQD ALPHA FD A USD ACC	米ドル	27,015,722,169	30,845,568,144	9.61
182,653 MW FDS-MW LIQD ALPHA FD B JPY ACC	日本円	1,960,525,940	1,915,034,818	0.62
119,731 PARUS FUND PLC USD -C- ACC	米ドル	6,678,865,796	6,765,751,454	2.11
552,038 PICTET TOTAL RETURN AGORA HI JP ACC	日本円	9,124,352,592	9,641,350,619	3.00
1,198,464 SCHRODER GAIA EGERTON EQU C JPY ACC	日本円	30,013,578,101	28,121,303,532	8.76
1,096,383 SYSTEMATICA BLUEMATRIX FD Q USD ACC	米ドル	12,011,873,846	12,855,142,260	4.01
1,004,235 T ROWE PRICE-DYN GL BD FD SH JPY AC	日本円	10,031,708,025	9,925,857,949	3.09
オープン・エンド型投資信託合計		301,077,585,477	307,042,976,148	95.70
投資有価証券合計		301,077,585,477	307,042,976,148	95.70

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

（**）Luxembourg Investment Fund US Equity Plus Aはその資産の実質的にすべてを、バーナード・L.マドフ・インベストメント・セキュリティーズ・エルエルシー（「BMIS」）に割り当てていたと見られる。2008年12月11日、バーナード・マドフ（Bernard Madoff）はポンジー・スキームを行った容疑により詐欺罪で逮捕された。バーナード・マドフの資産は凍結され、管財人が指名された。したがって、管理会社の取締役会は、Luxembourg Investment Fund US Equity Plusへのサブ・ファンドの投資価値を2009年5月25日付の純資産総額から時価の100%減額することを決定した。長引くことが予想されるが、資金回収に関連して訴訟および行政手続が現在進行している。現段階でファンドの回復についての明確な情報はない。管理会社の取締役会は、引き続き状況を監視していく。

NGF-ALTERNATIVEトレーディング・リミテッド

投資有価証券の分類

2018年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	48.31
		48.31
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	41.55
		41.55
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	5.84
		5.84
投資有価証券合計		95.70

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

NGF-ALTERNATIVEトレーディング・リミテッド

（2018年10月31日現在）

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現評価損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現評価損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現純損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現純損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替評価損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

6 為替予約契約

為替予約契約は、満期までの残存期間にわたり決算日現在の適切な先物相場で評価される。為替予約契約による未実現評価損益および実現損益の純変動は、運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッド

純資産計算書

2018年10月31日現在

（日本円で表示）

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 39,556,183,530円）	40,946,909,916
銀行預金	942,940,599
投資証券発行に係る未収金	32,783,117

資産合計

41,922,633,632

負債

投資有価証券購入未払金	159,048,504
投資証券買戻に係る未払金	27,822,222

負債合計

186,870,726

純資産額

41,735,762,906

発行済投資証券口数	38,778,878,071口
1口当たり純資産価格	1.0762

NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッド

運用計算書および純資産変動計算書

2018年10月31日終了年度

（日本円で表示）

日本円

収益

配当金	334,111,979
投資先ファンドのTER（総費用比率）の返戻金	4,155,467
銀行利息	1,236,595

収益合計	339,504,041
------	-------------

費用

保管費用	2,222,054
取引費用	332,634

費用合計	2,554,688
------	-----------

投資純利益	336,949,353
-------	-------------

以下に係る実現純（損）益

投資有価証券	803,753,082
外国為替	(2,935,400)

投資純利益および当期実現利益	1,137,767,035
----------------	---------------

以下に係る未実現評価（損）の純変動

投資有価証券	(522,526,621)
--------	---------------

運用による純資産の純増加	615,240,414
--------------	-------------

資本の変動

投資証券発行手取額	14,512,061,347
投資証券買戻支払額	(6,121,408,640)

資本の純変動	8,390,652,707
--------	---------------

期首現在純資産額	32,729,869,785
----------	----------------

期末現在純資産額	41,735,762,906
----------	----------------

NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表

2018年10月31日現在

（日本円で表示）

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%
965,980 AXA WF-FRAMLINGTON GLB RE SEC I ACC	米ドル	10,547,732,241	10,669,901,197	25.56
1,946,312 BROOKFIELD GL.RE.INST.(E) USD ACC	米ドル	7,624,943,804	7,797,960,302	18.68
1,263,352 COHEN&STEERS GLOB RE SEC FD IX ACC	米ドル	1,982,829,263	2,040,368,954	4.89
173,541 EDR OF CS 0 HDG LONG USD 1000V ACC	米ドル	893,473,323	1,172,898,717	2.81
3,786,016 ISHARES DEVELOPED MK PROP UCITS DIS	米ドル	10,324,075,730	10,637,855,243	25.49
469,801 ISHARES JAPAN REIT ETF	日本円	864,368,649	846,111,601	2.03
2,472,884 PRINCIPAL GIF GL PROP SEC USD I ACC	米ドル	7,318,760,520	7,781,813,902	18.65
オープン・エンド型投資信託合計		39,556,183,530	40,946,909,916	98.11
投資有価証券合計		39,556,183,530	40,946,909,916	98.11

投資有価証券の分類

2018年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	44.17
	ファンド運用活動	18.65
		62.82
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	33.26
		33.26
日本		
	ファンド運用活動	2.03
		2.03
投資有価証券合計		98.11

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディング・リミテッド

(2018年10月31日現在)

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現評価損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現評価損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現純損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現純損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替評価損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

NGF-COMMODITYトレーディング・リミテッド

純資産計算書

2018年10月31日現在

（日本円で表示）

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 18,272,439,867円） 17,910,086,189

銀行預金 455,601,624

投資証券発行に係る未収金 13,956,366

資産合計

18,379,644,179

負債

投資証券買戻に係る未払金 37,019,148

投資有価証券購入未払金 28,789,118

負債合計

65,808,266

純資産額

18,313,835,913

発行済投資証券口数 23,556,119,923口

1口当たり純資産価格 0.7775

NGF-COMMODITYトレーディング・リミテッド

運用計算書および純資産変動計算書 2018年10月31日終了年度

(日本円で表示)

日本円

収益

銀行利息	275,227
------	---------

収益合計

275,227

費用

保管費用	890,364
------	---------

取引費用	229,025
------	---------

費用合計

1,119,389

投資純損失

(844,162)

以下に係る実現純（損失）

外国為替	(8,711,666)
------	-------------

投資有価証券	(82,011,686)
--------	--------------

投資純損失および当期実現損失

(91,567,514)

以下に係る未実現評価（損）の純変動

投資有価証券	(150,298,273)
--------	---------------

運用による純資産の純減少

(241,865,787)

資本の変動

投資証券発行手取額	6,486,606,568
-----------	---------------

投資証券買戻支払額	(2,251,530,610)
-----------	-----------------

資本の純変動

4,235,075,958

期首現在純資産額

14,320,625,742

期末現在純資産額

18,313,835,913

NGF-COMMODITYトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2018年10月31日現在

（日本円で表示）

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%
89,980 CS NOVA LUX-COMDTY PLUS 1B USD ACC	米ドル	7,380,350,365	6,948,148,627	37.94
72,840 EDR OF CS 0 HDG LONG USD 1000V ACC	米ドル	368,244,520	492,295,238	2.69
6,382,332 GS-GSQUARTIX MOD STRAT FD X USD ACC	米ドル	7,043,744,313	6,895,005,965	37.65
206,791 ISHARES GBL INF LK GVT BD UCITS ACC	米ドル	3,480,100,669	3,574,636,359	19.52
オープン・エンド型投資信託合計		18,272,439,867	17,910,086,189	97.80
投資有価証券合計		18,272,439,867	17,910,086,189	97.80

投資有価証券の分類
2018年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	78.28
		78.28
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	19.52
		19.52
投資有価証券合計		97.80

（*）百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

NGF-COMMODITYトレーディング・リミテッド

（2018年10月31日現在）

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現評価損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現評価損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現純損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現純損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替評価損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の実現為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

(2) 【2017年10月31日終了年度】

【貸借対照表】

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2017年10月31日現在

結合計算書

(日本円で表示)

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 998,813,778,801円）	2.3	1,085,570,925,074
受益証券発行に係る未収金		3,436,865,408
投資有価証券売却に係る未収金		1,459,056,403
その他の資産		372,708
資産合計		1,090,467,219,593
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		3,436,865,408
買戻しに係る未払金		1,459,056,403
未払管理報酬	4	325,295,506
未払投資助言報酬	6	167,309,690
未払管理事務代行報酬	5	92,925,061
未払代行協会会員報酬	8	27,877,836
未払専門家報酬		20,968,375
未払印刷および公告費		18,300,422
未払保管報酬	7	9,294,094
未払受託報酬	3	5,650,085
未払弁護士報酬		1,006,220
その他の未払費用		617,940
負債合計		5,565,167,040
純資産額		1,084,902,052,553

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2017年10月31日現在

日本大型株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 128,602,302,990円）	2.3	161,017,290,566
受益証券発行に係る未収金		445,228,797
投資有価証券売却に係る未収金		200,795,943
資産合計		161,663,315,306
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		445,228,797
買戻しに係る未払金		200,795,943
未払管理報酬	4	47,113,886
未払投資助言報酬	6	24,232,134
未払管理事務代行報酬	5	13,458,739
未払代行協会員報酬	8	4,037,670
未払専門家報酬		2,182,909
未払印刷および公告費		2,140,972
未払保管報酬	7	1,346,106
未払受託報酬	3	565,022
未払弁護士報酬		173,392
その他の未払費用		61,794
負債合計		741,337,364
純資産額		160,921,977,942
発行済受益証券口数		132,981,545,529口
1口当たり純資産価格		1.2101

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2017年10月31日現在

日本小型株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 47,387,841,950円）	2.3	64,549,274,458
受益証券発行に係る未収金		178,186,355
投資有価証券売却に係る未収金		80,872,072
その他の資産		36,306
資産合計		64,808,369,191
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		178,186,355
買戻しに係る未払金		80,872,072
未払管理報酬	4	19,035,933
未払投資助言報酬	6	9,790,781
未払管理事務代行報酬	5	5,437,868
未払代行協会員報酬	8	1,631,377
未払専門家報酬		1,830,439
未払印刷および公告費		1,510,353
未払保管報酬	7	543,877
未払受託報酬	3	565,022
その他の未払費用		61,794
負債合計		299,465,871
純資産額		64,508,903,320
発行済受益証券口数		38,194,191,560口
1口当たり純資産価格		1.6890

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2017年10月31日現在

グローバル株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 116,638,905,082円）	2.3	132,991,111,699
受益証券発行に係る未収金		363,382,858
投資有価証券売却に係る未収金		172,711,540
資産合計		133,527,206,097
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		363,382,858
買戻しに係る未払金		172,711,540
未払管理報酬	4	40,024,266
未払投資助言報酬	6	20,585,732
未払管理事務代行報酬	5	11,433,476
未払代行協会員報酬	8	3,430,080
未払専門家報酬		2,222,512
未払印刷および公告費		1,993,205
未払保管報酬	7	1,143,543
未払受託報酬	3	565,022
未払弁護士報酬		118,944
その他の未払費用		61,794
負債合計		617,672,972
純資産額		132,909,533,125
発行済受益証券口数		99,058,869,148口
1口当たり純資産価格		1.3417

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2017年10月31日現在

エマージング株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 39,364,230,649円）	2.3	46,972,468,643
受益証券発行に係る未収金		127,692,095
投資有価証券売却に係る未収金		101,844,296
その他の資産		70,841
資産合計		47,202,075,875
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		127,692,095
買戻しに係る未払金		101,844,296
未払管理報酬	4	14,216,630
未払投資助言報酬	6	7,312,063
未払管理事務代行報酬	5	4,061,172
未払代行協会員報酬	8	1,218,361
未払専門家報酬		2,222,512
未払印刷および公告費		1,408,336
未払保管報酬	7	406,180
未払受託報酬	3	565,022
その他の未払費用		61,794
負債合計		261,008,461
純資産額		46,941,067,414
発行済受益証券口数		36,997,777,703口
1口当たり純資産価格		1.2688

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2017年10月31日現在

グローバル債券ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 101,195,415,484円）	2.3	103,260,962,555
受益証券発行に係る未収金		330,500,821
投資有価証券売却に係る未収金		113,491,692
資産合計		103,704,955,068
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		330,500,821
買戻しに係る未払金		113,491,692
未払管理報酬	4	31,047,287
未払投資助言報酬	6	15,968,596
未払管理事務代行報酬	5	8,869,076
未払代行協会員報酬	8	2,660,754
未払専門家報酬		2,222,512
未払印刷および公告費		1,774,551
未払保管報酬	7	887,058
未払受託報酬	3	565,022
未払弁護士報酬		55,183
その他の未払費用		61,794
負債合計		508,104,346
純資産額		103,196,850,722
発行済受益証券口数		105,118,727,978口
1口当たり純資産価格		0.9817

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2017年10月31日現在

ハイイールド債券ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 66,898,582,621円）	2.3	71,032,412,033
受益証券発行に係る未収金		285,653,438
投資有価証券売却に係る未収金		118,321,638
その他の資産		16,397
資産合計		71,436,403,506
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		285,653,438
買戻しに係る未払金		118,321,638
未払管理報酬	4	21,572,743
未払投資助言報酬	6	11,095,545
未払管理事務代行報酬	5	6,162,540
未払代行協会員報酬	8	1,848,779
未払専門家報酬		2,222,512
未払印刷および公告費		1,568,078
未払保管報酬	7	616,356
未払受託報酬	3	565,022
その他の未払費用		61,794
負債合計		449,688,445
純資産額		70,986,715,061
発行済受益証券口数		55,568,071,100口
1口当たり純資産価格		1.2775

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2017年10月31日現在

オルタナティブ・ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 289,936,741,278円）	2.3	294,898,500,205
受益証券発行に係る未収金		1,045,933,786
投資有価証券売却に係る未収金		437,898,756
資産合計		296,382,332,747
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		1,045,933,786
買戻しに係る未払金		437,898,756
未払管理報酬	4	88,754,477
未払投資助言報酬	6	45,649,210
未払管理事務代行報酬	5	25,353,921
未払代行協会員報酬	8	7,606,276
未払専門家報酬		2,222,512
未払印刷および公告費		3,192,086
未払保管報酬	7	2,535,845
未払受託報酬	3	565,022
未払弁護士報酬		469,337
その他の未払費用		61,794
負債合計		1,660,243,022
純資産額		294,722,089,725
発行済受益証券口数		421,498,324,201口
1口当たり純資産価格		0.6992

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2017年10月31日現在

不動産（REIT）ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 31,432,080,307円）	2.3	32,729,739,611
受益証券発行に係る未収金		94,086,757
投資有価証券売却に係る未収金		35,104,176
その他の資産		103,146
資産合計		32,859,033,690
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		94,086,757
買戻しに係る未払金		35,104,176
未払管理報酬	4	9,959,500
未払投資助言報酬	6	5,122,488
未払管理事務代行報酬	5	2,845,058
未払代行協会員報酬	8	853,523
未払専門家報酬		1,830,439
未払印刷および公告費		1,306,904
未払保管報酬	7	284,548
未払受託報酬	3	565,022
その他の未払費用		61,794
負債合計		152,020,209
純資産額		32,707,013,481
発行済受益証券口数		35,053,005,182口
1口当たり純資産価格		0.9331

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書

2017年10月31日現在

コモディティ・ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 14,906,631,922円）	2.3	14,320,620,268
受益証券発行に係る未収金		41,184,993
投資有価証券売却に係る未収金		20,956,148
その他の資産		146,018
資産合計		14,382,907,427
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		41,184,993
買戻しに係る未払金		20,956,148
未払管理報酬	4	4,287,752
未払投資助言報酬	6	2,205,329
未払管理事務代行報酬	5	1,224,847
未払代行協会員報酬	8	367,453
未払専門家報酬		2,222,512
未払印刷および公告費		1,176,189
未払保管報酬	7	122,497
未払受託報酬	3	564,887
その他の未払費用		61,794
負債合計		74,374,401
純資産額		14,308,533,026
発行済受益証券口数		21,050,140,439口
1口当たり純資産価格		0.6797

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

【損益計算書】

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2017年10月31日終了年度

結合計算書

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	3,047,438,465
投資助言報酬	6	1,567,618,818
管理事務代行報酬	5	870,294,252
代行協会員報酬	8	261,096,990
保管報酬	7	87,069,564
印刷および公告費		28,498,583
専門家報酬		22,407,207
弁護士報酬		17,180,463
受託報酬	3	16,779,731
登録料		219,070
その他の報酬		2,009,783
費用合計		5,920,612,926
投資純損失		(5,920,612,926)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	11,955,587,638
外国為替	2.6	(162,862)
投資純損失および当期実現利益		6,034,811,850
以下に係る未実現評価益の純変動		
投資有価証券	2.3	98,852,445,033
運用による純資産の純増加		104,887,256,883
資本の変動		
受益証券発行手取額		473,096,386,236
受益証券買戻支払額		(174,470,493,454)
資本の純変動		298,625,892,782
期首現在純資産額		681,388,902,888
期末現在純資産額		1,084,902,052,553

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2017年10月31日終了年度

日本大型株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	467,766,150
投資助言報酬	6	240,621,607
管理事務代行報酬	5	133,585,366
代行協会員報酬	8	40,077,001
保管報酬	7	13,364,786
印刷および公告費		3,605,813
専門家報酬		2,333,684
弁護士報酬		1,977,915
受託報酬	3	1,692,675
登録料		21,907
その他の報酬		242,431
費用合計		905,289,335
投資純損失		(905,289,335)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	4,847,786,186
外国為替	2.6	(16,974)
投資純損失および当期実現利益		3,942,479,877
以下に係る未実現評価益の純変動		
投資有価証券	2.3	30,715,086,395
運用による純資産の純増加		34,657,566,272
資本の変動		
受益証券発行手取額		62,547,764,843
受益証券買戻支払額		(33,704,486,099)
資本の純変動		28,843,278,744
期首現在純資産額		97,421,132,926
期末現在純資産額		160,921,977,942

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2017年10月31日終了年度

日本小型株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	193,774,074
投資助言報酬	6	99,678,693
管理事務代行報酬	5	55,338,256
代行協会員報酬	8	16,602,005
保管報酬	7	5,536,353
印刷および公告費		2,205,922
専門家報酬		1,952,788
弁護士報酬		1,569,621
受託報酬	3	1,692,675
登録料		21,907
その他の報酬		168,633
費用合計		378,540,927
投資純損失		(378,540,927)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	4,031,864,964
外国為替	2.6	(15,133)
投資純損失および当期実現利益		3,653,308,904
以下に係る未実現評価益の純変動		
投資有価証券	2.3	13,305,000,484
運用による純資産の純増加		16,958,309,388
資本の変動		
受益証券発行手取額		25,886,264,510
受益証券買戻支払額		(17,901,929,597)
資本の純変動		7,984,334,913
期首現在純資産額		39,566,259,019
期末現在純資産額		64,508,903,320

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2017年10月31日終了年度

グローバル株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	390,356,904
投資助言報酬	6	200,801,887
管理事務代行報酬	5	111,478,698
代行協会員報酬	8	33,444,757
保管報酬	7	11,153,070
印刷および公告費		3,207,112
専門家報酬		2,376,566
弁護士報酬		1,812,289
受託報酬	3	1,692,675
登録料		21,907
その他の報酬		224,172
費用合計		756,570,037
投資純損失		(756,570,037)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	2,036,812,872
外国為替	2.6	(16,817)
投資純損失および当期実現利益		1,280,226,018
以下に係る未実現評価益の純変動		
投資有価証券	2.3	22,179,365,542
運用による純資産の純増加		23,459,591,560
資本の変動		
受益証券発行手取額		53,885,791,244
受益証券買戻支払額		(23,416,379,623)
資本の純変動		30,469,411,621
期首現在純資産額		78,980,529,944
期末現在純資産額		132,909,533,125

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2017年10月31日終了年度

エマージング株式ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	136,239,587
投資助言報酬	6	70,082,747
管理事務代行報酬	5	38,907,369
代行協会員報酬	8	11,672,552
保管報酬	7	3,892,491
印刷および公告費		1,946,018
専門家報酬		2,376,533
弁護士報酬		1,426,334
受託報酬	3	1,692,675
登録料		21,907
その他の報酬		154,132
費用合計		268,412,345
投資純損失		(268,412,345)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	936,179,398
外国為替	2.6	(16,291)
投資純損失および当期実現利益		667,750,762
以下に係る未実現評価益の純変動		
投資有価証券	2.3	9,773,362,209
運用による純資産の純増加		10,441,112,971
資本の変動		
受益証券発行手取額		15,740,540,582
受益証券買戻支払額		(9,184,330,189)
資本の純変動		6,556,210,393
期首現在純資産額		29,943,744,050
期末現在純資産額		46,941,067,414

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2017年10月31日終了年度

グローバル債券ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	252,871,560
投資助言報酬	6	130,078,164
管理事務代行報酬	5	72,216,053
代行協会員報酬	8	21,665,513
保管報酬	7	7,224,869
印刷および公告費		2,598,362
専門家報酬		2,376,566
弁護士報酬		1,682,168
受託報酬	3	1,692,675
登録料		21,907
その他の報酬		180,686
費用合計		492,608,523
投資純損失		(492,608,523)
以下に係る実現純（損失）		
投資有価証券	2.3	(52,970,302)
外国為替	2.6	(16,634)
投資純損失および当期実現損失		(545,595,459)
以下に係る未実現評価益の純変動		
投資有価証券	2.3	5,198,816,762
運用による純資産の純増加		4,653,221,303
資本の変動		
受益証券発行手取額		55,412,457,059
受益証券買戻支払額		(6,949,454,285)
資本の純変動		48,463,002,774
期首現在純資産額		50,080,626,645
期末現在純資産額		103,196,850,722

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2017年10月31日終了年度

ハイイールド債券ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	170,771,211
投資助言報酬	6	87,845,722
管理事務代行報酬	5	48,769,256
代行協会員報酬	8	14,631,230
保管報酬	7	4,879,125
印刷および公告費		2,193,870
専門家報酬		2,376,566
弁護士報酬		1,509,410
受託報酬	3	1,692,675
登録料		21,907
その他の報酬		163,419
費用合計		334,854,391
投資純損失		(334,854,391)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	435,116,166
外国為替	2.6	(16,380)
投資純損失および当期実現利益		100,245,395
以下に係る未実現評価益の純変動		
投資有価証券	2.3	5,087,696,388
運用による純資産の純増加		5,187,941,783
資本の変動		
受益証券発行手取額		36,725,766,822
受益証券買戻支払額		(8,699,840,046)
資本の純変動		28,025,926,776
期首現在純資産額		37,772,846,502
期末現在純資産額		70,986,715,061

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2017年10月31日終了年度

オルタナティブ・ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	868,963,856
投資助言報酬	6	447,001,716
管理事務代行報酬	5	248,157,893
代行協会員報酬	8	74,450,070
保管報酬	7	24,827,734
印刷および公告費		5,894,707
専門家報酬		2,376,566
弁護士報酬		2,502,821
受託報酬	3	1,692,675
登録料		21,907
その他の報酬		362,001
費用合計		1,676,251,946
投資純損失		(1,676,251,946)
以下に係る実現純（損失）		
投資有価証券	2.3	(482,195,982)
外国為替	2.6	(18,438)
投資純損失および当期実現損失		(2,158,466,366)
以下に係る未実現評価益の純変動		
投資有価証券	2.3	10,641,659,240
運用による純資産の純増加		8,483,192,874
資本の変動		
受益証券発行手取額		112,706,517,765
受益証券買戻支払額		(40,760,613,566)
資本の純変動		71,945,904,199
期首現在純資産額		214,292,992,652
期末現在純資産額		294,722,089,725

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書 2017年10月31日終了年度

不動産（REIT）ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	88,495,747
投資助言報酬	6	45,522,941
管理事務代行報酬	5	25,272,738
代行協会員報酬	8	7,582,017
保管報酬	7	2,528,369
印刷および公告費		1,703,048
専門家報酬		1,952,788
弁護士報酬		1,366,724
受託報酬	3	1,692,675
登録料		21,907
その他の報酬		142,120
費用合計		176,281,074
投資純損失		(176,281,074)
以下に係る実現純（損）益		
投資有価証券	2.3	58,706,038
外国為替	2.6	(14,771)
投資純損失および当期実現利益		(117,589,807)
以下に係る未実現評価益の純変動		
投資有価証券	2.3	2,643,965,660
運用による純資産の純増加		2,526,375,853
資本の変動		
受益証券発行手取額		14,320,386,480
受益証券買戻支払額		(2,359,848,301)
資本の純変動		11,960,538,179
期首現在純資産額		18,220,099,449
期末現在純資産額		32,707,013,481

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書
2017年10月31日終了年度

コモディティ・ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	38,439,219
投資助言報酬	6	19,773,655
管理事務代行報酬	5	10,977,428
代行協会員報酬	8	3,293,271
保管報酬	7	1,098,161
印刷および公告費		1,440,718
専門家報酬		2,376,566
弁護士報酬		1,307,720
受託報酬	3	1,595,588
登録料		21,907
その他の報酬		131,206
費用合計		80,455,439
投資純損失		(80,455,439)
以下に係る実現純（損失）		
投資有価証券	2.3	(116,303,019)
外国為替	2.6	(15,795)
投資純損失および当期実現損失		(196,774,253)
以下に係る未実現評価益の純変動		
投資有価証券	2.3	849,704,538
運用による純資産の純増加		652,930,285
資本の変動		
受益証券発行手取額		6,225,905,524
受益証券買戻支払額		(1,285,404,387)
資本の純変動		4,940,501,137
期首現在純資産額		8,715,101,604
期末現在純資産額		14,308,533,026

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

財務書類に対する注記

2017年10月31日現在

注１．活動

日興グローバル・ファンズ（以下「ファンド」という。）は、アンブレラ型ユニット・トラストとして設立された、ケイマン諸島のシリーズ・ユニット・トラストの集合体である。

2017年10月31日現在、以下の10本のサブ・ファンドおよびそれぞれのトレーディング・カンパニー（以下、各々を「トレーディング・カンパニー」、総称して「トレーディング・カンパニーズ」という。）が運用されていた。

サブ・ファンド	関連するトレーディング・カンパニー
日本大型株式ファンド	NGF-JLCEトレーディング・リミテッド
日本小型株式ファンド	NGF-JSCEトレーディング・リミテッド
グローバル株式ファンド	NGF-GEトレーディング・リミテッド
エマージング株式ファンド	NGF-EEトレーディング・リミテッド
日本債券ファンド	NGF-JBトレーディング・リミテッド
グローバル債券ファンド	NGF-GBトレーディング・リミテッド
ハイイールド債券ファンド	NGF-HYBトレーディング・リミテッド
オルタナティブ・ファンド	NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド
不動産（REIT）ファンド	NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッド
コモディティ・ファンド	NGF-COMMODITYトレーディング・リミテッド

2017年10月31日現在、運用中の各サブ・ファンドは、基本信託証書および各個別の信託証書に従って構成されていた。

サブ・ファンドの投資目的は、分散投資を通じて、長期に亘り投資元本の最適な増加を達成することである。

日本大型株式ファンド

日本大型株式ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-JLCEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-JLCEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-JLCEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-JLCEトレーディングの投資証券は日本大型株式ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

日本大型株式ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-JLCEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

日本小型株式ファンド

日本小型株式ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-JSCEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-JSCEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-JSCEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-JSCEトレーディングの投資証券は日本小型株式ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

日本小型株式ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-JSCEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

グローバル株式ファンド

グローバル株式ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-GEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-GEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-GEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-GEトレーディングの投資証券はグローバル株式ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

グローバル株式ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-GEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

エマージング株式ファンド

エマージング株式ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-EEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-EEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-EEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-EEトレーディングの投資証券はエマージング株式ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

エマージング株式ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-EEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

日本債券ファンド

日本債券ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-JBトレーディング・リミテッド（以下「NGF-JBトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-JBトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-JBトレーディングの投資証券は日本債券ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

日本債券ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-JBトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

グローバル債券ファンド

グローバル債券ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-GBトレーディング・リミテッド（以下「NGF-GBトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-GBトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-GBトレーディングの投資証券はグローバル債券ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

グローバル債券ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-GBトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

ハイイールド債券ファンド

ハイイールド債券ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-HYBトレーディング・リミテッド（以下「NGF-HYBトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-HYBトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-HYBトレーディングの投資証券はハイイールド債券ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

ハイイールド債券ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-HYBトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

オルタナティブ・ファンド

オルタナティブ・ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-ALTERNATIVEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-ALTERNATIVEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-ALTERNATIVEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-ALTERNATIVEトレーディングの投資証券はオルタナティブ・ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

オルタナティブ・ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-ALTERNATIVEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

不動産（REIT）ファンド

不動産（REIT）ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッド（以下「NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディングの投資証券は不動産（REIT）ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

不動産（REIT）ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

コモディティ・ファンド

コモディティ・ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-COMMODITYトレーディング・リミテッド（以下「NGF-COMMODITYトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-COMMODITYトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-COMMODITYトレーディングの投資証券はコモディティ・ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

コモディティ・ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-COMMODITYトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

注2．重要な会計方針

2.1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2.2 純資産計算書ならびに運用計算書および純資産変動計算書

ファンドの結合財務書類は日本円で表示されている。純資産計算書の結合計算書ならびに運用計算書および純資産変動計算書の結合計算書は、サブ・ファンドの純資産計算書ならびに運用計算書および純資産変動計算書の合計である。

2.3 投資有価証券の評価

サブ・ファンドの各トレーディング・カンパニーへの投資は、管理事務代行会社によって計算された純資産総額に基づき評価される。

未実現評価損益の変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現純損益は、平均原価法を用いて計算される。

2.4 設立費用

設立費用は、全額償却済である。

2.5 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

2.6 外貨換算

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、2017年10月31日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現純損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価に関連して生じる未実現為替評価損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算書に直接計上される。

注3．受託報酬

受託会社は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.015%の受託報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われ、下限を年間12,500米ドル、上限を年間15,000米ドルとする。

注4．管理報酬

管理会社は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.35%の管理報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。その年率0.32%から、全てのサブ・ファンドの純資産総額に応じて適用される下記の料率で、投資運用報酬として投資運用会社に、また販売報酬として販売会社に支払われる。

- ・ 純資産総額のうち3,000億円以下の部分：0.30%（投資運用報酬）および0.02%（販売報酬）
- ・ 純資産総額3,000億円を超え5,000億円以下の部分：0.25%（投資運用報酬）および0.07%（販売報酬）
- ・ 純資産総額5,000億円を超え1兆円以下の部分：0.20%（投資運用報酬）および0.12%（販売報酬）
- ・ 純資産総額1兆円を超え1兆3,000億円以下の部分：0.10%（投資運用報酬）および0.22%（販売報酬）
- ・ 純資産総額1兆3,000億円を超える部分：0.05%（投資運用報酬）および0.27%（販売報酬）

注５．管理事務代行報酬

管理事務代行会社は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.10%の管理事務代行報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

注６．投資助言報酬

投資助言会社は、各投資助言会社の資格において、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.13%の報酬を日興グローバルラップ株式会社のためにおよび0.05%の報酬をSMBC日興証券株式会社のために受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

注７．保管報酬

保管会社は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.01%の保管報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

注8．代行協会員報酬

代行協会員は、各サブ・ファンドの資産から、サブ・ファンドの純資産額に対して年率0.03%の代行協会員報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

注9．日本債券ファンドに関する費用

10年日本国債利回り（以下「日本国債利回り」という。）が利回り参照日に0%未満である場合、日本債券ファンドの純資産総額に連動する受託報酬を除く全ての報酬について、注記4から8に記載された料率の50%に相当する料率を減額する。利回り参照日は、各暦四半期の最終月の20日目の暦日（すなわち3月20日、6月20日、9月20日および12月20日）または当該日が日本における営業日ではない場合は、日本の翌営業日である。

受託報酬については、利回り参照日の日本国債利回りが0%未満である場合、関連する四半期については年12,500米ドルが適用される。

料率が減額される条件についてのさらなる詳細は日本債券ファンドの英文目論見書において規定されている。

注10．税金

10.1 ケイマン諸島

ケイマン諸島において、所得税またはキャピタル・ゲイン税が賦課されることはなく、ファンドは、ケイマン諸島総督から、設定日以降50年間にわたりすべての現地における所得税、キャピタル・ゲイン税および資本税を免除されることが明記された保証書を受領している。そのため、所得税引当金は、本財務書類に計上されていない。

10.2 その他の国々

ファンドは、その他の国々を源泉とする特定の収益に対し源泉徴収税またはその他の税金を課される可能性がある。受益証券を購入しようとする者は、各々の法域で適用される法律の下で、受益証券の購入、保有および買戻しにより発生する可能性のある課税関係またはその他の帰結を判断するため、各自が市民権、住所および居住地を有する国の法律および税務専門家に相談すべきである。

注11．関連会社取引

管理会社、受託会社、管理事務代行会社および保管会社、投資助言会社ならびに代行協会員および販売会社は、ファンドの関係法人とみなされる。関係法人への報酬は、各サブ・ファンドの2017年10月31日終了年度の運用計算書および純資産変動計算書に計上され、財務書類に対する注記に詳述されている。

注12．受益証券の申込および買戻しに関する条項

受益証券は、英文目論見書に記載される取得申込通知の手続きに従って、いずれかの発行日に、関連する受益証券の当該発行日現在の受益証券 1 口当たり純資産価格（以下「発行価格」という。）で発行され購入される。発行価格は、停止手続きに服しつつ、管理事務代行会社により、当該発行日に計算され公表される。

受益証券は、英文目論見書に記載される買戻請求通知の手続きに従って、いずれかの買戻日に、関連する受益証券の当該買戻日現在の受益証券 1 口当たり純資産価格（以下「買戻価格」という。）で買い戻すことができる。買戻価格は、停止手続きに服しつつ、管理事務代行会社により、当該買戻日に計算され公表される。

注13．2017年10月31日現在の投資対象の評価

各サブ・ファンドの2017年10月31日現在の純資産額は、基本信託証書に記載される評価原則に従って算出されている。特に、トレーディング・カンパニーズが保有する集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日において入手可能な純資産額で評価されている。（かかる評価日現在の純資産額が入手できない場合、直前日現在の純資産額が使用される。）

トレーディング・カンパニーズの投資対象が、2017年10月31日現在の純資産額で評価されたとした場合、トレーディング・カンパニーズの純資産額は以下の金額（日本円）となる。

通貨／トレーディング・カンパニー	NGF-JLCE トレーディング・リミテッド	NGF-JSCE トレーディング・リミテッド	NGF-GE トレーディング・リミテッド	NGF-EE トレーディング・リミテッド	NGF-JB トレーディング・リミテッド
再計算純資産額	160,330,845,998	64,692,391,883	133,278,849,746	47,240,973,007	163,831,674,268
通貨／トレーディング・カンパニー	NGF-GB トレーディング・リミテッド	NGF-HYB トレーディング・リミテッド	NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド	NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディング・リミテッド	NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッド
再計算純資産額	103,372,644,975	71,050,186,580	295,511,293,478	32,816,637,037	14,349,461,982

上記の場合、2017年10月31日現在の各サブ・ファンドの純資産額および受益証券 1 口当たり純資産価格（日本円）は以下の通りとなる。

	日興グローバル・ファンズ - 日本大型株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - 日本小型株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - グローバル株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - エマージング株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - 日本債券ファンド
再計算純資産額	160,235,533,374	64,652,020,745	133,197,271,172	47,209,571,778	163,732,497,969
再計算 1 口当たり純資産価格	1.2049	1.6927	1.3446	1.2760	1.0379
	日興グローバル・ファンズ - グローバル債券ファンド	日興グローバル・ファンズ - ハイイールド債券ファンド	日興グローバル・ファンズ - オルタナティブ・ファンド	日興グローバル・ファンズ - 不動産 (REIT) ファンド	日興グローバル・ファンズ - コモディティ・ファンド
再計算純資産額	103,308,533,142	71,004,489,608	295,334,882,988	32,793,910,907	14,337,374,740
再計算 1 口当たり純資産価格	0.9828	1.2778	0.7007	0.9356	0.68117

2017年10月31日現在の各サブ・ファンドの公式および再計算 1 口当たり純資産価格の間の差異は以下の通りである。

日興グローバル・ファンズ - 日本大型株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - 日本小型株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - グローバル株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - エマージング株式ファンド	日興グローバル・ファンズ - 日本債券ファンド
---------------------------	---------------------------	----------------------------	-----------------------------	-------------------------

公式１口当たり 純資産価格	1.2101	1.6890	1.3417	1.2688	1.0377
再計算１口当たり 純資産価格	1.2049	1.6927	1.3446	1.2760	1.0379
百分率差	(0.43)	0.22	0.22	0.57	0.02
	日興グローバル・ ファンズ - グローバル債券 ファンド	日興グローバル・ ファンズ - ハイイールド債券 ファンド	日興グローバル・ ファンズ - オルタナティブ・ ファンド	日興グローバル・ ファンズ - 不動産（REIT） ファンド	日興グローバル・ ファンズ - コモディティ・ ファンド
公式１口当たり 純資産価格	0.9817	1.2775	0.6992	0.9331	0.6797
再計算１口当たり 純資産価格	0.9828	1.2778	0.7007	0.9356	0.6811
百分率差	0.11	0.02	0.21	0.26	0.21

注14．後発事象

現在の財務書類に開示が必要であると受託会社および管理会社が判断する、年度末後から監査人の意見書の日付までに重要な事象はなかった。

[次へ](#)

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2017

Combined statement

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 998,813,778,801)	2.3	1,085,570,925,074
Receivable on subscriptions		3,436,865,408
Receivable on investments sold		1,459,056,403
Other assets		372,708
Total assets		1,090,467,219,593
Liabilities		
Payable on investments purchased		3,436,865,408
Payable on repurchases		1,459,056,403
Manager fees payable	4	325,295,506
Investment Advisory fees payable	6	167,309,690
Administrator fees payable	5	92,925,061
Agent Company fees payable	8	27,877,836
Professional expenses payable		20,968,375
Printing and publishing expenses payable		18,300,422
Custodian fees payable	7	9,294,094
Trustee fees payable	3	5,650,085
Legal expenses payable		1,006,220
Other expenses payable		617,940
Total liabilities		5,565,167,040
Net assets		1,084,902,052,553

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2017

Japan Large Cap Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 128,602,302,990)	2.3	161,017,290,566
Receivable on subscriptions		445,228,797
Receivable on investments sold		200,795,943
Total assets		161,663,315,306
Liabilities		
Payable on investments purchased		445,228,797
Payable on repurchases		200,795,943
Manager fees payable	4	47,113,886
Investment Advisory fees payable	6	24,232,134
Administrator fees payable	5	13,458,739
Agent Company fees payable	8	4,037,670
Professional expenses payable		2,182,909
Printing and publishing expenses payable		2,140,972
Custodian fees payable	7	1,346,106
Trustee fees payable	3	565,022
Legal expenses payable		173,392
Other expenses payable		61,794
Total liabilities		741,337,364
Net assets		160,921,977,942
Number of units outstanding		132,981,545,529
Net asset value per unit		1.2101

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2017

Japan Small Cap Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 47,387,841,950)	2.3	64,549,274,458
Receivable on subscriptions		178,186,355
Receivable on investments sold		80,872,072
Other assets		36,306
Total assets		64,808,369,191
Liabilities		
Payable on investments purchased		178,186,355
Payable on repurchases		80,872,072
Manager fees payable	4	19,035,933
Investment Advisory fees payable	6	9,790,781
Administrator fees payable	5	5,437,868
Agent Company fees payable	8	1,631,377
Professional expenses payable		1,830,439
Printing and publishing expenses payable		1,510,353
Custodian fees payable	7	543,877
Trustee fees payable	3	565,022
Other expenses payable		61,794
Total liabilities		299,465,871
Net assets		64,508,903,320
Number of units outstanding		38,194,191,560
Net asset value per unit		1.6890

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2017

Global Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 116,638,905,082)	2.3	132,991,111,699
Receivable on subscriptions		363,382,858
Receivable on investments sold		172,711,540
Total assets		133,527,206,097
Liabilities		
Payable on investments purchased		363,382,858
Payable on repurchases		172,711,540
Manager fees payable	4	40,024,266
Investment Advisory fees payable	6	20,585,732
Administrator fees payable	5	11,433,476
Agent Company fees payable	8	3,430,080
Professional expenses payable		2,222,512
Printing and publishing expenses payable		1,993,205
Custodian fees payable	7	1,143,543
Trustee fees payable	3	565,022
Legal expenses payable		118,944
Other expenses payable		61,794
Total liabilities		617,672,972
Net assets		132,909,533,125
Number of units outstanding		99,058,869,148
Net asset value per unit		1.3417

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2017

Emerging Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 39,364,230,649)	2.3	46,972,468,643
Receivable on subscriptions		127,692,095
Receivable on investments sold		101,844,296
Other assets		70,841
Total assets		47,202,075,875
Liabilities		
Payable on investments purchased		127,692,095
Payable on repurchases		101,844,296
Manager fees payable	4	14,216,630
Investment Advisory fees payable	6	7,312,063
Administrator fees payable	5	4,061,172
Agent Company fees payable	8	1,218,361
Professional expenses payable		2,222,512
Printing and publishing expenses payable		1,408,336
Custodian fees payable	7	406,180
Trustee fees payable	3	565,022
Other expenses payable		61,794
Total liabilities		261,008,461
Net assets		46,941,067,414
Number of units outstanding		36,997,777,703
Net asset value per unit		1.2688

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2017

Global Bond Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 101,195,415,484)	2.3	103,260,962,555
Receivable on subscriptions		330,500,821
Receivable on investments sold		113,491,692
Total assets		103,704,955,068
Liabilities		
Payable on investments purchased		330,500,821
Payable on repurchases		113,491,692
Manager fees payable	4	31,047,287
Investment Advisory fees payable	6	15,968,596
Administrator fees payable	5	8,869,076
Agent Company fees payable	8	2,660,754
Professional expenses payable		2,222,512
Printing and publishing expenses payable		1,774,551
Custodian fees payable	7	887,058
Trustee fees payable	3	565,022
Legal expenses payable		55,183
Other expenses payable		61,794
Total liabilities		508,104,346
Net assets		103,196,850,722
Number of units outstanding		105,118,727,978
Net asset value per unit		0.9817

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2017

High Yield Bond Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 66,898,582,621)	2.3	71,032,412,033
Receivable on subscriptions		285,653,438
Receivable on investments sold		118,321,638
Other assets		16,397
Total assets		71,436,403,506
Liabilities		
Payable on investments purchased		285,653,438
Payable on repurchases		118,321,638
Manager fees payable	4	21,572,743
Investment Advisory fees payable	6	11,095,545
Administrator fees payable	5	6,162,540
Agent Company fees payable	8	1,848,779
Professional expenses payable		2,222,512
Printing and publishing expenses payable		1,568,078
Custodian fees payable	7	616,356
Trustee fees payable	3	565,022
Other expenses payable		61,794
Total liabilities		449,688,445
Net assets		70,986,715,061
Number of units outstanding		55,568,071,100
Net asset value per unit		1.2775

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2017

Alternative Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 289,936,741,278)	2.3	294,898,500,205
Receivable on subscriptions		1,045,933,786
Receivable on investments sold		437,898,756
Total assets		296,382,332,747
Liabilities		
Payable on investments purchased		1,045,933,786
Payable on repurchases		437,898,756
Manager fees payable	4	88,754,477
Investment Advisory fees payable	6	45,649,210
Administrator fees payable	5	25,353,921
Agent Company fees payable	8	7,606,276
Professional expenses payable		2,222,512
Printing and publishing expenses payable		3,192,086
Custodian fees payable	7	2,535,845
Trustee fees payable	3	565,022
Legal expenses payable		469,337
Other expenses payable		61,794
Total liabilities		1,660,243,022
Net assets		294,722,089,725
Number of units outstanding		421,498,324,201
Net asset value per unit		0.6992

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2017

Real Estate (REIT) Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 31,432,080,307)	2.3	32,729,739,611
Receivable on subscriptions		94,086,757
Receivable on investments sold		35,104,176
Other assets		103,146
Total assets		32,859,033,690
Liabilities		
Payable on investments purchased		94,086,757
Payable on repurchases		35,104,176
Manager fees payable	4	9,959,500
Investment Advisory fees payable	6	5,122,488
Administrator fees payable	5	2,845,058
Agent Company fees payable	8	853,523
Professional expenses payable		1,830,439
Printing and publishing expenses payable		1,306,904
Custodian fees payable	7	284,548
Trustee fees payable	3	565,022
Other expenses payable		61,794
Total liabilities		152,020,209
Net assets		32,707,013,481
Number of units outstanding		35,053,005,182
Net asset value per unit		0.9331

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of net assets as at October 31, 2017

Commodity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Assets		
Investments at net asset value (cost JPY 14,906,631,922)	2.3	14,320,620,268
Receivable on subscriptions		41,184,993
Receivable on investments sold		20,956,148
Other assets		146,018
Total assets		14,382,907,427
Liabilities		
Payable on investments purchased		41,184,993
Payable on repurchases		20,956,148
Manager fees payable	4	4,287,752
Investment Advisory fees payable	6	2,205,329
Administrator fees payable	5	1,224,847
Agent Company fees payable	8	367,453
Professional expenses payable		2,222,512
Printing and publishing expenses payable		1,176,189
Custodian fees payable	7	122,497
Trustee fees payable	3	564,887
Other expenses payable		61,794
Total liabilities		74,374,401
Net assets		14,308,533,026
Number of units outstanding		21,050,140,439
Net asset value per unit		0.6797

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2017

Combined statement

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	3,047,438,465
Investment Advisory fees	6	1,567,618,818
Administrator fees	5	870,294,252
Agent Company fees	8	261,096,990
Custodian fees	7	87,069,564
Printing and publishing expenses		28,498,583
Professional expenses		22,407,207
Legal expenses		17,180,463
Trustee fees	3	16,779,731
Registration fees		219,070
Other fees		2,009,783
Total expenses		5,920,612,926
Net investment loss		(5,920,612,926)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	11,955,587,638
Foreign exchange	2.6	(162,862)
Net investment loss and realised gain for the year		6,034,811,850
Net change in unrealised appreciation on		
Investments	2.3	98,852,445,033
Net increase in net assets as result of operations		104,887,256,883
Movement in capital		
Subscriptions of units		473,096,386,236
Repurchases of units		(174,470,493,454)
Net movement in capital		298,625,892,782
Net assets at the beginning of the year		681,388,902,888
Net assets at the end of the year		1,084,902,052,553

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2017

Japan Large Cap Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	467,766,150
Investment Advisory fees	6	240,621,607
Administrator fees	5	133,585,366
Agent Company fees	8	40,077,001
Custodian fees	7	13,364,786
Printing and publishing expenses		3,605,813
Professional expenses		2,333,684
Legal expenses		1,977,915
Trustee fees	3	1,692,675
Registration fees		21,907
Other fees		242,431
Total expenses		905,289,335
Net investment loss		(905,289,335)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	4,847,786,186
Foreign exchange	2.6	(16,974)
Net investment loss and realised gain for the year		3,942,479,877
Net change in unrealised appreciation on		
Investments	2.3	30,715,086,395
Net increase in net assets as result of operations		34,657,566,272
Movement in capital		
Subscriptions of units		62,547,764,843
Repurchases of units		(33,704,486,099)
Net movement in capital		28,843,278,744
Net assets at the beginning of the year		97,421,132,926
Net assets at the end of the year		160,921,977,942

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2017

Japan Small Cap Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	193,774,074
Investment Advisory fees	6	99,678,693
Administrator fees	5	55,338,256
Agent Company fees	8	16,602,005
Custodian fees	7	5,536,353
Printing and publishing expenses		2,205,922
Professional expenses		1,952,788
Legal expenses		1,569,621
Trustee fees	3	1,692,675
Registration fees		21,907
Other fees		168,633
Total expenses		378,540,927
Net investment loss		(378,540,927)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	4,031,864,964
Foreign exchange	2.6	(15,133)
Net investment loss and realised gain for the year		3,653,308,904
Net change in unrealised appreciation on		
Investments	2.3	13,305,000,484
Net increase in net assets as result of operations		16,958,309,388
Movement in capital		
Subscriptions of units		25,886,264,510
Repurchases of units		(17,901,929,597)
Net movement in capital		7,984,334,913
Net assets at the beginning of the year		39,566,259,019
Net assets at the end of the year		64,508,903,320

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2017

Global Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	390,356,904
Investment Advisory fees	6	200,801,887
Administrator fees	5	111,478,698
Agent Company fees	8	33,444,757
Custodian fees	7	11,153,070
Printing and publishing expenses		3,207,112
Professional expenses		2,376,566
Legal expenses		1,812,289
Trustee fees	3	1,692,675
Registration fees		21,907
Other fees		224,172
Total expenses		756,570,037
Net investment loss		(756,570,037)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	2,036,812,872
Foreign exchange	2.6	(16,817)
Net investment loss and realised gain for the year		1,280,226,018
Net change in unrealised appreciation on		
Investments	2.3	22,179,365,542
Net increase in net assets as result of operations		23,459,591,560
Movement in capital		
Subscriptions of units		53,885,791,244
Repurchases of units		(23,416,379,623)
Net movement in capital		30,469,411,621
Net assets at the beginning of the year		78,980,529,944
Net assets at the end of the year		132,909,533,125

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2017

Emerging Equity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	136,239,587
Investment Advisory fees	6	70,082,747
Administrator fees	5	38,907,369
Agent Company fees	8	11,672,552
Custodian fees	7	3,892,491
Printing and publishing expenses		1,946,018
Professional expenses		2,376,533
Legal expenses		1,426,334
Trustee fees	3	1,692,675
Registration fees		21,907
Other fees		154,132
Total expenses		268,412,345
Net investment loss		(268,412,345)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	936,179,398
Foreign exchange	2.6	(16,291)
Net investment loss and realised gain for the year		667,750,762
Net change in unrealised appreciation on		
Investments	2.3	9,773,362,209
Net increase in net assets as result of operations		10,441,112,971
Movement in capital		
Subscriptions of units		15,740,540,582
Repurchases of units		(9,184,330,189)
Net movement in capital		6,556,210,393
Net assets at the beginning of the year		29,943,744,050
Net assets at the end of the year		46,941,067,414

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2017

Global Bond Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	252,871,560
Investment Advisory fees	6	130,078,164
Administrator fees	5	72,216,053
Agent Company fees	8	21,665,513
Custodian fees	7	7,224,869
Printing and publishing expenses		2,598,362
Professional expenses		2,376,566
Legal expenses		1,682,168
Trustee fees	3	1,692,675
Registration fees		21,907
Other fees		180,686
Total expenses		492,608,523
Net investment loss		(492,608,523)
Net realised (loss) on		
Investments	2.3	(52,970,302)
Foreign exchange	2.6	(16,634)
Net investment loss and realised loss for the year		(545,595,459)
Net change in unrealised appreciation on		
Investments	2.3	5,198,816,762
Net increase in net assets as result of operations		4,653,221,303
Movement in capital		
Subscriptions of units		55,412,457,059
Repurchases of units		(6,949,454,285)
Net movement in capital		48,463,002,774
Net assets at the beginning of the year		50,080,626,645
Net assets at the end of the year		103,196,850,722

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2017

High Yield Bond Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	170,771,211
Investment Advisory fees	6	87,845,722
Administrator fees	5	48,769,256
Agent Company fees	8	14,631,230
Custodian fees	7	4,879,125
Printing and publishing expenses		2,193,870
Professional expenses		2,376,566
Legal expenses		1,509,410
Trustee fees	3	1,692,675
Registration fees		21,907
Other fees		163,419
Total expenses		334,854,391
Net investment loss		(334,854,391)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	435,116,166
Foreign exchange	2.6	(16,380)
Net investment loss and realised gain for the year		100,245,395
Net change in unrealised appreciation on		
Investments	2.3	5,087,696,388
Net increase in net assets as result of operations		5,187,941,783
Movement in capital		
Subscriptions of units		36,725,766,822
Repurchases of units		(8,699,840,046)
Net movement in capital		28,025,926,776
Net assets at the beginning of the year		37,772,846,502
Net assets at the end of the year		70,986,715,061

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2017

Alternative Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	868,963,856
Investment Advisory fees	6	447,001,716
Administrator fees	5	248,157,893
Agent Company fees	8	74,450,070
Custodian fees	7	24,827,734
Printing and publishing expenses		5,894,707
Professional expenses		2,376,566
Legal expenses		2,502,821
Trustee fees	3	1,692,675
Registration fees		21,907
Other fees		362,001
Total expenses		1,676,251,946
Net investment loss		(1,676,251,946)
Net realised (loss) on		
Investments	2.3	(482,195,982)
Foreign exchange	2.6	(18,438)
Net investment loss and realised loss for the year		(2,158,466,366)
Net change in unrealised appreciation on		
Investments	2.3	10,641,659,240
Net increase in net assets as result of operations		8,483,192,874
Movement in capital		
Subscriptions of units		112,706,517,765
Repurchases of units		(40,760,613,566)
Net movement in capital		71,945,904,199
Net assets at the beginning of the year		214,292,992,652
Net assets at the end of the year		294,722,089,725

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2017

Real Estate (REIT) Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	88,495,747
Investment Advisory fees	6	45,522,941
Administrator fees	5	25,272,738
Agent Company fees	8	7,582,017
Custodian fees	7	2,528,369
Printing and publishing expenses		1,703,048
Professional expenses		1,952,788
Legal expenses		1,366,724
Trustee fees	3	1,692,675
Registration fees		21,907
Other fees		142,120
Total expenses		176,281,074
Net investment loss		(176,281,074)
Net realised gain/(loss) on		
Investments	2.3	58,706,038
Foreign exchange	2.6	(14,771)
Net investment loss and realised gain for the year		(117,589,807)
Net change in unrealised appreciation on		
Investments	2.3	2,643,965,660
Net increase in net assets as result of operations		2,526,375,853
Movement in capital		
Subscriptions of units		14,320,386,480
Repurchases of units		(2,359,848,301)
Net movement in capital		11,960,538,179
Net assets at the beginning of the year		18,220,099,449
Net assets at the end of the year		32,707,013,481

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Statement of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2017

Commodity Fund

(Expressed in Japanese yen)

	Notes	JPY
Expenses		
Manager fees	4	38,439,219
Investment Advisory fees	6	19,773,655
Administrator fees	5	10,977,428
Agent Company fees	8	3,293,271
Custodian fees	7	1,098,161
Printing and publishing expenses		1,440,718
Professional expenses		2,376,566
Legal expenses		1,307,720
Trustee fees	3	1,595,588
Registration fees		21,907
Other fees		131,206
Total expenses		80,455,439
Net investment loss		(80,455,439)
Net realised (loss) on		
Investments	2.3	(116,303,019)
Foreign exchange	2.6	(15,795)
Net investment loss and realised loss for the year		(196,774,253)
Net change in unrealised appreciation on		
Investments	2.3	849,704,538
Net increase in net assets as result of operations		652,930,285
Movement in capital		
Subscriptions of units		6,225,905,524
Repurchases of units		(1,285,404,387)
Net movement in capital		4,940,501,137
Net assets at the beginning of the year		8,715,101,604
Net assets at the end of the year		14,308,533,026

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

NIKKO GLOBAL FUNDS

Notes to the financial statements

(As at October 31, 2017)

Note 1 - Activity

NIKKO GLOBAL FUNDS (the “Trust”), which has been established as an umbrella unit trust, is a group of Cayman Islands series unit trusts.

As at October 31, 2017, the following ten Series Trusts and their respective trading companies (each, a “Trading Company” and, together, the “Trading Companies”) were in operation:

Series Trust	Related Trading Company
Japan Large Cap Equity Fund	NGF-JLCE Trading Ltd.
Japan Small Cap Equity Fund	NGF-JSCE Trading Ltd.
Global Equity Fund	NGF-GE Trading Ltd.
Emerging Equity Fund	NGF-EE Trading Ltd.
Japanese Bond Fund	NGF-JB Trading Ltd.
Global Bond Fund	NGF-GB Trading Ltd.
High Yield Bond Fund	NGF-HYB Trading Ltd.
Alternative Fund	NGF-ALTERNATIVE Trading Ltd.
Real Estate (REIT) Fund	NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading Ltd.
Commodity Fund	NGF-COMMODITY Trading Ltd.

The Series Trusts in activity as at October 31, 2017 were constituted pursuant to the Master Trust Deed and separate Series Trust Deeds.

The investment objective of the Series Trusts is to obtain an optimal growth of capital invested over the long term by management of a diversified portfolio.

Japan Large Cap Equity Fund

Japan Large Cap Equity Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-JLCE Trading Ltd. (“NGF-JLCE Trading”), a single trading company. NGF-JLCE Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-JLCE Trading form the main assets (and may be the only assets) of Japan Large Cap Equity Fund.

The financial statements of Japan Large Cap Equity Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-JLCE Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Japan Small Cap Equity Fund

Japan Small Cap Equity Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-JSCE Trading Ltd. (“NGF-JSCE Trading”), a single trading company. NGF-JSCE Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-JSCE Trading form the main assets (and may be the only assets) of Japan Small Cap Equity Fund.

The financial statements of Japan Small Cap Equity Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-JSCE Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Global Equity Fund

Global Equity Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-GE Trading Ltd. (“NGF-GE Trading”), a single trading company. NGF-GE Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-GE Trading form the main assets (and may be the only assets) of Global Equity Fund.

The financial statements of Global Equity Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-GE Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Emerging Equity Fund

Emerging Equity Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-EE Trading Ltd. (“NGF-EE Trading”), a single trading company. NGF-EE Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-EE Trading form the main assets (and may be the only assets) of Emerging Equity Fund.

The financial statements of Emerging Equity Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-EE Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Japanese Bond Fund

Japanese Bond Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-JB Trading Ltd. (“NGF-JB Trading”), a single trading company. NGF-JB Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-JB Trading form the main assets (and may be the only assets) of Japanese Bond Fund.

The financial statements of Japanese Bond Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-JB Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Global Bond Fund

Global Bond Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-GB Trading Ltd. (“NGF-GB Trading”), a single trading company. NGF-GB Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series trust and the shares of NGF-GB Trading form the main assets (and may be the only assets) of Global Bond Fund.

The financial statements of Global Bond Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-GB Trading, which are disclosed in separate financial statements.

High Yield Bond Fund

High Yield Bond Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-HYB Trading Ltd. (“NGF-HYB Trading”), a single trading company. NGF-HYB Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-HYB Trading form the main assets (and may be the only assets) of High Yield Bond Fund.

The financial statements of High Yield Bond Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-HYB Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Alternative Fund

Alternative Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-ALTERNATIVE Trading Ltd. (“NGF-ALTERNATIVE Trading”), a single trading company. NGF-ALTERNATIVE Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-ALTERNATIVE Trading form the main assets (and may be the only assets) of Alternative Fund.

The financial statements of Alternative Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-ALTERNATIVE Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Real Estate (REIT) Fund

Real Estate (REIT) Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading Ltd. (“NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading”), a single trading company. NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading form the main assets (and may be the only assets) of Real Estate (REIT) Fund.

The financial statements of Real Estate (REIT) Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Commodity Fund

Commodity Fund invests all its assets, for legal, liability or other reasons, through NGF-COMMODITY Trading Ltd. (“NGF-COMMODITY Trading”), a single trading company. NGF-COMMODITY Trading is wholly-owned by or on behalf of the Trustee in its capacity as trustee of the Series Trust and the shares of NGF-COMMODITY Trading form the main assets (and may be the only assets) of Commodity Fund.

The financial statements of Commodity Fund should be read in conjunction with the financial statements of NGF-COMMODITY Trading, which are disclosed in separate financial statements.

Note 2 - Significant accounting policies

2.1 - Presentation of financial statements

The financial statements are prepared in accordance with Luxembourg generally accepted accounting principles applicable to investment funds.

2.2 - Statements of net assets and of operations and changes in net assets

The combined financial statements of the Trust are expressed in JPY. The combined statement of net assets and the combined statement of operations and changes in net assets represent the sum of the Series Trusts’ statements of net assets and statements of operations and changes in net assets.

2.3 - Valuation of the investments

The Series Trusts’ investment in their respective Trading Company is valued based on its net asset value as prepared by the Administrator.

Net change in unrealised appreciation/depreciation comprises changes in the net asset value of the investments for the year and the reversal of prior year unrealised gains and losses for investments which were realised in the reporting year.

Net realised gains and losses on the disposal of investments are calculated using the average cost method.

2.4 - Formation expenses

Formation expenses have been fully amortised.

2.5 - Interest income

Interest income is accrued on a daily basis.

2.6 - Foreign currency translation

Assets and liabilities expressed in currencies other than JPY are translated at exchange rates prevailing as at October 31, 2017. Transactions in currencies other than JPY are translated into JPY at exchange rates prevailing at the transaction dates.

Net realised gains and losses on foreign currencies are recorded in the statement of operations and changes in net assets for the year.

Unrealised exchange appreciation/depreciation arising in connection with the valuation of the securities in the portfolio at net asset value are included in net change in unrealised appreciation/depreciation on investments. Other exchange gains/losses are directly taken into the statement of operations and changes in net assets.

Note 3 - Trustee fees

The Trustee is entitled to receive out of the assets of each Series Trust a trustee fee at the rate of 0.015% per annum of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears with a minimum of USD 12,500 per annum and a maximum of USD 15,000 per annum.

Note 4 - Manager fees

The Manager is entitled to receive out of the assets of each Series Trust a management fee at the rate of 0.35% per annum of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears, out of which 0.32% per annum are paid to the Investment Manager as Investment Manager's Fees and to the Distributor as Distributor's Fees at the following rates which apply depending on the aggregate net assets of all the Series Trusts:

- For portion of aggregate net assets equal to or less than JPY 300 billion: 0.30% (Investment Manager's Fees) and 0.02% (Distributor's Fees)
- For portion of aggregate net assets over JPY 300 billion to equal to or less than JPY 500 billion: 0.25% (Investment Manager's Fees) and 0.07% (Distributor's Fees)
- For portion of aggregate net assets over JPY 500 billion to equal to or less than JPY 1,000 billion: 0.20% (Investment Manager's Fees) and 0.12% (Distributor's Fees)
- For portion of aggregate net assets over JPY 1,000 billion to equal to or less than JPY 1,300 billion: 0.10% (Investment Manager's Fees) and 0.22% (Distributor's Fees)
- For portion of aggregate net assets over JPY 1,300 billion: 0.05% (Investment Manager's Fees) and 0.27% (Distributor's Fees)

Note 5 - Administrator fees

The Administrator is entitled to receive out of the assets of each Series Trust an administrator fee at the rate of 0.10% per annum of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears.

Note 6 - Investment Advisory fees

The Investment Advisers, each in their capacity as investment adviser, are entitled to receive out of the assets of each Series Trust a fee per annum at the rate of 0.13% for Nikko Global Wrap Ltd. and of 0.05% for SMBC Nikko Securities Inc. of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears.

Note 7 - Custodian fees

The Custodian is entitled to receive out of the assets of each Series Trust a custodian fee at the rate of 0.01% per annum of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears.

Note 8 - Agent Company fees

The Agent Company is entitled to receive out of the assets of each Series Trust an agent company fee at the rate of 0.03% per annum of the net assets of the Series Trust accrued on and calculated as at each valuation day and payable quarterly in arrears.

Note 9 - Charges and expenses regarding Japanese Bond Fund

For all fees linked to the net asset value in connection with Japanese Bond Fund except Trustee fees, reduced fee rates corresponding to 50% of the fee rates indicated in notes 4 to 8 apply for the relevant quarter if the ten-year Japanese government bonds rate (the “JGB Rate”) is below 0% as of the rate reference date, which is the 20th calendar day of the last month of each calendar quarter (i.e. March 20, June 20, September 20, and December 20) or, if such day is not a business day in Japan, the following business day in Japan.

Regarding Trustee fees, if the JGB Rate is below 0% as of the rate reference date, the amount of USD 12,500 per annum applies for the relevant quarter.

Further details regarding the conditions under which the reduced fee rates are to apply are laid out in the offering documents related to Japanese Bond Fund.

Note 10 - Taxation

10.1 - Cayman Islands

There are no taxes on income or gains in the Cayman Islands and the Trust has received an undertaking from the Governor-in-Cabinet of the Cayman Islands exempting it from all local income, profits and capital taxes for a period of 50 years from the date of incorporation. Accordingly, no provision for income taxes is included in these financial statements.

10.2 - Other countries

The Trust may be subject to withholding or other taxes on certain income sourced in other countries. Prospective purchasers should consult legal and tax advisors in the countries of their citizenship, residence and domicile to determine the possible tax or other consequences of purchasing, holding and repurchasing units under the laws of their respective jurisdiction.

Note 11 - Related party transactions

The Manager, the Trustee, the Administrator and Custodian, the Investment Advisers, and the Agent Company and Distributor are considered as related parties to the Trust. Related party fees are recorded in the statements of operations and changes in net assets for the year ended October 31, 2017 of each Series Trust and are detailed in the notes to the financial statements.

Note 12 - Terms of subscriptions and repurchases of units

Units may be issued and subscribed as of each issue day at the net asset value per unit as of the relevant issue day for the relevant unit ("Issue Price"), subject to the subscription notice procedure described in the Offering Memorandum. The Issue Price shall, subject to any suspension, be calculated and published by the Administrator on the relevant issue day.

Units may be repurchased as of any repurchase day at the net asset value per unit as of the relevant repurchase day for the relevant unit ("Repurchase Price"), subject to the repurchase notice procedure described in the Offering Memorandum. The Repurchase Price shall, subject to any suspension, be calculated and published by the Administrator on the relevant repurchase day.

Note 13 - Valuation of the investments as at October 31, 2017

The net assets of each Series Trust as at October 31, 2017 have been calculated in accordance with the valuation principles laid out in the Master Trust Deed. In particular, collective investment schemes, investment funds and mutual funds held by the Trading Companies are valued at the net asset value available as of the relevant valuation day (or, if a net asset value as of such valuation day is not available, a net asset value as of the immediately preceding day is used).

If the underlying investments of the Trading Companies had been valued at the net asset value dated October 31, 2017, the net assets of the Trading Companies would have amounted in JPY to:

Currency / Trading Company	NGF-JLCE Trading Ltd.	NGF-JSCE Trading Ltd.	NGF-GE Trading Ltd.	NGF-EE Trading Ltd.	NGF-JB Trading Ltd.
Recalculated net assets	160,330,845,998	64,692,391,883	133,278,849,746	47,240,973,007	163,831,674,268

Currency / Trading Company	NGF-GB Trading Ltd.	NGF-HYB Trading Ltd.	NGF-ALTERNATIVE Trading Ltd.	NGF-REAL ESTATE (REIT) Trading Ltd.	NGF-COMMODITY Trading Ltd.
Recalculated net assets	103,372,644,975	71,050,186,580	295,511,293,478	32,816,637,037	14,349,461,982

This would have resulted in the following net assets and net asset value per unit in JPY for each Series Trust as at October 31, 2017:

	Nikko Global Funds - Japan Large Cap Equity Fund	Nikko Global Funds - Japan Small Cap Equity Fund	Nikko Global Funds - Global Equity Fund	Nikko Global Funds - Emerging Equity Fund	Nikko Global Funds - Japanese Bond Fund
Recalculated net assets	160,235,533,374	64,652,020,745	133,197,271,172	47,209,571,778	163,732,497,969
Recalculated net asset value per unit	1.2049	1.6927	1.3446	1.2760	1.0379

	Nikko Global Funds - Global Bond Fund	Nikko Global Funds - High Yield Bond Fund	Nikko Global Funds - Alternative Fund	Nikko Global Funds - Real Estate (REIT) Fund	Nikko Global Funds - Commodity Fund
Recalculated net assets	103,308,533,142	71,004,489,608	295,334,882,988	32,793,910,907	14,337,374,740
Recalculated net asset value per unit	0.9828	1.2778	0.7007	0.9356	0.68117

The differences between the official and the recalculated net asset value per unit of each Series Trust as at October 31, 2017 are as follows:

	Nikko Global Funds - Japan Large Cap Equity Fund	Nikko Global Funds - Japan Small Cap Equity Fund	Nikko Global Funds - Global Equity Fund	Nikko Global Funds - Emerging Equity Fund	Nikko Global Funds - Japanese Bond Fund
Official net asset value per unit	1.2101	1.6890	1.3417	1.2688	1.0377
Recalculated net asset value per unit	1.2049	1.6927	1.3446	1.2760	1.0379
Difference in %	(0.43)	0.22	0.22	0.57	0.02

	Nikko Global Funds - Global Bond Fund	Nikko Global Funds - High Yield Bond Fund	Nikko Global Funds - Alternative Fund	Nikko Global Funds - Real Estate (REIT) Fund	Nikko Global Funds - Commodity Fund
Official net asset value per unit	0.9817	1.2775	0.6992	0.9331	0.6797
Recalculated net asset value per unit	0.9828	1.2778	0.7007	0.9356	0.6811
Difference in %	0.11	0.02	0.21	0.26	0.21

Note 14 - Subsequent events

There have been no significant events after year-end up to the date of the auditors' opinion which, in the opinion of the Trustee and of the Manager, require disclosure in the present financial statements.

2【ファンドの現況】

【純資産額計算書】

<日本大型株式ファンド>

(2019年1月末日現在)

	円(を除く)
資産総額	184,566,645,509
負債総額	117,257,446
純資産総額(-)	184,449,388,063
発行済口数	169,732,641,038口
1口当たり純資産価格(/)	1.0867

<日本小型株式ファンド>

(2019年1月末日現在)

	円(を除く)
資産総額	66,846,689,218
負債総額	43,838,348
純資産総額(-)	66,802,850,870
発行済口数	46,987,058,511口
1口当たり純資産価格(/)	1.4217

<グローバル株式ファンド>

(2019年1月末日現在)

	円(を除く)
資産総額	157,015,557,892
負債総額	98,331,140
純資産総額(-)	156,917,226,752
発行済口数	122,042,395,478口
1口当たり純資産価格(/)	1.2858

<エマージング株式ファンド>

(2019年1月末日現在)

	円(を除く)
資産総額	61,593,925,543
負債総額	39,857,248
純資産総額(-)	61,554,068,295
発行済口数	54,776,233,302口
1口当たり純資産価格(/)	1.1237

<グローバル債券ファンド>

(2019年1月末日現在)

	円(を除く)
資産総額	126,448,095,443
負債総額	81,904,407
純資産総額(-)	126,366,191,036
発行済口数	133,654,093,583口
1口当たり純資産価格(/)	0.9455

<ハイイールド債券ファンド>

(2019年1月末日現在)

	円(を除く)
資産総額	65,462,416,982
負債総額	43,395,721
純資産総額(-)	65,419,021,261
発行済口数	54,295,389,661口
1口当たり純資産価格(/)	1.2049

<オルタナティブ・ファンド>

(2019年1月末日現在)

	円(を除く)
資産総額	325,164,435,662
負債総額	207,816,548
純資産総額(-)	324,956,619,114
発行済口数	484,046,042,572口
1口当たり純資産価格(/)	0.6713

<不動産(REIT)ファンド>

(2019年1月末日現在)

	円(を除く)
資産総額	45,010,817,842
負債総額	29,197,345
純資産総額(-)	44,981,620,497
発行済口数	46,888,324,924口
1口当たり純資産価格(/)	0.9593

<コモディティ・ファンド>

(2019年1月末日現在)

	円(を除く)
資産総額	18,253,195,764
負債総額	13,842,671
純資産総額(-)	18,239,353,093
発行済口数	28,686,637,737口
1口当たり純資産価格(/)	0.6358

第4【外国投資信託受益証券事務の概要】

（１）ファンド証券の名義書換

サブ・ファンドの記名式受益証券の名義書換機関は次のとおりである。

取扱機関 S M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社

取扱場所 ルクセンブルグ大公国 ルクセンブルグ L-1282

ヒルデガルト・フォン・ピンゲン通り2番

日本の受益者については、受益証券の保管を販売会社または販売取扱会社に委託している場合、その販売取扱会社の責任で必要な名義書換手続がとられ、それ以外のものについては本人の責任で行う。

名義書換の費用は受益者から徴収されない。

（２）受益者集会

受託会社または管理会社は、いつでも受益者集会を招集することができる。受託会社または管理会社は、すべてのサブ・ファンドに関する発行済受益証券の純資産総額の51%以上を保有する受益者からの書面による要求がある場合、すべてのサブ・ファンドの受益者集会を招集しなければならない。受託会社または管理会社はまた、いずれか一つのサブ・ファンドの全受益者からの書面による要求がある場合、当該サブ・ファンドの受益者集会を招集しなければならない。受益者集会の少なくとも21日前には受益者に通知が行われる。

すべての受益者集会における出席者数、定足数および議決権数の要件ならびに受益者の議決権は信託証書に記載されている。

（３）受益者に対する特典、譲渡制限

受益者に対する特典はない。

受益証券は、1933年米国証券法のもとで登録されておらず（また、ファンドも1940年米国投資会社法のもとで登録されておらず）、かつ、米国内で募集されておらず、また、1933年米国証券法および1940年米国投資会社法のもとでの免除規定に依拠する場合を除き、直接的または間接的に、米国、その領土もしくは属領もしくはその法域において、または、その国民、市民もしくは居住者または当該地に通常居住している者（かかる自然人および当該地で設立または組織された法人またはパートナーシップの財団を含む。）に対し、もしくはその利益のために、募集または販売することはできない。

ファンドは、FATCAを遵守する参加外国金融機関である（受益証券の登録名義人となる）販売会社および販売取扱会社によってのみ販売される。管理会社は、米国の法律および規則を遵守するために適切とみなされる場合には、米国人により保有される受益証券を買い戻すことができ、また米国人への譲渡の登録を拒絶することができる。

受益証券の譲渡制限については、前記「第2 管理及び運営 1 申込（販売）手続等 （１）海外における販売 譲渡制限」を参照のこと。

第二部【特別情報】

第1【管理会社の概況】

1【管理会社の概況】

（1）資本金の額

2019年2月末日現在、管理会社の資本金は5,446,220ユーロ（約6億8,671万円）で、同日現在全額払込済である。なお、1株額面20ユーロ（約2,522円）の記名式株式272,311株を発行済である。

最近5年間における資本金の額の増減は、以下のとおりである。

2014年2月28日	5,446,220ユーロ
2015年2月28日	5,446,220ユーロ
2016年2月29日	5,446,220ユーロ
2017年2月28日	5,446,220ユーロ
2018年2月28日	5,446,220ユーロ
2019年2月28日	5,446,220ユーロ

（2）会社の機構

定款に基づき、3名以上の取締役により構成される取締役会が管理会社を運営する。取締役は管理会社の株主であることを要しない。取締役は適法に招集された株主総会において株主によって選任され、その任期は、次の年次株主総会終了時までであり、再任されるまでまたは後任者が選任され就任するまでは、その地位に留まるが、株主総会の決議により理由のいかんを問わずいつでも解任される。

取締役会は、互選により、会長1名を選出し、また副会長1名または複数名を選出することができる。取締役会はまた、取締役会および株主総会の議事録を管理する責任者である秘書役1名（取締役であることを要しない。）を選出することができる。取締役会は会長または2名の取締役により招集され、招集通知に記載された場所で開催される。会長は、すべての株主総会および取締役会において議長を務めるものとするが、欠席の場合、株主または取締役会は、当該会議の出席者の多数決により、臨時議長として他の取締役を任命することができる。

取締役会の通知は、書面により、緊急の場合を除き、少なくとも会議開催予定日の24時間以上前に取締役にあててなされなければならない。緊急の場合には、当該緊急事由および動機について招集通知に記載する。かかる通知は、書面、Eメールまたはファクシミリまたは他の類似の通信手段により各取締役の同意が得られた場合には省略することができる。取締役会の事前の決議により決定された時間および場所で開催されるものについては、特段の通知をする必要はない。

取締役は、書面または電信、電報、またはファクシミリにより、別の取締役を指名して取締役会に代理出席させることができる。取締役は、2名以上の別の取締役を代理することができる。いずれの取締役も、テレビ会議または他の類似の通信手段により、本人確認を可能にすることにより、取締役会に参加することができる。これらの通信手段は、会議への効果的な参加を保障する技術的特性を満たすものでなければならず、審議は、継続的に中継されなければならない。これらの手段による会議への参加は、当該会議への本人の参加と同等である。当該通信手段により開催される会議は、管理会社の登録事務所において開催されたものと見なされる。取締役会は、取締役の半数以上が出席または代理出席している場合にのみ適法に審議し、または行為することができる。決議は取締役会に出席または代理出席している取締役の議決権の多数決によるものとする。取締役会は、書面、電信、ファクシミリまたは他の類似の通信手段により承認を表明する場合には、持回りによって書面による決議を全員一致で可決することができる。その全体をもって決議の証拠となる議事録を構成する。取締役会は、管理会社の経営方針ならびにその運営および業務の実施方法を決定する権限を有する。ただし、取締役は、取締役会決議により特別に認められた場合を除き、取締役個人の行為により管理会社を拘束することができない。

管理会社の日常的な管理ならびに当該管理に関連して管理会社を代表する行為は、単独でまたは共同で行う1名または複数の取締役、役員、マネジャーまたはその他の代理人、従業員に委任することができる。これらの指名、取消および権限は、取締役会の決議により決定されるものとする。管理会社はまた、真正な委任状または私的文書による委任状により、特別な権限を付与することができる。

2【事業の内容及び営業の概況】

管理会社は、ルクセンブルグの法律の規定に基づき設立され、投資信託を管理運営するための免許を有する会社である。管理会社は、その管理するすべての投資信託に関して、専門性を有する投資運用会社を選任し、運用を委任している。管理会社は、1915年法に基づき1992年2月27日に設立された。

管理会社の目的は、ルクセンブルグ国内または同国外を住所地とするか否かにかかわらず2010年法第125 - 2条に規定されたUCIを管理することである。ただし、管理会社は、最低でも1つのルクセンブルグのUCIを管理しなければならない。

管理会社は、AIFMDおよび2013年法に基づき、ファンドに関しAIFMとして業務を提供する。管理会社は、ファンドの投資資産の管理運営について責任を負っている。管理会社は、ファンドのポートフォリオ運用機能を投資運用会社に委託している。管理会社は、UCIの管理、運営および販売に関するあらゆる活動を行うことができる。

管理会社はS M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社の完全所有子会社である。

管理会社は、サブ・ファンドおよび受益者に代わり、組入証券の購入、売却、申込みおよび交換を含む管理・運営業務を行い、サブ・ファンドの資産に直接または間接的に関連するすべての権利を行使することができる。

管理会社は、関係するサブ・ファンドの費用で、関連する信託証書に基づく一部または全部の職務を、一名以上の個人または一社以上の企業（投資運用会社またはその他のサービス提供会社を含む。）に委任する十分な権限を有するものとする。ただし、管理会社は上記の受任者が適用ある限り基本信託証書に定める規定を遵守することを保証する。管理会社は、受任者または再受任者の業務遂行を監督する義務を負うものとし、受任者または再受任者の不正行為、重過失または不履行により生じたサブ・ファンドに対する損失について、当該損失が管理会社によるその義務に係る故意の不履行または詐欺行為による場合を除き責任を負うものではない。

信託証書に定める規定に従って、管理会社および管理会社の関係会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員または代理人は何らかの理由でいずれかの時点でサブ・ファンドの信託財産もしくは信託財産の一部または信託財産の収益に発生した損失または損害に関して、かかる損失または損害が管理会社、管理会社の関係会社またはそれらの取締役、役員もしくは従業員の詐欺、重過失または故意の不履行に起因しない限り、一切責任を負わない。また管理会社はいかなる場合も間接損害、特別損害または派生的損害に関して責任を負わないものとする。

管理会社、その関係会社、これらの取締役、役員、従業員または代理人は、各サブ・ファンドの管理会社として、その関係会社としてまたはこれらの取締役、役員、従業員もしくは代理人としてそれぞれ強いられまたは被ることがある、関連する信託証書に基づきまたは各サブ・ファンドに関連する権限および職務の適正な遂行過程において生じた訴訟、手続、債務、費用、請求、損害、経費（一切の合理的な弁護士、専門家費用およびその他の類似費用を含む。）または要求の全部または一部について、各サブ・ファンドの信託財産から補償される。かかる補償は、管理会社、その関係会社、その取締役、役員、従業員または代理人の故意の不履行、重過失または詐欺により発生した作為または不作為から生じ管理会社が被る一切の訴訟、手続、債務、費用、請求、損害、経費または要求については適用されない。

ファンドに関する管理会社の任命期間は、受益者決議による事前の承認を得て、受託会社により解任されない限り、ファンドの存続期間とする。管理会社は、受託会社に対して90日以上前に書面により通知することにより辞任することができる。

管理会社は、前記「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 4 手数料等及び税金 (3) 管理報酬等」の項に定める報酬を受け取る権利を有する。

2019年2月末日現在、管理会社は、以下のとおりに分類される10本の投資信託を運営および管理している。

(2019年2月末日現在)

純資産総額（通貨別）	
米ドル	3,415,665,452
ユーロ	7,295,125
円	1,138,401,231,276
豪ドル	2,096,472,544
ニュージーランド・ドル	673,809,000
カナダ・ドル	61,173,720

投資信託の基本的性格	
ルクセンブルグ籍契約型オープン・エンド型投資信託の数	2
ケイマン諸島籍契約型オープン・エンド型投資信託の数	8

3【管理会社の経理状況】

- a . 管理会社の直近2事業年度の日本文の財務書類は、ルクセンブルグにおける諸法令および一般に認められた会計原則に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。
- b . 管理会社の原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるケーピーエムジー・ルクセンブルグ・ソシエテ・コーポラティブから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c . 管理会社の原文の財務書類は、ユーロで表示されている。日本文の財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されている。日本円による金額は、2019年2月28日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1ユーロ＝126.09円）で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

（１）【貸借対照表】

S M B C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ
貸借対照表

2018年３月31日現在

（単位：ユーロ）

	注	2018年 3 月31日		2017年 3 月31日	
		ユーロ	千円	ユーロ	千円
資産					
固定資産					
- その他の付帯設備、用具および備品	3	7,133	899	16,437	2,073
流動資産					
- 債権					
売掛金					
1年以内に期限の到来するもの	4	8,148,808	1,027,483	6,162,820	777,070
その他の売掛金					
1年以内に期限の到来するもの	8	173,576	21,886	173,978	21,937
- 預金および手許現金					
		9,424,307	1,188,311	7,388,923	931,669
前払金					
		60,731	7,658	43,676	5,507
資産合計		17,814,554	2,246,237	13,785,834	1,738,256
負債					
資本金および準備金					
- 払込資本金	5	5,446,220	686,714	5,446,220	686,714
- 準備金					
法定準備金	6	127,699	16,102	72,539	9,146
その他の積立金	7	2,291,131	288,889	1,243,094	156,742
		2,418,830	304,990	1,315,633	165,888
- 当期損益					
		1,741,473	219,582	1,103,197	139,102
		9,606,522	1,211,286	7,865,050	991,704
引当金					
- 納税引当金	8	822,153	103,665	332,293	41,899
- その他の引当金	9	102,456	12,919	112,920	14,238
		924,609	116,584	445,213	56,137
非劣後債務					
- 買掛金					
1年以内に期限の到来するもの		90,154	11,368	64,800	8,171
- その他の債務					
1年以内に期限の到来するもの	10	7,193,269	906,999	5,410,771	682,244
		7,283,423	918,367	5,475,571	690,415
負債合計		17,814,554	2,246,237	13,785,834	1,738,256

添付の注記は、本財務書類と不可分なものである。

（２）【損益計算書】

S M B C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ

損益計算書

2018年３月31日に終了した年度

（単位：ユーロ）

	注	2018年３月31日		2017年３月31日	
		ユーロ	千円	ユーロ	千円
費用					
その他の外部費用	11.2	25,500,232	3,215,324	18,121,983	2,285,001
人件費					
給与および賃金		722,355	91,082	669,646	84,436
給与および賃金に係る社会保障費		79,819	10,064	77,703	9,798
補足年金費用		20,262	2,555	15,011	1,893
その他の社会保障費		51,402	6,481	52,418	6,609
		873,838	110,182	814,778	102,735
その他の営業費用	12.1	215,246	27,140	178,228	22,473
利息およびその他の財務費用					
その他の利息および類似財務費用		2,983	376	-	-
		26,592,299	3,353,023	19,114,989	2,410,209
法人所得税	8	610,590	76,989	420,243	52,988
前勘定科目に表示されていない その他の税金		-	-	32,781	4,133
当期利益		1,741,473	219,582	1,103,197	139,102
費用合計		28,944,362	3,649,595	20,671,210	2,606,433
収益					
純売上高	11.1	28,868,642	3,640,047	20,581,805	2,595,160
その他の営業収益	12.2	75,720	9,548	81,030	10,217
その他の利息およびその他の財務収益					
その他の利息および類似財務収益		-	-	8,375	1,056
		28,944,362	3,649,595	20,671,210	2,606,433
当期損失		-	-	-	-
収益合計		28,944,362	3,649,595	20,671,210	2,606,433

添付の注記は、本財務書類と不可分なものである。

S M B C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ
オフ・バランスシート
2018年3月31日現在
（単位：ユーロ）

	注	2018年3月31日		2017年3月31日	
		ユーロ	千円	ユーロ	千円
第三者のために保有される資産	14	-	-	-	-

添付の注記は、本財務書類と不可分なものである。

S M B C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ

財務書類に対する注記

2018年3月31日に終了した年度

注1．事業活動

S M B C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ（以下「当社」という。）は、1992年2月27日、ルクセンブルグ大公国の法律に基づき株式会社として設立された。

当社の目的は、ルクセンブルグ国内または同国外を住所地とするか否かにかかわらず、当社が、最低でも一本のルクセンブルグのU C I（以下「投資信託」という。）を管理することを条件に、（投資信託に関する2010年12月17日の法律（随時改正済）（以下「2010年法」ということがある。）の第125 - 2条に規定された）投資信託の管理を行うことである。かかる観点において、当社は、ルクセンブルグの2013年の法律（随時改正済）（以下「2013年法」という。）に従い、オルタナティブ投資ファンド運用者として行爲し、かつ、オルタナティブ投資ファンド運用者に関する2011年6月8日付欧州議会および理事会通達2011/61/E U（以下「A I F M D」という。）の別紙（以下「別紙」という。）の第1項に規定された業務を行う。当社は、ポートフォリオ管理を委託し、投資運用の監視を行う一方で、当社自身でリスク管理を実施する。さらに、当社は、別紙の第2項に基づき別挙された一切の業務を行う。

2018年3月31日現在、当社はニッコウ・マネー・マーケット・ファンド、ニッコウ・スキル・インベストメンツ・トラスト（ルクセンブルグ）、日興グローバル・ファンズ、日興リアル・アセット・ファンド、クオンティタティブ・マルチ・ストラテジー・プログラム（「Q M S」）、日興オフショア・ファンズ、プレミアム・ファンズ、日興ワールド・トラスト、日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・ダイナミック・ファンドおよびクオンティック・トラストの10の投資信託を管理・運営している。

注2．重要な会計方針

当社は、その会計帳簿をユーロ（以下「ユーロ」という。）で維持し、本財務書類は、以下の重要な会計方針を含め、ルクセンブルグの法律および規制の要求に準拠して継続企業の前提で作成されている。

2.1 外貨換算

ユーロ以外の通貨建の取引は、取引時の実勢為替レートでユーロに換算される。

ユーロ以外の通貨建の固定資産は、取引時の実勢為替レートでユーロに換算される。貸借対照表日付現在、かかる資産は取得時の為替レートで換算されている。

現金および預金は、貸借対照表日付現在の実勢為替レートで換算される。為替差損益は損益計算書に計上される。

短期債権および債務は、貸借対照表日付現在の実勢為替レートに基づき換算される。

その他の資産および負債は、取得時の為替レートで換算された額または為替に基づき決定された額のいずれか低い額または高い額で、それぞれ別々に換算される。

実現為替差益は、実現された時点で損益計算書に計上される。

ユーロ以外の通貨建の資産と負債の間に経済的な関連がある場合には、未実現純損失のみ、損益計算書に計上される。

2.2 流動債権

債権は、その額面価額で評価される。それらは、回収が困難な場合には、評価調整の対象となる。かかる評価調整は、評価調整が行われた事由が適用されなくなる場合には、継続されない。

2.3 負債引当金および費用引当金

負債引当金および費用引当金は、その性質が明白に規定され、貸借対照表日付現在で発生する可能性が高いかまたは確実に発生するが、発生する金額または日付は不確定である損失または債務を補填することを目的としている。

注3．固定資産の変動

	取得原価				評価額調整	
	期初現在 価値総額	追加	処分	期末現在 価値総額	累積額 調整	期末現在 価値純額
	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ
固定資産						
内訳：						
- 家具、付帯設備	7,264	-	-	7,264	(6,020)	1,244
- オフィス設備	26,619	-	-	26,619	(20,730)	5,889
	33,883	-	-	33,883	(26,750)	7,133

固定資産は、減価償却累計額控除後の取得原価で評価される。減価償却費は、個々の資産の見積耐用年数にわたり、定額法で計算される。

かかる目的で使用される減価償却率は、以下のとおりである。

- 家具、付帯設備 20%
- オフィス設備 50%

注４．債権

2018年３月31日および2017年３月31日現在の債権（売掛金）は、未収管理報酬である。

流動性の低いファンド、すなわち、日興オフショア・ファンズ - 日興フロンティア・ファイナンス・ファンドおよび日興・プレミア・ファンドのシリーズ・トラスト（ＡＢＬファンド・シリーズ）の償還過程における未収管理手数料総額に充当するために、不良債権に関する評価調整が2012年３月31日、2013年３月31日および2014年３月31日に終了した年度に対して行われた。かかる評価調整額は35,679ユーロであった。2018年３月31日に終了した年度中、当社が2013年12月以降、直接保有する当該２ファンドの投資先ファンドは評価額０で償還された。この結果、該当引当金を完全に償却する取崩調整が行われ、2018年３月31日現在の当社の財政状態に影響を及ぼすことはなかった。

注５．払込資本金

額面金額20ユーロの発行済および全額払込済の株式272,311株で表章される払込資本金は、5,446,220ユーロである。

注６．法定準備金

ルクセンブルグ法により、当社は毎年その純利益の少なくとも５％を法定準備金として、当該準備金が発行済資本金の10％に達するまで、積立てなければならない。

この法定準備金を配当金に利用することはできない。

注７．資本金および準備金

	資本金	法定 準備金	任意 積立金 (１)	特別納税 引当金 (２)	その他の 積立金 (１) + (２)	当期 損益
	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ	ユーロ
2017年３月31日現在残高	5,446,220	72,539	1,143,694	99,400	1,243,094	1,103,197
損益の繰入額	-	55,160	851,037	197,000	1,048,037	(1,103,197)
当期損益	-	-	-	-	-	1,741,473
2018年３月31日現在残高	5,446,220	127,699	1,994,731	296,400	2,291,131	1,741,473

2017年６月30日に開催された年次株主総会は、2017年３月31日に終了した年度の利益処分を承認した。

2002年１月１日以降、当社は、施行された新税法に準拠して、純資産税（NWT）負債を控除した。当該法律に従い、当社は、純資産税の控除額の５倍に相当する金額を配当不能引当金（「特別納税引当金」科目）のもとに繰入れることを決定した。当該引当金は、純資産税が控除された年に続く５年間は配当に利用することはできない。

注8．法人所得税

当社は、ルクセンブルグ所得税、都市事業税および純資産税の課税対象となっている会社である。

税金負債は、貸借対照表上で「納税引当金」として計上されており、前納税は貸借対照表上で「その他の売掛金 - 1年以内に期限の到来するもの」として計上されている。ルクセンブルグ税務当局は、所得税、都市事業税および純資産税について、2014年まで（同年を含む。）査定を行っている。

注9．その他の引当金

	2018年3月31日	2017年3月31日
	ユーロ	ユーロ
一般経費に対する引当金	98,751	86,073
未払付加価値税（VAT）に対する引当金	251	251
ファンド設立に関連する管理費に対する引当金	-	5,000
優先債権者に対する引当金（社会保障）	-	17,580
優先債権者に対する引当金（給与に係る税金）	3,454	4,016
	<u>102,456</u>	<u>112,920</u>

注10．その他の債務

2018年3月31日および2017年3月31日現在のその他の債務の内訳は、以下のとおりである。

	2018年3月31日	2017年3月31日
	ユーロ	ユーロ
未払投資顧問報酬	4,915,922	4,218,411
未払販売報酬	2,277,347	1,192,360
	<u>7,193,269</u>	<u>5,410,771</u>

注11．純売上高およびその他の営業費用

11.1 純売上高

	2018年3月31日	2017年3月31日
	ユーロ	ユーロ
管理報酬	28,861,804	20,581,805
弁護士報酬	6,838	-
	<u>28,868,642</u>	<u>20,581,805</u>

2018年3月31日現在の適用ある管理報酬料率は、以下のとおりである。

当社は、日興リアル・アセット・ファンド、日興カントリー・ファンズ - 日興ロシア・プロスパリティ・ファンド（このシリーズ・トラストおよびトラストは2018年1月31日付で償還した。）、ニコウ・スキル・インベストメンツ・トラスト（ルクセンブルグ） - エル・プラス・タンジェント、日興オフショア・ファンズ - アジア・インカム・プラス・エクイティ・ストラテジー・トラッカー・ファンド、日興オフショア・ファンズ - アジア・パシフィック・インカム・プラス・リアル・エステート・ストラテジー・トラッカー・ファンド、日興オフショア・ファンズ - 日興ロックフェラー・グローバル・エナジー・ファンドSM、日興・プレミア・ファンド - 日興エナジー・インフラ・ファンド（四半期分配型）（このシリーズ・トラストおよびトラストは2018年2月28日付で償還した。）および日興 拡大欧州株式

ファンド（このトラストは2017年10月24日付で償還した。）から、当該四半期中のかかるファンドの純資産価額に対して0.03%の年次管理報酬を受領する。報酬は、四半期毎に支払われる。

当社は、プレミアム・ファンズ - ピムコ トータル・リターン ストラテジー 米ドル建て、プレミアム・ファンズ - ピムコ トータル・リターン ストラテジー 円建て（ヘッジあり）、プレミアム・ファンズ - キャピタル U S グロース・アンド・インカム・ファンド、プレミアム・ファンズ - ヨーロピアン・ハイイールド、プレミアム・ファンズ - グローバル・コーポレート・ボンド、プレミアム・ファンズ - シュローダー日本株式ファンド、プレミアム・ファンズ - ウェルス・コアポートフォリオ コンサバティブ型、プレミアム・ファンズ - ウェルス・コアポートフォリオ グロース型、プレミアム・ファンズ - グローバル・コア株式ファンド、日興ワールド・トラスト - 日興グリーン・ニューディール・ファンド、日興ワールド・トラスト - グラビティ・ヨーロピアン・エクイティ・ファンド、日興ワールド・トラスト - ヨーロピアン・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド、日興ワールド・トラスト - 日興グローバル・C B・ファンド、日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・ダイナミック・ファンズ - 日興ダイナミック・ボンドおよび日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・ダイナミック・ファンズ - 日興ダイナミック・エクイティから、当該月中のこれらのファンドの純資産価額に対して0.03%の年次管理報酬を受領する。報酬は、毎月支払われる。

当社は、日興ワールド・トラスト - 日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド（米ドル建て）から、当該月中のかかるファンドの純資産価額に対して0.04%の年次管理報酬を受領する。報酬は、毎月支払われる。

当社は、日興ワールド・トラスト - ニューワールド・エクイティ・ファンド（円建て）／（円ヘッジあり）から、当該月中のかかるファンドの純資産価額に対して0.01%の年次管理報酬を受領した。報酬は、毎月支払われた。このシリーズ・トラストは2017年9月14日付で償還した。

当社は、日興ワールド・トラスト - グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドから、当該月中のかかるファンドの純資産価額に対して0.025%の年次管理報酬を受領した。報酬は、毎月支払われた。このシリーズ・トラストは2017年12月21日付で償還した。

当社は、日興ワールド・トラスト - ワールド・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドから、当該月中のかかるファンドの平均純資産価額に対して0.023%の年次管理報酬を受領する。報酬は、毎月支払われる。

当社は、クオンティティティブ・マルチ・ストラテジー・プログラム から、当該月中のかかるファンドの平均純資産価額に対して0.03%の年次管理報酬を受領する。報酬は、四半期毎に支払われる。

当社は、クオンティック・トラスト - 米ドル建て償還時ターゲット債券ファンド201703から、毎月後払いされる、（ ）シリーズ・トラストの当初発行価格に（ ）関連評価日現在の発行済受益証券口数を乗じた金額について年率0.03%の報酬を受領する。

当社は、日興グローバル・ファンズの各シリーズ・トラストから、当該四半期中の当該シリーズ・トラストの平均純資産価額に対して0.35%の年次管理報酬を受領する。当社は、当該シリーズ・トラストの投資運用会社および販売会社に対して合計で0.32%の年次報酬を払い戻す。

当社は、ニコウ・マネー・マーケット・ファンドから、以下のとおり計算される年次管理報酬を、各四半期末に受領する。すなわち、日々計算されるグロス・イールド（その他の費用控除後）が年率1%未満の場合、当社に対する報酬は、当該グロス・インカム（その他の費用控除後）の1%である。日々計算されるグロス・イールド（その他の費用控除後）が年間1%以上および1.5%未満の場合、当社に対する報酬は、日々発生し、計算されるサブ・ファンドの純資産価額の年率0.02%である。日々計算されるグロス・イールド（その他の費用控除後）が年間1.5%以上の場合、当社に対する報酬は、日々発生し、計算されるサブ・ファンドの純資産価額の年率0.03%である。「グロス・イールド（その他の費用控除後）」とは、ファンドの総利回り（グロス・イールド）より、ファンドの関係当事者に対する報酬以外の費用の日々の償却率を控除し、当社により日々計算される料率をいう。また、「グロス・インカム（その他の費用控除後）」とは、（a）ファンドの総利益（有価証券のキャピタル・ゲイン/ロスを含む。）より、（b）ファンドの関係当事者に対する報酬以外の費用の日々の償却額を控除し、当社により日々計算される金額をいう。

11.2 その他の外部費用

	2018年3月31日	2017年3月31日
	ユーロ	ユーロ
払戻し投資顧問および販売会社報酬	25,174,016	17,824,593
その他の費用	326,216	297,390
	<u>25,500,232</u>	<u>18,121,983</u>

当社に支払われる、日興グローバル・ファンズのシリーズ・トラストの平均純資産価額に対する0.35%の年次管理報酬のうち、0.32%が日興グローバル・ファンズのシリーズ・トラストの投資運用会社および販売会社（以下「IM」および「販売会社」という。）に支払われる。当社が日興グローバル・ファンズのシリーズ・トラストのIMおよび販売会社に支払った合計金額は、2018年3月31日に終了した年度において25,174,016ユーロおよび2017年3月31日に終了した年度において17,824,593ユーロであった。日興グローバル・ファンズについて、日本債券ファンドのみ、日本相互証券株式会社のウェブサイト上で公表されている新発日本国債10年利回り（以下「JGB利回り」という。）の主要な利回りによって決まる2つの異なる報酬水準が適用される。（かかるシリーズ・トラストの英文目論見書において定義されるとおり）利回り参照日現在のJGB利回りが0%未満である場合、当社は、シリーズ・トラストの資産から、（0.35%ではなく）純資産価額の0.175%の年次管理報酬を受領する権利を有する。そのうち、（0.32%ではなく）0.16%がIMおよび販売会社に支払われる。

その他の費用は、法律上の助言、コンサルティング、協会のメンバーシップ等の外部のプロバイダーにより提供されるサービスに相当する。

注12．その他の営業費用およびその他の営業収益

12.1 その他の営業費用

	2018年3月31日	2017年3月31日
	ユーロ	ユーロ
その他の管理事務費用	215,246	178,228
	<u>215,246</u>	<u>178,228</u>

12.2 その他の営業収益

2018年3月31日	2017年3月31日
ユーロ	ユーロ

過年度からのその他の引当金に対する調整	27,093	31,142
S M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社への 業務提供に対する引当金	11,700	18,037
凍結ファンドに関する評価調整の償却	35,679	-
Q M S への余剰資金注入回収に伴う収益	-	28,922
その他	1,248	2,929
	<u>75,720</u>	<u>81,030</u>

注13．従業員および取締役

13.1 取締役

当年度中、信任を与えられた取締役数は、以下のとおりであった。

	2018年3月31日	2017年3月31日
取締役	<u>4</u>	<u>4</u>

13.2 就業者

2018年3月31日および2017年3月31日現在の従業員数は、以下のとおりであった。

	2018年3月31日	2017年3月31日
上級管理職	2	2
中間管理職	3	3
従業員	<u>3</u>	<u>2</u>
	<u>8</u>	<u>7</u>

注14．オフ・バランスシート項目

2012年7月31日付で、当社は管理していたひとつのシリーズ・トラスト（以下「シリーズ・トラスト」という。）を終了させることを決定した。

当該終了を受けて、変動資本を有する会社型投資信託（S I C A V）の投資有価証券を除いて、シリーズ・トラストのすべての投資有価証券が換金された。2009年5月29日以降、かかる投資有価証券は、ゼロで評価されている。

かかる資産をS M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社の保護管理下に置くことができるように、2013年3月26日付でS I C A Vの受益権が当社に対して譲渡されることが決議された。かかる譲渡以降、シリーズ・トラストは資産および負債を保有せず、ケイマン諸島の法律上、存在しないものとする。

かかるS I C A Vに関して将来現金が受領された場合、当社は、初めに、当該現金をかかる資産に関連し生じた債務の支払に充て、次に、シリーズ・トラストが存在していた場合に当該現金を受領する権利を得ていたであろう受益者への支払に充てる。

2013年11月29日付および2013年12月3日付で、当社の管理に基づくいくつかのシリーズ・トラストに付与された当座借越額の支払の対価として、当社は2つの投資先ファンドの受益証券を受領したが、当該受益証券の評価額はゼロであった。将来、当社が当該投資先ファンドから受領する一切の現金は、（当座借越額の補填またはこれらのシリーズ・トラストの一部の債務の支払として）S M B C日興証券株式会社および当社が被った損失の補填として使用され、その後、シリーズ・トラストの償還時のかつての受益者に対して払い戻される。2018年3月31日に終了した年度中、2つの投資先ファンドは評価額0で償還された。この結果、該当引当金を完全に償却する取崩調整が行われ、2018年3月31日現在の当社の財政状態に影響を及ぼすことはなかった。

注15．後発事象

本財務書類において開示される後発事象はなかった。

（財務書類については、原文（英語版）のみが独立監査人によって監査されている。関係する監査報告書が言及しているのは、原文（英語版）のみである。財務書類の原文（英語版）の翻訳は、管理会社の取締役会の責任において作成されたものであり、独立監査人により検討または検証されていない。監査報告書および／または財務書類の原文（英語版）と日本語の間に相違があった場合には、原文（英語版）が優先される。）

[次へ](#)

SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.

Balance sheet as at March 31, 2018
(expressed in euro)

	Note(s)	March 31, 2018 EUR	March 31, 2017 EUR
ASSETS			
Fixed assets			
- Other fixtures and fittings, tools and equipment	3	7 133	16 437
Current assets			
- Debtors			
Trade receivables			
- becoming due and payable within one year	4	8 148 808	6 162 820
Other receivables			
- becoming due and payable within one year	8	173 576	173 978
- Cash at bank and in hand		9 424 307	7 388 923
Prepayments		<u>60 731</u>	<u>43 676</u>
Total assets		<u>17 814 554</u>	<u>13 785 834</u>
LIABILITIES			
Capital and reserves			
- Subscribed capital	5	5 446 220	5 446 220
- Reserves			
legal reserve	6	127 699	72 539
other reserves	7	<u>2 291 131</u>	<u>1 243 094</u>
		2 418 830	1 315 633
- Profit or loss for the financial year		<u>1 741 473</u>	<u>1 103 197</u>
		9 606 522	7 865 050
Provisions			
- Provisions for taxation	8	822 153	332 293
- Other provisions	9	<u>102 456</u>	<u>112 920</u>
		924 609	445 213
Non-subordinated debts			
- Trade creditors			
becoming due and payable within one year		90 154	64 800
- Other creditors			
becoming due and payable within one year	10	<u>7 193 269</u>	<u>5 410 771</u>
		<u>7 283 423</u>	<u>5 475 571</u>
Total liabilities		<u>17 814 554</u>	<u>13 785 834</u>

The accompanying notes form an integral part of these annual accounts

Profit and loss account for the year ended March 31, 2018
(expressed in euro)

	Note(s)	March 31, 2018 EUR	March 31, 2017 EUR
CHARGES			
Other external charges	11.2	25 500 232	18 121 983
Staff costs			
- Salaries and wages		722 355	669 646
- Social security on salaries and wages		79 819	77 703
- Supplementary pension costs		20 262	15 011
- Other social costs		<u>51 402</u>	<u>52 418</u>
		873 838	814 778
 Other operating charges	12.1	215 246	178 228
Interest and other financial charges			
- Other interest and similar financial charges		<u>2 983</u>	<u>-</u>
		26 592 299	19 114 989
 Income tax	8	610 590	420 243
Other taxes not included in the previous caption		<u>-</u>	<u>32 781</u>
 Profit for the financial year		<u>1 741 473</u>	<u>1 103 197</u>
Total charges		<u>28 944 362</u>	<u>20 671 210</u>
 INCOME			
Net turnover	11.1	28 868 642	20 581 805
Other operating income	12.2	75 720	81 030
Other interest and other financial income			
- Other interest and similar financial income		<u>-</u>	<u>8 375</u>
		<u>28 944 362</u>	<u>20 671 210</u>
 Loss for the financial year		<u>-</u>	<u>-</u>
Total income		<u>28 944 362</u>	<u>20 671 210</u>

The accompanying notes form an integral part of these annual accounts.

Off-balance sheet as at March 31, 2018**(expressed in euro)**

	Note(s)	March 31, 2018 EUR	March 31, 2017 EUR
Assets held for third parties	14	-	-

The accompanying notes form an integral part of these annual accounts.

SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.**Notes to the annual accounts for the year ended March 31, 2018****Note 1 - Activity**

SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A. (the “Company”) was incorporated under the laws of the Grand Duchy of Luxembourg as “Société Anonyme” on February 27, 1992.

The purpose of the Company is the management (within the meaning of article 125-2 of the law of 17 December 2010 relating to undertakings for collective investment as amended from time to time) (the “**2010 Law**”), of undertakings for collective investment, whether domiciled in Luxembourg or offshore, provided that the Company must manage at least one Luxembourg UCI (the “**Funds**”). In that context, the Company acts as Alternative Investment Fund Manager in accordance with the Luxembourg law of 2013 as amended from time to time (the “**2013 Law**”) and perform the activities listed in item 1 of the Annex I of Directive 2011/61/EU of the European Parliament (the “**Annex**”) and of the Council of 8 June 2011 on alternative investment fund managers (the “**AIFMD**”). The Company performs risk management by itself while delegating portfolio management and conducting oversight of investment managers. The Company may further carry out any of the activities listed under item 2. of the Annex.

As at March 31, 2018, the Company manages 10 investment funds: Nikko Money Market Fund, Nikko Skill Investment Trust (Lux), Nikko Global Funds, Nikko Real Asset Fund, Quantitative Multi-Strategy Program II (“**QMS II**”), Nikko Offshore Funds, Premium Funds, Nikko World Trust, Nikko Edmond de Rothschild Dynamic Fund, and Quantic Trust.

Note 2 - Significant accounting policies

The Company maintains its books in Euro (“EUR”) and these annual accounts have been prepared on a going concern basis in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements including the following significant accounting policies.

2.1 - Foreign currency translation

Transactions expressed in currencies other than EUR are translated into EUR at the exchange rate effective at the time of the transaction.

Fixed assets expressed in currencies other than EUR are translated into EUR at the exchange rate effective at the time of the transaction. At the balance sheet date, these assets remain translated at historic exchange rate.

Cash at bank is translated at the exchange rate effective at the balance sheet date. Exchange losses and gains are recorded in the profit and loss account.

Short-term debtors and creditors are translated on the basis of the exchange rates effective at the balance sheet date.

SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.**Notes to the annual accounts for the year ended March 31, 2018 (continued)****Note 2 - Significant accounting policies (continued)****2.1 - Foreign currency translation (continued)**

Other assets and liabilities are translated separately respectively at the lower or at the higher of the value converted at historical exchange rate or the value determined on the basis of the exchange.

Realised exchange gains are recorded in the profit and loss account at the moment of their realisation.

Where there is an economic link between an asset and a liability, expressed in currencies other than EUR, only the net unrealised loss is recorded in the profit and loss account.

2.2 - Current debtors

Debtors are valued at their nominal value. They are subject to value adjustments where their recovery is compromised. These value adjustments are not continued if the reasons for which the value adjustments were made have ceased to apply.

2.3 - Provisions for liabilities and charges

Provision for liabilities and charges are intended to cover losses or debts, the nature of which is clearly defined and which, at the date of the balance sheet are either likely to be incurred or certain to be incurred but uncertain as to their amount or as to the date on which they will arise.

SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.

Notes to the annual accounts for the year ended March 31, 2018 (continued)

Note 3 - Movements in fixed assets

	Cost			Value adjustments	
	Gross value at the beginning of the financial year	Additions	Disposals	Cumulative value adjustments	Net value at the end of the financial year
	EUR	EUR		EUR	EUR
Fixed assets					
of which:					
-furniture, fixture and fittings	7 264	-	-	(6 020)	1 244
-office arrangements	<u>26 619</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>(20 730)</u>	<u>5 889</u>
	<u>33 883</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>(26 750)</u>	<u>7 133</u>

Fixed assets are valued at cost less accumulated depreciation/amortisation. Depreciation/amortisation is calculated on a straight-line basis over the estimated useful life of individual assets.

The depreciation/amortisation rates used for this purpose are:

Furniture, fixture and fittings	20%
Office arrangements	50%

SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.**Notes to the annual accounts for the year ended March 31, 2018 (continued)****Note 4 - Debtors**

Debtors (Trade receivables) as at March 31, 2018 and March 31, 2017 represent management fees receivable.

Value adjustments in respect of doubtful receivables were made in the financial year ended March 31, 2012, March 31, 2013 and March 31, 2014 in order to cover the total amount of management commission receivable from illiquid funds under liquidation process, namely Nikko Offshore Funds – Nikko Frontier Finance Fund and the series trusts of Nikko Premier Fund (ABL Fund series). This value adjustment amounted to EUR 35 679. During the financial year ended March 31, 2018, the underlying funds of these two funds, which were directly held by the Company since December 2013, were redeemed at zero value. As a result, the reversal adjustments were made to completely write off the relevant provisions, with no impact on the financial position of the Company on 31 March 2018.

Note 5 - Subscribed capital

The subscribed capital is EUR 5 446 220, represented by 272 311 issued and fully paid shares at a par value of EUR 20.

Note 6 - Legal reserve

Under Luxembourg law, the Company is required to transfer to the legal reserve a minimum of 5% of its net profit each year until this reserve equals 10% of the issued share capital.

The legal reserve is not available for distribution.

Note 7 - Capital and reserves

	Capital	Legal reserve	Free reserve	Special tax reserve	Other reserves	Result for the year
			(1)	(2)	(1) + (2)	
	EUR	EUR	EUR	EUR	EUR	EUR
Balance at March 31, 2017	5 446 220	72 539	1 143 694	99 400	1 243 094	1 103 197
Allocation of the result	-	55 160	851 037	197 000	1 048 037	(1 103 197)
Result for the financial year	-	-	-	-	-	1 741 473
Balance at March 31, 2018	<u>5 446 220</u>	<u>127 699</u>	<u>1 994 731</u>	<u>296 400</u>	<u>2 291 131</u>	<u>1 741 473</u>

The Annual General Meeting of Shareholders held on June 30, 2017 approved the allocation of the result for the year ended March 31, 2017.

SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.**Notes to the annual accounts for the year ended March 31, 2018 (continued)****Note 7 - Capital and reserves (continued)**

As from January 1, 2002, the Company reduced the Net Worth Tax (NWT) liability in accordance with the new tax legislation. In order to comply with this legislation, the Company decided to allocate under non-distributable reserves (item "special tax reserve") an amount that corresponds to five times the amount of reduction of the Net Worth Tax. This reserve is non-distributable for a period of five years from year following the one during which the Net Worth Tax was reduced.

Note 8 - Income tax

The Company is a corporation subject to Luxembourg income tax, to municipal business tax and to net worth tax.

Tax liabilities are recorded under "Provisions for taxation" in the balance sheet and tax advances are recorded under "Other receivables becoming due and payable within one year" in the balance sheet. The Luxembourg tax authorities have issued assessments for the years up to and including 2014 for income tax, municipal business tax and net worth tax.

Note 9 - Other provisions

	March 31, 2018	March 31, 2017
	EUR	EUR
Provision for general expenses	98 751	86 073
Provision for VAT payable	251	251
Provision for administrative expenses related to creation of funds	-	5 000
Provision for preferential creditors (social security)	-	17 580
Provision for preferential creditors (taxes on salaries)	<u>3 454</u>	<u>4 016</u>
	<u>102 456</u>	<u>112 920</u>

Note 10 - Other creditors

Other creditors as at March 31, 2018 and March 31, 2017 are analysed as follows:

	March 31, 2018	March 31, 2017
	EUR	EUR
Advisory fees payable	4 915 922	4 218 411
Distribution fees payable	<u>2 277 347</u>	<u>1 192 360</u>
	<u>7 193 269</u>	<u>5 410 771</u>

SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.**Notes to the annual accounts for the year ended March 31, 2018 (continued)****Note 11 - Net turnover and other external charges****11.1 - Net turnover**

	March 31, 2018	March 31, 2017
	EUR	EUR
Management fees	28 861 804	20 581 805
Legal Commission	<u>6 838</u>	<u>-</u>
	<u>28 868 642</u>	<u>20 581 805</u>

The Management fee rates applicable as at March 31, 2018 are as follows:

The Company receives from Nikko Real Asset Fund, Nikko Country Funds – Nikko Russia Prosperity Fund (this series trust and the trust were terminated as of January 31, 2018), Nikko Skill Investments Trust (Lux) – L Plus Tangent, Nikko Offshore Funds - Asia Income Plus Equity Strategy Tracker Fund, Nikko Offshore Funds - Asia Pacific Income Plus Real Estate Strategy Tracker Fund, Nikko Offshore Funds - Nikko Rockefeller Global Energy FundSM, Nikko Premier Fund – Nikko Energy Infrastructure Fund (Quarterly Distribution) (this series trust and the trust were terminated as of February 28, 2018) and Nikko European Convergence Equity Fund (this trust was terminated as of October 24, 2017) an annual management fee of 0.03% of the net asset value of these funds during the relevant quarter. The fee is paid quarterly.

The Company receives from Premium Funds - Pimco Total Return Strategy USD, Premium Funds - Pimco Total Return Strategy JPY (Hedged), Premium Funds – Capital US Growth and Income Fund, Premium Funds – European High Yield, Premium Funds -Global Corporate Bond, Premium Funds – Schroder Japanese Equity Fund, Premium Funds – Wealth Core Portfolio Conservative Type, Premium Funds – Wealth Core Portfolio Growth Type, Premium Funds - Global Core Equity Fund, Nikko World Trust – Nikko Green New Deal Fund, Nikko World Trust – Gravity European Equity Fund, Nikko World Trust – European Luxury Equity Fund, Nikko World Trust – Global CB Fund, Nikko Edmond de Rothschild Dynamic Funds - Nikko Dynamic Bond and Nikko Edmond de Rothschild Dynamic Funds – Nikko Dynamic Equity, an annual management fee of 0.03% of the net asset value of these funds during the relevant month. The fee is paid monthly.

The Company receives from Nikko World Trust – Nikko BlackRock High Quality Allocation Fund (USD) an annual management fee at the rate of 0.04% of the net asset value of this fund during the relevant month. The fee is paid monthly.

The Company received from Nikko World Trust – New World Equity Fund (JPY)/(JPY Hedged) an annual management fee at the rate of 0.01% of the net asset value of this fund during the relevant month. The fee was paid monthly. This series trust was terminated as of September 14, 2017.

SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.**Notes to the annual accounts for the year ended March 31, 2018 (continued)**

The Company received from Nikko World Trust – Global Hybrid Securities Fund an annual management fee at the rate of 0.025% of the net asset value of this fund during the relevant month. The fee was paid monthly. This series trust was terminated as of December 21, 2017.

The Company receives from Nikko World Trust – World Hybrid Securities Fund an annual management fee at the rate of 0.023% of the average net assets of this fund during the relevant month. The fee is paid monthly.

The Company receives from Quantitative Multi-Strategy Program II an annual management fee at the rate of 0.03% of the average net assets of this fund during the relevant month. The fee is paid quarterly.

The Company receives from Quantic Trust - USD Target Maturity Bond Fund 201703, a fee at the rate of 0.03% per annum of the product of (i) the initial issue price of the series trust and (ii) the number of outstanding units in issue as of the relevant valuation day payable monthly in arrears.

The Company receives from each series trusts of Nikko Global Funds an annual management fee of 0.35% of the average net assets of these series trusts during the relevant quarter. The Company pays back to the investment manager and the distributor of these series trusts an annual fee rate of 0.32% in total.

The Company receives from Nikko Money Market Fund at the end of each quarter an annual management fee calculated as follows: In case daily GYLOE is below 1% per annum, the fee payable to the Company is 1% of the GILOE. In case daily GYLOE is 1% p.a. or above and below 1.5% p.a., the fee payable to the Company is 0.02% p.a. of the net asset value of a sub-fund accrued on and calculated daily. In case daily GYLOE is 1.5% p.a. or above, the fee payable to the Company is 0.03% p.a. of the net asset value of a sub-fund accrued on and calculated daily. "GYLOE" (Gross Yield Less Other Expenses) means a rate calculated daily by the Company, which shall be equal to the gross yield of the fund less the rate of daily amortization amount of expenses other than fees payable to the funds' related parties and "GILOE" (Gross Income Less Other Expenses) means an amount, calculated daily by the Company, which shall be equal to the difference between:

- (a) the gross income of the fund, including the capital gain/loss on securities, and
- (b) the daily amortisation amount of expenses other than fees payable to the fund's related parties.

11.2 - Other external charges

	March 31, 2018	March 31, 2017
	EUR	EUR
Advisory and distributor fees reimbursed	25 174 016	17 824 593
Other expenses	326 216	297 390
	<u>25 500 232</u>	<u>18 121 983</u>

SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.**Notes to the annual accounts for the year ended March 31, 2018 (continued)****11.2 - Other external charges (continued)**

Out of the annual management fees of 0.35% of the average net assets of the series trusts of Nikko Global Funds paid to the Company, 0.32% are paid to the investment manager and to the distributor of the series trusts of Nikko Global Funds (the “IM” and the “Distributor”). The total amount paid by the Company to the IM and Distributor of the series trusts of Nikko Global Funds was EUR 25 174 016 during the year ended March 31, 2018 and EUR 17 824 593 during the year ended March 31, 2017. For Nikko Global Funds – Japanese Bond Fund only, two different fee levels started to apply depending on the main yield rate of newly-issued ten-year Japanese government bonds (the “JGB Rate”), which is published on the website of Japan Bond Trading Co., Ltd. If the JGB Rate is below 0% as of the Rate Reference Date (as defined in the offering memorandum of this series trust), the Company is entitled to receive out of the assets of the series trust the annual management fee of 0.175% of the net asset value instead of 0.35%, out of which 0.16% instead of 0.32% are paid to the IM and to the Distributor.

Other expenses correspond to services rendered by external providers such as legal advice, consultancy, membership to associations and so forth.

Note 12 - Other operating charges and other operating income**12.1 - Other operating charges**

	March 31, 2018	March 31, 2017
	EUR	EUR
Other administrative expenses	<u>215 246</u>	<u>178 228</u>
	<u>215 246</u>	<u>178 228</u>

SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.**Notes to the annual accounts for the year ended March 31, 2018 (continued)****12.2 - Other operating income**

	March 31, 2018	March 31, 2017
	EUR	EUR
Adjustment other provisions from previous years	27 093	31 142
Provision for service provided to SMBC Nikko Bank (Luxembourg) S.A.	11 700	18 037
Write-off value adjustment on frozen funds	35 679	-
Reimbursement on cash buffer made in Relation to QMS II	-	28 922
Other	<u>1 248</u>	<u>2 929</u>
	<u>75 720</u>	<u>81 030</u>

Note 13 - Staff and directors**13.1 - Directors**

The number of directors having been mandated during the financial year was as follows:

	March 31, 2018	March 31, 2017
Directors	4	4

13.2 - Personnel

The number of personnel employed as at March 31, 2018 and March 31, 2017 was as follows:

	March 31, 2018	March 31, 2017
Senior Management	2	2
Middle Management	3	3
Employees	<u>3</u>	<u>2</u>
	<u>8</u>	<u>7</u>

SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.**Notes to the annual accounts for the year ended March 31, 2018 (continued)****Note 14 – Off-balance sheet items**

On July 31, 2012, the Company decided to terminate a series trust under its administration (the “Series Trust”).

Following the termination, all investments of this Series Trust were realised aside from an investment in a SICAV. The value of this investment has been assessed at zero since May 29, 2009.

It has been resolved on March 26, 2013 that the beneficial interest in the SICAV be transferred so that this asset is held in custody by SMBC Nikko Bank (Luxembourg) S.A. for the Company. Following this transfer, the Series Trust will have no assets and no liabilities and will cease to exist in terms of Cayman Islands Law.

If any cash is received in respect of the SICAV in the future, the Company will use such cash, firstly, to pay any liabilities incurred in respect of this asset and, secondly, to pay the unitholders who would have been entitled to such cash as if the Series Trust were still in existence.

On November 29, 2013 and December 3, 2013, in consideration of the payment of overdrafts granted to some series trusts under its management, the Company received units in two underlying funds, such units being valued at zero. It is agreed that if any cash is received by the Company from such underlying funds in the future, it will be used to compensate the loss suffered by SMBC Nikko Securities Inc and the Company (such as the compensation of the overdrafts or payment of some liabilities of these series trusts) and then to reimburse the former unitholders of the series trusts at the time of the liquidation. During the financial year ended March 31, 2018, the two underlying funds were redeemed at zero value. As a result, the reversal adjustments were made to completely write off the relevant provisions, with no impact to the financial position of the Company on March 31, 2018.

Note 15 – Subsequent events

There were no subsequent events to be disclosed in the annual accounts.

中間財務書類

- a . 管理会社の日本文の中間財務書類は、ルクセンブルグにおける諸法令および一般に認められた会計原則に準拠して作成された原文の中間財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものである。
- b . 管理会社の原文の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていない。
- c . 管理会社の原文の中間財務書類は、ユーロで表示されている。日本文の中間財務書類には、2019年2月28日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1ユーロ＝126.09円）を使用して換算された円換算額が併記されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

（１）資産及び負債の状況

S M B C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ
貸借対照表

2018年9月30日現在

（単位：ユーロ）

	2018年9月30日		2018年3月31日	
	ユーロ	千 円	ユーロ	千 円
資産				
固定資産				
- その他の付帯設備、用具および備品	2,481	313	7,133	899
流動資産				
債権				
- 売掛金				
1年以内に支払期限の到来するもの	7,745,428	976,621	8,148,808	1,027,483
- 関係当事者への債権				
1年以内に支払期限の到来するもの	0	0	0	0
- その他の売掛金				
1年以内に支払期限の到来するもの	173,407	21,865	173,576	21,886
現金および預金	8,096,563	1,020,896	9,424,303	1,188,310
手許現金	3	0	3	0
前払金	20,908	2,636	60,731	7,658
	16,036,310	2,022,018	17,807,421	2,245,338
資産合計	16,038,790	2,022,331	17,814,554	2,246,237
負債				
資本金および準備金				
- 払込資本金	5,446,220	686,714	5,446,220	686,714
- 繰越利益	0	0	0	0
- 準備金				
法定準備金	214,772	27,081	127,699	16,102
その他の積立金	1,445,530	182,267	2,291,131	288,889
	1,660,302	209,347	2,418,830	304,990
- 当期損益	817,165	103,036	1,741,473	219,582
	7,923,687	999,098	9,606,522	1,211,286
引当金				
- 納税引当金	1,048,250	132,174	822,153	103,665
- その他の引当金	102,336	12,904	102,456	12,919
	1,150,586	145,077	924,609	116,584
非劣後債務				
- 買掛金				
1年以内に支払期限の到来するもの	152,772	19,263	90,154	11,368
- その他の債務				
1年以内に支払期限の到来するもの	6,811,745	858,893	7,193,269	906,999
	6,964,517	878,156	7,283,423	918,367
負債合計	16,038,790	2,022,331	17,814,554	2,246,237

（２）損益の状況

S M B C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ

損益計算書

2018年４月１日から2018年９月30日までの期間

（単位：ユーロ）

	2018年 9月30日		2018年 3月31日	
	ユーロ	千 円	ユーロ	千 円
費用				
その他の外部費用	13,972,646	1,761,811	25,500,232	3,215,324
人件費	700,956	88,384	873,838	110,182
流動資産要素に係る評価調整	0	0	0	0
その他の営業費用	121,659	15,340	215,246	27,140
その他の利息および類似財務費用	(21,133)	(2,665)	2,983	376
	14,774,128	1,862,870	26,592,299	3,353,023
法人所得税	286,463	36,120	610,590	76,989
	15,060,591	1,898,990	27,202,890	3,430,012
当期利益	817,165	103,036	1,741,473	219,582
費用合計	15,877,756	2,002,026	28,944,362	3,649,595
収益				
純売上高	15,897,263	2,004,486	28,868,642	3,640,047
その他の営業収益	19,043	2,401	75,720	9,548
その他の利息および類似財務収益	(38,551)	(4,861)	0	0
	15,877,756	2,002,026	28,944,362	3,649,595
当期損失	0	0	0	0
収益合計	15,877,756	2,002,026	28,944,362	3,649,595

4【利害関係人との取引制限】

投資者は、以下の潜在的な利益相反に注意する必要がある。

受託会社、管理会社および両社の持株会社、持株会社の株主、持株会社の子会社およびそれぞれの取締役、役員、従業員、代理人および関連会社（以下「利害関係者」という。）は、時にサブ・ファンドと利益が相反するその他の金融、投資またはその他の専門的活動に従事する場合がある。かかる活動には、他のファンドの運用、有価証券の売買、投資顧問・経営顧問サービス、仲介サービスの提供およびその他のファンドまたは会社の取締役、役員、顧問または代理人を務めることなどを含む。特に、受託会社または管理会社は、サブ・ファンドと同様のまたは重複する投資目的を有するその他の投資ファンドに助言を行う可能性がある。また、受託会社または管理会社は、サブ・ファンドに提供するサービスと同様のサービスを第三者に提供することができるが、かかるサービスから得た利益について説明する責任を負わない。利益相反が発生する場合、受託会社または管理会社は、公正に解決するよう努力するものとする。サブ・ファンドを含めた様々な顧客に対する投資機会の配分に関連して、受託会社または管理会社は、上記の職務に関連して利益相反に直面する場合があるが、受託会社または管理会社は、こうした状況下において投資機会が公正に配分されるように注意を払うものとする。

受託会社、管理会社および／または、それらの関連会社は、関係する法律で認められる範囲内で、受託会社または管理会社を代理人または当事者本人として、受託会社または管理会社のためにまたはこれらとの間でポートフォリオ取引を行うことができる。受託会社または管理会社は、代理人として取引する場合、通常の仲介手数料および／または現金リベートを受け取り、保持することができ、当事者本人として取引する場合、その手数料が通常の総合サービス仲介料の料率を超過しないことを条件として通常の市場慣行に従うものとする。

受託会社、管理会社やそれぞれの関連会社は、受託会社、管理会社やそれぞれの関連会社のために物品、サービスまたはその他の便益（調査サービス、顧問サービス、特殊なソフトウェアもしくは調査サービスに関連するコンピュータ・ハードウェアおよびパフォーマンス測定などを含む。）を提供する取決めを行った者またはかかる者の代理人を通じて取引を行う権利を留保する。ただし、かかる取引の性格が全体として受託会社または管理会社の利益になることが合理的に予想でき、サブ・ファンドのパフォーマンスの改善に貢献できること、また、かかる取引のために直接的な支払いは行われず、その代わりに受託会社、管理会社および／またはそれらの関連会社が仕事を発注することを請け負うことを条件とする。疑義を避けるため、上記の物品およびサービスには、旅行、宿泊、接待、一般管理用の物品およびサービス、一般的な事務機器または建物、会費、従業員の給与または直接的な金銭の支払いは含まれない。

受託会社または受託会社の関連会社は、法令の要件に従い、事前に書面で管理会社の承認を得た上で、利害関係者または利害関係者が運用もしくは助言を行う投資ファンドもしくはアカウントから有価証券を購入し、またはかかる者に対して売却することができる。また受託会社または管理会社以外の利害関係者は、適当と判断する場合、受益証券を保有し、または取引することができるほか、受託会社または受託会社の子会社が同様の投資対象を保有している場合でも、自己勘定でかかる投資対象を購入し、保有し、取引することができる。受託会社または管理会社は、信託財産を用いて自己の計算で取引を実行してはならない。

利害関係者は、法令の要件に従い、受益者または受託会社が有価証券を保有している法人と金融取引等の取引を行い、または契約を締結し、またはかかる取引もしくは契約に利害関係を持つことができる。更に、利害関係者は、サブ・ファンドの計算で受託会社に代わって利害関係者が執行する投資対象の売買に関連して利害関係者が交渉した手数料または利益を受け取ることができ、かかる手数料または利益がサブ・ファンドの利益になる場合もあれば、利益にならない場合もある。

5【その他】

（１）定款の変更

管理会社の定款の変更または解散に関しては、ルクセンブルグ法上の定足数要件および決議要件に従った株主総会の決議が必要である。

（２）事業譲渡または事業譲受

ルクセンブルグ監督当局の事前承認を条件として、管理会社は、ルクセンブルグの一般原則に基づき、契約型投資信託を管理運用する権限を授与されている他のルクセンブルグの会社にその事業を譲渡することができる。かかる場合、事業を譲渡した会社は、なお、法人として存続する。

（３）出資の状況

該当なし。

（４）訴訟事件その他の重要事項

有価証券報告書提出前１年以内において、訴訟事件その他管理会社に重要な影響を与えた事実、または与えることが予想される事実はない。

管理会社の会計年度は、３月末日に終了する１年である。

管理会社の存続期間は無期限である。ただし、株主総会の決議によりいつでも解散することができる。

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

（1）メイプルズ・エフエス・リミテッド（「受託会社」）

（イ）資本金の額

2019年2月末日現在、500,000米ドル（約5,544万円）（50,000米ドルの株式資本および450,000米ドルの資本剰余金）

（ロ）事業の内容

受託会社は、ケイマン諸島の銀行および信託会社法（2018年改正）の規定に基づき、適式に設立され有効に存続し信託業務を行うための免許を受けている、信託会社である。受託会社は、ミューチュアル・ファンド法に基づく免許投資信託管理事務代行会社でもある。

（2）S M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社（「保管会社」および「管理事務代行会社」）

（イ）資本金の額

2019年2月末日現在、90,154,448ユーロ（約113億6,757万円）

（ロ）事業の内容

S M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社は、ルクセンブルグで1974年2月14日に株式会社として設立された銀行であり、また、S M B C日興証券株式会社の100%子会社である。同社の目的は自己勘定および第三者の勘定または第三者との共同勘定で、ルクセンブルグ大公国の国内または国外で、銀行業務または金融業務を営むことである。

（3）S M B C日興証券株式会社（「代行協会員」、「販売会社」および「投資助言会社」）

（イ）資本金の額

2019年2月末日現在、100億円

（ロ）事業の内容

金融商品取引法に基づき登録を受け、日本において金融商品取引業を営んでいる。なお、S M B C日興証券は、証券投資信託受益証券を取扱っており、複数の外国投資信託について、日本における代行協会員業務および販売等の業務を行っている。

（4）エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（スイス）エス・エイ（「投資運用会社」）

（イ）資本金の額

2019年2月末日現在、11,534,000スイスフラン（約12億7,843万円）

（注）スイスフランの円貨換算額は便宜上、2019年2月28日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1スイスフラン＝110.84円）による。

（ロ）事業の内容

投資運用会社は、スイス、ジュネーブ 1204 アルクビューズ通り 8 番に登記上の事務所を有する。同社は1989年6月27日にスイスで設立され、2017年9月以来、エドモン・ドゥ・ロスチャイルド（スイス）エス・エイの子会社である。エドモン・ドゥ・ロスチャイルド（スイス）エス・エイは、1924年に設立されたスイスの株式会社であり、ジュネーブ、ヘッセ通り18番に登記上の事務所を有し、スイスで存続する。投資運用会社は集団投資スキームのスイスにおける拠点であり、主要な業務は一任運用及びクオンツ運用によるポートフォリオマネジメントを提供することである。

(5) 日興グローバルラップ株式会社（「投資助言会社」）

(イ) 資本金の額

2019年2月末日現在、14億9,900万円

(ロ) 事業の内容

投資助言会社は、SMA（セパレートリー・マネージド・アカウント）やラップ口座に関するサービスを提供するために2002年12月に設立された投資顧問会社であり、金融商品取引法に基づく投資運用業および投資助言業等の登録を受けている。

2【関係業務の概要】

(1) メイプルズ・エフエス・リミテッド

基本信託証書の規定に従って、受託会社はサブ・ファンドに関連して（基本信託証書に基づく権限および職務の履行に際して）受託会社として負担し、または当事者となったすべてのまたはいかなる訴訟、法的手続、債務、コスト、請求、損害、費用（すべての合理的な弁護士、専門家費用およびその他の類似費用を含む。）または催告について、受託会社の故意の不履行、重過失または詐欺を原因とする作為または不作為に起因する訴訟、法的手続、債務、コスト、請求、損害、費用または催告を除き、関係する信託財産から補償を受けるものとする。また受託会社に過去または現在の受益者から補償金を受け取る権利はない。

基本信託証書の規定に従って、受託会社および受託会社の関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員または代理人は何らかの理由でいずれかの時点で関係するサブ・ファンドの信託財産もしくは信託財産の一部または信託財産の収益に発生した損失または損害に関して、かかる損失または損害が受託会社、受託会社の関連会社またはそれらの取締役、役員もしくは従業員の詐欺、重過失または故意の不履行に起因しない限り、一切責任を負わない。また受託会社はいかなる場合も間接損害、特別損害または派生的損害に関して責任を負わないものとする。

受託会社は、受任者または副受任者の行為を監督する義務を負わないものとし、また受任者または副受任者の失当行為、過失または不履行を理由にサブ・ファンドに発生した損失に関して、かかる損失がサブ・ファンドに関する受託会社の職務に故意の不履行、重過失または詐欺に起因しない限り、責任を負わないものとする。受託会社はトレーディング・カンパニー、管理会社またはかかるトレーディング・カンパニーもしくは管理会社が権限、職務もしくは裁量権を委任した者またはかかる者の受任者を監督し、または委任された職務を履行する上記の者の資格を調査する義務を負わないものとする。また受託会社は投資対象の妥当性、適格性等に関する表明または保証を行わず、上記に関して一切責任を負わない。

受託会社の任命期間は、受益者決議によって受益者から解任されない限り、サブ・ファンドの期間とする。受託会社は45日前までに管理会社および受益者全員に書面の通知をして、後任の受託者が任命され次第、退任することができる。

受託会社は「管理報酬等」の項に定める報酬を受け取る権利を有する。

(2) S M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社

受託会社、管理会社および管理事務代行会社との間で締結された総管理事務代行契約に基づいて、S M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社はファンドの管理事務代行、登録代行兼名義書換代理人を務める各サブ・ファンドの管理事務代行会社として任命されている。総管理事務代行契約に定める条件に基づいて、かつ受託会社および管理会社の全般的監督の元で、管理事務代行会社は受託会社および管理会社の包括的または個別的指示に従って、ファンドの事務を管理し、ファンドの会計記録を付け、サブ・ファンドの純資産総額および受益証券1口当たり純資産価格を計算し、受益証券に関する登録代行および買戻代理人を務めるものとする。

総管理事務代行契約は、受託会社もしくは管理会社が管理事務代行会社に90暦日前までに書面の通知をするか、または管理事務代行会社が受託会社もしくは管理会社に90暦日前までに書面の通知をして終

了させるまで、効力を継続するものとする。また総管理事務代行契約は総管理事務代行契約に定めるその他の状況下においても終了させることができる。

総管理事務代行契約に定める規定に従って、管理事務代行会社（本項においては管理事務代行会社のすべての取締役、役員および従業員ならびに管理事務代行会社が任命した代理人、下請業者または受任者を含む。）は、その合理的な支配の及ばない理由、原因または偶発事故（自然災害、国有化、通貨制限、郵便その他のストライキ、争議行為または関連する証券取引所、決済システムもしくは市場の障害、停止もしくは混乱を含むが、これに限られない。）の直接または間接的な結果として生じた損失または同契約に基づく職務もしくは義務の不履行もしくは遅延につき責任を負わない。

総管理事務代行契約の関連する規定に従い、管理会社は、あるあらゆる経費、負債、債務、請求、措置、催告、損害、違約金、訴え、法的手続、判決、決定、訴訟、費用または支出（種類または性質を問わない。）のうち、（i）同契約に基づく機能または職務の履行に関連して管理事務代行会社に課され、これが負担し、またはこれに対して申立てがなされる可能性のあるものであって、（ ）管理事務代行会社が適切な指示を受けて同契約に基づいて行為した事実に関連して直接または間接的に起因するものにつき、管理事務代行会社ならびにその役員および取締役を補償し、これらに損害を被らせないことを約束する。

管理事務代行会社に支払う報酬については各サブ・ファンドの付属書に記載するとおりである。

受託会社、管理会社および保管会社との間で締結された保管契約に基づいて、受託会社および管理会社は各サブ・ファンドの信託財産に関する保管会社としてS M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社を任命した。

保管契約に定める規定に従って、保管会社（本項においては保管会社のすべての取締役、役員および従業員ならびに保管会社が任命した代理人、下請業者または受任者を含む。）は本書に基づいて職務を履行する過程で保管会社が善意から犯した判断の誤り、見落としまたは法の錯誤を直接または間接的原因として、サブ・ファンドに関して管理会社または受託会社が被った損失または損害に関して責任を負わないものとする。また保管会社は、過失または故意の不履行がない限り、本書に基づく保管会社の職務の履行の結果または過程で管理会社または受託会社が被った損失または損害に関して責任を負わないものとする。

受託会社は、サブ・ファンドに関して、第三者が被った損失または損害について保管会社に対してなされたすべての請求および要求（これに起因し、または付随して発生した費用および経費を含む。）について、保管会社の過失または故意の不履行に起因する場合を除き、もっぱら関係するサブ・ファンドの資産から保管会社を補償するものとする。

保管契約は、受託会社、管理会社または保管会社が90日前までに書面の通知をして終了させるまで、効力を継続するものとする。また保管契約は保管契約に定めるその他の状況下においても終了させることができる。

サブ・ファンドまたはサブ・ファンドの代理人が信用取引のために取引相手、先物・オプション取引所、決済ブローカー等に差し入れた契約、証拠金等の金銭またはその他の投資対象に関して保管会社は責任を負わないこと、さらに証拠金等の金銭もしくはその他の投資対象に関する取引相手、先物・オプション取引所、決済ブローカー等の不履行または信用取引のために担保として差し入れた証拠金等の金銭もしくはその他の投資対象から控除される金額に関して保管会社は責任を負わないことに投資家は注意すべきである。

保管会社に支払う報酬については「管理報酬等」の項に記載するとおりである。

（3）S M B C日興証券株式会社

日本における代行協会員業務および日本におけるファンド証券の募集に関し、サブ・ファンドの日本における販売・買戻業務を行い、さらに、日興グローバルラップ株式会社とともに投資助言会社として、各サブ・ファンドの資産の投資および再投資に関し、投資運用会社に対して投資助言を提供する。

（4）エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（スイス）エス・エイ

管理会社は、エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（スイス）エス・エイを、管理会社の全般的な指揮、監督および責任に服しながら各サブ・ファンドの資産の投資および再投資に関する投資運用会社として任命している。

管理会社は、関係するサブ・ファンドに関する投資運用契約に基づき遂行される業務または許可される行為に関連して、あるいはその結果、投資運用会社が直接または間接的に被り、負担し、または投資運用会社に対して申立てがなされる可能性のあるあらゆる経費、損失、損害、違約金、措置、判決、訴訟、支出、負債および費用（法的費用および専門家費用を含む。）について、関係するサブ・ファンドのために、もっぱら関係するサブ・ファンドの資産から、投資運用会社を補償する。ただし、投資運用会社の悪意、故意の不履行、現実の詐欺、関係するサブ・ファンドに関する投資運用契約に基づく投資運用会社の義務および責務について適用ある法律に対する重過失、認識ある過失または違反を原因とする場合を除く。投資運用契約は、投資運用会社が管理会社に対して90日前の書面による通知を行った場合、または投資運用契約に定められたその他の状況が発生した場合に終了する。

投資運用会社は、「管理報酬等」の項に定める報酬を受け取る権利を有する。

（５）日興グローバルラップ株式会社

管理会社は、日興グローバルラップ株式会社を、各サブ・ファンドの資産の投資および再投資に関する投資助言会社として任命している。日興グローバルラップ株式会社は、SMA（セパレートリー・マネージド・アカウント）やラップ口座に関するサービスを提供するために2002年12月に設立された投資顧問会社である。

関係するサブ・ファンドに関する投資助言契約に基づく職務の遂行を行う際の当該の投資助言会社の重過失、故意の不履行、悪意、現実の詐欺または職務懈怠を理由とする場合を除き、管理会社は、当該の投資助言会社、その株主、取締役、役員、使用人、従業員および代理人が関係するサブ・ファンドに関する投資助言契約に基づく投資助言会社の職務の遂行から、またはそれに関連して請求を受け、または負担したあらゆる法的措置、法的手続、請求、要求、負債、損失、賠償責任、費用および経費（合理的に関連または付随する法律その他の専門家に対する報酬および費用を含む。）について、関係するサブ・ファンドの資産から、各投資助言会社、その株主、取締役、役員、使用人、従業員および代理人に補償を行い、これらの者に損失を与えないものとする。各投資助言契約は、管理会社、投資運用会社または投資助言会社のいずれかより90日前の書面による通知により終了されるまで有効に存続する。各投資助言契約は、同契約に規定されたその他の状況においても終了することがある。

3【資本関係】

管理会社の全株式を所有しているＳＭＢＣ日興ルクセンブルク銀行株式会社は、ＳＭＢＣ日興証券株式会社の100％子会社である。

第3【投資信託制度の概要】

1．ケイマン諸島における投資信託制度の概要

- 1.1 ミューチュアル・ファンド法が制定された1993年までは、ケイマン諸島には投資信託を規制する単独法は存在しなかった。それ以前は、投資信託は特別な規制には服していなかったが、ケイマン諸島内においてまたはケイマン諸島から運営している投資信託の受託者は銀行および信託会社法（2018年改訂）（以下「銀行および信託会社法」という。）の下で規制されており、ケイマン諸島内においてまたはケイマン諸島から運営している投資運用会社、投資顧問会社およびその他の業務提供者は、銀行および信託会社法、会社管理法（2018年改訂）または地域会社（管理）法（2019年改訂）の下で規制されていた。
- 1.2 ケイマン諸島は連合王国の海外領であり、当時は為替管理上は「ポンド圏」に属していたため、多くのユニット・トラストおよびオープン・エンド型の投資信託が1960年代の終わり頃から設立され、概して連合王国に籍を有する投資運用会社または投資顧問会社をスポンサー（以下「設立計画推進者」という。）として設立されていた。その後、米国、ヨーロッパ、極東およびラテンアメリカの投資顧問会社が設立計画推進者となって、かなりの数のユニット・トラスト、会社ファンド、およびリミテッド・パートナーシップを設定した。
- 1.3 2018年12月現在、活動中の規制を受けている投資信託の数は10,992（2,946のマスター・ファンドを含む。）であった。またそれに加え、適用可能な免除規定に従った相当数の未登録投資信託が存在している。
- 1.4 ケイマン諸島は、カリブ金融活動作業部会（マネー・ロンダリング）およびオフショア・バンキング監督者グループ（銀行規制）のメンバーである。

2．投資信託規制

- 2.1 1993年に最初に制定されたミューチュアル・ファンド法（2019年改訂）（以下「ミューチュアル・ファンド法」という。）は、オープンエンド型の投資信託に対する規則および投資信託管理者に対する規則を制定している。クローズドエンド型ファンドは、ミューチュアル・ファンド法のもとにおける規制の対象ではない。銀行、信託会社、保険会社および会社の管理者をも監督しており金融庁法（2018年改訂）（以下「金融庁法」という。）により設置された法定政府機関であるケイマン諸島金融庁（以下「CIMA」という。）が、ミューチュアル・ファンド法のもとでの規制の責任を課せられている。ミューチュアル・ファンド法は、同法の規定に関する違反行為に対して厳しい刑事罰を課している。
- 2.2 投資信託とは、ケイマン諸島において設立された会社、ユニット・トラストもしくはパートナーシップ、またはケイマン諸島外で設立されたものでケイマン諸島から運用が行われており、投資者の選択により買い戻しができる受益権を発行し、投資者の資金をプールして投資リスクを分散し、かつ投資を通じて投資者が収益もしくは売買益を享受できるようにする目的もしくは効果を有するものと定義されている。
- 2.3 ミューチュアル・ファンド法第4（4）条のもとで規制を免除されている投資信託は、その受益権に関する投資者が15名以内であり、その過半数によって投資信託の取締役、受託会社もしくはジェネラル・パートナーを選任または解任することができる投資信託およびケイマン諸島外で設立され、ケイマン諸島において公衆に対して勧誘を行う一定の投資信託である。

3．規制を受ける投資信託の三つの型

3.1 免許投資信託

この場合、投資信託によってCIMAに対して、投資信託および投資信託に対する業務提供者の詳細を記述した法定の様式（MF3）による目論見書がその概要とともに提出され、登録時および毎年4,268米ドルの手数料が納入されなければならない。設立計画推進者が健全な評判を有し、投資信託を管理するのに十分な専門性を有した健全な評判の者が存在しており、かつファンドの業務および受益権を募ることが適切な方法で行われると考えられるものとCIMAが判断した場合には、免許が与えられる。それぞれの場合に応じて、投資信託の取締役、受託会社およびジェネラル・パートナーに関する詳細な情報が要求される。この投資信託は、著名な評判を有する機関が設立計画推進者であって、投資信託管理者としてケイマン諸島の免許を受けた者が選任されない投資信託に適している（第3.2項参照）。

3.2 管理投資信託

この場合、投資信託は、そのケイマン諸島における主たる事務所として免許投資信託管理者の事務所を指定する。同管理者および投資信託により作成された目論見書が、投資信託および投資信託に対する業務提供者の詳細を要約した法定様式（MF2およびMF2A）とともにCIMAに対して提出されなければならない。投資信託管理者は、設立計画推進者が健全な評判の者であること、投資信託の管理が投資信託管理の十分な専門性を有する健全な評判の者により管理されること、投資信託業務および受益権を募る方法が適切に行われること、および投資信託がケイマン諸島において設立または設定されていない場合には、CIMAにより承認された国または領土において設立または設定されていることを満たしていることが要求される。当初手数料および年間手数料は4,268米ドルである。投資信託管理者は主たる事務所を提供している投資信託（もしくはいずれかの設立計画推進者、その取締役、受託会社、もしくはジェネラル・パートナー）がミューチュアル・ファンド法に違反しており、支払不能となっており、またはその他債権者もしくは投資者に対して害を与える方法で行動しているものと信じる理由があるときは、CIMAに対して報告しなければならない。

3.3 登録投資信託（第4（3）条投資信託）

（a）規制投資信託の第三の類型はさらに三つの類型に分けられる。

（i）一投資者当たりの最低投資額が100,000米ドルであるもの

（ ）受益権が公認の証券取引所に上場されているもの

（ ）投資信託が（ミューチュアル・ファンド法で定義される）マスター・ファンドであり、下記のいずれかに該当するもの

（A）一投資者当たりの最低投資額が100,000米ドルであるもの、または

（B）受益権が公認の証券取引所に上場されているもの

（b）上記の（i）および（ ）に分類される投資信託は、投資信託と業務提供者の一定の詳細内容をCIMAに対して届け出なければならない、かつ4,268米ドルの当初手数料および年間手数料を支払わなければならない。上記の（ ）に分類される投資信託で、販売用書類が存在しない場合、投資信託は、マスター・ファンドの一定の詳細内容をCIMAに対して届け出なければならない（MF4様式）、かつ3,049米ドルの当初手数料および年間手数料を支払わなければならない。

4 投資信託の継続的要件

4.1 いずれの規制投資信託も、受益権についてすべての重要な事項を記述し、投資希望者が投資するか否かの判断を十分情報を得た上でなし得るようにするために必要なその他の情報を記載した目論見書を発行しなければならない。さらに、偽りの記述に対する既存の法的義務およびすべての重要事項の適切な開示に関する一般的なコモンロー上の義務が適用される。継続的に募集している場合には、重要な変更、例えば、取締役、受託会社、ジェネラル・パートナー、投資信託管理者、監査人等の変更の場合には改訂目論見書を提出する義務を負っている。

4.2 すべての規制投資信託は、CIMAが承認した監査人を選任しなければならず、決算終了から6か月以内に監査済み会計書類を提出しなければならない。監査人は、監査の過程で投資信託が以下のいずれかに該当するという情報を入手したときまたは該当すると疑う理由があるときはCIMAに対し報告する法的義務を負っている。

- (a) 投資信託がその義務を履行期が到来したときに履行できない、またはそのおそれがある場合
- (b) 投資信託の投資者または債権者を害するような方法で、自ら事業を行いもしくは行っている事業を解散し、またはそうしようと意図している場合
- (c) 会計が適切に監査できるような十分な会計記録を作成せずに事業を行いまたはそのように意図している場合
- (d) 欺罔的または犯罪的な方法で事業を行いまたはそのように意図している場合
- (e) ミューチュアル・ファンド法、ミューチュアル・ファンド法に基づく規則、金融庁法、マネー・ロンダリング防止規則(2018年改訂)(以下「マネー・ロンダリング防止規則」という。)または免許の条件を遵守せずに事業を行いまたはそのように意図している場合

4.3 すべての規制投資信託は、登記上の事務所もしくは主たる事務所または受託会社の変更があったときはこれをCIMAに通知しなければならない。

4.4 当初2006年12月27日に効力を生じた投資信託(年次申告書)規則(2018年改訂)に従って、すべての規制投資信託は、投資信託の各会計年度について、会計年度終了後6か月以内に、規則に記載された項目を含んだ正確で完全な申告書を作成し、CIMAに提出しなければならない。CIMAは当該期間の延長を許可することができる。申告書は、投資信託に関する一般的情報、営業情報および会計情報を含み、CIMAにより承認された監査人を通じてCIMAに提出されなければならない。規制投資信託の運営者は、投資信託にこの規則を遵守させることに責任を負う。監査人は、規制投資信託の運営者から受領した各申告書をCIMAに適切な時期に提出することにのみ責任を負い、提出された申告書の正確性または完全性については法的義務を負わない。

5. 投資信託管理者

5.1 免許には、「投資信託管理者」の免許および「制限的投資信託管理者」の免許の二つの類型がある。ケイマン諸島においてまたはケイマン諸島から投資信託の管理を行う場合は、そのいずれかの免許が要求される。管理とは、投資信託の資産のすべてまたは実質上資産のすべてを支配し投資信託の管理をし、または投資信託に対して主たる事務所を提供し、もしくは受託会社または投資信託の取締役を提供することを含むものとし、管理と定義される。

5.2 いずれの類型の免許を受ける者も、規制投資信託を管理するのに十分な専門性を有し、かつ、投資信託管理者としての業務は、それぞれの地位において取締役、管理者または役員として適格かつ適正な者により行われる、という法定のテスト基準を満たさなければならない。免許を受ける者は、上記の事柄を示しかつそのオーナーのすべてと財務構造およびその取締役と役員を明らかにして詳細な申請書をCIMAに対し提出しなければならない。かかる者は少なくとも2名の取締役を有しなければならない。投資信託管理者の純資産は、最低約48万米ドルなければならない。制限的投資信託管理者には、最低純資産額の要件は課されない。投資信託管理者は、ケイマン諸島に2名の個人を擁する本店をみずから有しているか、ケイマン諸島の居住者であるかケイマン諸島で設立された法人を代行会社として有さねばならず、制限なく複数の投資信託のために行うことができる。

5.3 投資信託管理者の責任は、まず受諾できる投資信託にのみ主たる事務所を提供し、第3.2項に定めた状況においてCIMAに対して知らせる法的義務を遵守することである。

5.4 制限的投資信託管理者は、CIMAが承認する数の免許投資信託に関し管理者として行為することができるが、ケイマン諸島に登記上の事務所を有していることが必要である。この類型は、ケイマンに投資信託の運用会社を創設した投資信託設立推進者が投資信託に関連した一連の投資信託を管理することを認める。

CIMAの承認を条件として関連性のないファンドを運用することができる。現在の方針では、制限的投資信託管理者は、投資信託に対して主たる事務所を提供することが許されていない。しかし、制限的投資信託管理者が投資信託管理業務を提供する各規制投資信託は、ミューチュアル・ファンド法第4（3）条（第3.3項参照）に基づき規制されていない場合またはミューチュアル・ファンド法第4（4）条（第2.3項参照）に基づく例外にあたる場合は、別個に免許を受けなければならない。

5.5 投資信託管理者は、CIMAの承認を受けた監査人を選任しなければならない、決算期末から6か月以内にCIMAに対し監査済みの会計書類を提出しなければならない。監査人は、監査の過程で投資信託管理者が以下のいずれかに該当するという情報を入手したときまたは該当すると疑う理由があるときはCIMAに対し報告する法的義務を負っている。

- （a）投資信託管理者がその義務を履行期が到来したときに履行できない、またはそのおそれがある場合
- （b）投資信託管理者が管理している投資信託の投資者または投資信託管理者の債権者または投資信託の債権者を害するような方法で、事業を行いもしくは行っている事業を自発的に解散し、またはそうしようと意図している場合
- （c）会計が適切に監査できるような十分な会計記録を作成せずに事業を行いまたはそのように意図している場合
- （d）欺罔的または犯罪的な方法で事業を行いまたはそのように意図している場合
- （e）ミューチュアル・ファンド法、ミューチュアル・ファンド法に基づく規則、金融庁法、マネー・ロンダリング防止規則または免許の条件を遵守せずに事業を行いまたはそのように意図している場合

5.6 CIMAは投資信託管理者に対して純資産を増加し、または保証や満足できる財務サポートを提供することを要求することもできる。

5.7 投資信託管理者の株主、取締役、上級役員、またはジェネラル・パートナーの変更についてはCIMAの承認が必要である。

5.8 非制限的免許を有する投資信託管理者の支払う当初手数料は、24,390米ドルまたは30,488米ドルであり（管理する投資信託の数による。）、また、制限的投資信託管理者の支払う当初手数料は8,536米ドルである。一方、非制限的免許を有する投資信託管理者の支払う年間手数料は、36,585米ドルまたは42,682米ドルであり（管理する投資信託の数による。）、また、制限的投資信託管理者の支払う年間手数料は8,536米ドルである。

6．ケイマン諸島における投資信託の構造の概要

ケイマン諸島の投資信託について一般的に用いられている法的類型は以下のとおりである。

6.1 免除会社

- （a）最も一般的な投資信託の手段は、会社法（2018年改訂）（以下「会社法」という。）に従って通常額面株式を発行する（無額面株式の発行も認められる）伝統的有限責任会社である。時には、保証による有限責任会社も用いられる。免除会社は、投資信託にしばしば用いられており、以下の特性を有する。
- （b）設立手続には、会社の基本憲章の制定（会社の目的、登記上の事務所、授權資本、株式買戻規定、および内部統制条項を記載した基本定款および定款）、基本定款の記名者による署名を行い、これをその記名者の簡略な法的宣誓文書とともに、授權資本に応じて異なる手数料とともに会社登記官に提出することを含む。
- （c）存続期限のある／存続期間限定会社 - 存続期間が限定される会社型のファンドで外国の税法上（例えば米国）非課税の扱いを受けるかパートナーシップとして扱われるものを設立することは可能である。
- （d）投資信託がいったん登録された場合、会社法の下での主な必要要件は、以下のとおり要約される。

- (i) 各会社は、ケイマン諸島に登録上の事務所を有さなければならない。
- () 取締役、代理取締役および役員の名簿は、登記上の事務所に維持されなければならない、その写しを会社登記官に提出しなければならない。
- () 会社の財産についての担保その他の負担の記録は、登記上の事務所に維持されなければならない。
- () 株主名簿は、登記上の事務所においてまたは希望すればその他の管轄地において維持することができる。
- (v) 会社の手続の議事録は、利便性のある場所において維持する。
- () 会社は、会社の業務状況に関する真正かつ公正な所見を提供するもので、かつ会社の取引を説明するために必要な帳簿、記録を維持しなければならない。
- (e) 会社は、株主により管理されていない限り、取締役会を持たなければならない。取締役は、コン・ロー上の忠実義務に服すものとし、注意を払って、かつ会社の最善の利益のために行わなければならない。
- (f) 会社は、様々な通貨により株主資本を指定することができる。
- (g) 額面株式または無額面株式の発行が認められる（ただし、会社は額面株式および無額面株式の両方を発行することはできない。）。
- (h) いずれのクラスについても償還株式の発行が認められる。
- (i) 株式の買戻しも認められる。
- (j) 収益または払込剰余金からの株式の償還または買戻しの支払に加えて、会社は資本金から株式の償還または買戻しをすることができる。ただし、会社は、資本金からの支払後においても、通常の事業の過程で支払時期が到来する債務を支払うことができる（すなわち、支払能力を維持する）ことを条件とする。
- (k) 会社の払込剰余金勘定からも利益からも分配金を支払うことができる。会社の払込剰余金勘定から分配金を支払う場合は取締役はその支払後、ファンドが通常の事業の過程で支払時期の到来する債務を支払うことができる、すなわち会社が支払能力を有することを確認しなければならない。
- (l) 免除会社は、今後30年間税金が賦課されない旨の約定を取得することができる。実際には、ケイマン諸島の財務長官が与える本約定の期間は20年間である。
- (m) 会社は、名称、取締役および役員、株式資本および定款の変更ならびに自発的解散を行う場合は、所定の期間内に会社登記官に報告しなければならない。
- (n) 免除会社は、毎年会社登記官に対して年次の法定の宣誓書を提出し、年間登録手数料を支払わなければならない。

6.2 免除ユニット・トラスト

- (a) ユニット・トラストは、ユニット・トラストへの参加が会社の株式への参加よりもより受け入れられやすく魅力的な地域の投資者によってしばしば用いられてきた。
- (b) ユニット・トラストは、信託証書に基づき受益者の利益のために信託財産に対する信託を宣言する受託者またはこれを設立する管理者および受託者により形成される。
- (c) ユニット・トラストの受託者は、ケイマン諸島内に、銀行および信託会社法に基づき信託会社として免許を受け、かつミューチュアル・ファンド法に基づき投資信託管理者として免許を受けた法人受託者である場合がある。このように、受託者は、両法に基づいてCIMAによる規制・監督を受ける。
- (d) ケイマン諸島の信託法は、基本的には英国の信託法に従っており、この問題に関する英国の信託法の相当程度の部分を採用している。さらに、ケイマン諸島の信託法（2018年改訂）は、英国の1925年受託者法を実質的に基礎としている。投資者は、受託者に対して資金を払い込み、（受益者である）投資者の利益のために投資運用会社が運用する間、受託者は、一般的に保管者としてこれを保持する。各受益者は、信託資産の持分比率に応じて権利を有する。

- (e) 受託者は、通常の忠実義務に服し、かつ受益者に対して説明の義務がある。その機能、義務および責任の詳細は、ユニット・トラストの信託証書に記載される。
- (f) 大部分のユニット・トラストは、「免除信託」として登録申請される。その場合、信託証書およびケイマン諸島の居住者またはケイマン諸島を本拠地とする者を（限られた一定の場合を除き）受益者とし、ない旨宣言した受託者の法定の宣誓書が登録料と共に信託登記官に提出される。
- (g) 免除信託の受託者は、受託者、受益者、および信託財産が50年間課税に服しないと約定を取得することができる。
- (h) ケイマン諸島の信託は、150年まで存続することができ、一定の場合は無期限に存続できる。
- (i) 免除信託は、信託登記官に対して、当初手数料および年次手数料を支払わなければならない。

6.3 免除リミテッド・パートナーシップ

- (a) 免除リミテッド・パートナーシップは、少人数の投資者のベンチャーキャピタルまたはプライベート・エクイティ・ファンドにおいて一般的に用いられる。
- (b) リミテッド・パートナーシップの概念は、基本的に米国において採用されている概念に類似している。それは法によって創設されたものであり、その法とは、英国の1907年リミテッド・パートナーシップ法に基礎を置き、今日では他の法域（特に米国）のリミテッド・パートナーシップ法の諸側面を組み込んでいるケイマン諸島の免除リミテッド・パートナーシップ法（2018年改訂）（以下「免除リミテッド・パートナーシップ法」という。）である。
- (c) 免除リミテッド・パートナーシップは、リミテッド・パートナーシップ契約を締結するジェネラル・パートナー（個人、企業またはパートナーシップである場合は、ケイマン諸島の居住者であるか、同島において登録されているかまたは同島で設立されたものでなければならない。）およびリミテッド・パートナーにより形成され、免除リミテッド・パートナーシップ法により登録されることによって形成される。登録はジェネラル・パートナーが、リミテッド・パートナーシップ登記官に対し法定の宣誓書を提出し、手数料を支払うことによって有効となる。
- (d) ジェネラル・パートナーは、リミテッド・パートナーを除外して免除リミテッド・パートナーシップの業務の運営を行い、リミテッド・パートナーは、例外的事態（例えば、リミテッド・パートナーが業務の運営に積極的に参加する場合）がない限り、有限責任たる地位を享受する。ジェネラル・パートナーの機能、義務および責任の詳細は、リミテッド・パートナーシップ契約に記載される。
- (e) ジェネラル・パートナーは、誠意をもって、かつパートナーシップ契約において別途明示的な規定により異なる定めをしない限り、パートナーシップの利益のために行為する法的義務を負っている。また、たとえばコモンローの下での、またはパートナーシップ法（2013年改訂）の下での、ジェネラル・パートナーシップの法理が適用される。
- (f) 免除リミテッド・パートナーシップは、以下の規定を順守しなければならない。
 - (i) ケイマン諸島に登録事務所を維持する。
 - () 商号および所在地、リミテッド・パートナーに就任した日ならびにリミテッド・パートナーを退任した日の詳細を含むリミテッド・パートナーの登録簿を（ジェネラル・パートナーが決定する国または領域に）維持する。
 - () リミテッド・パートナーの登録簿が維持される所在地に関する記録を登録事務所に維持する。
 - () リミテッド・パートナーの登録簿が登録事務所以外の場所で保管される場合は、税務情報庁法（2017年改訂）に従い税務情報庁による指示または通知に基づき、リミテッド・パートナーの登録簿を電子的形態またはその他の媒体により登録事務所において入手可能にする。
 - (v) リミテッド・パートナーの出資額および出資日ならびに当該出資額の引出額および引出日を（ジェネラル・パートナーが決定する国または領域に）維持する。

- () 有効な通知が送達した場合、リミテッド・パートナーが許可したリミテッド・パートナーシップの権利に関する担保権の詳細を示す担保権記録簿を登録事務所に維持する。
- (g) リミテッド・パートナーシップ契約に従い、リミテッド・パートナーシップの権利はパートナーシップを解散せずに買い戻すことができる。
- (h) リミテッド・パートナーシップ契約に従い、各リミテッド・パートナーは、パートナーシップの業務と財務状況について完全な情報を求める権利を有する。
- (i) 免除リミテッド・パートナーシップは、50年間の期間について将来の税金の賦課をしないとの約定を得ることができる。
- (j) 免除リミテッド・パートナーシップは、登録内容の変更およびその解散についてリミテッド・パートナーシップ登記官に対して通知しなければならない。
- (k) 免除リミテッド・パートナーシップは、リミテッド・パートナーシップ登記官に対して、年次法定申告書を提出し、かつ年間手数料を支払わなければならない。

7. ミューチュアル・ファンド法のもとにおける規制投資信託に対するケイマン諸島金融庁(CIMA)による規制と監督

- 7.1 CIMAは、いつでも、規制投資信託に対して会計が監査されるように指示し、かつCIMAが特定する時までにCIMAにそれを提出するように指示できる。
- 7.2 規制投資信託の運営者(すなわち、場合に応じて、取締役、受託会社またはジェネラル・パートナー)は、第1項に従い投資信託に対してなされた指示が、所定の期間内に遵守されていることを確保し、本規定に違反する者は、罪に問われ、かつ1万ケイマン諸島ドルの罰金および所定の時期以後も規制投資信託が指示に従わない場合はその日より一日につき500ケイマン諸島ドルの罰金刑に処せられる。
- 7.3 ある者がケイマン諸島においてまたはケイマン諸島からミューチュアル・ファンド法に違反して事業を行なっているか行なおうとしていると信じる合理的根拠がCIMAにある場合、CIMAは、その者に対して、CIMAが法律による義務を実行するようにするために合理的に要求できる情報または説明をCIMAに対して提供するように指示できる。
- 7.4 何人でも、第7.3項に従い与えられた指示を遵守しない者は、罪に問われ、かつ10万ケイマン諸島ドルの罰金に処せられる。
- 7.5 第7.3項に従って情報または説明を提供する者は、みずからそれが虚偽であるか誤解を招くものであることを知りながら、または知るべきであるにもかかわらず、これをCIMAに提供してはならない。この規程に違反した者は、罪に問われ、かつ10万ケイマン諸島ドルの罰金に処せられる。
- 7.6 投資信託がケイマン諸島においてまたはケイマン諸島からミューチュアル・ファンド法に違反して事業を営んでいるか行おうとしていると信じる合理的根拠がCIMAにある場合は、CIMAは、(高等裁判所の管轄下にある)グランドコート(以下「グランドコート」という。)に投資信託の投資者の資産を確保するために適切と考える命令を求めて申請することができ、グランドコートは係る命令を認める権限を有している。
- 7.7 CIMAは、規制投資信託が以下の事由のいずれか一つに該当する場合、第7.9項に定めたいずれかの行為またはすべての行為を行うことができる。
- (a) 規制投資信託がその義務を履行期が到来したときに履行できないか、そのおそれがある場合
- (b) 規制投資信託がその投資者もしくは債権者に有害な方法で業務を行っているかもしくは行おうとしている場合、または自発的にその事業を解散する場合
- (c) 免許投資信託の場合、免許投資信託がその投資信託免許の条件を遵守せずに業務を行っているか、行おうとしている場合
- (d) 規制投資信託の指導および運営が適正かつ正当な方法で行われていない場合

- (e) 規制投資信託の取締役、管理者または役員としての地位にある者が、各々の地位を占めるに適正かつ正当な者ではない場合
- 7.8 第7.7項に言及した事由が発生したか、または発生しそうか否かについてCIMAを警戒させるために、CIMAは、規制投資信託の以下の事項の不履行の理由について直ちに質問をなし、不履行の理由を確認するものとする。
- (a) CIMAが投資信託に対して発した指示に従ってその名称を変更すること
 - (b) 会計監査を受け、監査済会計書類をCIMAに提出すること
 - (c) 所定の年間許可料または年間登録料を支払うこと
 - (d) CIMAに指示されたときに、会計監査を受けるか、または監査済会計書類をCIMAに対して提出すること
- 7.9 第7.7項の目的のため、規制投資信託に関しCIMAがとる行為は以下のとおりとする。
- (a) 第4(1)(b)条(管理投資信託)または第4(3)条(第4(3)条投資信託)に基づき投資信託について有効な投資信託の許可または登録を取り消すこと
 - (b) 投資信託が保有するいずれかの投資信託ライセンスに対して条件を付し、または条件を追加し、それらの条件を改定し、撤廃すること
 - (c) 投資信託の推進者または運営者の入替えを求めること
 - (d) 事柄を適切に行うようにファンドに助言する者を選任すること
 - (e) 投資信託の事務を支配する者を選任すること
- 7.10 CIMAが第7.9項の行為を行った場合、CIMAは、投資信託の投資者および債権者の利益を保護するために必要と考える措置を行いおよびその後同項に定めたその他の行為をするように命じる命令を求めて、グランドコートに対して、申請することができる。
- 7.11 CIMAは、そうすることが必要または適切であると考え、そうすることが实际的である場合は、CIMAは投資信託に関しみずから行っている措置または行おうとしている措置を、投資信託の投資者に対して知らせるものとする。
- 7.12 第7.9(d)項または第7.9(e)項により選任された者は、当該投資信託の費用負担において選任されるものとする。その選任によりCIMAに発生した費用は、投資信託がCIMAに支払う。
- 7.13 第7.9(e)項により選任された者は、投資信託の投資者および債権者の最善の利益のために運営者を排除して投資信託の事務を行うに必要な一切の権限を有する。
- 7.14 第7.13項で与えられた権限は、投資信託の事務を終了する権限をも含む。
- 7.15 第7.9(d)項または第7.9(e)項により投資信託に関し選任された者は、以下の行為を行うものとする。
- (a) CIMAから求められたときは、CIMAの特定する投資信託に関する情報をCIMAに対して提供する。
 - (b) 選任後3か月以内またはCIMAが特定する期間内に、選任された者が投資信託に関し行っている事柄についての報告書を作成してCIMAに対して提出し、かつそれが適切な場合は投資信託に関する勧告をCIMAに対して行う。
 - (c) 第7.15(b)項の報告書を提出後選任が終了しない場合、その後CIMAが特定する情報、報告書、勧告をCIMAに対して提供する。
- 7.16 第7.9(d)項または第7.9(e)項により投資信託に関し選任された者が第7.15項の義務を遵守しない場合、またはCIMAの意見によれば当該投資信託に関するその義務を満足に実行していない場合、CIMAは、選任を取り消して他の者をもってこれに替えることができる。
- 7.17 投資信託に関する第7.15項の情報または報告を受領したときは、CIMAは以下の措置を執ることができる。
- (a) CIMAが特定した方法で投資信託に関する事柄を再編するように要求すること
 - (b) 投資信託が会社の場合、会社法の第94(4)条によりグランドコートに対して同会社が法律の規定に従い解散されるように申し立てること

- (c) 投資信託がケイマン諸島の法律に準拠したユニット・トラストの場合、ファンドを解散させるため受託会社に対して指示する命令を求めてグランドコートに申し立てること
 - (d) 投資信託がケイマン諸島の法律に準拠したパートナーシップの場合、パートナーシップの解散命令を求めてグランドコートに申し立てること
 - (e) また、CIMAは、第7.9(d)項または第7.9(e)項により選任される者の選任または再任に関して適切と考える行為をとることができる。
- 7.18 CIMAが第7.17項の措置をとった場合、投資信託の投資者および債権者の利益を守るために必要と考えるその他の措置および同項または第7.9項に定めたその他の措置をとるように命じる命令を求めてグランドコートに申し立てることができる。
- 7.19 規制投資信託がケイマン諸島の法律の下で組織されたパートナーシップの場合でCIMAが第7.9(a)項に従い投資信託の免許を取り消した場合、パートナーシップは、解散されたものとみなす。
- 7.20 グランドコートが第7.17(c)項に従ってなされた申立てに対して命令を発する場合、裁判所は受託会社に対して投資信託資産から裁判所が適切と認める補償の支払を認めることができる。
- 7.21 CIMAのその他の権限に影響を与えることなく、CIMAは、ファンドが投資信託として事業を行うこともしくは行おうとすることを終了しまたは清算もしくは解散に付されるものと了解したときは、第4(1)(b)条(管理投資信託)または第4(3)条(第4(3)条投資信託)に基づき投資信託について有効な投資信託の許可または登録をいつでも取り消すことができる。

8. 投資信託管理に対するCIMAの規制および監督

- 8.1 CIMAは、いつでも免許投資信託管理者に対して会計監査を行い、CIMAが特定する合理的期間内にCIMAに対し提出するように指示することができる。
- 8.2 免許投資信託管理者は、第8.1項により受けた指示に従うものとし、この規定に違反する者は、罪に問われ、かつ1万ケイマン諸島ドルの罰金を課され、かつ所定の時期以後も免許投資信託管理者が指示に従わない場合はその日より一日につき500ケイマン諸島ドルの罰金刑に処せられる。
- 8.3 ある者がミューチュアル・ファンド法に違反して投資信託管理業を行なっているか行おうとしていると信じる合理的根拠がCIMAにある場合は、CIMAは、その者に対して、CIMAがミューチュアル・ファンド法による義務を実行するために合理的に要求できる情報または説明をCIMAに対して提供するように指示できる。
- 8.4 何人でも、第8.3項に従い与えられた指示を遵守しない者は、罪に問われ、かつ10万ケイマン諸島ドルの罰金に処せられる。
- 8.5 第8.3項の目的のために情報または説明を提供する者は、みずからそれが虚偽であるか誤解を招くものであることを知りながら、または知るべきであるのかかわらず、これをCIMAに提供してはならない。この規定に違反した者は、罪に問われ、かつ10万ケイマン諸島ドルの罰金に処せられる。
- 8.6 CIMAが以下に該当すると判断する場合には、CIMAは、当該者によって管理されている投資信託の投資者の資産を維持するために適切と見られる命令を求めてグランドコートに申し立てをすることができ、グランドコートはかかる命令を認める権限を有する。
- (a) ある者が投資信託管理者として行為し、またはその業務を行っており、かつ
 - (b) 同人がミューチュアル・ファンド法に違反してこれを行っている場合。
- 8.7 CIMAは、投資信託管理者が事業を行うこともしくは行おうとすることを終了しまたは清算もしくは解散に付されるものと了解したときは、いつでも投資信託管理者免許を取り消すことができる。
- 8.8 CIMAは、免許投資信託管理者が以下のいずれかの事由に該当する場合は、第8.10項所定の措置をとることができる。
- (a) 免許投資信託管理者がその義務を履行するべきときに履行できないか、そのおそれがある場合

- (b) 免許投資信託管理者が管理している投資信託の投資者または投資信託管理者の債権者または投資信託の債権者を害するような方法で、みずから事業を行いもしくは行っている事業を解散し、またはそうしようと意図している場合
- (c) 免許投資信託管理者が投資信託管理の業務をその投資信託管理免許の条件を遵守しないで行いまたはそのように意図している場合
- (d) 免許投資信託管理業務の指示および管理が、適正かつ正当な方法で実行されていない場合
- (e) 免許投資信託管理業務について取締役、管理者または役員の地位にある者が、各々の地位に就くには適正かつ正当な者ではない場合
- (f) 上場されている免許投資信託管理業務を支配しまたは所有する者が、当該支配または所有を行うには適正かつ正当な者ではない場合

8.9 CIMAは、第8.8項に言及した事由が発生したか、または発生しそうか否かについて注意を払うために、規制投資信託の以下の事項についてその理由について直ちに質問をなし、かつ確認するものとする。

- (a) 免許投資信託管理者の以下の不履行
 - (i) CIMAに対して規制投資信託の主要事務所の提供を開始したことを通知すること、規制投資信託に関し所定の年間手数料を支払うこと
 - () CIMAの命令に従い、保証または財政上の援助をし、純資産額を増加すること
 - () 投資信託、またはファンドの設立計画推進者または運営者に関し、条件が満たされていること
 - () 規制投資信託の事柄に関し書面による通知をCIMAに対して行うこと
 - (v) CIMAの命令に従い、名称を変更すること
 - () 会計監査を受け、CIMAに対して監査済会計書類を送ること
 - () 少なくとも2人の取締役をおくこと
 - () CIMAから指示されたときに会計監査を受け、かつ監査済会計書類をCIMAに対し提出すること
- (b) CIMAの承認を得ることなく管理者が株式を発行すること
- (c) CIMAの書面による承認なく管理者の取締役、主要な上級役員、ジェネラル・パートナーを選任すること
- (d) CIMAの承認なく、管理者の株式が処分されまたは取り引きされること

8.10 第8.8項の目的のために免許投資信託管理者についてCIMAがとりうる行為は以下の通りである。

- (a) 投資信託管理者が保有する投資信託管理者免許を撤回すること
- (b) その投資信託管理者免許に関し条件および追加条件を付し、またかかる条件を変更しまたは取り消すこと
- (c) 管理者の取締役、類似の上級役員またはジェネラル・パートナーの交代を請求すること
- (d) 管理者に対し、その投資信託管理の適正な遂行について助言を行う者を選任すること
- (e) 投資信託管理に関し管理者の業務の監督を引き受ける者を選任すること

8.11 CIMAが第8.10項による措置を執った場合、CIMAは、グランドコートに対して、CIMAが当該管理者によって管理されているすべてのファンドの投資者とそのいずれのファンドの債権者の利益を保護するために必要とみなすその他の措置を執るよう命令を求めて申立てを行うことができる。

8.12 第8.10(d)項または第8.10(e)項により選任される者は、当該管理者の費用負担において選任されるものとする。その選任によりCIMAに発生した費用は、管理者がCIMAに支払うべき金額となる。

8.13 第8.10(e)項により選任された者は、管理者によって管理される投資信託の投資者および管理者の債権者およびかかるファンドの債権者の最善の利益のために（管財人、清算人を除く）他の者を排除して投資信託に関する管理者の事務を行うに必要な一切の権限を有する。

8.14 第8.13項で与えられた権限は、投資信託の管理に関連する限り管理者の事務を終了させる権限をも含む。

- 8.15 第8.10（d）項または第8.10（e）項により許可を受けた投資信託管理者に関し選任された者は、以下の行為を行うものとする。
- （a）CIMAから求められたときは、CIMAの特定する投資信託の管理者の管理に関する情報をCIMAに対して提供する。
 - （b）選任後3か月以内またはCIMAが特定する期間内に、選任された者が投資信託の管理者の管理について実行する事柄についての報告書を作成してCIMAに対して提出し、かつそれが適切な場合は管理に関する推奨をCIMAに対して行う。
 - （c）第8.15（b）項の報告書を提出後選任が終了しない場合、その後CIMAが特定する情報、報告書、推奨をCIMAに対して提供する。
- 8.16 第8.10（d）項または第8.10（e）項により選任された者が、
- （a）第8.15項の義務に従わない場合、または
 - （b）満足できる形で投資信託管理に関する義務を実行していないとCIMAが判断する場合、CIMAは、選任を取り消しこれに替えて他の者を選任することができる。
- 8.17 免許投資信託管理者に関する第8.15項の情報または報告を受領したときは、CIMAは以下の措置を執ることができる。
- （a）CIMAが特定した方法で投資信託管理者に関する事柄を再編するように要求すること
 - （b）投資信託管理者が会社の場合、会社法の第94（4）条によりグランドコートに対して同会社が法律の規定に従い解散されるように申し立てること
 - （c）CIMAは、第8.10（d）項または第8.10（e）項により選任される者の選任に関して適切と考える行為をとることができる。
- 8.18 CIMAが第8.16項の措置をとった場合、CIMAは、管理者が管理する投資信託の投資者、管理者の債権者およびかかるファンドの債権者の利益を守るために必要と考えるその他の措置をとるように命じる命令を求めてグランドコートに申し立てることができる。
- 8.19 CIMAのその他の権限に影響を与えずに、CIMAは、以下の場合、いつでも投資信託管理者の免許を取り消すことができる。
- （a）CIMAは、免許保有者が投資信託管理者としての事業を行うことまたは行おうとすることをやめてしまっているという要件を満たした場合
 - （b）免許の保有者が、解散、または清算に付された場合
- 8.20 免許投資信託管理者がケイマン諸島の法律によって組織されたパートナーシップの場合で、CIMAが第8.10項に従い、その投資信託管理者の免許を取り消した場合、パートナーシップは解散されたものとみなされる。
- 8.21 投資信託管理者が免許信託会社の場合、たとえば、投資信託の受託者である場合、銀行および信託会社法によりCIMAによっても規制され監督される。かかる規制と監督の程度はミューチュアル・ファンド法の下でのそれにおよそ近いものである。

9．ミューチュアル・ファンド法のもとでの一般的法の執行

- 9.1 下記の解散の申請がCIMA以外の者によりなされた場合、CIMAは、申請者より申請の写しの送達を受け、申請の聴聞会に出廷することができる。
- （a）規制投資信託
 - （b）免許投資信託管理者
 - （c）規制投資信託であった人物、または
 - （d）免許投資信託管理者であった人物
- 9.2 解散のための申請に関する書類および第9.1（a）項から第9.1（d）項に規定された人物またはそれぞれの債権者に送付が要求される書類はCIMAにも送付される。

9.3 CIMAにより当該目的のために任命された人物は、以下を行うことができる。

- (a) 第9.1(a)項から第9.1(d)項に規定された人物の債権者会議に出席すること
- (b) 仲裁または取り決めに審議するために設置された委員会に出席すること
- (c) 当該会議におけるあらゆる決済事項に関して代理すること

9.4 執行官が、CIMAまたはインスペクターと同じレベル以上の警察官が、ミューチュアル・ファンド法の下での犯罪行為がある一定の場所で行われたか、行われつつあるかもしくは行われようとしていると疑う合理的な根拠があるとしてなした申請に納得できた場合、執行官はCIMAまたは警察官およびその者が支援を受けるため合理的に必要なとするその他の者に以下のことを授權する令状を発行することができる。

- (a) 必要な場合は強権を用いてそれらの場所に立ち入ること
- (b) それらの場所またはその場所にいる者を搜索すること
- (c) 必要な場合は、記録が保存されているか、隠されている場所において、強制的に開扉して搜索すること
- (d) ミューチュアル・ファンド法のもとでの犯罪行為が行われたか、行われつつあるか、または行われようとしていることを示すと思われる記録の占有を確保し安全に保持すること
- (e) ミューチュアル・ファンド法のもとでの犯罪行為が行われたか、行われつつあるか、または行われようとしていることを示すと思われる場所において記録の点検をし写しをとること。もし、それが実際的でない場合は、かかる記録を持ち去ってCIMAに対して引き渡すこと

9.5 CIMAが記録を持ち去ったとき、またはCIMAに記録が引き渡されたときCIMAはこれを点検し、写しや抜粋を取得するために必要な期間これを保持することができるが、その後は、それが持ち去られた場所に返還すべきものとする。

9.6 何人もCIMAがミューチュアル・ファンド法の下での権限を行使することを妨げてはならない。この規定に違反する者は罪に問われ、かつ20万ケイマン諸島ドルの罰金に処せられる。

10. CIMAによるミューチュアル・ファンド法上またはその他の法律上の開示

10.1 ミューチュアル・ファンド法または金融庁法により、CIMAは、下記のいずれかに関係する情報を開示することができる。

- (a) ミューチュアル・ファンド法のもとでの免許を受けるためにCIMAに対してなされた申請
- (b) 投資信託に関する事柄
- (c) 投資信託管理者に関する事柄

ただし、これらの情報は、CIMAがミューチュアル・ファンド法により職務を行い、その任務を実行する過程で取得したもので次のいずれかの場合に限られる。

- (a) CIMAがミューチュアル・ファンド法により付与された職務を行うことを援助する目的の場合
- (b) 例えば2016年秘密情報公開法、犯罪収益に関する法律（2019年改訂）または薬物濫用法（2017年改訂）等にもとづき、ケイマン諸島内の裁判所によりこれを行うことが合法的に要求されまたは許可された場合
- (c) 開示される情報が投資者の身元を開示することなく（当該開示が許される場合を除く）、要約または統計的なものである場合
- (d) ケイマン諸島外の金融監督当局に対し、CIMAにより免許に関し遂行される任務に対応する任務を当該当局が遂行するために必要な情報を開示する場合。ただし、CIMAは情報の受領が予定されている当局が更なる開示に関し十分な法的規制を受けていることについて満足していることを条件とする。
- (e) 投資信託、投資信託管理者または投資信託の受託者の解散、清算または免許所有者の管財人の任命もしくは職務に関連する法的手続を目的とする場合

11. ケイマン諸島投資信託の受益権の募集／販売に関する一般的な民法上の債務

11.1 過失による誤った事実表明

販売書類における不実表示に対しては民事上の債務が発生しうる。販売書類の条件では、販売書類の内容を信頼して受益権を申込み者のために、販売書類の内容について責任のある者、例えば（場合に応じ）ファンド、取締役、運用者、ジェネラル・パートナー等に注意義務を課している。この義務の違反は、販売文書の中のかかる者によって明示的または黙示的に責任を負うことが受け入れられている者に対する不実表示による損失の請求を可能にするであろう。

11.2 欺罔的な不実表明

事実の欺罔的な不実表明（約束、予想、または意見の表明でなくとも）に関しては、不法行為の民事責任も生じうる。ここにいう「欺罔的」とは、表明が虚偽であることを知りながらまたは表明が真実であるか虚偽であるかについて注意を払わずに行ったことを意味すると一般的に解される。

11.3 契約法（1996年改訂）

- （a）契約法の第14（1）条では、当該表明が欺罔的に行われていれば責任が生じたであろう場合には、契約前の不実の表明による損害の回復ができるであろう。ただし、かかる表明をした者が、事実が真実であるものと信じ、かつ契約の時まで信じていた合理的理由があったということを証明した場合はこの限りでない。一般的には、本条は、過失による不実の表明に関する損害に対しても法定の権利を与えるものである。同法の第14（2）条は、不実の表明が行われた場合に、取消に代えて損害賠償を容認することを裁判所に対して認めている。
- （b）一般的に、関連契約はファンド自身（または受託会社）とのものであるため、ファンド（または受託会社）は、次にその運用者、ジェネラル・パートナー、取締役、設立計画推進者または助言者に対し請求することが可能であるとしても、申込人の請求の対象となる者はファンドとなる。

11.4 欺罔に対する訴訟提起

- （a）損害を受けた投資者は、欺罔行為について訴えを提起し（契約上でなく不法行為上の民事請求権）、以下を証明することにより、欺罔による損害賠償を得ることができる。
 - （i）重要な不実の表明が欺罔的になされたこと。
 - （ ）そのような不実の表明の結果、受益証券を申し込むように誘引されたこと。
- （b）「欺罔的」とは、表明が虚偽であることを知りながらまたは表明が真実であるか虚偽であるかについて注意を払わずに行ったことを意味すると一般的に解される。だます意図があったことまたは欺罔的な不実表明が投資者を受益権購入に誘引した唯一の原因であったことを証明する必要はない。
- （c）情報の欠落は、事実についての何らかの積極的な不実の表明があったとき、または欠落情報を入れなかったために表明事項が虚偽となるか誤解を招くものとなるような部分的もしくは断片的な事実の表明があったときは、不実の表明となりうる。
- （d）表明がなされたときは真実であっても、受益証券の申込の受諾が無条件となる前に表明が真実でなくなったときは、当該変更を明確に指摘せずに受益権の申込を許したことは欺罔にあたるであろうから、欺罔による請求権を発生せしめうる。
- （e）事実の表明とは違い、意見または期待の表明は、本項の責任を生じることはないであろうが、表現によっては誤っていれば不実表示を構成する事実の表明となることもありうる。

11.5 契約上の債務

- （a）販売書類もファンド（または受託会社）と持分の成約申込者との間の契約の基礎を形成する。もしそれが不正確か誤解を招くものであれば、申込者は契約を解除しまたは損害賠償を求めて管理会社、設立計画推進者、ジェネラル・パートナーまたは取締役に対し訴えを提起することができる。
- （b）一般的事柄としては、当該契約はファンド（または受託会社）そのものと締結するので、ファンドは取締役、運用者、ジェネラル・パートナー、設立計画推進者、または助言者に求償することはあっても、申込者が請求する相手方当事者は、ファンド（または受託会社）である。

11.6 隠された利益および利益相反

ファンドの受託会社、ジェネラル・パートナー、取締役、役員、代行会社は、ファンドと第三者との間の取引から利益を得てはならない。ただし、ファンドによって特定の授権されているときはこの限りでない。そのように授権を受けずに得られた利益は、ファンドに帰属する。

12. ケイマン諸島投資信託の受益権の募集／販売に関する一般刑事法

12.1 刑法（2019年改訂）第257条

会社の役員（もしくはかかる者として行為しようとする者）が株主または債権者を会社の事項について欺罔する意図のもとに、「重要な事項」について誤解を招くか、虚偽であるか、欺罔的であるような声明、計算書を書面にて発行しまたは発行に同調する場合、彼は罪に問われるとともに7年間の拘禁刑に処せられる。

12.2 刑法（2019年改訂）第247条、第248条

- （a）欺罔により、不正にみずから金銭的利益を得、または他の者をして金銭的利益を得させる者は、罪に問われるとともに、5年間の拘禁刑に処せられる。
- （b）他の者に属する財産をその者から永久に奪う意図のもとに不正に取得する者は、罪に問われると共に10年の拘禁刑に処せられる。この目的上、彼が所有権、占有または支配を取得した場合は財産を取得したものとみなし、「取得」には、第三者のための取得または第三者をして取得もしくは確保を可能にすることを含む。
- （c）両条の目的上、「欺罔」とは、事実についてであれ法についてであれ、言葉であれ、行為であれ、欺罔を用いる者もしくはその他の者の現在の意図についての欺罔を含む。

13. 清 算

13.1 会 社

会社の清算（解散）は、会社法、2008年会社清算規則および会社の定款に準拠する。清算は、自発的なもの（すなわち、株主の議決に従うもの）、または債権者、出資者（すなわち、株主）または会社自体の申立に従い裁判所による強制的なものがある。自発的な解散は、後に裁判所の監督の下になされることになることもある。CIMAも、投資信託または投資信託管理会社が解散されるべきことを裁判所に申立てる権限を有する（参照：第7.17（b）項および第8.17（b）項）。剰余資産は、もしあれば、定款の規定に従い、株主に分配される。

13.2 ユニット・トラスト

ユニット・トラストの清算は、信託証書の規定に準拠する。CIMAは、受託会社が投資信託を解散すべきであるという命令を裁判所に申請する権限をもっている。（参照：第7.17（c）項）剰余資産は、もしあれば、信託証書の規定に従って分配される。

13.3 リミテッド・パートナーシップ

免除リミテッド・パートナーシップの解散は、免除リミテッド・パートナーシップ法およびパートナーシップ契約に準拠する。CIMAは、パートナーシップを解散させるべしとの命令（参照：第7.17（d）項）を求めて裁判所に申立をする権限を有している。剰余資産は、もしあれば、パートナーシップ契約の規定に従って分配される。

ジェネラル・パートナーまたはパートナーシップ契約に基づき清算人に任命された他の者は、パートナーシップを解散する責任を負っている。パートナーシップが一度解散されれば、ジェネラル・パートナーまたはパートナーシップ契約に基づき清算人に任命された他の者は、免除リミテッド・パートナーシップの登記官に解散通知を提出しなければならない。

13.4 税 金

ケイマン諸島においては直接税、源泉課税または為替管理はない。ケイマン諸島は、ケイマン諸島の投資信託に対してまたはよって行われるあらゆる支払に適用されるいかなる国との間でも二重課税防止条約を締結していない。免除会社、受託会社、およびリミテッド・パートナーシップは、将来の課税に対して誓約書を取得することができる（第6.1（1）項、第6.2（g）項および第6.3（i）項参照）。

14．一般投資家向け投資信託（日本）規則（2018年改正）

14.1 一般投資家向け投資信託（日本）規則（2018年改正）（以下「本規則」という。）は、日本で公衆に向けて販売される一般投資家向け投資信託に関する法的枠組みを定めたものである。本規則の解釈上、「一般投資家向け投資信託」とは、ミューチュアル・ファンド法第4（1）（a）条に基づく免許を受け、その証券が日本の公衆に対して既に販売され、または販売されることが予定されている信託、会社またはパートナーシップである投資信託をいう。日本国内で既に証券を販売し、2003年11月17日現在存在している投資信託、または同日現在存在し、同日後にサブ・トラストを設定した投資信託は、本規則に基づく「一般投資家向け投資信託」の定義に含まれない。上記のいずれかの適用除外に該当する一般投資家向け投資信託は、本規則の適用を受けることをCIMAに書面で届け出ることによって、かかる選択（当該選択は撤回不能である）をすることができる。

14.2 CIMAが一般投資家向け投資信託に交付する投資信託免許にはCIMAが適当とみなす条件の適用がある。かかる条件のひとつとして一般投資家向け投資信託は本規則に従って事業を行わねばならない。

14.3 本規則は一般投資家向け投資信託の設立文書に特定の条項を入れることを義務づけている。具体的には証券に付随する権利および制限、資産と負債の評価に関する条件、各証券の純資産価額および証券の募集価格および償還価格または買戻価格の計算方法、証券の発行条件、証券の譲渡または転換の条件、証券の買戻しおよびかかる買戻しの中止の条件、監査人の任命などが含まれる。

14.4 一般投資家向け投資信託の証券の発行価格および償還価格または買戻価格は請求に応じて管理事務代行会社の事務所で無料で入手することができなければならない。

14.5 一般投資家向け投資信託は会計年度が終了してから6か月以内、または目論見書に定めるそれ以前の日に、年次報告書を作成し、投資家に配付するか、またはこれらを指示しなければならない。年次報告書には本規則に従って作成された当該投資信託の監査済財務諸表を盛り込まなければならない。

14.6 また一般投資家向け投資信託の運営者は各会計年度末の6か月後から20日以内に、一般投資家向け投資信託の事業の詳細を記載した報告書をCIMAに提出する義務を負う。さらに一般投資家向け投資信託の運営者は、運営者が知る限り、当該投資信託の投資方針、投資制限および設立文書を遵守していること、ならびに当該投資信託は投資家の利益を損なうような運営をしていないことを確認した宣誓書を、年に一度、CIMAに提出しなければならない。本規則の解釈上、「運営者」とは、ユニット・トラストの場合は信託の受託者、パートナーシップの場合はパートナーシップのジェネラル・パートナー、また会社の場合は会社の取締役をいう。

14.7 管理事務代行会社

（a）本規則第13.1条は一般投資家向け投資信託の管理事務代行会社が履行すべき様々な職務を定めている。かかる職務には下記の事項が含まれる。

（i）一般投資家向け投資信託の設立文書、目論見書、申込契約およびその他の関係法に従って証券の発行、譲渡、転換および償還または買戻しが確実に実行されるようにすること

（ ）一般投資家向け投資信託の設立文書、目論見書、申込契約および投資家または潜在的投資家に公表されるものに従って確実に証券の純資産価額、発行価格、転換価格および償還価格または買戻価格が計算されるようにすること

（ ）管理事務代行会社が職務を履行するために必要なすべての事務所設備、機器および人員を確保すること

- () 本規則、会社法およびミューチュアル・ファンド法に従って、一般投資家向け投資信託の運営者が同意した形式で投資家向けの定期報告書が確実に作成されるようにすること
- (v) 一般投資家向け投資信託の会計帳簿が適切に記帳されるように確保すること
- () 管理事務代行会社が投資家名簿を保管している場合を除き、名義書換代理人の手續および投資家名簿の管理に関して名義書換代理人に与えた指示が実効的に監視されるように確保すること
- () 別途名義書換代理人が任命されている場合を除き、一般投資家向け投資信託の設立文書で義務づけられた投資家名簿が確実に管理されるようにすること
- () 一般投資家向け投資信託の証券に関して適宜宣言されたすべての分配金またはその他の配分が当該投資信託から確実に投資家に支払われるようにすること
- (b) 本規則は、一般投資家向け投資信託の資産の一部または全部が目論見書に定める投資目的および投資制限に従って投資されていないことに管理事務代行会社が気付いた場合、または一般投資家向け投資信託の運営者または投資顧問会社が設立文書または目論見書に定める規定に従って当該投資信託の業務または投資活動を実施していない場合、できる限り速やかにCIMAに連絡し、当該投資信託の運営者に書面で報告することを管理事務代行会社に対して義務づけている。
- (c) 管理事務代行会社は、一般投資家向け投資信託の募集または償還もしくは買戻しを中止する場合、および一般投資家向け投資信託を清算する意向である場合、実務上できる限り速やかにその旨をCIMAに通知しなければならない。
- (d) 管理事務代行会社はケイマン諸島または承認された法域で設立され、または適法に事業を営んでいる者にその職務または任務を委託することができる。ただし、管理事務代行会社は委託した職務または任務の履行に関し引き続き責任を負わなければならない。管理事務代行会社は職務を委託する前にCIMAに届け出るとともに、委託後直ちに運営者、サービス提供者および投資家に通知するものとする。「承認された法域」とは、犯罪収益に関する法律の下でケイマン諸島のマネー・ロンダリング防止対策グループにより承認された法域をいう。

14.8 保管会社

- (a) 一般投資家向け投資信託はケイマン諸島、承認された法域またはCIMAが承認したその他の法域で規制を受けている保管会社を任命し、維持しなければならない。保管会社を変更する場合、一般投資家向け投資信託は変更の1か月前までにその旨を書面でCIMA、当該投資信託の投資家およびサービス提供者に通知しなければならない。
- (b) 本規則は任命された保管会社の職務として、保管会社は投資対象に関する証券および権原に関する書類を保管し、当該投資信託の設立文書、目論見書、申込契約または関係法令と矛盾しない限り、契約により規定される一般投資家向け投資信託の投資に関する管理事務代行会社、投資顧問会社および運営者の指示を実行することを定めている。
- (c) 保管会社は、管理事務代行会社または一般投資家向け投資信託に対して、証券の申込代金の受取りおよび充当、当該投資信託の証券の発行、転換および買戻し、投資対象の売却に際して受取った純収益の送金、当該投資信託の資本および収益の充当ならびに当該投資信託の純資産価額の計算に関する写しおよび情報を請求する権利を有する。
- (d) 保管会社は副保管会社を任命することができ、保管会社は適切な副保管会社の選任に際して合理的な技量、注意および努力を払うものとする。保管会社はその業務を副保管会社に委託することを、1か月前までに書面でその他のサービス提供者に通知しなければならない。保管会社は保管サービスを提供する副保管会社の適格性を継続的に確認する責任を負う。保管会社は各副保管会社を適切なレベルで監督し、各副保管会社が引き続きその任務を十分に履行していることを確認するために定期的に調査しなければならない。

14.9 投資顧問会社

- (a) 一般投資家向け投資信託はケイマン諸島、承認された法域またはCIMAが承認したその他の法域で設立され、または適法に事業を営んでいる投資顧問会社を任命し、維持しなければならない。本規則の解釈上、「投資顧問会社」とは、一般投資家向け投資信託の投資活動に関する投資運用業務を提供する目的で、一般投資家向け投資信託により、または一般投資家向け投資信託のために任命された事業体をいう。かかる事業体により任命された副投資顧問会社はこれに含まれない。本規則の解釈上、「投資運用業務」には、ケイマン諸島の証券投資業法（2019年改正）の別表2第3項に規定される活動が含まれる。
- (b) 投資顧問会社を変更する場合には、変更の1か月前までにCIMA、投資家およびその他の業務提供者に当該変更について通知しなければならない。更に、投資顧問会社の取締役を変更する場合には、運用する各一般投資家向け投資信託の運営者（すなわち、場合に応じて、取締役、受託会社またはジェネラル・パートナー）の事前の承認を要する。運営者は、かかる変更について、変更の1か月前までに書面でCIMAに通知することが要求される。
- (c) 本規則第21条は、ミューチュアル・ファンド法に基づいて投資信託免許を取得する条件のひとつとして投資顧問会社を任命する契約に一定の職務が記載されていることを要求している。かかる職務には下記の事項が含まれる。
 - (i) 一般投資家向け投資信託が受取った申込代金が当該投資信託の設立文書、目論見書および申込契約に従って確実に充当されるようにすること
 - () 一般投資家向け投資信託の資産の売却に際してその純収益が合理的な期限内に確実に保管会社へ送金されるようにすること
 - () 一般投資家向け投資信託の収益が当該投資信託の設立文書、目論見書および申込契約に従って確実に充当されるようにすること
 - () 一般投資家向け投資信託の資産が、当該投資信託の設立文書、目論見書および申込契約に記載される当該投資信託の投資目的および投資制限に従って確実に投資されるようにすること
 - (v) 保管会社または副保管会社が一般投資家向け投資信託に関する契約上の義務を履行するために必要な情報および指示を合理的な時に提供すること

- (d) 本規則は、現在、一般投資家向け投資信託の投資顧問会社がユニット・トラストに対して投資顧問業務を行っているか、または会社に対して行っているかを区別しており、それに応じて、異なる投資制限が適用されている。
- (e) 投資信託がユニット・トラストである場合、本規則第21条(4)項は投資顧問会社がかかるユニット・トラストのために引受けてはならない業務を以下の通り定めている。
- (i) 結果的に当該一般投資家向け投資信託のために空売りされるすべての有価証券の総額がかかる空売りの直後に当該一般投資家向け投資信託の純資産を超過することになる場合、かかる有価証券の空売りを行ってはならない。
- () 結果的に当該投資信託のために行われる借入れの残高の総額がかかる借入れ直後に当該投資信託の純資産の10%を超えることになる場合、かかる借入れを行ってはならない。ただし、
- (A) 特殊事情（一般投資家向け投資信託と別の投資信託、投資ファンドまたはそれ以外の種類の集団投資スキームとの合併を含むがそれらに限られない。）において、12か月を超えない期間に限り、本()項において言及される借入制限を超えてもよいものとし、
- (B) 1 当該一般投資家向け投資信託が、有価証券の発行手取金のすべてまたは実質的にすべてを不動産の権利を含む不動産に投資するとの方針を有し、
- 2 投資顧問会社が、当該一般投資家向け投資信託の資産の健全な運営または当該一般投資家向け投資信託の受益者の利益保護のために、かかる制限を超える借入れが必要であると判断する場合、
- 本()項において言及される借入制限を超えてもよいものとする。
- () 株式取得の結果、投資顧問会社が運用するすべての投資信託が保有する一会社（投資会社を除く。）の株式総数が、当該会社の発行済議決権付株式総数の50%を超えることになる場合、当該会社の議決権付株式を取得してはならない。
- () 取引所に上場されていないか、または容易に換金できない投資対象を取得する結果として、取得直後に一般投資家向け投資信託が保有するかかる投資対象の総価値が当該投資信託の純資産価額の15%を超えることになる場合、当該投資対象を取得してはならないが、投資顧問会社は、当該投資対象の評価方法が当該一般投資家向け投資信託の目論見書において明確に開示されている場合、当該投資対象の取得を制限されないものとする。
- (v) 当該一般投資家向け投資信託の受益者の利益を損なうか、または当該一般投資家向け投資信託の資産の適切な運用に違反する取引（投資信託の受益者ではなく投資顧問会社もしくは第三者の利益を図る取引を含むが、これらに限られない。）を行ってはならない。
- () 本人として自社またはその取締役と取引を行ってはならない。
- (f) 一般投資家向け投資信託が会社である場合、本規則第21条(5)項は、投資顧問会社が当該会社のために引受けてはならない業務を以下の通り定めている。
- (i) 株式取得の結果、当該一般投資家向け投資信託が保有する一会社（投資会社を除く。）の株式総数が、当該会社の発行済議決権付株式総数の50%を超えることになる場合、当該会社の議決権付株式を取得してはならない。
- () 当該一般投資家向け投資信託が発行するいかなる証券も取得してはならない。
- () 当該一般投資家向け投資信託の受益者の利益を損なうか、または当該一般投資家向け投資信託の資産の適切な運用に違反する取引（当該一般投資家向け投資信託の受益者ではなく投資顧問会社もしくは第三者の利益を図る取引を含むが、これらに限られない。）を行ってはならない。
- (g) 上記にかかわらず、本規則第21条(6)項は、本規則第21条(4)項または第21条(5)項によって、投資顧問会社が、一般投資家向け投資信託のために、以下に該当する会社、ユニット・トラス

ト、パートナーシップまたはその他の者のすべてのまたはいずれかの株式、証券、持分またはその他の投資対象を取得することを妨げないことを明記している。

（ i ）投資信託、投資ファンド、ファンド・オブ・ファンズまたはその他の種類の集団投資スキームである場合

（ ）マスター・ファンド、フィーダー・ファンド、その他の類似の組織もしくは会社または事業体のグループの一部を構成している場合

（ ）一般投資家向け投資信託の投資目的または投資戦略を、全般的にまたは部分的に、直接促進する特別目的事業体である場合

（ h ）投資顧問会社は副投資顧問会社を任命することができ、副投資顧問会社を任命する場合は事前にその他の業務提供者、運営者およびCIMAに通知しなければならない。投資顧問会社は副投資顧問会社が履行する業務に関して責任を負う。

14.10 財務報告

（ a ）本規則パート は一般投資家向け投資信託の財務報告に充てられている。一般投資家向け投資信託は、各会計年度が終了してから6か月以内に、監査済財務諸表を織り込んだ財務報告書を作成し、ミューチュアル・ファンド法に従って投資家およびCIMAに配付しなければならない。また中間財務諸表については当該投資信託の設立文書および目論見書の中で投資家に説明した要領で作成し、配付すれば足りる。

（ b ）投資家に配付するすべての関連財務情報および純資産価額を算定するために使用する財務情報は、目論見書に定める一般に認められた会計原則に従って準備されなければならない。

（ c ）本規則第26条では一般投資家向け投資信託の監査済財務諸表に入れるべき最低限の情報を定めている。

14.11 監査

（ a ）一般投資家向け投資信託は監査人を任命し、維持しなければならない。監査人を変更する場合は1か月前までに書面でCIMA、投資家およびサービス提供者に通知しなければならない。また監査人を変更する場合は事前にCIMAの承認を得なければならない。

（ b ）一般投資家向け投資信託は最初に監査人の書面による承認を得ることなく、当該投資信託の監査報告書を公表または配付してはならない。

（ c ）監査人はケイマン諸島以外の法域で一般に認められた監査基準を使用することができ、その際、監査報告書の中でかかる事実および法域の名称を開示しなければならない。

（ d ）監査人は一般投資家向け投資信託の運営者およびその他のサービス提供者から独立していなければならない。

14.12 目論見書

（ a ）本規則パート は、ミューチュアル・ファンド法第4（1）条および第4（6）条に従ってCIMAに届け出られる一般投資家向け投資信託の目論見書に関する最低限の開示要件を定めている。目論見書に重大な変更があった場合もCIMAに届け出なければならない。一般投資家向け投資信託の目論見書は当該投資信託の登記上の事務所またはケイマン諸島に所在するいずれかのサービス提供者の事務所において無料で入手することができなければならない。

（ b ）ミューチュアル・ファンド法に定める要件に追加して、本規則第37条は一般投資家向け投資信託の目論見書に関する最低限の開示要件を定めており、以下の詳細が含まれていなければならない。

（ i ）一般投資家向け投資信託の名称、また会社もしくはパートナーシップの場合はケイマン諸島の登記上の住所

（ ）一般投資家向け投資信託の設立日または設定日（存続期間に関する制限の有無を表示する）

（ ）設立文書および年次報告書または定期報告書の写しを閲覧し、入手できる場所の記述

（ ）一般投資家向け投資信託の会計年度の終了日

（ v ）監査人の氏名および住所

- () 下記の()、()および()に定める者とは別に、一般投資家向け投資信託の業務に重大な関係を有す取締役、役員、名義書換代理人、法律顧問およびその他の者の氏名および営業用住所
- () 投資信託会社である一般投資家向け投資信託の授權株式および発行済株式資本の詳細（該当する場合は現存する当初株式、設立者株式または経営株式を含む）
- () 証券に付与されている主な権利および制限の詳細（通貨、議決権、清算または解散の状況、券面、名簿への記録等に関する詳細を含む）
- () 該当する場合、証券を上場し、または上場を予定する証券取引所または市場の記述
- () 証券の発行および売却に関する手続および条件
- () 証券の償還または買戻しに関する手続および条件ならびに償還または買戻しを中止する状況
- () 一般投資家向け投資信託の証券に関する配当または分配金の宣言に関する意向の説明
- () 一般投資家向け投資信託の投資目的、投資方針および投資方針に関する制限の説明、一般投資家向け投資信託の重大なリスクの説明、および使用する投資手法、投資商品または借入の権限に関する記述
- () 一般投資家向け投資信託の資産の評価に適用される規則の説明
- (v) 一般投資家向け投資信託の発行価格、償還価格または買戻価格の決定（取引の頻度を含む）に適用される規則および価格に関する情報を入手することのできる場所の説明
- () 一般投資家向け投資信託から運営者、管理事務代行会社、投資顧問会社、保管会社およびその他のサービス提供者が受取るまたは受取る可能性の高い報酬の支払方法、金額および報酬の計算に関する情報
- () 一般投資家向け投資信託とその運営者およびサービス提供者との間の潜在的利益相反に関する説明
- () 一般投資家向け投資信託がケイマン諸島以外の法域またはケイマン諸島以外の監督機関もしくは規制機関で登録し、もしくは免許を取得している場合（または登録し、もしくは免許を取得する予定である場合）、その旨の記述
- () 投資家に配付する財務報告書の性格および頻度に関する詳細
- () 一般投資家向け投資信託の財務報告書を作成する際に採用した一般に認められた会計原則
- () 以下の記述
「ケイマン諸島金融庁が交付した投資信託免許は、一般投資家向け投資信託のパフォーマンスまたは信用力に関する金融庁の投資家に対する義務を構成しない。またかかる免許の交付にあたり、金融庁は一般投資家向け投資信託の損失もしくは不履行または目論見書に記載された意見もしくは記述の正確性に関して責任を負わないものとする。」
- () 管理事務代行会社（管理事務代行会社の名称、管理事務代行会社の登記上の住所もしくは主たる営業所の住所または両方の住所を含む）
- () 保管会社および副保管会社（下記事項を含む）
 - (A) 保管会社および副保管会社（該当する場合）の名称、保管会社および副保管会社の登記上の住所もしくは主たる営業所の住所または両方の住所
 - (B) 保管会社および副保管会社の主たる事業活動
- () 投資顧問会社（下記事項を含む）
 - (A) 投資顧問会社の取締役の氏名および経歴の詳細ならびに投資顧問会社の登記上の住所もしくは主たる営業所の住所または両方の住所
 - (B) 投資顧問会社のサービスに関する契約の重要な規定
 - (C) ファンドに対する投資家の持分に関するケイマン諸島の法令に定める重要な規定

第4【参考情報】

当計算期間において、ファンドについては以下の書類が関東財務局長に提出されている。

2018年4月27日 有価証券報告書（第11期）／募集事項等記載書面

2018年7月31日 半期報告書（第12期中）

2018年10月1日 有価証券届出書の訂正届出書

2018年10月1日 臨時報告書

第5【その他】

- （1）交付目論見書の表紙および裏表紙ならびに請求目論見書の表紙および裏表紙に、管理会社、日本における販売会社および／またはファンドのロゴ・マークを表示し、図案を使用することがある。
- （2）交付目論見書の表紙に以下の事項を記載する。
 - ・購入にあたっては目論見書の内容を十分に読むべき旨
- （3）交付目論見書に、投資リスクとして以下の事項を記載する。
 - ・サブ・ファンドの受益証券の取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）は適用されない旨
- （4）交付目論見書に、運用実績として最新の数値を記載することがある。
- （5）交付目論見書の表紙および投資リスクの冒頭ならびに請求目論見書の表紙に、以下の趣旨の文章を記載することがある。

「各サブ・ファンドは、サブ・ファンド毎に、主として他の投資信託等を投資対象としている。各サブ・ファンドの1口当たり純資産価格は、各サブ・ファンドに組入れられた投資信託等の値動き、金利または為替相場の変動等の影響により上下するので、これにより投資元本を割り込むことがある。また、組入れられている有価証券の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により値動きするため、各サブ・ファンドの1口当たり純資産価格も変動し、投資元本を割り込むことがある。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、受益証券1口当たり純資産価格の下落によって、損失を被り、投資元本を割り込むことがある。これらの運用および為替相場の変動による損益はすべて投資者に帰属する。投資信託は預貯金と異なる。

また、サブ・ファンドの買付または換金の際は、事前申込みが必要である。

サブ・ファンドの受益証券1口当たり純資産価格の主な変動要因としては、「市場リスク」、「流動性リスク」、「為替変動のリスク」、「他のファンドに投資を行うことに伴う運用リスク」、「運用リスク」および「時間外取引およびマーケットタイミング」などがある。」

- （6）受益証券の券面は発行されない。

別紙 定義

文脈上別途の意味となるべき場合を除き、本書において、以下の用語は以下の意味を有する。

決算日	毎年10月31日または各サブ・ファンドに関して管理会社が随時決定した毎年のその他の日をいう。
計算期間	各サブ・ファンドの開始時点または前決算日の翌暦日（場合に応じて）から始まり、決算日（同日を含む。）に終了する期間をいう。
管理事務代行会社	ルクセンブルグの法律に基づいて設立された会社であるS M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社、または各信託証書およびミューチュアル・ファンド規則に定める規定に従って管理会社および受託会社がファンドの管理事務代行に任命したその他の個人もしくは法人をいう。
代行協会員	S M B C日興証券株式会社、または随時ファンドに関する代行協会員として管理会社により任命されたその他の個人もしくは法人をいう。
A I F M	A I F M Dにおいて定義されるオルタナティブ投資ファンド運用会社をいう。
A I F M D	オルタナティブ投資ファンド運用者に関する2011年6月8日付欧州議会および理事会通達2011/61/EU（随時改正される。）をいう。
営業日	ルクセンブルグ、スイス（ジュネーブ）およびケイマン諸島で銀行が営業している日で、かつ日本において第一種金融商品取引業を含む金融商品取引業者が営業している日、または各サブ・ファンドに関して管理会社が随時決定するその他の日（土曜日と日曜日を除く。）をいう。
ケイマン諸島	英国の海外領土であるケイマン諸島をいう。
総管理事務代行契約	ファンドに関する管理事務代行業務を提供するために管理事務代行会社を任命する契約をいう。
券面	関係するサブ・ファンドの受益証券の口数に対する、その登録受益者の権原を証明する証書をいう。
転換日	各サブ・ファンドの受益証券（場合によっては、各サブ・ファンドのクラス証券または受益証券のシリーズ）に関して、受益証券の転換ができるものとして関係するサブ・ファンドの信託証書もしくは本書に記載された日、および/または管理会社が定めたその他の日をいう。

転換通知	各サブ・ファンドの受益証券（場合によっては、各サブ・ファンドのクラス証券または受益証券のシリーズ）に関して、受益証券の転換を請求する通知をいう。
保管会社	ルクセンブルグの法律に基づいて設立された会社であるS M B C日興ルクセンブルク銀行株式会社、または各信託証書およびミューチュアル・ファンド規則に定める規定に従って随時管理会社および受託会社からファンドの保管人に任命されたその他の個人もしくは法人をいう。
保管契約	受託会社および管理会社がファンドに関連して管理会社および受託会社に保管業務を提供する保管会社を任命した契約をいう。
分配日	各分配基準日の後4営業日目の日、または管理会社がサブ・ファンドに関して決定する毎年のその他の日をいう。
分配期間	前分配基準日の翌暦日から開始し、分配基準日（同日を含む。）に終了する期間をいう。
分配基準日	毎年の決算日および／または管理会社がサブ・ファンドに関して随時決定する毎年の日をいう。
報酬適用日	各暦四半期の最終営業日の翌暦日をいう。
利回り参照日	各暦四半期の最終月の20暦日目（すなわち、3月20日、6月20日、9月20日および12月20日）または当該日が日本における営業日ではない場合は、日本における翌営業日をいう。
利回り判定日	各暦四半期の最終月の最終営業日（すなわち、3月、6月、9月および12月の最終営業日）をいう。
販売会社	日本の法律に基づいて設立された会社であるS M B C日興証券株式会社、または各信託証書に定める条件に従って管理会社がファンドの販売者に任命したその他の個人もしくは法人をいう。
適格投資家	（a）（ ）米国人、（ ）ケイマン諸島の居住者またはケイマン諸島に住所地を有する個人もしくは法人（ケイマン諸島で設立された免税会社もしくは非居住法人を除く。）、または（ ）（ ）もしくは（ ）記載の個人もしくは法人の保管者、ノミニーもしくは受託者のいずれにも該当しない個人、法人もしくは法主体、または（b）受益証券を保有する資格を有している者として、管理会社により随時決定され、受託会社に通知された者をいう。
ユーロ	欧州経済通貨統合の参加諸国の法定通貨をいう。

投資対象	個人、団体（法人格の有無を問わない。）、ファンド、信託、世界中の国、州もしくは地域の政府もしくは政府機関が発行したあらゆる種類の株式、債券、ディベンチャー、ディベンチャースtock、ワラント、転換社債、ローン・ストック、ユニット・トラストの受益証券もしくはサブ受益証券、パートナーシップの持分、オプション契約もしくは先物契約、通貨スワップ、金利スワップ、先物為替予約、レボ取引、逆レボ取引、譲渡性預金証書、手形、ノート、コマーシャル・ペーパーもしくは有価証券またはその他の商品（派生商品を含む。）、またはローン（もしくはローン・パーティシペーション）、またはミューチュアル・ファンドもしくは類似のスキームの参加および短期金融市場で利益を稼得するすべての短期投資または短期の預金（定期預金、銀行引受手形およびその他銀行の債務を含む。）をいう。
投資助言会社	日本の法律に基づいて設立された会社である日興グローバルラップ株式会社および日本の法律に基づいて設立された会社であるS M B C日興証券株式会社、ならびに／または各信託証書およびミューチュアル・ファンド規則に定める規定に従って各サブ・ファンドの投資助言会社として任命されるその他の個人もしくは法人をいう。
投資助言契約	管理会社および投資助言会社が各サブ・ファンドに関して投資運用会社に投資助言業務を提供する投資助言会社を任命した契約をいう。
投資運用契約	管理会社が各サブ・ファンドに関して管理会社に投資運用業務を提供する投資運用会社を任命した契約をいう。
投資運用会社	スイスの法律に基づいて設立された会社であるエドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（スイス）エス・エイまたは各サブ・ファンド信託証書およびミューチュアル・ファンド規則に定める規定に従って各サブ・ファンドの投資運用者として任命されることがあるその他の個人もしくは法人をいう。
発行日	各営業日または管理会社が随時決定したその他の日をいう。
発行価格	本書「第一部 ファンド情報 第2 管理及び運営 1 申込（販売）手続等 （1）海外における販売 申込期間」に記載される価格をいう。
ミューチュアル・ファンド法	随時変更されるケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法（2019年改正）（改正済）をいう。
日本	日本、日本の領土および領地をいう。

管理会社	ルクセンブルグの法律に基づいて設立された会社であるS M B C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ、または各サブ・ファンドの信託証書およびミューチュアル・ファンド規則に定める規定に従ってサブ・ファンドに関する管理者に任命されたその他の個人もしくは法人をいう。
純資産総額	各サブ・ファンドの受益証券（場合によってはサブ・ファンドの各クラスまたはシリーズの受益証券）に関して、当該サブ・ファンドの信託財産（場合によっては当該クラスまたはシリーズに帰属する信託財産の一部）に含まれるすべての資産の額から当該サブ・ファンドの信託財産から適正に支払われるべきすべての負債（場合によっては当該クラスまたはシリーズに帰属する負債）の額を差し引いた各評価日現在の価値をいい、各サブ・ファンドの信託証書および本書に従って、管理事務代行会社または管理事務代行会社の代理人が関係する基準通貨で計算する。
受益証券1口当たり 純資産価格	各サブ・ファンド（場合によっては各サブ・ファンドの各クラスまたはシリーズ）の関係する基準通貨による受益証券1口当たりの価格をいい、関係するサブ・ファンドの信託財産（場合によっては各サブ・ファンドの関係するクラスまたはシリーズに帰属する信託財産の一部）の純資産総額を発行されている当該サブ・ファンド（場合によっては当該クラスまたはシリーズ）の受益証券の口数で除して計算され、各サブ・ファンドでは円貨にて四捨五入して小数第4位まで算出される。
基準通貨	各サブ・ファンド（場合によっては各サブ・ファンドの各クラスまたはシリーズ）に関する受益証券の表示通貨をいう。
受益者名簿	各信託証書に定める条件に従って記帳する義務を負う受益者の名簿をいう。
ミューチュアル・ ファンド規則	一般投資家向け投資信託（日本）規則（2018年改正）をいう。
買戻日	各営業日または管理会社が随時決定したその他の日をいう。
買戻請求通知	各サブ・ファンドの受益証券に関する買戻請求の通知をいう。
買戻価格	本書「第一部 ファンド情報 第2 管理及び運営 2 買戻し手続等（2）日本における買戻し」の項に記載される価格をいう。

サブ・ファンド	受託会社と管理会社との間の2017年4月20日付で修正および再録された2006年9月20日付基本信託証書（随時、修正および追補される。）および2006年9月20日付補遺信託証書（随時、修正および追補される。）に基づいて設定されたファンドのサブ・ファンドである日本大型株式ファンド、日本小型株式ファンド、グローバル株式ファンド、エマージング株式ファンド、グローバル債券ファンド、ハイイールド債券ファンド、オルタナティブ・ファンド、不動産（REIT）ファンドおよびコモディティ・ファンドをいう。
サブ・ファンド決議	（a）関係するサブ・ファンドの発行済受益証券の純資産総額の単純過半数を保有する者が書面で承認した決議、または（b）当該サブ・ファンドの受益者集会において、本人または代理人が出席しており、議決権を有しかつ当該集会で議決権を行使する受益者で、当該サブ・ファンドの受益証券の純資産総額の単純過半数（当該集会の基準日（ただし、当該基準日が評価日ではない場合、基準日の直前評価日）の受益証券1口当たり純資産価格を参照して計算される。）を保有する者により可決された決議をいう。
取得申込通知	各サブ・ファンドの受益証券（場合によっては各サブ・ファンドの各クラスまたはシリーズの受益証券）に関して、管理会社、販売会社または管理事務代行会社が随時決定した書式で作成された受益証券の購入を申し込む通知をいう。
トレーディング・カンパニー	各サブ・ファンドに関して、当該サブ・ファンドの資産のすべてを保有し、当該サブ・ファンドの受託者として行為する受託会社にその持分のすべてを保有される会社（もしあれば）をいう。
ファンド	受託会社と管理会社の間で締結された信託証書により設立されたファンドをいい、「日興グローバル・ファンズ」と総称する。
停止	管理会社または受託会社の決定に従って、一または複数のサブ・ファンド（またはサブ・ファンドのクラスもしくはシリーズ）の受益証券の純資産価額の計算、受益証券の発行および／または買戻しを停止することをいう。
信託財産	各サブ・ファンドについて、各サブ・ファンドの受益証券の発行による手取金およびすべての投資資産、ならびに各サブ・ファンドの信託証書に規定された各サブ・ファンドの信託により受託会社によって当該時点において保有されるかまたは保有されるとみなされるすべての現金、その他の財産および資産をいう。
受託会社	メイブルズ・エフエス・リミテッド、または各サブ・ファンドの信託証書に定める規定に従って各サブ・ファンドの受託者に任命されたその他の個人もしくは法人をいう。

受益証券	各サブ・ファンドの信託財産の受益的持分を互いに等しい不可分の割合に分割したもので、１口に満たない受益証券を含み（適用ある場合）、サブ・ファンドの受益証券をいう。
米国	アメリカ合衆国、領土または属領（各州およびコロンビア地区を含む。）をいう。
受益者	その時点における受益証券の登録保有者をいい、受益証券に関して共同で登録されている者を含む。
受益者決議	（ａ）すべてのサブ・ファンドの発行済受益証券の純資産総額の単純過半数を保有する者が書面で承認した決議、または（ｂ）すべてのサブ・ファンドの受益者集会において、本人または代理人が出席しており、議決権を有しかつ当該集会で議決権を行使する受益者で、すべてのサブ・ファンドの受益証券の純資産総額の単純過半数（当該集会の基準日（ただし、当該基準日が評価日ではない場合、基準日の直前評価日）の受益証券１口当たり純資産価格を参照して計算される。）を保有する者により可決された決議をいう。
米ドル	米国の法定通貨をいう。
米国人	受託会社が異なる決定を下さない限り下記の者をいう。（ ）米国に居住する自然人、（ ）米国の法律に基づいて組織され、設立されたパートナーシップまたは法人、（ ）執行者または財産管理人が米国人である財団、（ ）受託者が米国人である信託、（ ）米国に所在する外国の法主体の代理店または支店、（ ）米国人の利益のためにまたは米国人の勘定でディーラーまたはその他の被信託人が保有する一任禁止勘定または類似の勘定（遺産または信託を除く。）、（ ）米国で組織され、設立され、また（個人の場合は）米国に居住するディーラーまたはその他の被信託人が保有する一任勘定または類似の勘定（財団または信託を除く。）、および（ ）パートナーシップまたは法人で（Ａ）外国の法域の法律に基づいて組織され、設立され、また（Ｂ）米国証券法に基づく登録がされていない証券に投資することを主たる目的として米国人が設立したもの（ただし、自然人、財団または信託以外の適格投資家（米国証券法に基づくルール501（ａ）の定義に従う。）が組織し、設立し、または所有している場合を除く。）。
評価日	各営業日または管理会社が随時決定することができるその他の日をいう。
日本円	日本の法定通貨をいう。

独立監査人の監査報告書

日興グローバル・ファンズの受託会社御中

監査意見

我々は、日興グローバル・ファンズ（以下「ファンド」という。）および各サブ・ファンドの2018年10月31日現在の結合純資産計算書、純資産計算書、統計情報および投資有価証券明細表、同日に終了した年度の結合損益計算書および純資産変動計算書、各サブ・ファンドの損益計算書および純資産変動計算書（すべて日本円で表示）（以下、総称して「財務書類」という。）、ならびに重要な会計方針の概要およびその他の財務書類に対する注記で構成される財務書類について監査を行った。

我々の意見では、添付の財務書類は、財務書類の作成に関するルクセンブルグにおいて一般に認められた会計原則に準拠して、ファンドおよび各サブ・ファンドの2018年10月31日現在の財務状態、ならびに同日に終了した年度の運用実績および純資産の変動について真実かつ公正に表示しているものと認める。

意見の根拠

我々は、国際監査基準（以下「I S A s」という。）に準拠して監査を行った。当該基準の下での我々の責任については、本報告書中の「財務書類の監査に関する監査人の責任」の項において詳述されている。我々は国際会計士倫理基準審議会の職業会計士の倫理規程（以下「I E S B A 規定」という。）に従ってファンドから独立した立場にあり、我々はI E S B A 規定に従って他の倫理的な義務も果たしている。我々は、我々が入手した監査証拠が監査意見表明のための基礎を提供するのに十分かつ適切であると判断している。

強調事項

サブ・ファンドの日本債券ファンドが2018年10月31日に償還したことを記載した本財務書類の注記2および注記16について注意されたい。従って、日本債券ファンドの財務書類は、継続企業の前提以外の基準を使用して作成されている。当該事項は、我々の意見に影響を及ぼすものではない。

その他の情報

受託会社および管理会社は、年次報告書に含まれる情報で構成されるその他の情報（財務書類、財務書類に対する注記およびそれに対する我々の監査報告書は含まれない）に関して責任を負う。

財務書類に対する我々の意見は、その他の情報を対象としておらず、我々は、その他の情報に対していかなる形式の結論の保証も表明しない。

財務書類の監査に関する我々の責任は、その他の情報を精読し、当該情報が、財務書類もしくは我々が監査で入手した知識と著しく矛盾していないか、または重要な虚偽表示があると思われるかについて検討することである。我々が実施した調査に基づき、当該情報に重要な虚偽表示があるという結論に達した場合、我々はその事実を報告する義務がある。この点に関し、我々に報告すべき事項はない。

財務書類に対する受託会社および管理会社の責任

受託会社および管理会社は、ルクセンブルグにおいて一般に認められた会計原則に準拠して当財務書類の作成および適正表示、ならびに不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、重要な虚偽表示がない財務書類を作成するために必要であると経営陣が決定する内部統制に関して責任を負う。

財務書類の作成において、受託会社および管理会社は、ファンドが継続企業として存続する能力を評価し、それが適用される場合には、経営陣がファンドの清算または運用の中止を意図している、もしくは現実的にそれ以外の選択肢がない場合を除き、継続企業の前提に関する事象を適宜開示し、継続企業の会計基準を使用する責任を負う。

統治責任者は、ファンドの財務報告プロセスの監督に責任を負う。

財務書類の監査に関する監査人の責任

我々の目的は、不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、財務書類に全体として重要な虚偽表示がないかどうかにつき合理的な保証を得ること、および監査意見を含む報告書を発行することである。合理的な保証は高度な水準の保証ではあるが、I S A s に準拠して行われる監査が、重要な虚偽表示を常に発見することを保証するものではない。虚偽表示は不正または誤謬により生じることがあり、単独でまたは全体として、当該財務書類に基づく利用者の経済的意思決定に影響を及ぼすことが合理的に予想される場合に、重要とみなされる。

I S A s に準拠した監査の一環として、監査中、我々は専門的判断を下し、職業的懐疑心を保っている。また、以下も実行する。

- ・不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、財務書類の重要な虚偽表示のリスクを認識および評価し、それらのリスクに対応する監査手続を策定および実行し、我々の監査意見表明のための基礎として十分かつ適切な監査証拠を得る。不正による重要な虚偽表示は共謀、偽造、意図的な削除、不正表示または内部統制の無効化によることがあるため、誤謬による重要な虚偽表示に比べて、見逃すリスクはより高い。
- ・ファンドの内部統制の有効性についての意見を表明するためではなく、状況に適した監査手続を策定するために、監査に関する内部統制についての知識を得る。
- ・使用される会計方針の適切性ならびに経営陣が行った会計上の見積りおよび関連する開示の合理性を評価する。
- ・経営陣が継続企業の前提の会計基準を採用した適切性および、入手した監査証拠に基づき、ファンドが継続企業として存続する能力に重大な疑義を生じさせる可能性のある事象または状況に関連する重要な不確実性の有無について結論を下す。重要な不確実性が存在するという結論に達した場合、我々は、当報告書において、財務書類における関連する開示に対して注意喚起し、当該開示が不十分であった場合は、監査意見を修正する義務がある。我々の結論は、当報告書の日付までに入手した監査証拠に基づく。しかし、将来の事象または状況が、ファンドまたは（償還する決定もしくは意思が存在するサブ・ファンドの日本債券ファンドを除く）サブ・ファンドが継続企業として存続しなくなる原因となることがある。
- ・開示を含む財務書類の全体的な表示、構成および内容について、また、財務書類が、適正表示を実現する方法で対象となる取引および事象を表しているかについて評価する。

我々は統治責任者に、特に、計画した監査の範囲および実施時期、ならびに我々が監査中に特定した内部統制における重大な不備を含む重大な監査所見に関して報告する。

デロイト・アンド・トウシュ

ケイマン諸島

2019年4月11日

（財務書類については、原文（英語版）のみが独立監査人によって監査されている。関係する監査報告書が言及しているのは、原文（英語版）のみである。財務書類の原文（英語版）の翻訳は、管理会社の取締役会の責任において作成されたものであり、独立監査人により検討または検証されていない。監査報告書および／または財務書類の原文（英語版）と日本文の間に相違があった場合には、原文（英語版）が優先される。）

Independent Auditors' Report

To the Trustee of Nikko Global Funds

Opinion

We have audited the financial statements of Nikko Global Funds (the “Trust”) and each of its Series Trusts, which comprise the combined statement of net assets, the statements of net assets, the statistical information and the schedules of investments as at October 31, 2018, the combined statement of operations and changes in net assets, the statements of operations and changes in net assets of each of its Series Trusts for the year then ended (all expressed in Japanese Yen) (together “the financial statements”), and a summary of significant accounting policies and other notes to the financial statements.

In our opinion, the accompanying financial statements give a true and fair view of the financial position of the Trust and of each of its Series Trusts as at October 31, 2018, and of the results of their operations and changes in their net assets for the year then ended in accordance with generally accepted accounting principles in Luxembourg relating to the preparation of the financial statements.

Basis for Opinion

We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing (ISAs). Our responsibilities under those standards are further described in the *Auditors' Responsibilities for the Audit of the Financial Statements* section of our report. We are independent of the Trust in accordance with the International Ethics Standards Board for Accountants' *Code of Ethics for Professional Accountants* (IESBA Code), and we have fulfilled our other ethical responsibilities in accordance with the IESBA Code. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Emphasis of Matter

We draw your attention to notes 2 and 16 to the financial statements which indicates that the Series Trust Japanese Bond Fund terminated on October 31, 2018. As a result, the financial statements of Japanese Bond Fund have been prepared on a basis other than that of a going concern. Our opinion is not modified in respect of this matter.

Other Information

The Trustee and the Manager are responsible for the other information. The other information comprises the information included in the annual report, but does not include the financial statements, the notes to the financial statements and our auditors' report thereon.

Our opinion on the financial statements does not cover the other information and we do not express any form of assurance conclusion thereon.

In connection with our audit of the financial statements, our responsibility is to read the other information and, in doing so, consider whether the other information is materially inconsistent with the financial statements or our knowledge obtained in the audit or otherwise appears to be materially misstated. If, based on the work we have performed, we conclude that there is a material misstatement of this other information, we are required to report that fact. We have nothing to report in this regard.

Responsibilities of the Trustee and the Manager for the financial statements

The Trustee and the Manager are responsible for the preparation and fair presentation of the financial statements in accordance with generally accepted accounting principles in Luxembourg, and for such internal control as management determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, the Trustee and the Manager are responsible for assessing the Trust's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless management either intends to liquidate the Trust or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

Those charged with governance are responsible for overseeing the Trust's financial reporting process.

Auditors' Responsibility for the Audit of the Financial Statements

Our objectives are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue an auditors' report that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with ISAs will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with ISAs, we exercise professional judgment and maintain professional scepticism throughout the audit. We also :

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Trust's internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by management.
- Conclude on the appropriateness of management's use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Trust's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our auditors' report to the related disclosures in the financial statements or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our auditors' report. However, future events or conditions may cause the Trust or any of its Series Trusts (except for the Series Trust Japanese Bond Fund where a decision or intention to close exists) to cease to continue as a going concern.
- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

Deloitte & Touche

April 11, 2019

() 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は本書提出代理人が別途保管している。

[次へ](#)

S M B C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ

株主各位

ルクセンブルグ L - 1282 ヒルデガルト・フォン・ピンゲン通り 2 番

公認の監査人報告書

財務書類の監査に関する報告

意見

我々は、S M B C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ（以下「会社」という。）の2018年3月31日現在の貸借対照表および同日に終了した年度の損益計算書、ならびに重要な会計方針の概要を含む財務書類に対する注記から構成される財務書類について監査を行った。

我々の意見では、添付の財務書類は、財務書類の作成および表示に関するルクセンブルグの法令上の要件に準拠して、会社の2018年3月31日現在の財務状態、ならびに同日に終了した年度の運用実績について真実かつ公正に表示しているものと認める。

意見の根拠

我々は、監査人に関する2016年7月23日の法律（以下「2016年7月23日法」という。）およびルクセンブルクの金融監督委員会（以下「C S S F」という。）が採用した国際監査基準（以下「I S A s」という。）に準拠して監査を行った。2016年7月23日法およびI S A sの下での我々の責任については、「財務書類の監査に関する公認の監査人の責任」の項において詳述されている。また、我々は、財務書類に対する我々の監査に関する倫理上の要件に従いつつ、ルクセンブルグのC S S Fが採用した国際会計士倫理基準審議会の職業会計士の倫理規程（以下「I E S B A 規程」という。）に従って会社から独立した立場にある。我々は、これらの倫理上の要件の下で他の倫理的な義務も果たしている。我々は、我々が入手した監査証拠が監査意見表明のための基礎を得るのに十分かつ適切であると判断している。

その他の情報

取締役会は、年次報告書を構成するその他の情報（財務書類およびそれに対する我々の報告書は含まれない。）に関して責任を負う。

財務書類に対する我々の意見は、その他の情報を対象としておらず、我々は、その他の情報に対していかなる形式の結論の保証も表明しない。

財務書類の監査に関する我々の責任は、その他の情報を精読し、当該情報が、財務書類または我々が監査で入手した知識と著しく矛盾していないか、もしくは重要な虚偽表示があると思われるかについて検討することである。我々が実施した調査に基づき、当該情報に重要な虚偽表示があるという結論に達した場合、我々はその事実を報告する義務がある。この点に関し、我々に報告すべき事項はない。

取締役会の責任

取締役会は、財務書類の作成および表示に関するルクセンブルグの法令上の要件に準拠して、当財務書類の作成および公正表示、ならびに不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、重要な虚偽表示がない財務書類を作成するために必要であると取締役会が決定する内部統制に関して責任を負う。

財務書類の作成において、取締役会は、会社が継続企業として存続する能力を評価し、それが適用される場合には、取締役会が会社の清算または運用の中止を意図している、もしくは現実的にそれ以外の選択肢がない場合を除き、継続企業の前提に関する事象を適宜開示し、継続企業の会計基準を使用する責任を負う。

財務書類の監査に関する「公認の監査人」の責任

我々の監査の目的は、不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、財務書類に全体として重要な虚偽表示がないかどうかにつき合理的な保証を得ること、および監査意見を含む承認された法定監査人の報告書を発行することである。合理的な保証は高度な水準の保証ではあるが、2016年7月23日法およびルクセンブルクのC S S Fが採用したI S A sに準拠して行われる監査が、重要な虚偽表示を常に発見することを保証するものではない。虚偽表示は不正または誤謬により生じることがあり、重要とみなされるのは、単独または全体として、当該財務書類に基づく利用者の経済的意思決定に影響を及ぼすことが合理的に予想される場合である。

2016年7月23日法およびルクセンブルクのC S S Fが採用したI S A sに準拠した監査の一環として、監査全体を通じて、我々は専門的判断を下し、職業的懐疑心を保っている。

また、以下も実行する。

- ・不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、財務書類の重要な虚偽表示のリスクを認識および評価し、それらのリスクに対応する監査手続を策定および実行し、我々の監査意見表明のための基礎として十分かつ適切な監査証拠を得る。不正による重要な虚偽表示は共謀、偽造、意図的な削除、不正表示または内部統制の無効化によることがあるため、誤謬による重要な虚偽表示に比べて、見逃すリスクはより高い。
- ・会社の内部統制の有効性についての意見を表明するためではなく、状況に適した監査手続を策定するために、監査に関する内部統制についての知識を得る。
- ・使用される会計方針の適切性ならびに取締役会が行った会計上の見積りおよび関連する開示の合理性を評価する。
- ・取締役会が継続企業の前提の会計基準を採用した適切性および、入手した監査証拠に基づき、会社が継続企業として存続する能力に重大な疑義を生じさせる可能性のある事象または状況に関連する重要な不確実性の有無について結論を下す。重要な不確実性が存在するという結論に達した場合、我々は、当報告書において、財務書類における関連する開示に対して注意喚起し、当該開示が不十分であった場合は、監査意見を修正する義務がある。我々の結論は、当報告書の日付までに入手した監査証拠に基づく。しかし、将来の事象または状況が、会社が継続企業として存続しなくなる原因となることがある。
- ・開示を含む財務書類の全体的な表示、構成および内容について、また、財務書類が、適正表示を実現する方法で対象となる取引および事象を表しているかについて評価する。

我々は統治責任者に、特に、計画した監査の範囲および実施時期、ならびに我々が監査中に特定した内部統制における重大な不備を含む重大な監査所見に関して報告する。

ルクセンブルグ、2018年6月5日

ケーピーエムジー・ルクセンブルグ・ソシエテ・コーポラティブ
公認の監査法人

ビクター・チャン・イン

（財務書類については、原文（英語版）のみが独立監査人によって監査されている。関係する監査報告書が言及しているのは、原文（英語版）のみである。財務書類の原文（英語版）の翻訳は、管理会社の取締役会の責任において作成されたものであり、独立監査人により検討または検証されていない。監査報告書および/または財務書類の原文（英語版）と日本文の間に相違があった場合には、原文（英語版）が優先される。）

To the Shareholders of
SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A.
2, rue Hildegard von Bingen
L-1282 Luxembourg

REPORT OF THE REVISEUR D'ENTREPRISES AGREE

Report on the audit of the annual accounts

Opinion

We have audited the annual accounts of SMBC Nikko Investment Fund Management Company S.A. (the “Company”), which comprise the balance sheet as at March 31, 2018, and the profit and loss account for the year then ended, and notes to the annual accounts, including a summary of significant accounting policies.

In our opinion, the accompanying annual accounts give a true and fair view of the financial position of the Company as at March 31, 2018, and of the results of its operations for the year then ended in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation and presentation of the annual accounts.

Basis for Opinion

We conducted our audit in accordance with the Law of 23 July 2016 on the audit profession (“Law of 23 July 2016”) and with International Standards on Auditing (“ISAs”) as adopted for Luxembourg by the “Commission de Surveillance du Secteur Financier” (“CSSF”). Our responsibilities under the Law of 23 July 2016 and ISAs are further described in the «Responsibilities of “Réviseur d’Entreprises agréé” for the audit of the annual accounts» section of our report. We are also independent of the Company in accordance with the International Ethics Standards Board for Accountants’ Code of Ethics for Professional Accountants (“IESBA Code”) as adopted for Luxembourg by the CSSF together with the ethical requirements that are relevant to our audit of the annual accounts, and have fulfilled our other ethical responsibilities under those ethical requirements. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Other information

The Board of Directors is responsible for the other information. The other information comprises the information stated in the annual report but does not include the annual accounts and our report of “Réviseur d’Entreprises agréé” thereon.

Our opinion on the annual accounts does not cover the other information and we do not express any form of assurance conclusion thereon.

In connection with our audit of the annual accounts, our responsibility is to read the other information and, in doing so, consider whether the other information is materially inconsistent with the annual accounts or our knowledge obtained in the audit or otherwise appears to be materially misstated. If, based on the work we have performed, we conclude that there is a material misstatement of this other information, we are required to report this fact. We have nothing to report in this regard.

Responsibilities of the Board of Directors

The Board of Directors is responsible for the preparation and fair presentation of these annual accounts in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation and presentation of the annual accounts, and for such internal control as the Board of Directors determines is necessary to enable the preparation of annual accounts that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the annual accounts, the Board of Directors is responsible for assessing the Company’s ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless the Board of Directors either intends to liquidate the Company or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

Responsibilities of the “Réviseur d’Entreprises agréé” for the audit of the annual accounts

The objectives of our audit are to obtain reasonable assurance about whether the annual accounts as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue a report of the “Réviseur d’Entreprises agréé” that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with the Law of 23 July 2016 and with ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these annual accounts.

As part of an audit in accordance with the Law of 23 July 2016 and with ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF, we exercise professional judgment and maintain professional skepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the annual accounts, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Company’s internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by the Board of Directors.
- Conclude on the appropriateness of Board of Directors’ use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Company’s ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our report of “Réviseur d’Entreprises agréé” to the related disclosures in the annual accounts or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our report of “Réviseur d’Entreprises agréé”. However, future events or conditions may cause the Company to cease to continue as a going concern.
- Evaluate the overall presentation, structure and content of the annual accounts, including the disclosures, and whether the annual accounts represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

Luxembourg, June 5, 2018

KPMG Luxembourg
Société coopérative
Cabinet de révision agréé

Victor Chan Yin

（ ）上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は本書提出代理人が別途保管しています。

独立監査人の監査報告書

日興グローバル・ファンズの受託会社御中

監査意見

我々は、日興グローバル・ファンズ（以下「ファンド」という。）および各サブ・ファンドの2017年10月31日現在の純資産計算書、統計情報および投資有価証券明細表、同日に終了した年度の損益計算書および純資産変動計算書（すべて日本円で表示）（以下、総称して「財務書類」という。）、ならびに重要な会計方針の概要およびその他の財務書類に対する注記で構成される、添付の財務書類について監査を行った。

我々の意見では、添付の財務書類は、財務書類の作成に関するルクセンブルグにおいて一般に認められた会計原則に準拠して、ファンドおよび各サブ・ファンドの2017年10月31日現在の財務状態、ならびに同日に終了した年度の運用実績および純資産の変動について真実かつ公正に表示しているものと認める。

意見の根拠

我々は、国際監査基準（以下「I S A s」という。）に準拠して監査を行った。当該基準の下での我々の責任については、本報告書中の「財務書類の監査に関する監査人の責任」の項において詳述されている。我々は国際会計士倫理基準審議会の職業会計士の倫理規程（以下「I E S B A規定」という。）に従ってファンドから独立した立場にあり、我々はI E S B A規定に従って他の倫理的な義務も果たしている。我々は、我々が入手した監査証拠が監査意見表明のための基礎を提供するのに十分かつ適切であると判断している。

その他の情報

受託会社および管理会社は、年次報告書に含まれる情報で構成されるその他の情報（財務書類、財務書類に対する注記およびそれに対する我々の監査報告書は含まれない）に関して責任を負う。

財務書類に対する我々の意見は、その他の情報を対象としておらず、我々は、その他の情報に対していかなる形式の結論の保証も表明しない。

財務書類の監査に関する我々の責任は、その他の情報を精読し、当該情報が、財務書類もしくは我々が監査で入手した知識と著しく矛盾していないか、または重要な虚偽表示があると思われるかについて検討することである。我々が実施した調査に基づき、当該情報に重要な虚偽表示があるという結論に達した場合、我々はその事実を報告する義務がある。この点に関し、我々に報告すべき事項はない。

財務書類に対する受託会社および管理会社の責任

受託会社および管理会社は、ルクセンブルグにおいて一般に認められた会計原則に準拠して当財務書類の作成および適正表示、ならびに不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、重要な虚偽表示がない財務書類を作成するために必要であると経営陣が決定する内部統制に関して責任を負う。

財務書類の作成において、経営陣は、ファンドが継続企業として存続する能力を評価し、それが適用される場合には、経営陣がファンドの清算または運用の中止を意図している、もしくは現実的にそれ以外の選択肢がない場合を除き、継続企業の前提に関する事象を適宜開示し、継続企業の会計基準を使用する責任を負う。

統治責任者は、ファンドの財務報告プロセスの監督に責任を負う。

財務書類の監査に関する監査人の責任

我々の目的は、不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、財務書類に全体として重要な虚偽表示がないかどうかにつき合理的な保証を得ること、および監査意見を含む報告書を発行することである。合理的な保証は高度な水準の保証ではあるが、I S A s に準拠して行われる監査が、重要な虚偽表示を常に発見することを保証するものではない。虚偽表示は不正または誤謬により生じることがあり、単独でまたは全体として、当該財務書類に基づく利用者の経済的意思決定に影響を及ぼすことが合理的に予想される場合に、重要とみなされる。

I S A s に準拠した監査の一環として、監査中、我々は専門的判断を下し、職業的懐疑心を保っている。また、以下も実行する。

- ・不正または誤謬のいずれに起因するかを問わず、財務書類の重要な虚偽表示のリスクを認識および評価し、それらのリスクに対応する監査手続を策定および実行し、我々の監査意見表明のための基礎として十分かつ適切な監査証拠を得る。不正による重要な虚偽表示は共謀、偽造、意図的な削除、不正表示または内部統制の無効化によることがあるため、誤謬による重要な虚偽表示に比べて、見逃すリスクはより高い。
- ・ファンドの内部統制の有効性についての意見を表明するためではなく、状況に適した監査手続を策定するために、監査に関する内部統制についての知識を得る。
- ・使用される会計方針の適切性ならびに経営陣が行った会計上の見積りおよび関連する開示の合理性を評価する。
- ・経営陣が継続企業の前提の会計基準を採用した適切性および、入手した監査証拠に基づき、ファンドが継続企業として存続する能力に重大な疑義を生じさせる可能性のある事象または状況に関連する重要な不確実性の有無について結論を下す。重要な不確実性が存在するという結論に達した場合、我々は、当報告書において、財務書類における関連する開示に対して注意喚起し、当該開示が不十分であった場合は、監査意見を修正する義務がある。我々の結論は、当報告書の日付までに入手した監査証拠に基づく。しかし、将来の事象または状況が、ファンドが継続企業として存続しなくなる原因となることがある。
- ・開示を含む財務書類の全体的な表示、構成および内容について、また、財務書類が、適正表示を実現する方法で対象となる取引および事象を表しているかについて評価する。

我々は統治責任者に、特に、計画した監査の範囲および実施時期、ならびに我々が監査中に特定した内部統制における重大な不備を含む重大な監査所見に関して報告する。

デロイト・アンド・トウシュ

ケイマン諸島

2018年4月9日

（財務書類については、原文（英語版）のみが独立監査人によって監査されている。関係する監査報告書が言及しているのは、原文（英語版）のみである。財務書類の原文（英語版）の翻訳は、管理会社の取締役会の責任において作成されたものであり、独立監査人により検討または検証されていない。監査報告書および／または財務書類の原文（英語版）と日本語の間に相違があった場合には、原文（英語版）が優先される。）

Independent Auditors' Report

To the Trustee of Nikko Global Funds

Opinion

We have audited the accompanying financial statements of Nikko Global Funds (the “Trust”) and each of its Series Trusts, which comprise the statements of net assets, the statistical information and the schedules of investments as at October 31, 2017 and the statements of operations and changes in net assets for the year then ended (all expressed in Japanese Yen) (together “the financial statements”) and a summary of significant accounting policies and other notes to the financial statements.

In our opinion, the accompanying financial statements give a true and fair view of the financial position of the Trust and of each of its Series Trusts as at October 31, 2017, and of the results of their operations and changes in their net assets for the year then ended in accordance with generally accepted accounting principles in Luxembourg relating to the preparation of the financial statements.

Basis for Opinion

We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing (ISAs). Our responsibilities under those standards are further described in the *Auditors' Responsibilities for the Audit of the Financial Statements* section of our report. We are independent of the Trust in accordance with the International Ethics Standards Board for Accountants' *Code of Ethics for Professional Accountants* (IESBA Code), and we have fulfilled our other ethical responsibilities in accordance with the IESBA Code. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Other Information

The Trustee and the Manager are responsible for the other information. The other information comprises the information included in the annual report, but does not include the financial statements, the notes to the financial statements and our auditors' report thereon.

Our opinion on the financial statements does not cover the other information and we do not express any form of assurance conclusion thereon.

In connection with our audit of the financial statements, our responsibility is to read the other information and, in doing so, consider whether the other information is materially inconsistent with the financial statements or our knowledge obtained in the audit or otherwise appears to be materially misstated. If, based on the work we have performed, we conclude that there is a material misstatement of this other information, we are required to report that fact. We have nothing to report in this regard.

Responsibilities of the Trustee and the Manager for the financial statements

The Trustee and the Manager are responsible for the preparation and fair presentation of the financial statements in accordance with generally accepted accounting principles in Luxembourg, and for such internal control as management determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, the management is responsible for assessing the Trust's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless management either intends to liquidate the Trust or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

Those charged with governance are responsible for overseeing the Trust's financial reporting process.

Auditors' Responsibility for the Audit of the Financial Statements

Our objectives are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue an auditors' report that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with ISAs will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with ISAs, we exercise professional judgment and maintain professional scepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Trust's internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by management.
- Conclude on the appropriateness of management's use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Trust's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our auditors' report to the related disclosures in the financial statements or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our auditors' report. However, future events or conditions may cause the Trust to cease to continue as a going concern.
- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

Deloitte & Touche

April 9, 2018

() 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は本書提出代理人が別途保管している。